

# 平成25年度グリーン購入法に関するアンケート調査

## 集計・分析結果

平成26年2月

## 目次

1. 調査概要.....	1
1.1 調査の目的.....	1
1.2 調査対象と調査方法.....	1
1.3 調査票の構成.....	1
1.4 回答の概要.....	4
2. 調査結果.....	6
2.1 グリーン購入の実施状況.....	6
2.2 グリーン購入の取組の位置付け.....	8
2.3 基本方針の改定状況.....	10
2.4 基本方針の策定予定.....	11
2.5 基本方針を策定するための条件.....	12
2.6 グリーン購入の取組効果の実感.....	13
2.7 グリーン購入の成功要因.....	14
2.8 グリーン購入の実施上の課題.....	16
2.9 分野ごとのグリーン購入の実施上の課題.....	18
2.10 グリーン購入時の参考情報.....	39
2.11 判断の基準を満たした製品の購入状況.....	40
2.12 分野ごとのグリーン購入の実施規模と実績把握.....	59
2.13 分野ごとの調達体制.....	101
2.14 基本方針や調達実績の公表状況.....	120
2.15 公表手段.....	122
2.16 グリーン購入の効果確認.....	123
2.17 グリーン購入の実施上の課題.....	125
2.18 基本方針の策定予定.....	127
2.19 基本方針を策定するための条件.....	128
2.20 意見・要望.....	129
3. 分析.....	131
3.1 成功要因の分析.....	131
3.2 課題要因の分析.....	133
3.3 判断基準を満たした製品の購入状況と各種課題との相関関係.....	137
3.4 グリーン購入の「実施規模」と各種課題との相関関係.....	138
4. まとめ.....	139

## 1. 調査概要

### 1.1 調査の目的

グリーン購入（環境に配慮した物品やサービスを優先的に購入すること）を広く普及・拡大する上で、地方公共団体が果たす役割は非常に大きく、一層の取組の推進が求められている。

本調査は、地方公共団体におけるグリーン購入の実施状況を調査し、今後のグリーン購入の推進方策検討の基礎資料とすることを目的として実施した。

### 1.2 調査対象と調査方法

#### ◆調査対象

地方公共団体（環境担当部局または調達担当部局）

（1,789 地方公共団体 [47 都道府県、20 政令市、790 区市、932 町村] 平成 25 年 9 月 1 日時点）

#### ◆調査時期

平成 25 年 9 月～平成 25 年 10 月

#### ◆調査方法

宅配便にて調査票を配布し、紙の調査票を郵送で返送もしくはインターネット経由でダウンロードした電子調査票を E メールにより返送のあった回答を集計。（問 1、問 2、問 3、問 4-1、問 8、問 11、問 15、問 16 については電話ヒアリング及び FAX での回答も含む。）

### 1.3 調査票の構成

調査票の設問内容は表 1-1 のとおりで、調査票の全体構成は図 1-1 のとおりである。

表 1-1 調査票の構成

分類	設問内容	新規/継続	昨年度からの変更点
取組状況	問1：グリーン購入の実施状況	新規	
	問2：グリーン購入の取組の位置づけ	継続	循環型社会形成に資する計画を追加
	問3：基本方針の改定状況	継続	独自の調達方針以外の取組も回答の対象とする
	問4-1：基本方針の策定予定	継続	
	問4-2：基本方針を策定するための条件	新規	昨年度までは調達方針を策定できない理由を調査
	問5：グリーン購入の取組効果の実感	新規	
	問6：グリーン購入の成功要因	新規	
	問7：グリーン購入の実施上の課題	継続	課題の選択肢を集約
情報収集	問8：分野ごとのグリーン購入の実施上の課題	継続	課題の選択肢を集約
	問9：グリーン購入時の参考情報	継続	具体的なラベルの種類に関する設問は削除
実績把握	問10：判断の基準を満たした製品の購入状況	継続	選択肢①を追加
	問11：分野ごとのグリーン購入の実施規模と実績把握	継続	
調達体制	問12：分野ごとの調達体制	新規	
基本方針、調達実績の公表	問13-1：基本方針や調達実績の公表状況	継続	
	問13-2：公表手段	継続	
効果確認	問14：グリーン購入の効果確認	継続	「購入時に期待した効果」、「効果があったと思う」、「定量的に効果を把握」の3段階で回答するように修正
取組上の課題	問15：グリーン購入の実施上の課題	継続	問1で「グリーン購入を実施していない」と回答された団体に対する設問
	問16：基本方針の策定予定	新規	
	問17：基本方針を策定するための条件	新規	
意見・要望	問18：意見・要望	継続	

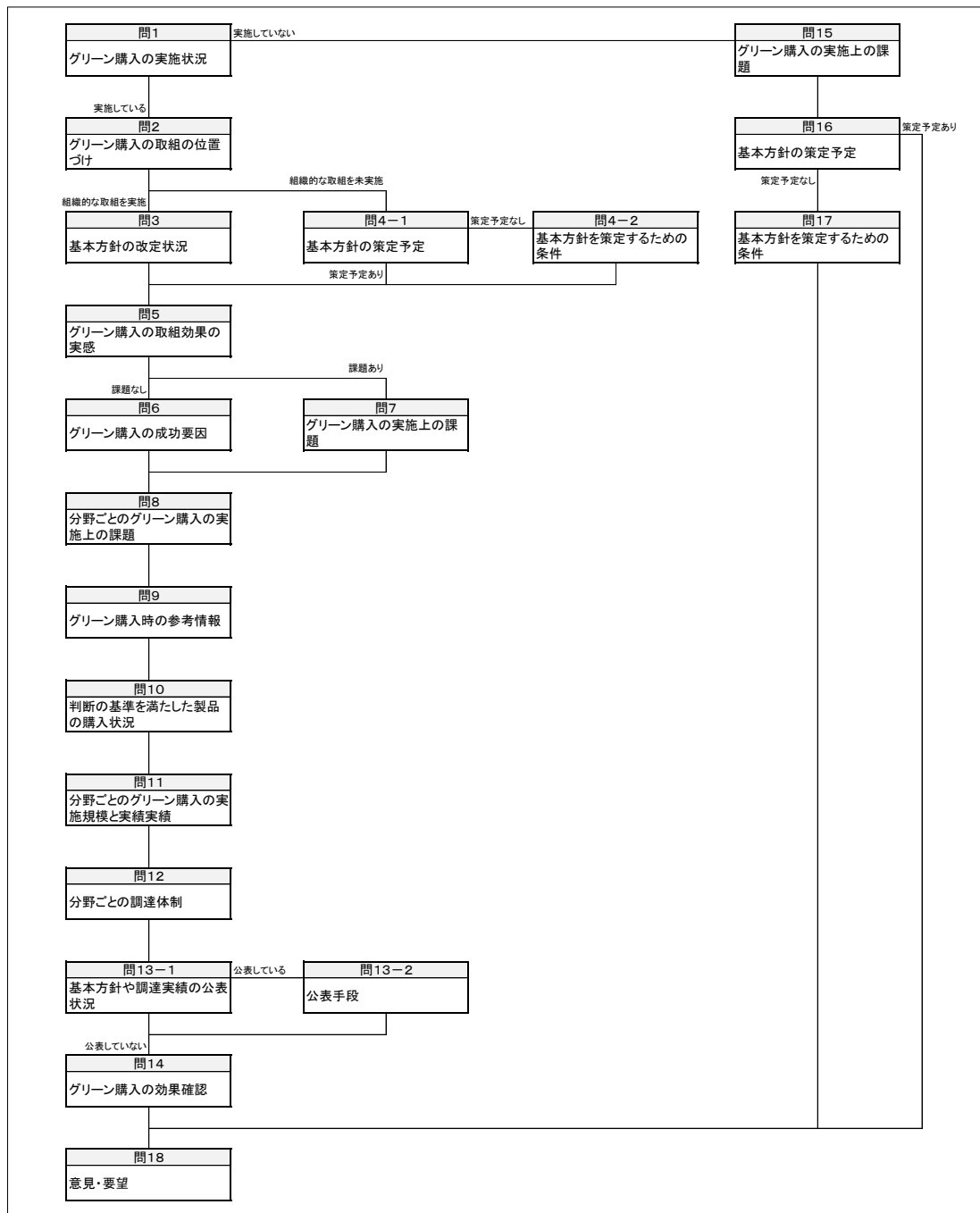


図 1 - 1 回答のフロー

#### 1.4 回答の概要

回答数は1,706(FAX等による簡易回答数除く)、回答率は95.4%であった。団体の規模別及び都道府県別の回答数及び回答率は表1-2及び表1-3のとおりである。

表1-2 規模別回答状況

団体の分類	調査票送付数			回答数			回答率		
	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
都道府県 ・政令市	66	67	67	66 (66)	67 (67)	67 (67)	100% (100%)	100% (100%)	100% (100%)
区市	790	790	790	655 (754)	692 (766)	767 (767)	82.9% (95.4%)	87.6% (97.0%)	97.1% (97.1)
町村	937	932	932	614 (802)	655 (832)	872 (884)	65.5% (85.6%)	70.2% (89.3%)	93.6% (94.8)
合計	1,793	1,789	1,789	1,335 (1,622)	1,414 (1,665)	1,706 (1,718)	74.5% (90.5%)	79.0% (93.1%)	95.4% (96.0%)



## 2. 調査結果

### 2.1 グリーン購入の実施状況

問1. 貴団体におけるグリーン購入の実施有無について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

【選択肢】

- ①グリーン購入を実施している
- ②意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている
- ③グリーン購入を全く実施していない

【設問の趣旨】（新規）

グリーン購入の実施の有無を明確に区分して把握する。

【結果概要】

全体で見ると、「グリーン購入を実施している」が60.9%で、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と合わせると90%となっている。「グリーン購入を全く実施していない」は10.0%となっている。

規模別では、都道府県・政令市は「グリーン購入を実施している」が100%となっている一方で、町村は44.5%にとどまっている。

表 2-1 グリーン購入の実施状況

団体の分類	件数	グリーン購入を実施している	意識しての実施ではないが一部の品目でグリーン購入が実施されている	グリーン購入を全く実施していない
合計	1718	1046 60.9%	500 29.1%	172 10.0%
都道府県、政令市	67	67 100.0%	-	-
区市	767	586 76.4%	159 20.7%	22 2.9%
町村	884	393 44.5%	341 38.6%	150 17.0%

※表中の件数は、FAX等による簡易回答も含む。

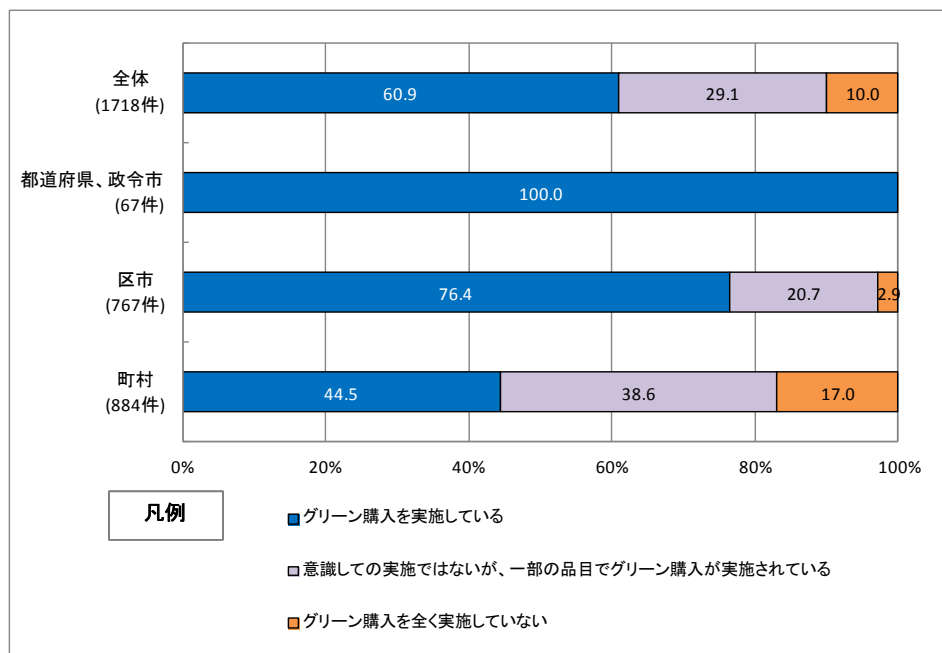


図 2-1 グリーン購入の実施有状況



また地域別では、概ね全国的にグリーン購入が実施されており、地域による取組の差は少ないものの、東北、九州で「グリーン購入を全く実施していない」が15%を超えている。

表 2-2 グリーン購入の実施状況（地域別）

地域	件数	グリーン購入を実施している	意識しているが、一部の品目では実施されていない	グリーン購入を全く実施していない
合計	1718	1046 60.9%	500 29.1%	172 10.0%
北海道	173	103 59.5%	59 34.1%	11 6.4%
東北	220	106 48.2%	79 35.9%	35 15.9%
関東	410	281 68.5%	99 24.1%	30 7.3%
中部	251	170 67.7%	63 25.1%	18 7.2%
近畿	194	122 62.9%	52 26.8%	20 10.3%
中国・四国	204	123 60.3%	70 34.3%	11 5.4%
九州	266	141 53.0%	78 29.3%	47 17.7%

(参考) 地域の区分は次のとおり

地域名	都道府県
北海道	北海道
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、静岡県
中部	富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県
近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国・四国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

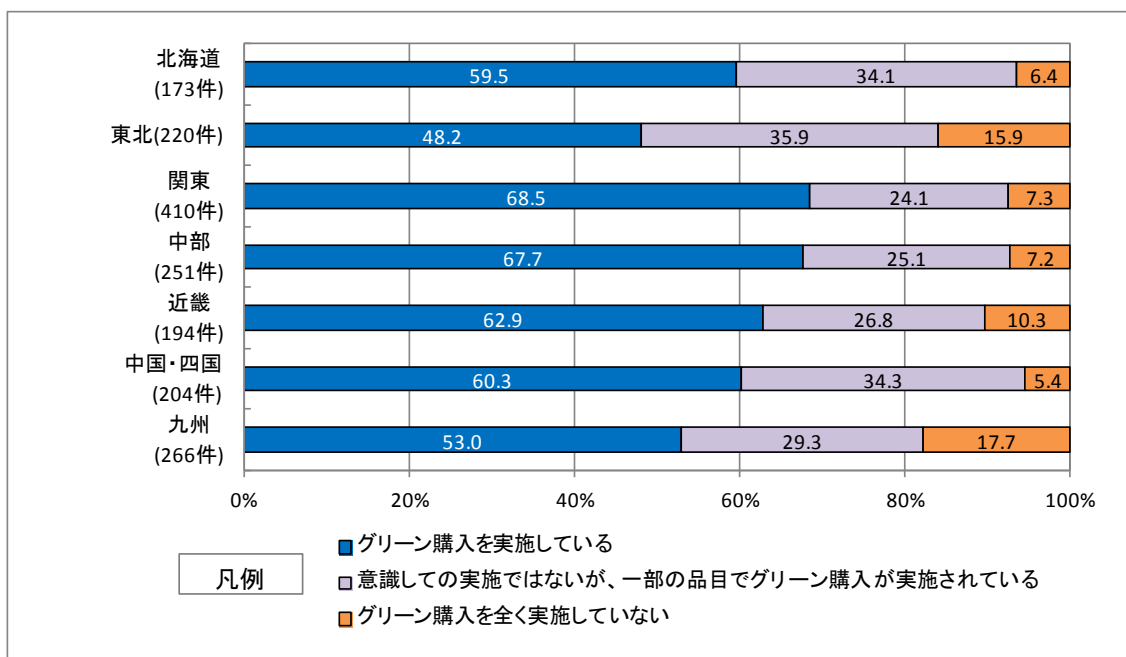


図 2-2 グリーン購入の実施状況（地域別）

【問1から言えること】

- ・グリーン購入は、90%の地方公共団体で実施されている一方で、グリーン購入を全く実施していない地方公共団体も、全体で10%存在している。
- ・規模別では、小規模の地方公共団体が、大規模な地方公共団体に比べて、グリーン購入の取組割合が低い。
- ・地域別では、8~9割の地方公共団体でグリーン購入が実施されており、大きな差は見られない。

## 2.2 グリーン購入の取組の位置付け

問2. 貴団体における以下のようなグリーン購入に関わる組織的な取組について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【選択肢】

- ① 調達方針を策定して取り組んでいる
- ② 環境マネジメントシステムの中でグリーン購入に関する取組を定めている
- ③ 地球温暖化防止に資する計画の中でグリーン購入に関する取組を定めている
- ④ 循環型社会形成に資する計画の中でグリーン購入に関する取組を定めている
- ⑤ 単価契約仕様書などの調達に関わる文書にグリーン購入の基準を定めている
- ⑥ グリーン購入担当者の業務マニュアルの中で、体制や手順を定め、グリーン購入に取り組んでいる
- ⑦ その他
- ⑧ グリーン購入に取り組むことを各部署へ通達している
- ⑨ グリーン購入担当を部署ごとに選任している
- ⑩ 1～9に当てはまるものはない

【設問の趣旨】(継続、一部修正)

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、グリーン購入の取組の位置付けを把握する(複数回答あり)。

※今年度より選択肢④を追加。

【結果概要】

全体で見ると、「地球温暖化防止に資する計画(地球温暖化対策実行計画等)の中でグリーン購入に関する取組を定めている」が40.6%と最も高く、次いで「調達方針を策定して取り組んでいる」が27.6%、「グリーン購入に取り組むことを各部署へ通達している」が26.8%となっている。

規模別では、都道府県・政令市は「調達方針を策定して取り組んでいる」が98.5%と最も高く、「地球温暖化防止に資する計画(地球温暖化対策実行計画等)の中でグリーン購入に関する取組を定めている」が67.2%、「グリーン購入に取り組むことを各部署へ通達している」が50.7%、「環境マネジメントシステムの中でグリーン購入に関する取組を定めている」が49.3%と続く。区市では「地球温暖化防止に資する計画の中でグリーン購入に関する取組を定めている」が47.7%と最も高く、「調達方針を策定して取り組んでいる」が39.1%、「グリーン購入に取り組むことを各部署へ通達している」が28.7%、「単価契約仕様書などの調達に関わる文書にグリーン購入の基準を定めている」が22.3%、「環境マネジメントシステムの中でグリーン購入に関する取組を定めている」が19.7%と続く。町村は「地球温暖化防止に資する計画(地球温暖化対策実行計画等)の中でグリーン購入に関する取組を定めている」が31.1%と最も高く、「グリーン購入に取り組むことを各部署へ通達している」が22.8%、「調達方針を策定して取り組んでいる」が9.5%と続く。

このように基本方針の策定は規模別で策定状況が異なるが、温暖化防止に資する計画の中での位置付けと各部署への通達は全ての規模で活用されている。

表 2-3 グリーン購入の組織的な取組

団体の分類	件数	調達方針を策定	環境マネジメントシステム	地球温暖化防止に資する計画	循環型社会形成に資する計画	単価契約仕様書などの調達に関わる文書	グリーン購入担当者の業務マニュアル	その他	グリーン購入に各部署へ通り達組	グリーン購入に選任担当を部署	159に当てはまるもの	無回答
合計	1546	427	212	628	37	232	90	60	415	20	314	4
	100.0%	27.6%	13.7%	40.6%	2.4%	15.0%	5.8%	3.9%	26.8%	1.3%	20.3%	0.3%
都道府県、政令市	67	66	33	45	13	15	9	1	34	3	-	-
	100.0%	98.5%	49.3%	67.2%	19.4%	22.4%	13.4%	1.5%	50.7%	4.5%	-	-
区市	745	291	147	355	19	166	64	21	214	12	74	-
	100.0%	39.1%	19.7%	47.7%	2.6%	22.3%	8.6%	2.8%	28.7%	1.6%	9.9%	-
町村	734	70	32	228	5	51	17	38	167	5	240	4
	100.0%	9.5%	4.4%	31.1%	0.7%	6.9%	2.3%	5.2%	22.8%	0.7%	32.7%	0.5%

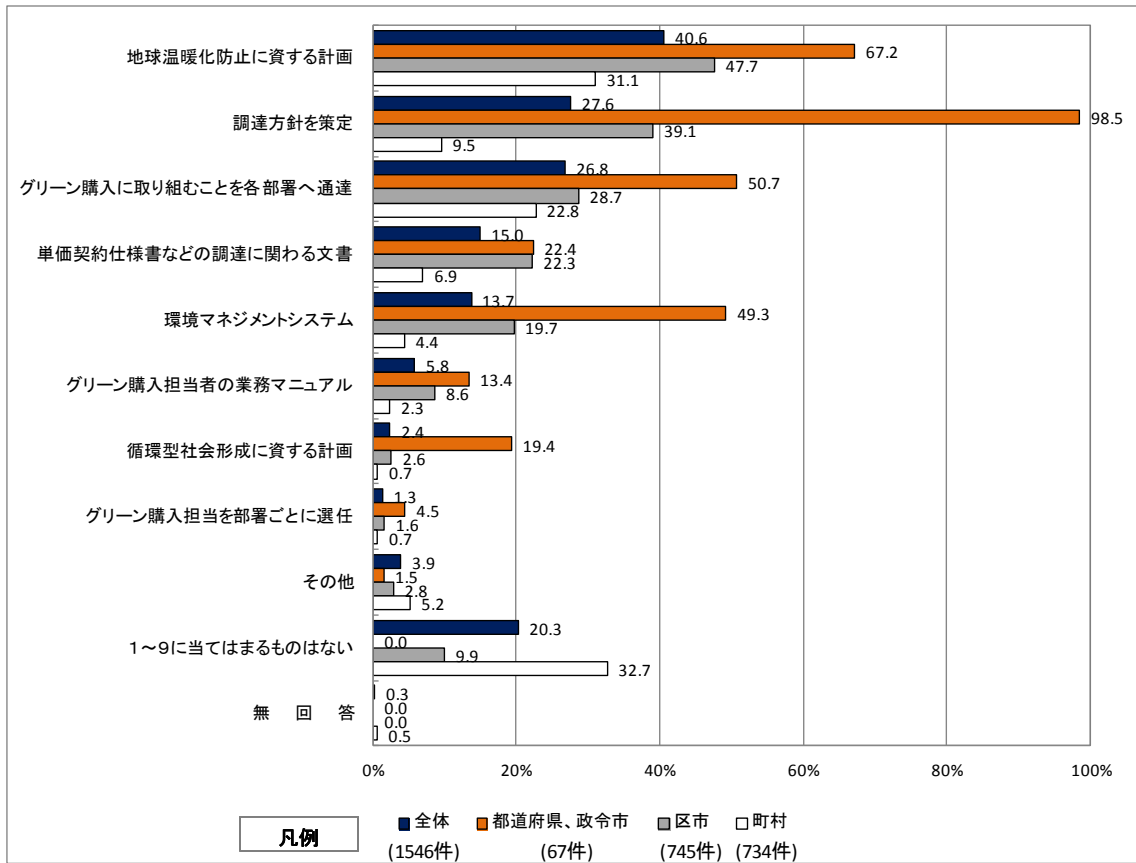


図 2-3 グリーン購入の組織的な取組

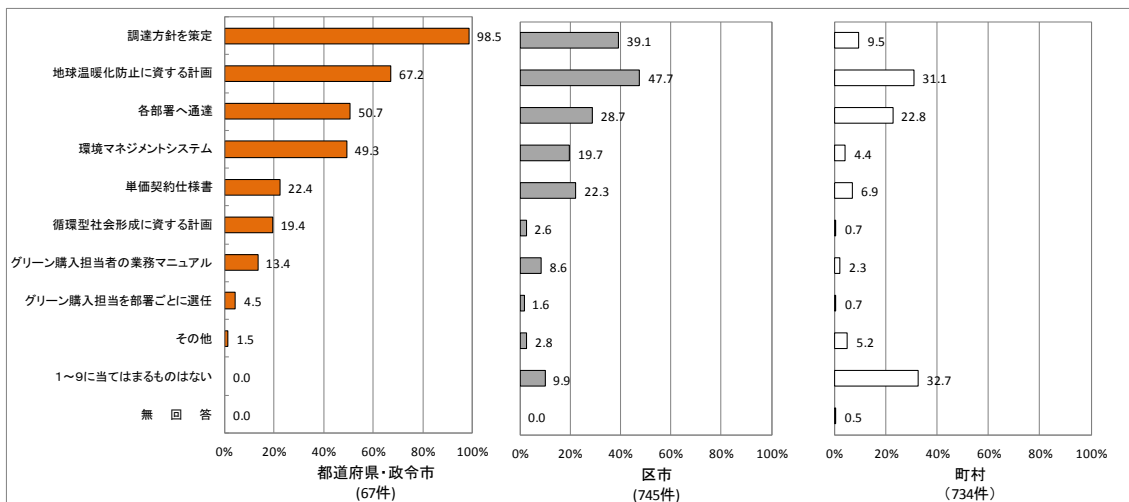


図 2-4 グリーン購入の組織的な取組（規模別）

【問2から言えること】

- ・グリーン購入の取組の位置付けは、基本方針を策定する他に、地球温暖化防止に資する計画の中での位置付けや各部署へ通達が規模に関係なく多くの地方公共団体で実施されている。
- ・規模別では、都道府県ではほとんど全てが調達方針を策定しているが、規模が小さくなるにつれ、調達方針を策定している割合は少なくなっている。
- ・小規模な地方公共団体では地球温暖化防止に資する計画の中での位置付けや各部署へ通達の取組の割合が高く、基本方針を策定せずに実質的にグリーン購入を行っていると考えられる。

## 2.3 基本方針の改定状況

**問3. 貴団体における調達方針等について、あてはまるもの一つに○をつけてください。**

【選択肢】

- ① 毎年度改定している
- ② 必要に応じ改定している
- ③ 改定の予定はない

【設問の趣旨】(継続)

問2にて基本方針を策定している地方公共団体(1,065団体)に対し、基本方針の改定頻度について把握する。

【結果概要】

全体で見ると、「毎年度改定している」は15.6%、「必要に応じ改定している」は28.9%で、「改定の予定はない」が53.5%と最も高い。

規模別では、都道府県・政令市は79.1%が毎年改定しているが、規模が小さくなるにつれ毎年改定している割合が少なくなっている。

表 2-4 調達方針等の改定状況

団体の分類	件数	毎年度改定している	必要に応じ改定している	改定の予定はない	無回答
合計	1065	166	308	570	21
	100.0%	15.6%	28.9%	53.5%	2.0%
都道府県、政令市	67	53	10	4	-
	100.0%	79.1%	14.9%	6.0%	-
区市	623	103	199	313	8
	100.0%	16.5%	31.9%	50.2%	1.3%
町村	375	10	99	253	13
	100.0%	2.7%	26.4%	67.5%	3.5%

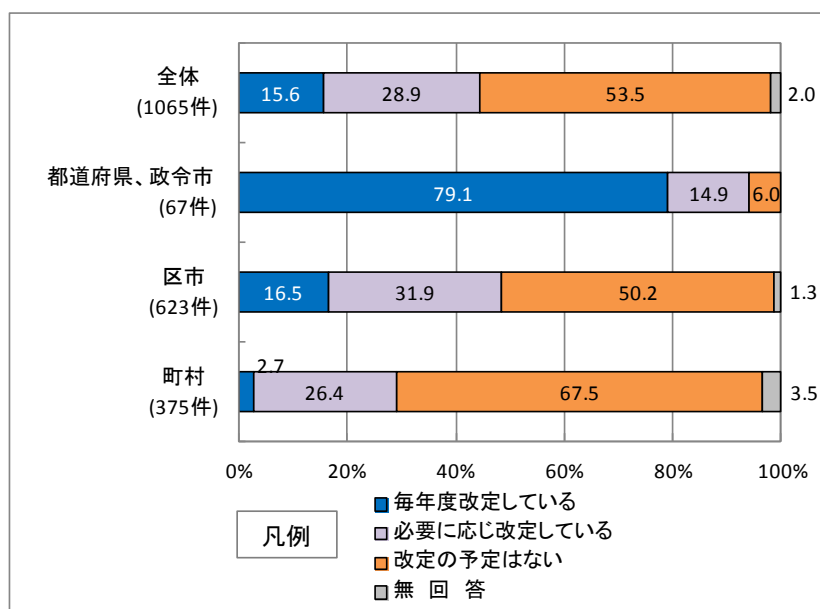


図 2-5 調達方針等の改定状況

【問3から言えること】

- ・基本方針の改定状況は、約半数の地方公共団体が基本方針を毎年又は必要に応じて改定しているが、半数以上の地方公共団体においては「改定の予定はない」とされている。
- ・規模別では、規模が小さくなるにつれ、「毎年改定している」の割合が少なく、「改定の予定はない」の割合が多くなっている。
- ・一度策定された基本方針が見直されずに利用されていると考えられる。

## 2.4 基本方針の策定予定

問4-1. 貴団体における調達方針等の策定の予定について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

【選択肢】

- ① 今後、策定予定
- ② 具体的な策定予定はないが、今後策定したい
- ③ 策定予定なし

【設問の趣旨】(継続)

問2にて基本方針を策定していない地方公共団体(472団体、都道府県・政令市は該当なし)に対し基本方針の策定予定を把握する。

【結果概要】

全体でみると、「策定予定なし」が64.2%と高く、「今後、策定予定」は2.3%で、「具体的な策定予定はないが、今後策定したい」を合わせても5割に満たない。

規模別でも、区市、町村ともに全体の傾向と同様である。

表 2-5 調達方針等の策定予定

団体の分類	件数	今後、策定予定	具体的な策定予定はないが、今後策定したい	策定予定なし	無回答
合計	472	11	151	303	7
	100.0%	2.3%	32.0%	64.2%	1.5%
都道府県、政令市	該当なし	-	-	-	-
区市	120	3	35	80	2
	100.0%	2.5%	29.2%	66.7%	1.7%
町村	352	8	116	223	5
	100.0%	2.3%	33.0%	63.4%	1.4%

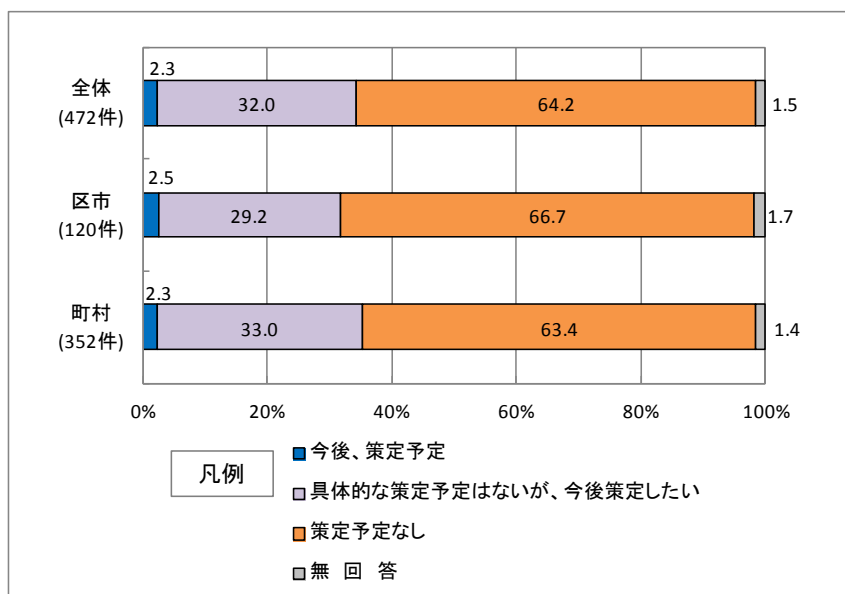


図 2-6 調達方針等の改定予定

【問4-1から言えること】

・現時点で基本方針を策定できていない団体においては、6割以上の団体において「策定予定なし」と回答されており、今後近々に基本方針を策定されるとは考えにくい。

## 2.5 基本方針を策定するための条件

**問4-2. どのような条件が整えば調達方針等を策定できますか。ご自由にご回答ください。**

自由回答方式

### 【設問の趣旨】（新規）

問4-1にて基本方針の策定予定がない地方公共団体（454団体）に対し、基本方針を策定するための条件を把握する。

### 【結果概要】

計 278 件の意見が寄せられ、「人員不足の解消」「職員数の増加」「担当者の負担の軽減」といった〈人的余裕があること〉という条件の回答が目立った。この他には、「それぞれの担当者の意識が高まること」「有効な調達方針について担当者が理解する必要がある」のような〈担当者や組織全体の意識や理解が向上すること〉という条件、「調達方針作成マニュアル・雛形等の情報提供」といった〈参考となる情報があること〉という条件、「安価な製品が揃った場合、検討する」といった〈グリーン購入関連製品の価格の競争性〉という条件、「全庁的に物品調達を一元的に把握、管理する部署が必要」といった〈一括管理する体制が整えられること〉という条件が多く寄せられた。

表 2-6 調達方針等を策定できる条件

回答	都道府県・政令市	区市	町村	全体
人的余裕があること	0	17	62	79
担当者や組織全体の意識や理解が向上すること	0	12	25	37
参考となる情報があること	0	1	19	20
グリーン購入関連製品の価格の競争性	0	6	8	14
一括管理する体制が整えられること	0	5	9	14
グリーン購入関連製品の選択基準がわかりやすいこと	0	4	9	13
グリーン購入の実施にメリットがあること	0	2	10	12
財政に余裕があること	0	3	8	11
グリーン購入関連製品の品数が増加すること	0	3	7	10
グリーン購入の実施を強制されること	0	1	4	5
グリーン購入関連製品の品質が良いこと	0	2	2	4
特になし、わからない、策定予定なし	0	8	23	31
その他	0	12	16	28
合計	0	76	202	278
(参考)回答団体数	0	54	162	216

※1つの回答に複数の内容が含まれている場合は、複数意見とみなした。

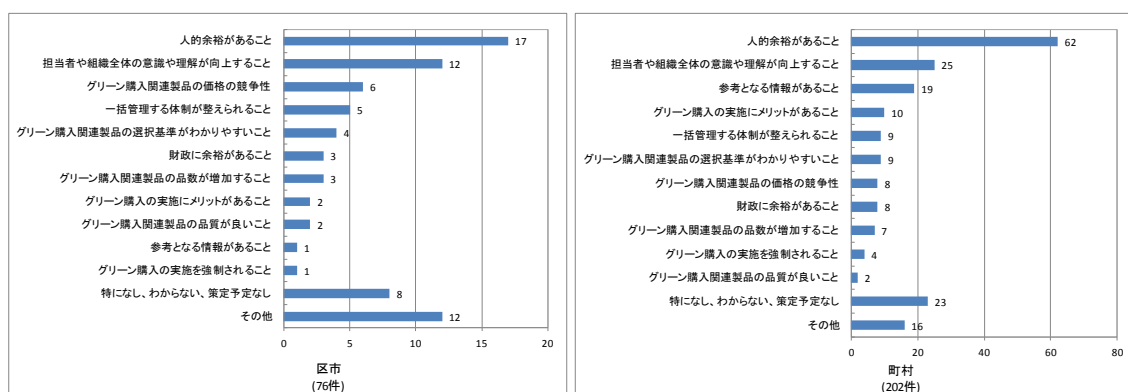


図 2-7 調達方針等を策定できる条件

### 【問4-2から言えること】

・まだ基本方針を策定していない地方公共団体が基本方針を策定するためには、人的負担の軽減、担当者や組織の理解・意識の向上、参考となる情報の提供、一括管理体制の構築、グリーン購入関連製品の価格の競争性、グリーン購入関連製品の選択基準がわかりやすいこと、グリーン購入実施のメリットが必要との意見が多い。

## 2.6 グリーン購入の取組効果の実感

問5. 貴団体におけるグリーン購入の取組状況について、最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

【選択肢】

- ① グリーン購入を実施しており、購入率の向上や品目の拡大を実感できている
- ② グリーン購入を実施しているが、購入率の向上が課題である
- ③ グリーン購入を実施しているが、品目の拡大が課題である
- ④ グリーン購入を実施しているが、担当者の負担の増加が課題である
- ⑤ グリーン購入を実施しているが、担当者のレベルでの実施であり、全体の状況は把握できていない

【設問の趣旨】(新規)

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、グリーン購入を実施する中での効果の実感の有無と課題を把握する。

【結果概要】

全体でみると、「担当者のレベルでの実施であり、全体の状況は把握できていない」が59.1%と最も高く、「購入率の向上や品目の拡大を実感」は10.9%にとどまっている。

規模別では、都道府県・政令市は「購入率の向上や品目の拡大を実感」が56.7%と最も高く、グリーン購入の効果を実感しているが、区市と町村は全体の傾向と同様で、「担当者のレベルでの実施であり、全体の状況は把握できていない」の割合が高く、グリーン購入の効果が組織全体で実感できていない。

表 2-7 グリーン購入の取組による効果と課題

団体の分類	件数	効果を実感 大購入率の向上や品目の拡大	課題				無回答
			購入率の向上が課題	品目の拡大が課題	担当者の負担の増加が課題	担当者のレベルでの実施であり、全体の状況は把握できていない	
合計	1546	168 10.9%	173 11.2%	164 10.6%	112 7.2%	914 59.1%	15 1.0%
都道府県、政令市	67	38 56.7%	13 19.4%	5 7.5%	9 13.4%	2 3.0%	-
区市	745	99 13.3%	114 15.3%	89 11.9%	63 8.5%	377 50.6%	3 0.4%
町村	734	31 4.2%	46 6.3%	70 9.5%	40 5.4%	535 72.9%	12 1.6%

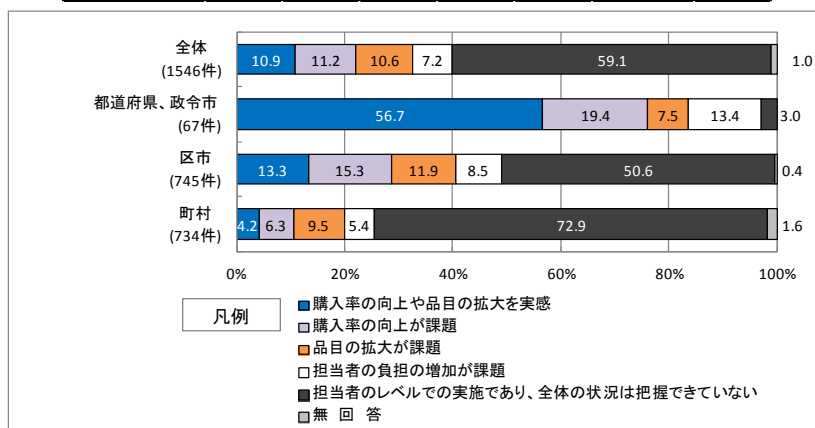


図 2-8 グリーン購入の取組による効果と課題

【問5から言えること】

- ・多くの都道府県・政令市がグリーン購入の取組で効果を実感している。
- ・グリーン購入を実施している地方公共団体においても、グリーン購入の効果を実感しているのは、都道府県・政令市で5割を超えているが、小規模な地方公共団体ではほとんどが実感できていない。
- ・グリーン購入の課題として、都道府県・政令市は「購入率の向上」といった、グリーン購入を実施する中での質の向上を求めた課題が多くなっているのに対し、区市や町村では、「担当者レベルでの実施にとどまっている」といったグリーン購入を実施する際の体制上の課題を抱えていると考えられる。

## 2.7 グリーン購入の成功要因

問6. グリーン購入に関する購入率の向上や品目の拡大が実現できている要因について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【選択肢】

(購入時)

- ① 研修や啓発活動等によりグリーン購入に対する意識が高まっており、積極的なグリーン購入が行われている
- ② 製品リストの作成等により、業務負担増となっていない
- ③ 地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者を把握しており、業務負担増となっていない
- ④ 製品に要求される品質・規格を満たせる業者を把握しており、業務負担増となっていない
- ⑤ グリーン購入に関する購入方法・基準等をまとめた文書を共有できている
- ⑥ 国、また独自のデータベースによる製品検索等のノウハウが身につけており、グリーン購入に関する情報収集が容易にできる
- ⑦ 一括したグリーン購入を行う部署が設置されており、部署ごとの調達担当者の負担が軽減されている
- ⑧ その他

(運用時・その他)

- ⑨ 調達の報告を定期的実施する仕組みがあるため、グリーン購入に対する意識が高まっている
- ⑩ グリーン購入による環境負荷低減等が定量的に把握されており、職員の啓発に繋がっている
- ⑪ グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みを持っており、業務負担増となっていない
- ⑫ 使用時まで含めたトータルコストの削減効果が得られており経済的負担がない
- ⑬ 負担がかからないと判断した品目に限定してグリーン購入を行っている
- ⑭ その他

【設問の趣旨】(新規)

問5において「グリーン購入を実施しており、購入率の向上や品目の拡大を実感できている」と回答した地方公共団体(168団体)に対し、その成功要因について把握する(複数回答あり)。

【結果概要】

全体で見ると、「研修や啓発活動等によりグリーン購入に対する意識が高まっており、積極的なグリーン購入が行われている」が49.4%、「グリーン購入に関する購入方法・基準等をまとめた文書を共有できている」が47.6%、「調達の報告を定期的実施する仕組みがあるため、グリーン購入に対する意識が高まっている」が56.0%と多い。

規模別では、都道府県・政令市と区市については、全体と同様の傾向にあるが、町村では「一括したグリーン購入を行う部署が設置されており、部署ごとの調達担当者の負担が軽減されている」が35.5%と最も高く、ついで「負担がかからないと判断した品目に限定してグリーン購入を行っている」が32.3%と高くなっている。

表 2-8 購入率の向上や品目の拡大が実現できている要因

団体の分類	件数	購入時										運用時・その他					無回答
		研修や啓発活動等	製品リストの作成	地元企業でグリーン購入業者を把握している業者を把握	地元企業でグリーン購入業者を把握している業者を把握	製品に要求される品質・規格を満たせる業者を把握	購入方法を共有	国、また独自のデータベースによる製品検索等のノウハウ	一括したグリーン購入を行う部署を設置	(購入時)その他	調達の報告を定期的実施	グリーン購入による環境負荷低減等を定量的に把握	実績入力や集計が容易に行	使用時まで含めたトータルコスト削減効果	負担がかからないと判断した品目に限定	(運用時・その他)その他	
合計	168	83	25	21	18	80	5	35	9	94	12	28	2	24	7		
	100.0%	49.4%	14.9%	12.5%	10.7%	47.6%	3.0%	20.8%	5.4%	56.0%	7.1%	16.7%	1.2%	14.3%	4.2%		
都道府県、政令市	38	19	5	1	3	25	1	8	2	24	2	10	-	-	1		
	100.0%	50.0%	13.2%	2.6%	7.9%	65.8%	2.6%	21.1%	5.3%	63.2%	5.3%	26.3%	-	-	2.6%		
区市	99	57	16	13	9	48	2	16	3	67	8	17	1	14	4		
	100.0%	57.6%	16.2%	13.1%	9.1%	48.5%	2.0%	16.2%	3.0%	67.7%	8.1%	17.2%	1.0%	14.1%	4.0%		
町村	31	7	4	7	6	7	2	11	4	3	2	1	1	10	2		
	100.0%	22.6%	12.9%	22.6%	19.4%	22.6%	6.5%	35.5%	12.9%	9.7%	6.5%	3.2%	3.2%	32.3%	6.5%		



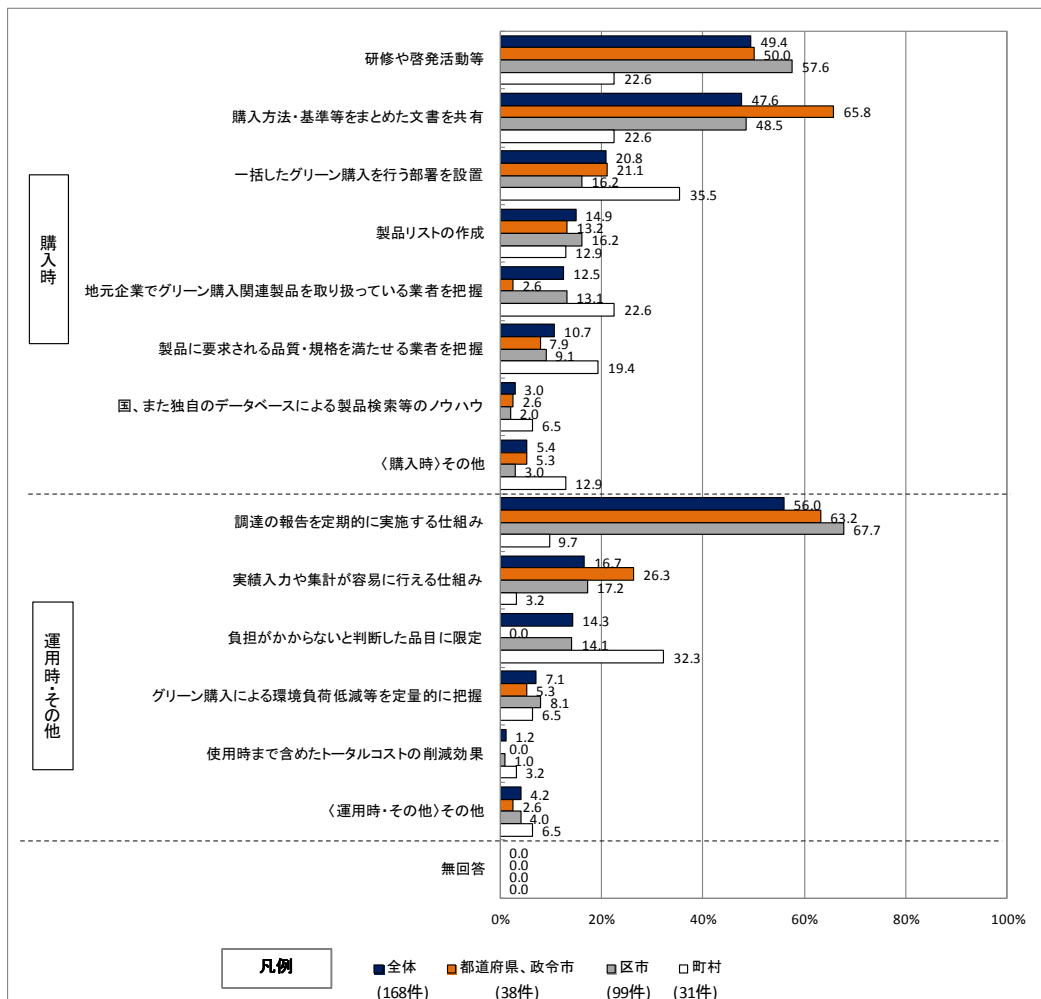


図 2-9 購入率の向上や品目の拡大が実現できている要因

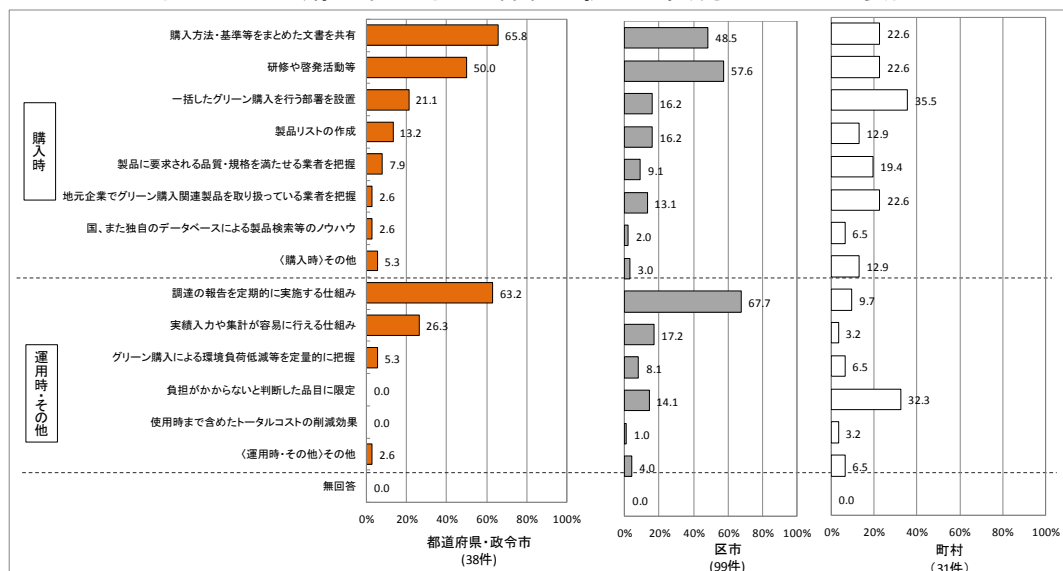


図 2-10 規模別の傾向

【問6から言えること】

- ・購入方法・基準等をまとめた文書の共有、研修や啓発活動の実施、調達の報告を定期的実施する仕組みを持っていることが主な要因でグリーン購入が成功している地方公共団体がある。
- ・規模別では、都道府県・政令市、市区は上記と同様の傾向だが、町村は上記の傾向は見られず、一括担当部署の設置、負担がかからない品目への限定が主な要因となっており、小規模団体においても、体制や実施方法での工夫が必要と考えられる。

## 2.8 グリーン購入の実施上の課題

問7. 貴団体におけるグリーン購入を実施する上で課題となっている要因について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【選択肢】

(購入時)

- ① グリーン購入に対する担当者の意識が低い
- ② グリーン購入に対する組織的な意識が低い
- ③ 製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない
- ④ グリーン購入の対象となる製品の基準が明確でない、専門的で難しい、ラベルが多様過ぎる等、グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい
- ⑤ 地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない
- ⑥ 地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない
- ⑦ グリーン購入関連製品の情報が無い
- ⑧ グリーン購入関連製品は価格が高い
- ⑨ グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない
- ⑩ グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい
- ⑪ 各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない
- ⑫ その他

(運用時・その他)

- ⑬ グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがなく、業務負担増となっている
- ⑭ 研修・啓発活動が不十分である
- ⑮ グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい
- ⑯ その他

【設問の趣旨】(継続、一部修正)

問5において「グリーン購入を実施しており、購入率の向上や品目の拡大を実感できている」と回答しなかった地方公共団体(1,363団体)に対し、その実施上の課題について把握する(複数回答あり)。

※今年度より選択肢を限定。

【結果概要】

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が51.3%と最も多く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が41.2%となっている。

規模別では、都道府県・政令市は、「グリーン購入の対象となる製品の基準が明確でない、専門的で難しい、ラベルが多様過ぎる等、グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい」が62.1%と最も高く、次いで「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」が55.2%、「グリーン購入関連製品は価格が高い」が51.7%となっている。

区市、町村は全体の傾向と同様である。

表 2-9 グリーン購入を実施する上での課題

団体の分類	件数	購入時											運用時・その他					無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入の実施ための準備を行う人的余裕がない	あることの判断がしにくい	グリーン購入関連製品の情報が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少なく	グリーン購入関連製品の情報が無い	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	(購入時)その他	容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	効果が分かりにくい	
合計	1363	309	518	562	398	154	85	227	315	160	77	699	33	429	264	486	31	20
	100.0%	22.7%	38.0%	41.2%	29.2%	11.3%	6.2%	16.7%	23.1%	11.7%	5.6%	51.3%	2.4%	31.5%	19.4%	35.7%	2.3%	1.5%
都道府県、政令市	29	6	3	5	18	2	1	2	15	16		5	3	12	1	8	2	1
	100.0%	20.7%	10.3%	17.2%	62.1%	6.9%	3.4%	6.9%	51.7%	55.2%	-	17.2%	10.3%	41.4%	3.4%	27.6%	6.9%	3.4%
区市	643	127	225	242	206	80	32	98	161	94	38	361	19	219	123	216	17	9
	100.0%	19.8%	35.0%	37.6%	32.0%	12.4%	5.0%	15.2%	25.0%	14.6%	5.9%	56.1%	3.0%	34.1%	19.1%	33.6%	2.6%	1.4%
町村	691	176	290	315	174	72	52	127	139	50	39	333	11	198	140	262	12	10
	100.0%	25.5%	42.0%	45.6%	25.2%	10.4%	7.5%	18.4%	20.1%	7.2%	5.6%	48.2%	1.6%	28.7%	20.3%	37.9%	1.7%	1.4%

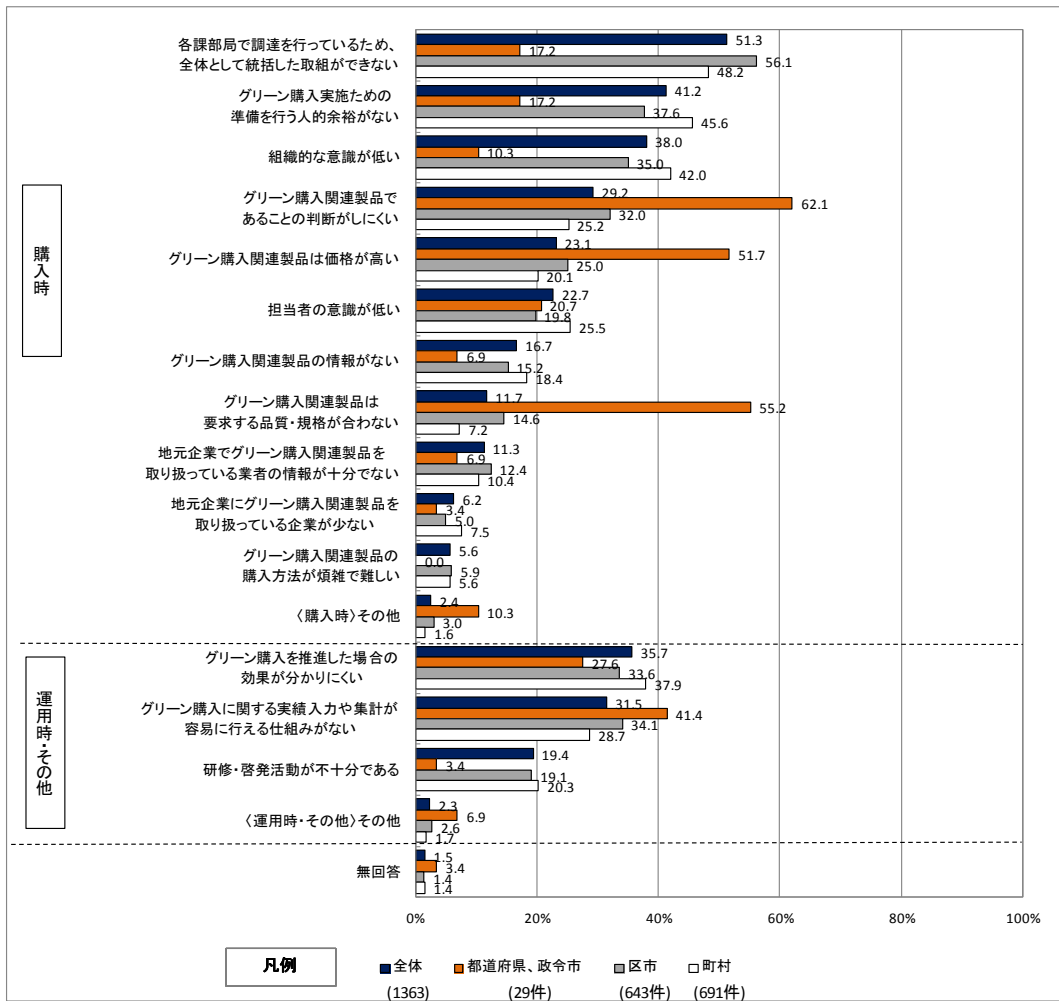


図 2-1-1 グリーン購入を実施する上での課題

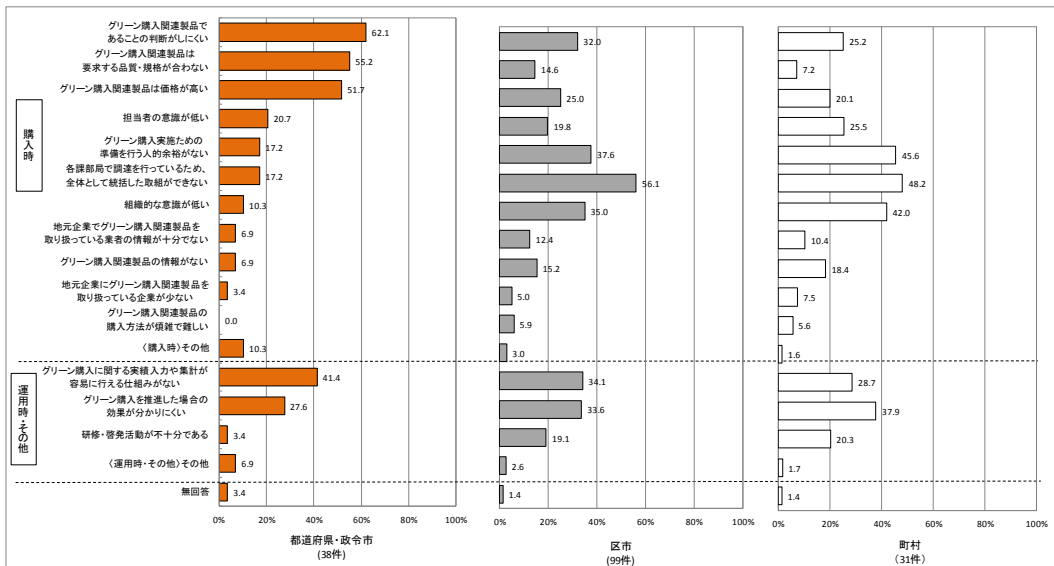


図 2-1-2 グリーン購入を実施する上での課題（規模別）

【問7から言えること】

- グリーン購入を実施する上では、組織的な課題と人的な課題が主な課題であり、その他に製品情報の収集や判断の基準を満たすかどうかの確認等も課題として挙げられている。
- 規模別では、都道府県・政令市ではグリーン購入関連製品であることの判断がしにくいこと、品質・規格が合わないこと、価格が高いことといった課題が多い傾向にあり、グリーン購入を実施する中での質の向上を求めた課題が多くなっているのに対し、区市や町村では統括した取組ができないという課題が多い傾向にあり、グリーン購入を実施する際の体制的な課題を抱えていると考えられる。

## 2.9 分野ごとのグリーン購入の実施上の課題

問8. 貴団体におけるグリーン購入を実施する上で課題となっている要因について、下記に示す実施分野ごとに、あてはまるもの全てに○をつけてください。なお、「グリーン購入関連製品は価格が高い」、「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」に○をつけた場合は、下記の具体的な品目に示す品目番号を、( )にご記入ください。

【選択肢】

問7の選択肢と同様で、実施分野とのマトリックス形式の回答欄

【設問の趣旨】(継続、一部修正)

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、分野ごとのグリーン購入の実施上の課題について把握する(複数回答あり)。

※今年度より選択肢を限定。

【結果概要】

### ①紙類

全体で見ると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が14.9%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が13.8%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が12.0%と比較的高くなっているが、全体としてそれほど高い値となっているものはなかった。

規模別では、特に顕著な課題は見当たらない。

表 2-10 グリーン購入を実施する上での課題(紙類)

団体の分類	件数	購入時															運用時・その他		無回答												
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	情報取扱いが不十分	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	(購入時)その他	グリーン購入関連製品の価格が高い	グリーン購入関連製品の品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の情報が少ない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実入りや集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	(運用時・その他)その他													
合計	1546	9.1	16.9	17.3	5.4	3.7	4.0	4.1	7.8	2.6	7.7	5.6	3.5	4.5	2	2.6	3.4	3.0	4.1	1.4	1.5	1.6	1.7	1.7	1.6	8.4	5.7	14.2	1.9	26.0	
都道府県、政令市	67	3	2	1	8			1	6	11	4	1	4	1	7																
区市	745	26	60	86	63	24	8	22	61	57	8	119	13	80	32	74	16	295													
町村	734	67	124	127	40	27	29	30	57	19	12	107	12	62	42	104	14	191													

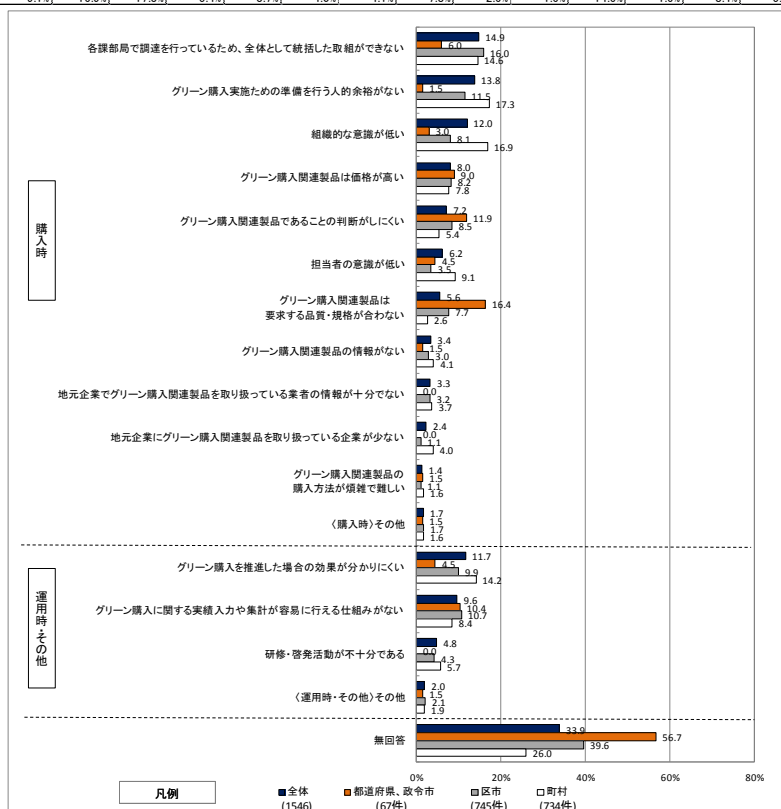


図 2-13 グリーン購入を実施する上での課題(紙類)

## ②文具類

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が28.3%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が17.9%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が17.4%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市は「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」が16.4%と最も高くなっている。

表 2-11 グリーン購入を実施する上での課題（文具類）

団体の分類	件数	購入時																	運用時・その他			無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備が不十分である	グリーン購入関連製品の判断がしにくい	グリーン購入関連製品の情報が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	〈購入時〉その他	グリーン購入関連製品の価格が高い	グリーン購入関連製品の情報が無い	グリーン購入関連製品の品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	〈購入時〉その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	〈運用時・その他〉その他		
合計	1546	130	269	277	160	52	38	74	105	73	26	438	22	195	102	206	18	378				
	100.0%	8.4%	17.4%	17.9%	10.3%	3.4%	2.5%	4.8%	6.8%	4.7%	1.7%	28.3%	1.4%	12.6%	6.6%	13.3%	1.2%	24.5%				
都道府県、政令市	67	3	3	1	8			1	5	11		5	1	8		3		36				
	100.0%	4.5%	4.5%	1.5%	11.9%			1.5%	7.5%	16.4%		7.5%	1.5%	11.9%		4.5%		53.7%				
区市	745	48	108	114	83	25	12	34	66	43	9	237	13	107	48	86	10	213				
	100.0%	6.4%	14.5%	15.3%	11.1%	3.4%	1.6%	4.6%	8.9%	5.8%	1.2%	31.8%	1.7%	14.4%	6.4%	11.5%	1.3%	28.6%				
町村	734	79	158	162	69	27	26	39	34	19	17	196	8	80	54	117	7	129				
	100.0%	10.8%	21.5%	22.1%	9.4%	3.7%	3.5%	5.3%	4.6%	2.6%	2.3%	26.7%	1.1%	10.9%	7.4%	15.9%	1.0%	17.6%				

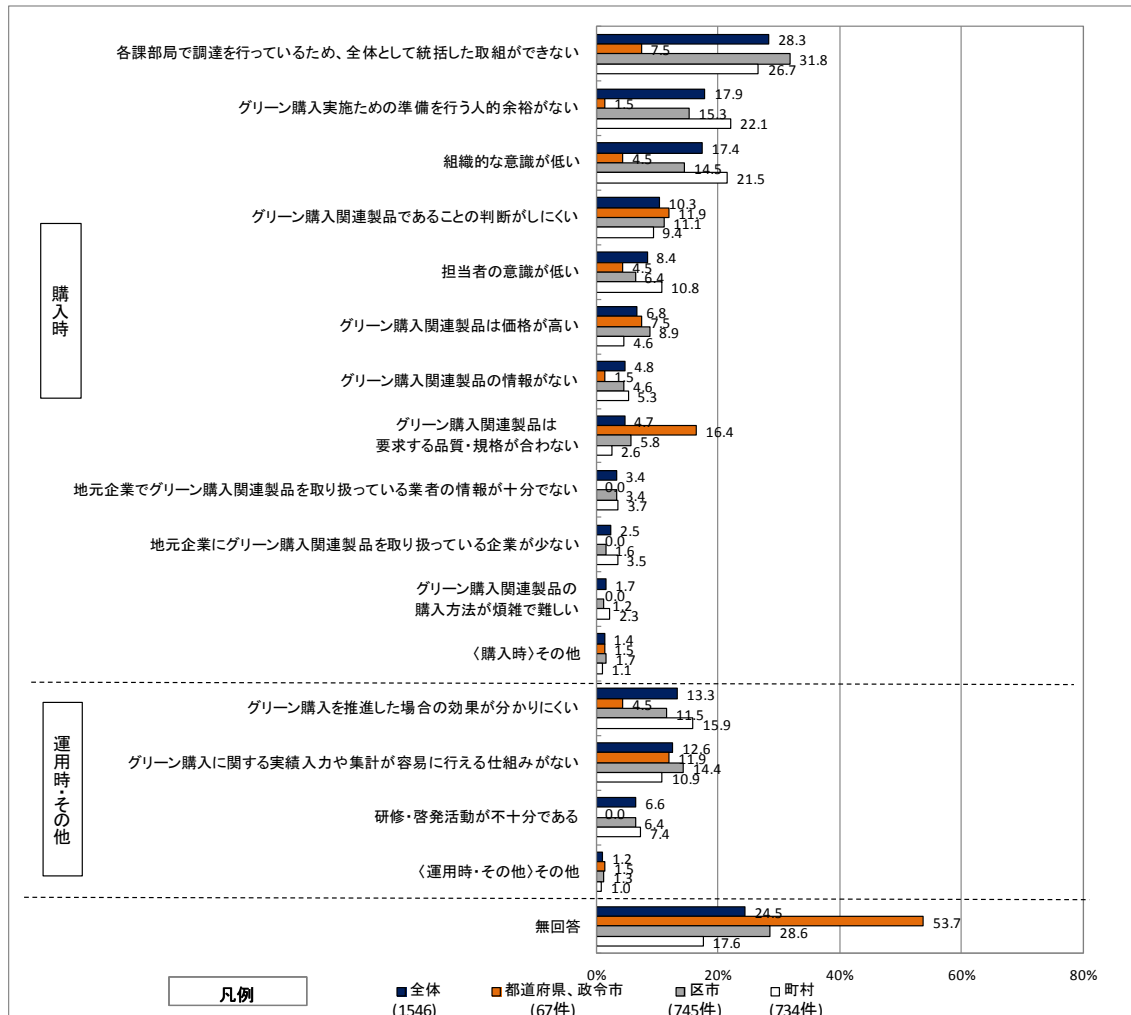


図 2-14 グリーン購入を実施する上での課題（文具類）

### ③オフィス家具等

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が28.6%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が18.2%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が17.8%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市は「グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい」が13.4%と最も高くなっている。

表 2-12 グリーン購入を実施する上での課題（オフィス家具等）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備が不十分である	グリーン購入に関する情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	グリーン購入関連製品の情報が不十分である	
合計	1546	137	282	275	181	65	46	93	64	43	25	442	23	196	103	227	20	353	
	100.0%	8.9%	18.2%	17.8%	11.7%	4.2%	3.0%	6.0%	4.1%	2.8%	1.6%	28.6%	1.5%	12.7%	6.7%	14.7%	1.3%	22.8%	
都道府県、政令市	67	3	2	2	9	-	-	1	4	8	-	8	1	7	-	3	1	37	
	100.0%	4.5%	3.0%	3.0%	13.4%	-	-	1.5%	6.0%	11.9%	-	11.9%	1.5%	10.4%	-	4.5%	1.5%	55.2%	
区市	745	56	115	119	97	31	16	41	32	29	7	242	11	105	50	99	10	199	
	100.0%	7.5%	15.4%	16.0%	13.0%	4.2%	2.1%	5.5%	4.3%	3.9%	0.9%	32.5%	1.5%	14.1%	6.7%	13.3%	1.3%	26.7%	
町村	734	78	165	154	75	34	30	51	28	6	18	192	11	84	53	125	9	117	
	100.0%	10.6%	22.5%	21.0%	10.2%	4.6%	4.1%	6.9%	3.8%	0.8%	2.5%	26.2%	1.5%	11.4%	7.2%	17.0%	1.2%	15.9%	

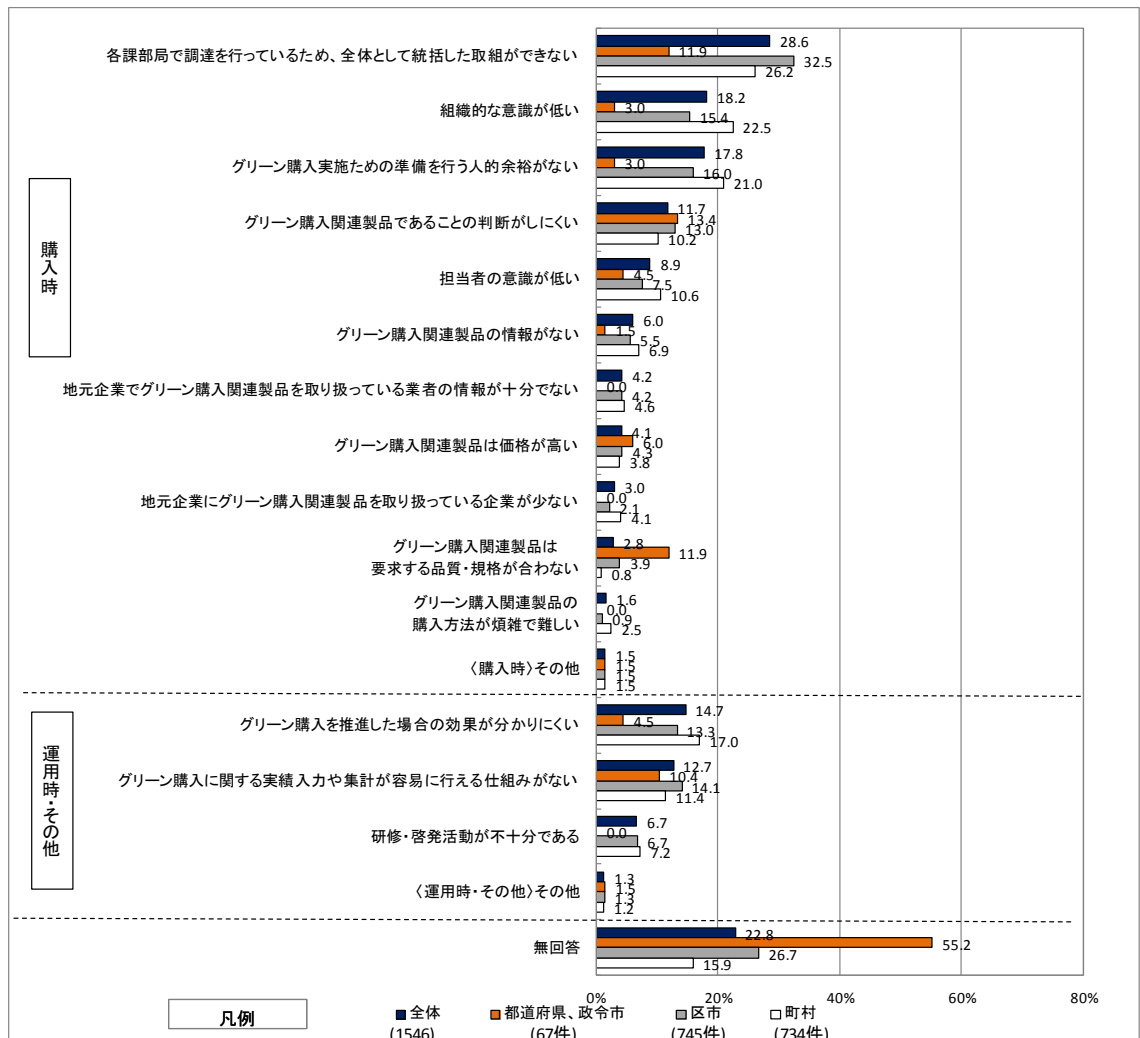


図 2-15 グリーン購入を実施する上での課題（オフィス家具等）

#### ④OA機器

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が23.9%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が16.8%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が16.7%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市は「グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい」が16.4%と最も高くなっている。町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-13 グリーン購入を実施する上での課題（OA機器）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他			無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	情報十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少くない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	（購入時）その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他			
合計	1546	123	256	260	192	64	46	87	49	46	28	309	23	188	103	202	26	390
	100.0%	8.0%	16.7%	16.8%	12.4%	4.1%	3.0%	5.6%	3.2%	3.0%	1.8%	23.9%	1.5%	12.2%	6.7%	13.1%	1.7%	25.2%
都道府県、政令市	67	3	2	2	11	-	1	1	5	10	8	1	1	7	9	1	1	34
	100.0%	4.5%	3.0%	3.0%	16.4%	-	1.5%	1.5%	7.5%	14.9%	11.9%	1.5%	1.5%	10.4%	-	4.5%	1.5%	50.7%
区市	745	44	100	113	100	30	15	37	23	30	9	199	12	101	44	86	17	223
	100.0%	5.9%	13.4%	15.2%	13.4%	4.0%	2.0%	5.0%	3.1%	4.0%	1.2%	26.7%	1.6%	13.6%	5.9%	11.5%	2.3%	29.9%
町村	734	76	156	145	81	34	31	49	21	6	19	162	10	80	59	113	8	133
	100.0%	10.4%	21.3%	19.8%	11.0%	4.6%	4.2%	6.7%	2.9%	0.8%	2.6%	22.1%	1.4%	10.9%	8.0%	15.4%	1.1%	18.1%

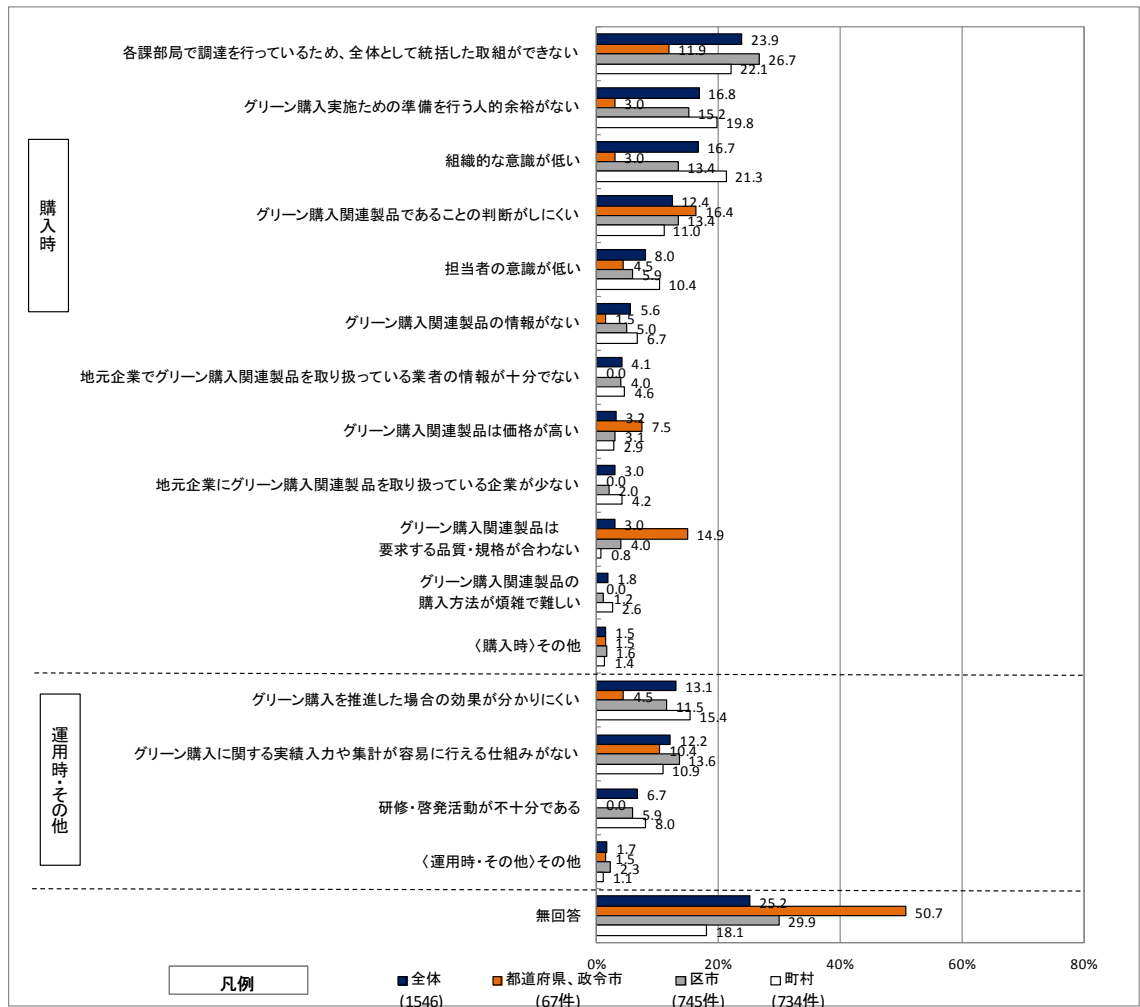


図 2-16 グリーン購入を実施する上での課題（OA機器）

### ⑤ 携帯電話

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が 23.7%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が 15.2%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が 14.9%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-14 グリーン購入を実施する上での課題（携帯電話）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	情報取得が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	少製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の情報が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	（購入時）その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他	
合計	1546	109	235	231	156	57	41	106	22	13	21	366	26	172	88	193	43	423	
	100.0%	7.1%	15.2%	14.9%	10.1%	3.7%	2.7%	6.9%	1.4%	0.8%	1.4%	23.7%	1.7%	11.1%	5.7%	12.5%	2.8%	27.4%	
都道府県、政令市	67	3	2	2	7	1	1	1	2	2	9	1	9	1	7	3	2	41	
	100.0%	4.5%	3.0%	3.0%	10.4%	-	1.5%	1.5%	3.0%	3.0%	13.4%	1.5%	10.4%	-	4.5%	3.0%	61.2%		
区市	745	42	94	100	81	29	14	46	13	5	214	12	97	39	81	19	237		
	100.0%	5.6%	12.6%	13.4%	10.9%	3.9%	1.9%	6.2%	1.5%	0.9%	0.7%	28.7%	1.6%	13.0%	5.2%	10.9%	2.6%	31.8%	
町村	734	64	139	129	68	29	27	59	9	4	16	143	13	68	49	109	22	145	
	100.0%	8.7%	18.9%	17.6%	9.3%	3.8%	3.7%	8.0%	1.2%	0.5%	2.2%	19.5%	1.8%	9.3%	6.7%	14.9%	3.0%	19.8%	

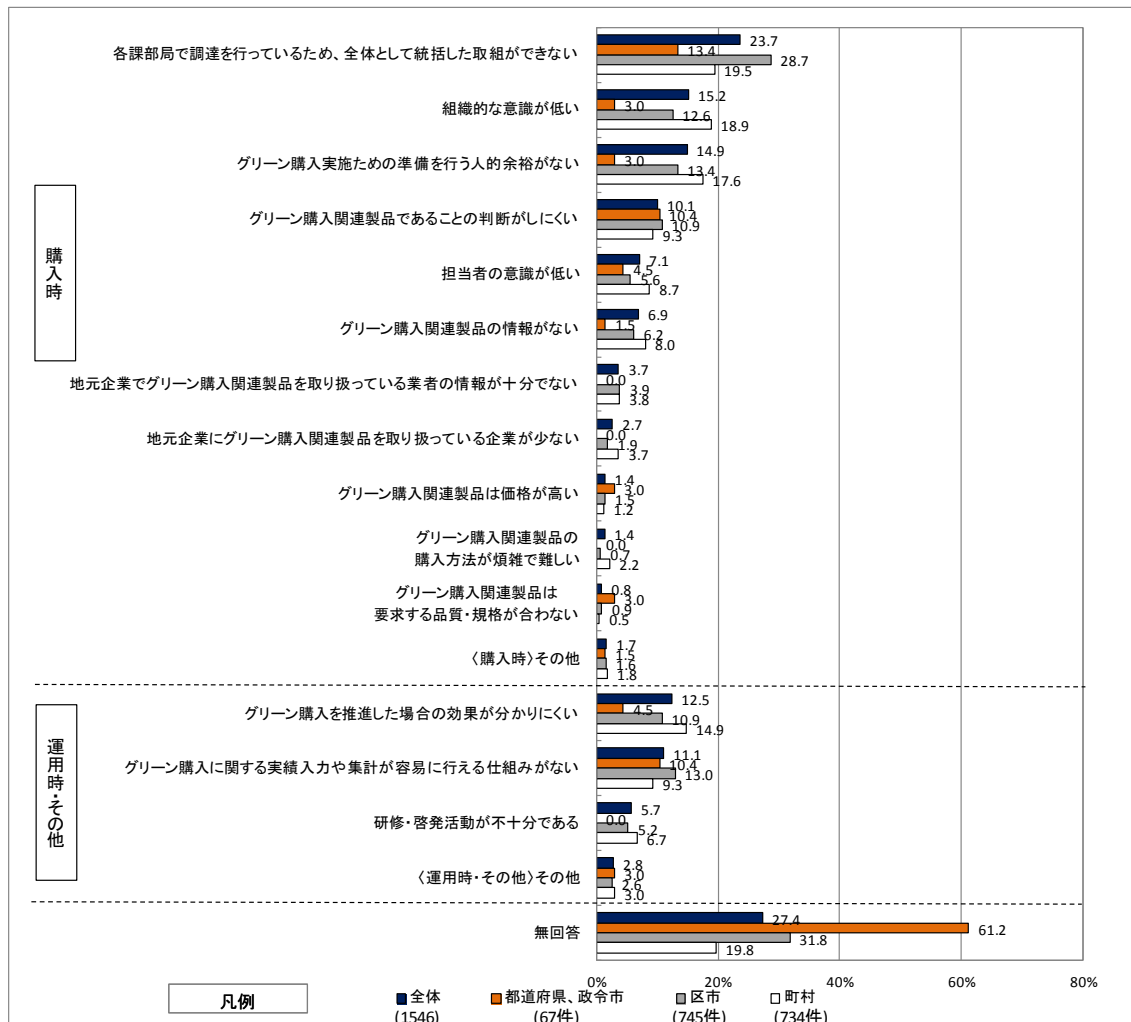


図 2-17 グリーン購入を実施する上での課題（携帯電話）



## ⑥家電製品

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が28.7%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が16.2%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が15.7%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-15 グリーン購入を実施する上での課題（家電製品）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の情報が少ない	グリーン購入関連製品の価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	（購入時）その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他		
合計	1546	110	243	250	153	55	41	81	43	20	24	444	21	184	93	169	32	391	
	100.0%	7.1%	15.7%	16.2%	3.6%	2.7%	5.2%	2.8%	1.3%	1.6%	28.7%	1.4%	11.9%	6.0%	10.9%	2.1%	25.3%		
都道府県、政令市	67	4	1	2	8	1	1	1	3	3	9	1	7	3	2	2	38		
	100.0%	6.0%	1.5%	3.0%	11.9%	-	1.5%	6.0%	4.5%	-	13.4%	1.5%	10.4%	-	4.5%	3.0%	56.7%		
区市	745	44	96	111	82	31	14	32	21	5	251	10	101	44	74	18	219		
	100.0%	5.9%	12.9%	14.9%	11.0%	4.2%	1.9%	4.3%	2.8%	0.7%	33.7%	1.3%	13.6%	5.9%	9.9%	2.4%	29.4%		
町村	734	62	146	137	63	24	27	48	18	3	19	184	10	76	49	92	12	134	
	100.0%	8.4%	19.9%	18.7%	8.6%	3.3%	3.7%	6.5%	2.5%	0.4%	2.6%	25.1%	1.4%	10.4%	6.7%	12.5%	18.3%		

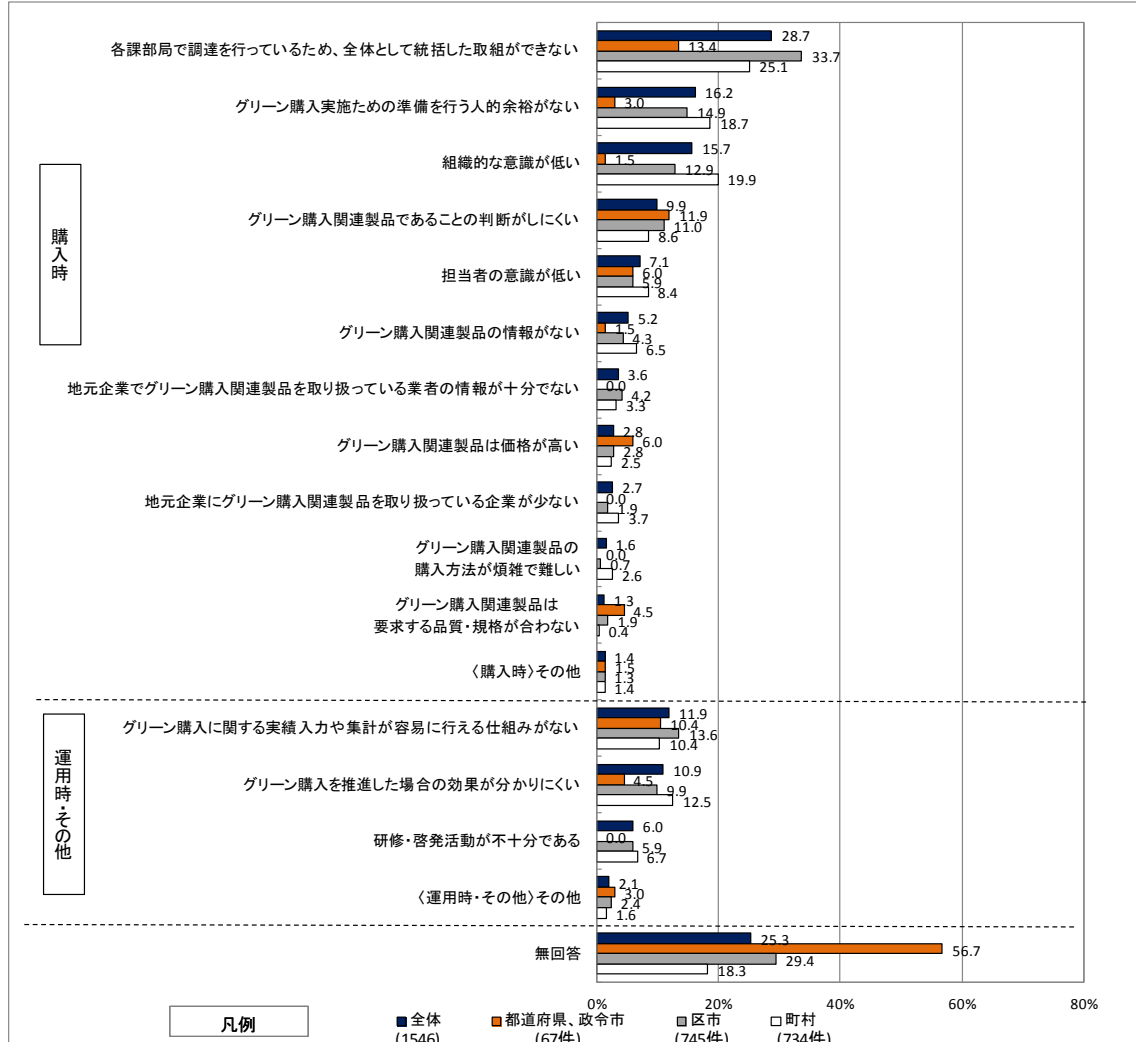


図 2-18 グリーン購入を実施する上での課題（家電製品）

⑦エアコン等

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が24.7%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が15.8%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が14.9%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-16 グリーン購入を実施する上での課題（エアコン等）

団体の分類	件数	購入時														運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	少製品を取り扱っている業者が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の情報が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は	（購入時）その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他		
合計	1546	106	231	244	145	54	40	76	49	17	23	382	27	175	92	163	38	424		
	100.0%	6.9%	14.9%	15.8%	9.4%	3.5%	2.6%	4.9%	3.2%	1.1%	1.5%	24.7%	1.7%	11.3%	6.0%	10.5%	2.5%	27.4%		
都道府県、政令市	67	2	1	2	6	1	-	1	4	2	9	1	1	7	3	2	2	40		
	100.0%	3.0%	1.5%	3.0%	9.0%	-	-	1.5%	6.0%	3.0%	-	13.4%	1.5%	10.4%	-	4.5%	3.0%	59.7%		
区市	745	44	90	108	77	29	13	38	21	12	5	222	12	96	41	71	20	234		
	100.0%	5.9%	12.1%	14.6%	10.3%	3.9%	1.7%	4.7%	2.8%	1.6%	0.7%	29.8%	1.6%	12.9%	5.5%	9.5%	2.7%	31.4%		
町村	734	60	140	133	62	25	27	40	24	3	18	151	14	72	51	89	16	150		
	100.0%	8.2%	19.1%	18.1%	8.4%	3.4%	3.7%	5.4%	3.3%	0.4%	2.5%	20.6%	1.9%	9.8%	6.9%	12.1%	2.2%	20.4%		

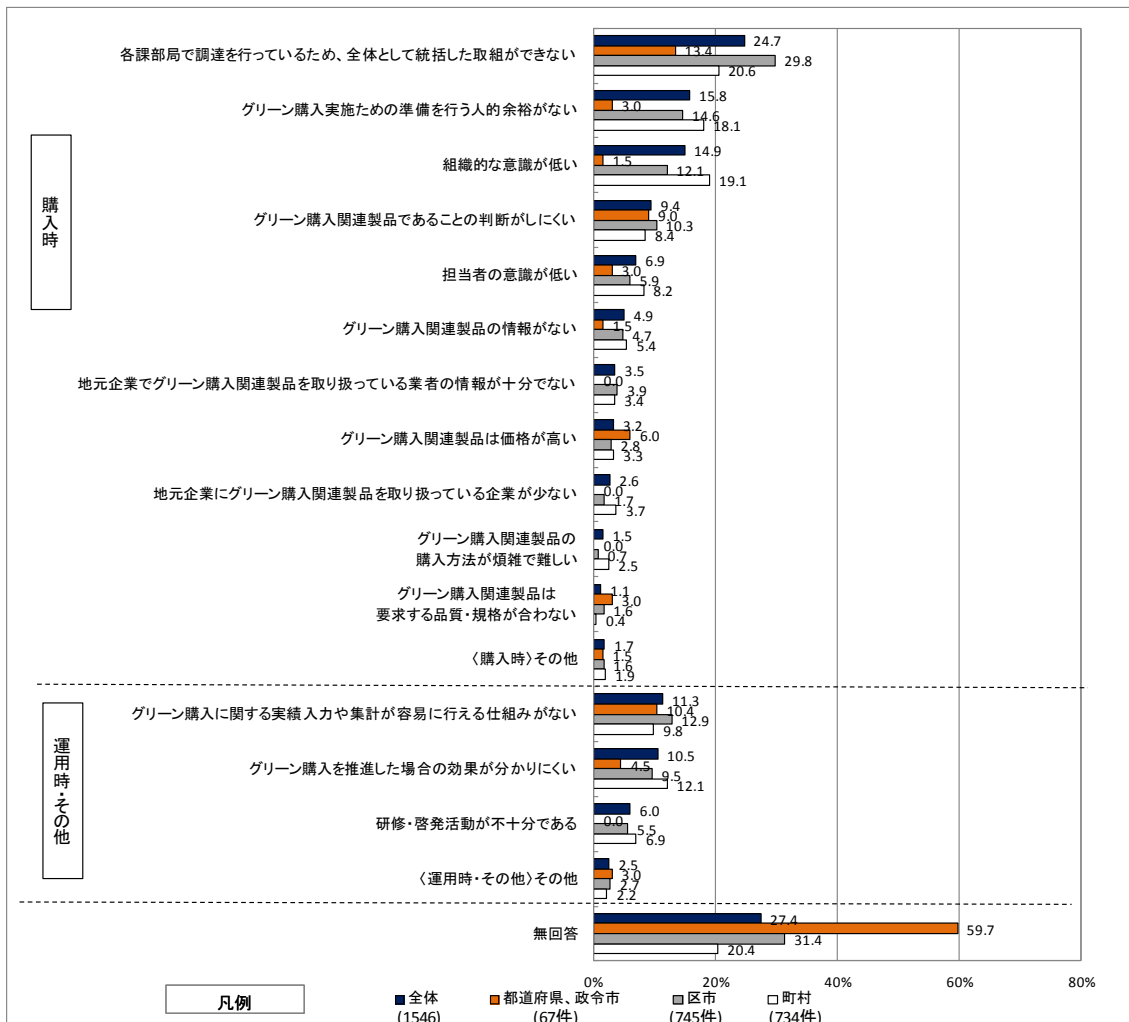


図 2-19 グリーン購入を実施する上での課題（エアコン等）

⑧温水器等

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が24.6%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が15.7%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が15.0%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-17 グリーン購入を実施する上での課題（温水器等）

団体の分類	件数	購入時											運用時・その他				無回答	
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	〈購入時〉その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	研修・啓発活動が不十分である	〈運用時・その他〉その他			
合計	1546	110	232	243	146	59	38	89	28	13	26	381	27	173	86	166	38	429
	100.0%	7.1%	15.0%	15.7%	9.4%	3.8%	2.5%	5.8%	1.8%	0.8%	1.7%	24.6%	1.7%	11.2%	5.6%	10.7%	2.5%	27.7%
都道府県、政令市	67	1	2	2	6	—	—	1	2	—	—	10	1	7	—	3	2	42
	100.0%	1.5%	3.0%	3.0%	9.0%	—	—	1.5%	1.5%	—	—	14.9%	1.5%	10.4%	—	4.5%	3.0%	62.7%
区市	745	46	90	108	75	3	12	38	8	5	219	11	96	39	73	20	241	
	100.0%	6.2%	12.1%	14.5%	10.1%	4.2%	1.6%	5.1%	1.1%	0.7%	29.4%	1.5%	12.9%	5.2%	9.8%	2.7%	32.3%	
町村	734	63	140	133	65	26	50	16	3	21	152	15	70	47	90	16	146	
	100.0%	8.6%	19.1%	18.1%	8.9%	3.8%	3.5%	6.8%	2.2%	0.4%	20.7%	2.0%	9.5%	6.4%	12.3%	2.2%	19.9%	

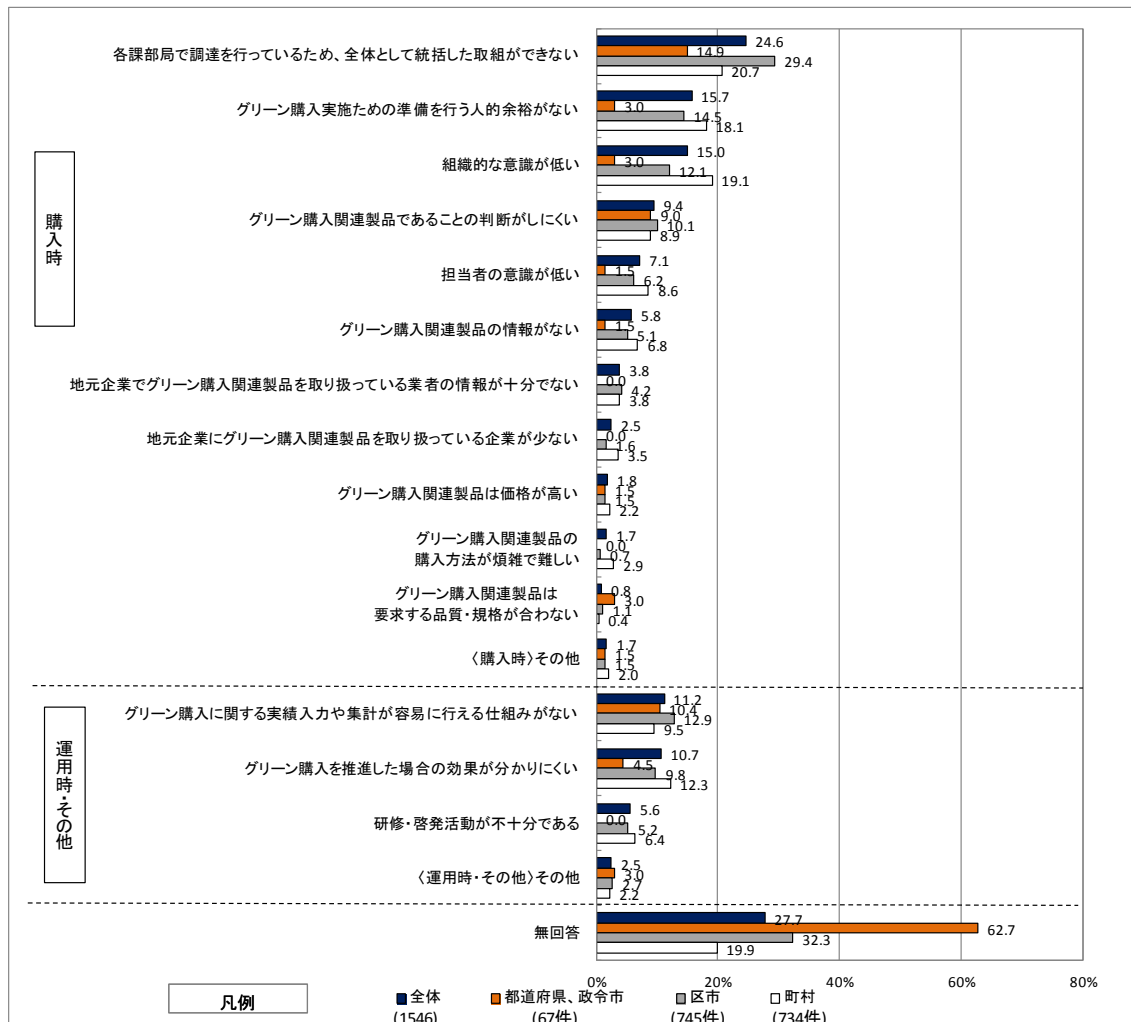


図 2-20 グリーン購入を実施する上での課題（温水器等）

⑨照明

全体で見ると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が22.6%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が16.0%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が14.3%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市は「グリーン購入関連製品は価格が高い」が16.4%と最も高くなっている。町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点の特徴である。

表 2-18 グリーン購入を実施する上での課題（照明）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	グリーン購入関連製品は価格が高い	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	（購入時）その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他				
合計	1546	101	221	248	150	57	34	76	137	45	24	349	22	182	91	166	28	399	
	100.0%	6.5%	14.3%	16.0%	9.7%	3.7%	2.2%	4.9%	8.9%	2.9%	1.6%	22.6%	1.4%	11.8%	5.9%	10.7%	1.8%	25.8%	
都道府県、政令市	67	4	2	1	8	-	-	1	11	5	-	9	1	7	-	3	2	33	
	100.0%	6.0%	3.0%	1.5%	11.9%	-	-	1.5%	16.4%	7.5%	-	13.4%	1.5%	10.4%	-	4.5%	3.0%	49.3%	
区市	745	38	80	106	76	29	12	33	75	33	5	191	10	103	42	73	15	224	
	100.0%	5.1%	10.7%	14.2%	10.2%	3.9%	1.6%	4.4%	10.1%	4.4%	0.7%	25.6%	1.3%	13.8%	5.6%	9.8%	2.0%	30.1%	
町村	734	59	139	141	66	28	22	42	51	7	19	149	11	72	49	90	11	142	
	100.0%	8.0%	18.9%	19.2%	9.0%	3.8%	3.0%	5.7%	6.9%	1.0%	2.6%	20.3%	1.5%	9.8%	6.7%	12.3%	1.5%	19.3%	

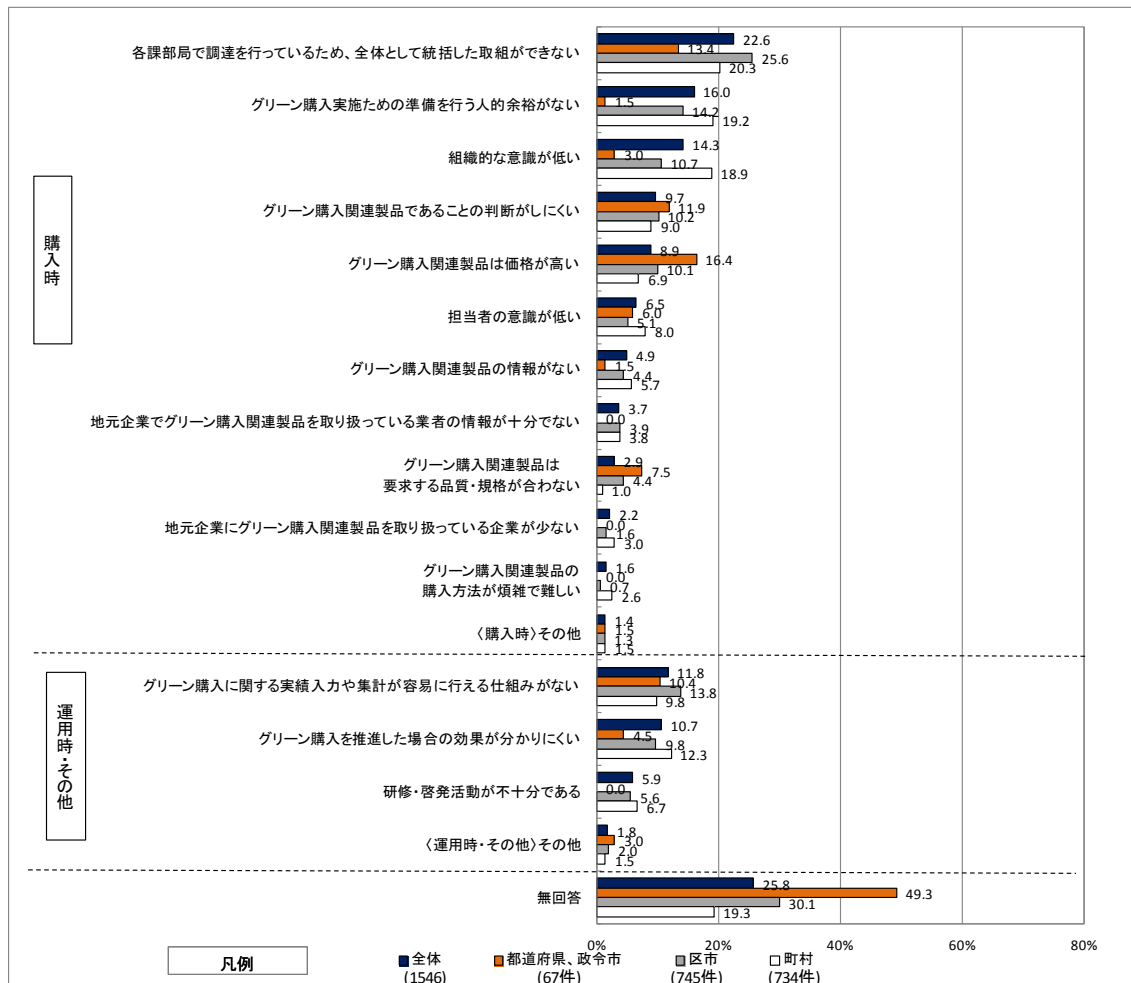


図 2-21 グリーン購入を実施する上での課題（照明）

⑩自動車等

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が21.0%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が14.9%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が12.6%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市では「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」が16.4%と最も高くなっている。町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-19 グリーン購入を実施する上での課題（自動車等）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	グリーン購入関連製品の情報がない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の情報が少ない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の情報が十分でない	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	（購入時）その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他	
合計	1546	89	195	231	136	54	36	72	108	51	27	323	23	169	87	151	30	444	
	100.0%	5.8%	12.6%	14.9%	8.0%	3.5%	4.7%	4.7%	7.0%	3.3%	1.7%	21.0%	1.5%	10.9%	5.6%	9.8%	1.9%	28.7%	
都道府県、政令市	67	3	2	1	8	—	—	1	8	11	1	7	1	7	—	9	1	34	
	100.0%	4.5%	3.0%	1.5%	11.9%	—	—	1.5%	9.0%	16.4%	1.5%	10.4%	1.5%	10.4%	—	4.5%	1.5%	50.7%	
区市	745	34	70	100	69	31	13	35	52	30	8	165	10	94	38	67	16	255	
	100.0%	4.6%	9.4%	13.4%	9.3%	4.2%	1.7%	4.7%	7.0%	4.0%	1.1%	22.1%	1.3%	12.6%	5.1%	9.0%	2.1%	34.2%	
町村	734	52	123	130	59	23	23	36	50	10	18	153	12	68	49	81	13	155	
	100.0%	7.1%	16.8%	17.7%	8.0%	3.1%	3.1%	4.9%	6.8%	1.4%	2.5%	20.8%	1.6%	9.3%	6.7%	11.0%	1.8%	21.1%	

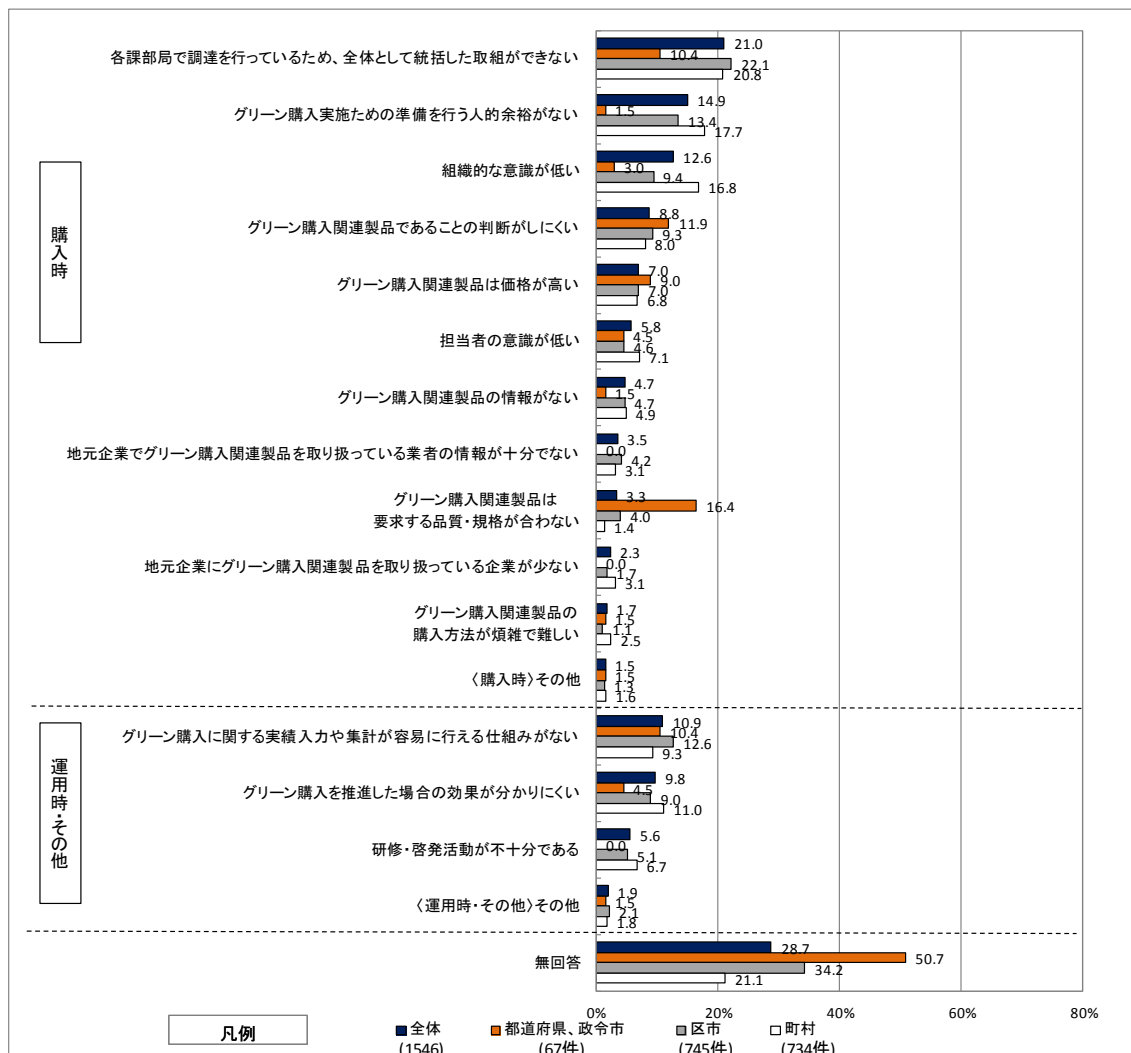


図 2-22 グリーン購入を実施する上での課題（自動車等）

### ⑪消火器

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が24.3%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が15.6%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が15.3%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-20 グリーン購入を実施する上での課題（消火器）

団体の分類	件数	購入時															運用時・その他			無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	グリーン購入関連製品の情報が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	〈購入時〉その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	〈運用時・その他〉その他				
合計	1546	122	236	241	149	60	40	110	25	10	22	375	21	166	91	210	38	427		
	100.0%	7.9%	15.3%	15.8%	9.6%	3.9%	2.6%	7.1%	1.6%	0.6%	1.4%	24.3%	1.4%	10.7%	5.9%	13.6%	2.5%	27.6%		
都道府県、政令市	67	2	1	2	8	1	1	1	1	1	1	8	1	7	3	3	43			
	100.0%	3.0%	1.5%	3.0%	9.0%	-	-	1.5%	1.5%	1.5%	-	11.9%	1.5%	10.4%	-	4.5%	4.5%	64.2%		
区市	745	46	91	103	77	29	16	46	13	6	5	211	9	90	41	90	16	248		
	100.0%	6.2%	12.2%	13.8%	10.3%	3.9%	2.1%	6.2%	1.7%	0.8%	0.7%	28.3%	1.2%	12.1%	5.5%	12.1%	2.1%	33.3%		
町村	734	74	144	136	66	31	24	63	11	3	17	156	11	69	50	117	19	136		
	100.0%	10.1%	19.6%	18.5%	9.0%	4.2%	3.3%	8.6%	1.5%	0.4%	2.3%	21.3%	1.5%	9.4%	6.8%	15.9%	2.6%	18.5%		

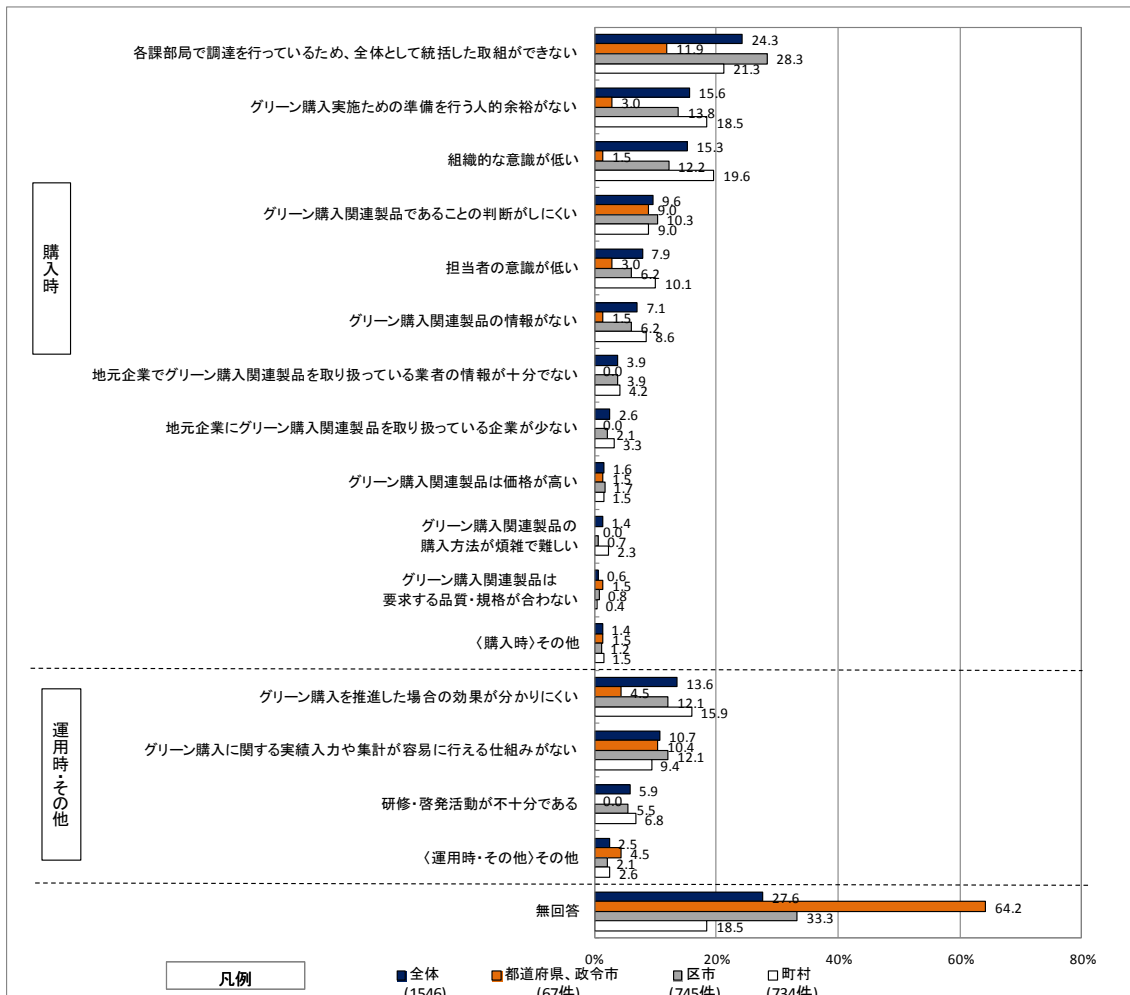


図 2-23 グリーン購入を実施する上での課題（消火器）

⑫制服・作業服

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が 27.6%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が 15.7%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が 15.6%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市では「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」が 14.9%と最も高くなっている。町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-21 グリーン購入を実施する上での課題（制服・作業服）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	情報取得が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者が少ない	グリーン購入関連製品の情報が少ない	グリーン購入関連製品の情報が古い	グリーン購入関連製品の価格が高い	グリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	〈購入時〉その他	グリーン購入を推進した場合の効果に分かりにくい	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	〈運用時・その他〉その他		
合計	1546	115	242	241	154	61	40	80	45	50	22	426	22	176	93	205	27	393	
	100.0%	7.4%	15.7%	15.6%	10.0%	3.9%	2.6%	5.2%	2.9%	3.2%	1.4%	27.6%	1.4%	11.4%	6.0%	13.3%	1.7%	25.4%	
都道府県、政令市	67	5	1	2	7	-	-	1	8	10	-	8	1	7	-	3	1	33	
	100.0%	7.5%	1.5%	3.0%	10.4%	-	-	1.5%	11.9%	14.9%	-	11.9%	1.5%	10.4%	-	4.5%	1.5%	49.3%	
区市	745	44	93	108	80	29	14	32	23	33	6	224	12	101	40	90	12	220	
	100.0%	5.9%	12.5%	14.5%	10.7%	3.9%	1.9%	4.3%	3.1%	4.4%	0.8%	30.1%	1.6%	13.6%	5.4%	12.1%	1.6%	29.5%	
町村	734	66	148	131	67	32	26	47	14	7	16	194	9	68	53	112	14	140	
	100.0%	9.0%	20.2%	17.8%	9.1%	4.4%	3.5%	6.4%	1.9%	1.0%	2.2%	26.4%	1.2%	9.3%	7.2%	15.3%	1.9%	19.1%	

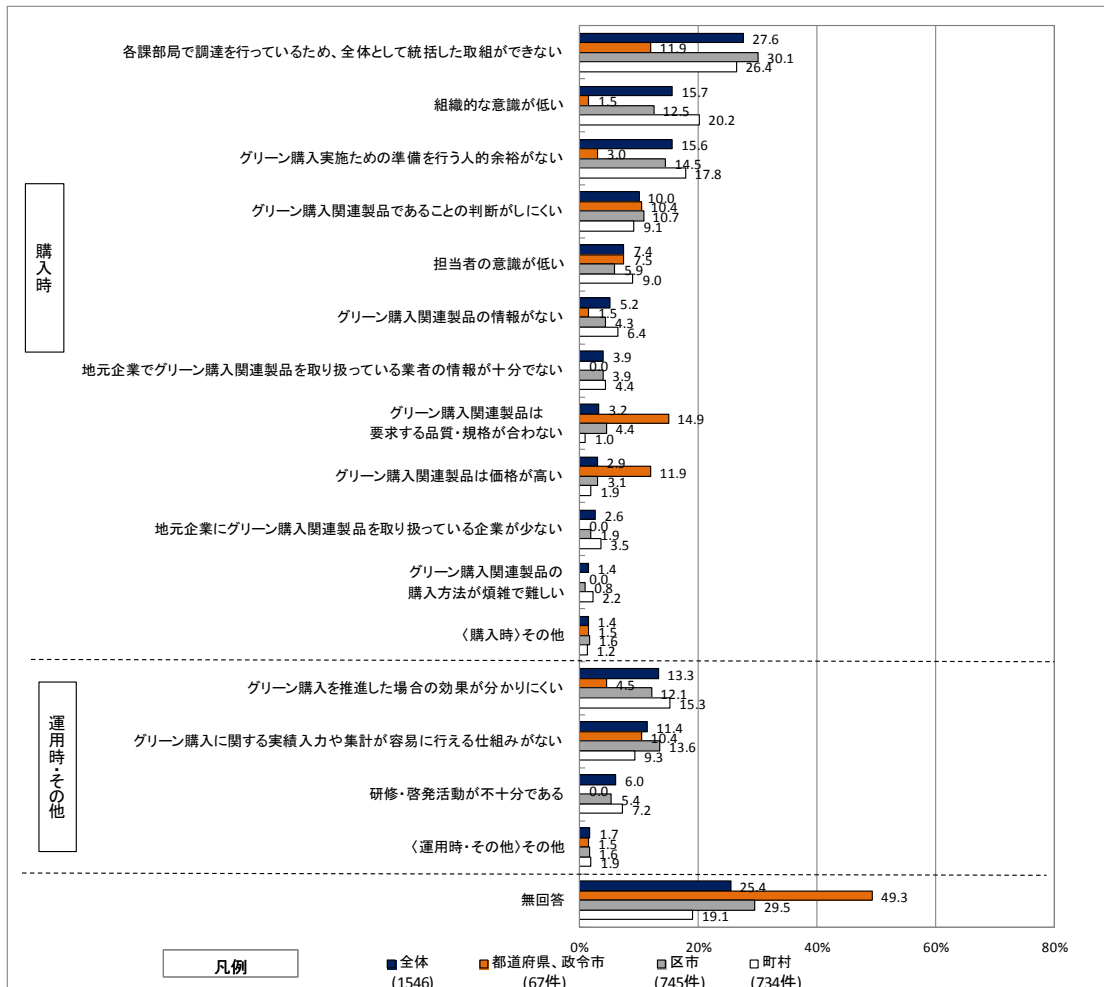


図 2-24 グリーン購入を実施する上での課題（制服・作業服）

⑬インテリア・寝装寝具

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が26.6%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が16.0%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が15.3%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-22 グリーン購入を実施する上での課題（インテリア・寝装寝具）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	〈購入時〉その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	〈運用時・その他〉その他				
合計	1546	122	247	236	152	61	43	91	34	23	20	411	23	92	213	49	384		
100.0%	100.0%	7.9%	16.0%	15.3%	9.8%	3.9%	2.8%	5.9%	2.2%	1.5%	1.3%	26.6%	1.5%	11.4%	6.0%	13.2%	24.8%		
都道府県、政令市	67	5	2	2	7	1	1	1	5	5	10	1	1	3	3	3	36		
100.0%	100.0%	7.5%	3.0%	3.0%	10.4%	1.5%	1.5%	1.5%	7.5%	7.5%	14.9%	1.5%	10.4%	4.5%	4.5%	53.7%			
区市	745	50	101	106	79	32	16	42	14	5	232	10	98	43	95	23	217		
100.0%	100.0%	6.7%	13.6%	14.2%	10.6%	4.3%	2.1%	5.6%	1.9%	0.7%	31.1%	1.3%	13.2%	5.8%	12.8%	3.1%	29.1%		
町村	734	67	144	128	66	29	27	48	15	4	15	169	12	72	49	115	23		
100.0%	100.0%	9.1%	19.6%	17.4%	9.0%	4.0%	3.7%	6.5%	2.0%	0.5%	2.0%	23.0%	1.6%	9.8%	6.7%	15.7%	3.1%	17.8%	

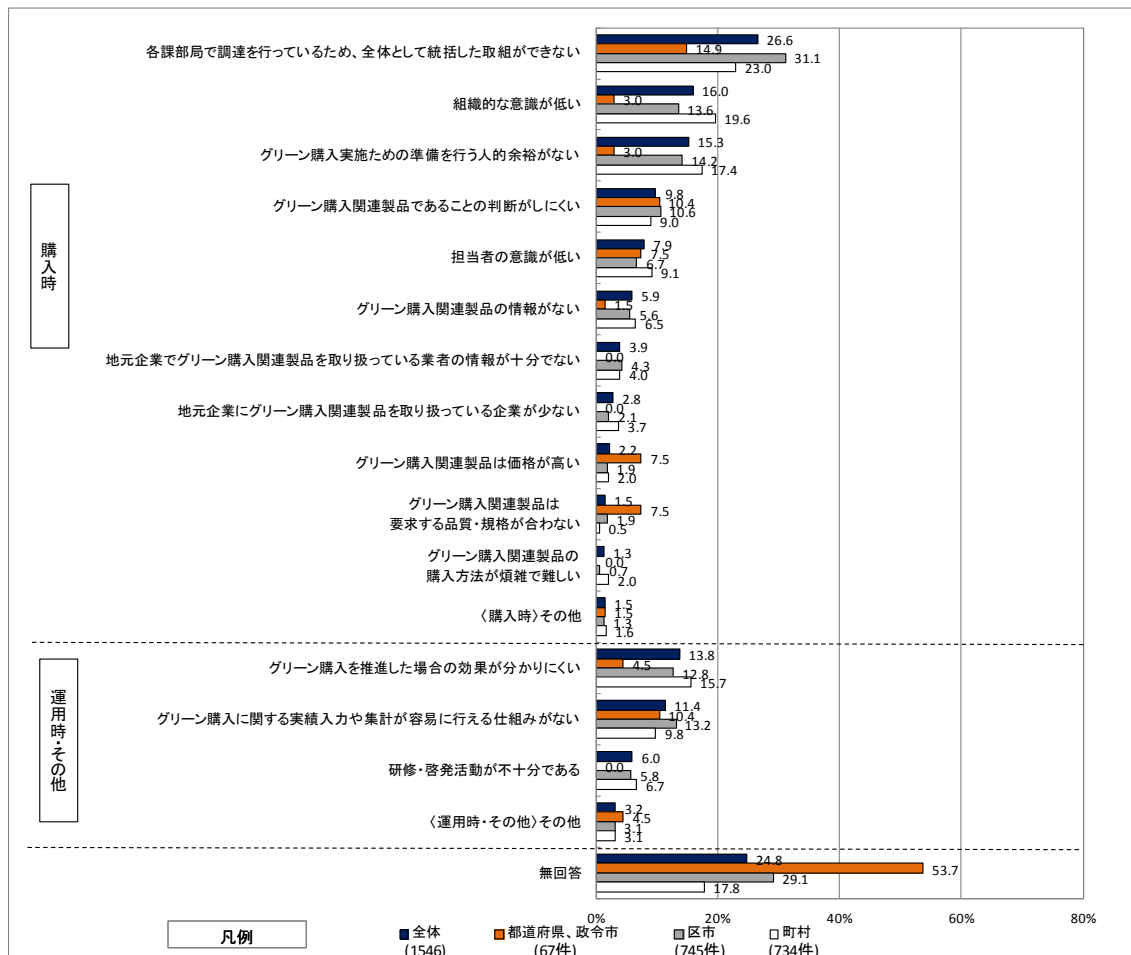


図 2-25 グリーン購入を実施する上での課題（インテリア・寝装寝具）



⑭作業手袋

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が31.6%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が16.8%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が16.0%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市では「グリーン購入関連製品は価格が高い」、「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」が14.9%と最も高くなっている。町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-23 グリーン購入を実施する上での課題（作業手袋）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	少製品を取り扱っている企業が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	（購入時）その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他			
合計	1546	139	260	247	153	60	35	86	56	34	20	488	26	185	98	212	23	359	
	100.0%	9.0%	16.8%	16.0%	9.9%	3.9%	2.3%	5.6%	3.6%	2.2%	1.3%	31.6%	1.7%	12.0%	6.3%	13.7%	1.5%	23.2%	
都道府県、政令市	67	4	1	2	9	1	1	10	10	10	9	1	1	7	9	11	1	32	
	100.0%	6.0%	1.5%	3.0%	13.4%	1.5%	1.5%	14.9%	14.9%	14.9%	13.4%	1.5%	1.5%	10.4%	13.4%	16.4%	1.5%	47.8%	
区市	745	56	111	111	80	29	12	37	22	5	250	15	102	44	92	10	210		
	100.0%	7.5%	14.9%	14.9%	10.7%	3.9%	1.6%	5.0%	3.0%	0.7%	33.6%	2.0%	13.7%	5.9%	12.3%	1.3%	28.2%		
町村	734	79	148	134	64	31	23	48	19	2	15	229	10	76	54	117	12	117	
	100.0%	10.8%	20.2%	18.3%	8.7%	4.2%	3.1%	6.5%	2.6%	0.3%	2.0%	31.2%	1.4%	10.4%	7.4%	15.9%	1.6%	15.9%	

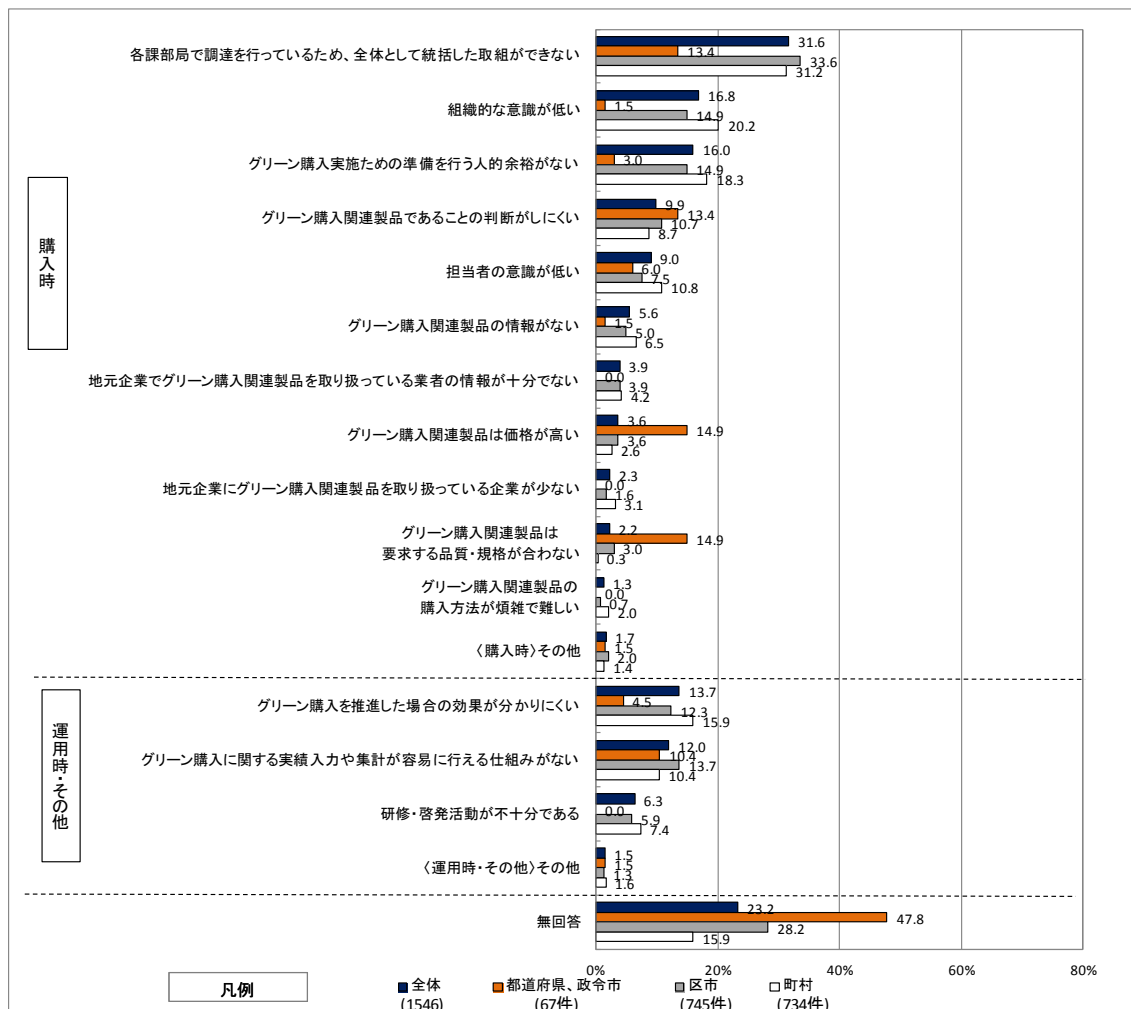


図 2-26 グリーン購入を実施する上での課題（作業手袋）

⑮その他繊維製品

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が29.9%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が16.1%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が15.9%となっている。

規模別では、区市、町村は全体と同様だが、都道府県・政令市では「グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい」が16.4%と最も高くなっている。町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-24 グリーン購入を実施する上での課題（その他繊維製品）

団体の分類	件数	購入時													運用時・その他					無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	情報が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	少製品を取り扱っている企業が少ない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	（購入時）その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他			
合計	1546	132	249	246	162	56	41	96	35	27	18	463	25	178	98	212	32	376		
	100.0%	8.5%	16.1%	15.9%	10.5%	3.8%	2.7%	6.2%	2.3%	1.7%	1.2%	29.9%	1.6%	11.5%	6.3%	13.7%	2.1%	24.3%		
都道府県、政令市	67	4	1	2	11	—	—	3	4	8	—	8	2	7	—	3	1	36		
	100.0%	6.0%	1.5%	3.0%	16.4%	—	—	4.5%	6.0%	11.9%	—	11.9%	3.0%	10.4%	—	4.5%	1.5%	53.7%		
区市	745	55	102	110	80	27	14	40	18	16	4	250	12	100	46	98	13	215		
	100.0%	7.4%	13.7%	14.8%	10.7%	3.6%	1.9%	5.4%	2.1%	2.1%	0.5%	33.6%	1.6%	13.4%	6.2%	13.2%	1.7%	28.9%		
町村	734	73	146	134	71	31	27	53	15	3	14	205	11	71	52	111	18	125		
	100.0%	9.9%	19.9%	18.3%	9.7%	4.2%	3.7%	7.2%	2.0%	0.4%	1.9%	27.9%	1.5%	9.7%	7.1%	15.1%	2.5%	17.0%		

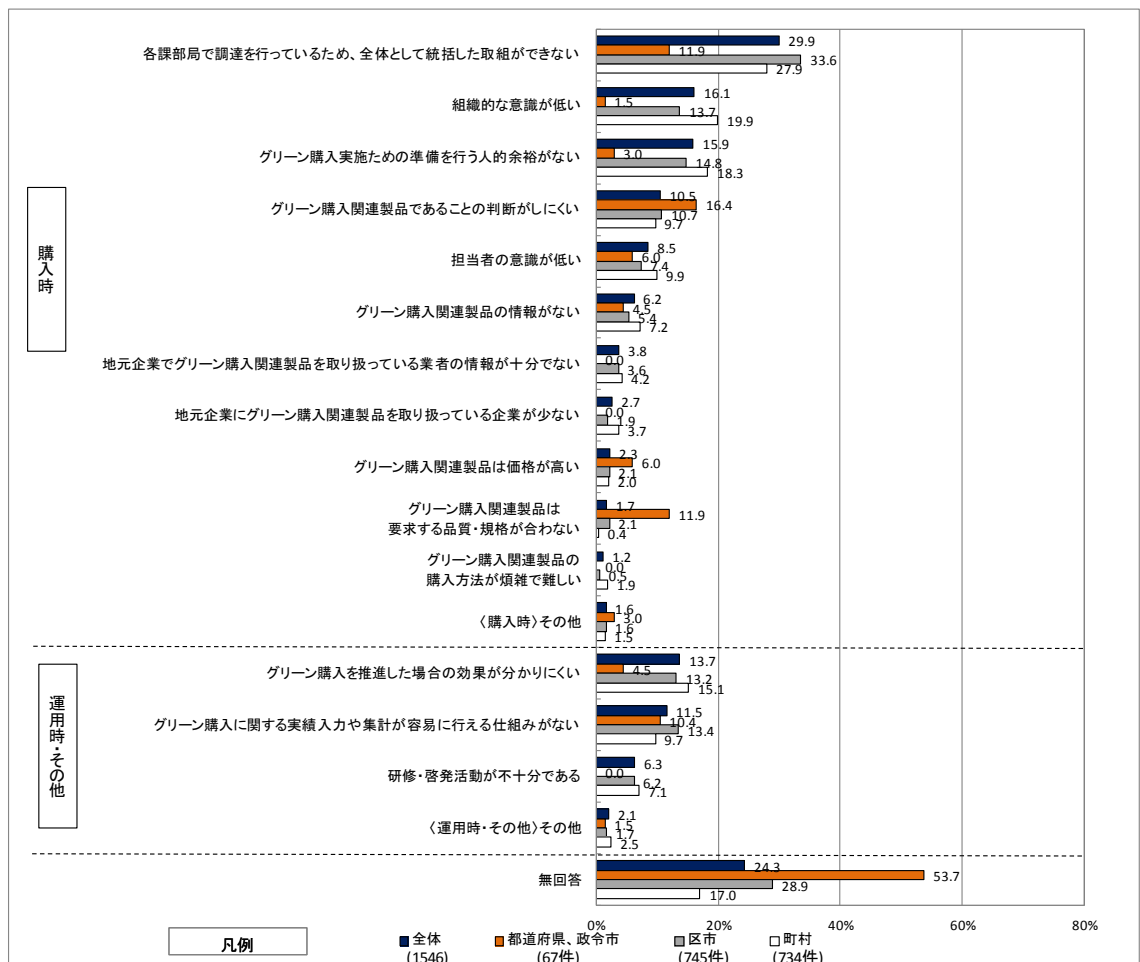


図 2-27 グリーン購入を実施する上での課題（その他繊維製品）

⑩設備

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が25.4%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が16.3%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が15.6%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-25 グリーン購入を実施する上での課題（設備）

団体の分類	件数	購入時														運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備が不十分である	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	（購入時）その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他					
合計	1546	11.2	15.6	16.3	11.0	3.9	2.5	6.3	2.3	1.7	0.6	25.4	11.6	6.2	12.1	3	37	39.7		
都道府県、政令市	67	2	1	2	7	3	2	1	1	1	0	12	7	3	3	3	3	43		
区市	745	4.5	9.4	10.8	9.8	3.8	4.2	6.3	1.9	1.5	0.6	17.9	10	4.5	8.3	18	22.4			
町村	734	6.5	14.6	14.2	13.2	2.9	2.1	5.4	2.1	3	1.8	16.2	9	7.6	5.1	10.1	16	30.1		
	100.0%	8.9%	19.9%	19.3%	10.1%	3.8%	3.1%	7.4%	2.9%	0.4%	2.5%	22.1%	1.2%	10.4%	6.9%	13.8%	2.2%	17.7%		

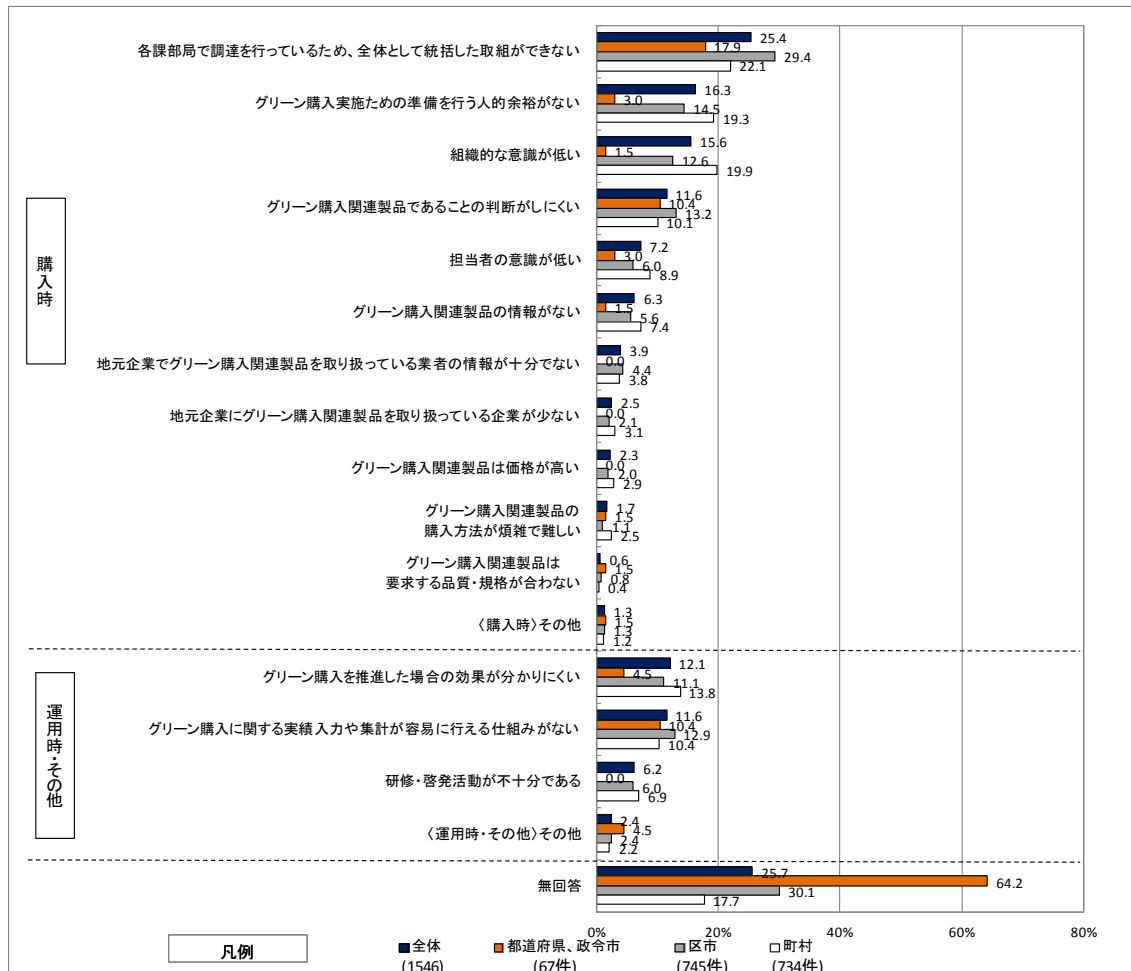


図 2-28 グリーン購入を実施する上での課題（設備）

⑰防災備蓄用品

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が 25.8%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が 16.7%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が 16.6%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-26 グリーン購入を実施する上での課題（防災備蓄用品）

団体の分類	件数	購入時														運用時・その他		無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	情報取得が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報がない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	〈購入時〉その他	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	〈運用時・その他〉その他		
合計	1546	126	258	256	175	64	38	107	36	21	26	399	22	177	101	216	37	372
	100.0%	8.2%	16.7%	16.6%	11.3%	4.1%	2.5%	6.9%	2.3%	1.4%	1.7%	26.8%	1.4%	11.4%	6.5%	14.0%	2.4%	24.1%
都道府県、政令市	67	2	2	2	8	-	-	1	3	4	-	11	1	7	4	4	4	37
	100.0%	3.0%	3.0%	3.0%	9.0%	-	-	1.5%	4.5%	6.0%	-	16.4%	1.5%	10.4%	-	6.0%	6.0%	55.2%
区市	745	53	105	111	89	35	15	50	18	13	6	224	10	99	47	97	17	206
	100.0%	7.1%	14.1%	14.9%	11.9%	4.7%	2.0%	6.7%	2.4%	1.7%	0.8%	30.1%	1.3%	13.3%	6.3%	13.0%	2.3%	27.9%
町村	734	71	151	143	80	29	23	56	15	4	20	164	11	71	54	115	16	127
	100.0%	9.7%	20.6%	19.5%	10.9%	4.0%	3.1%	7.6%	2.0%	0.5%	2.7%	22.3%	1.5%	9.7%	7.4%	15.7%	2.2%	17.3%

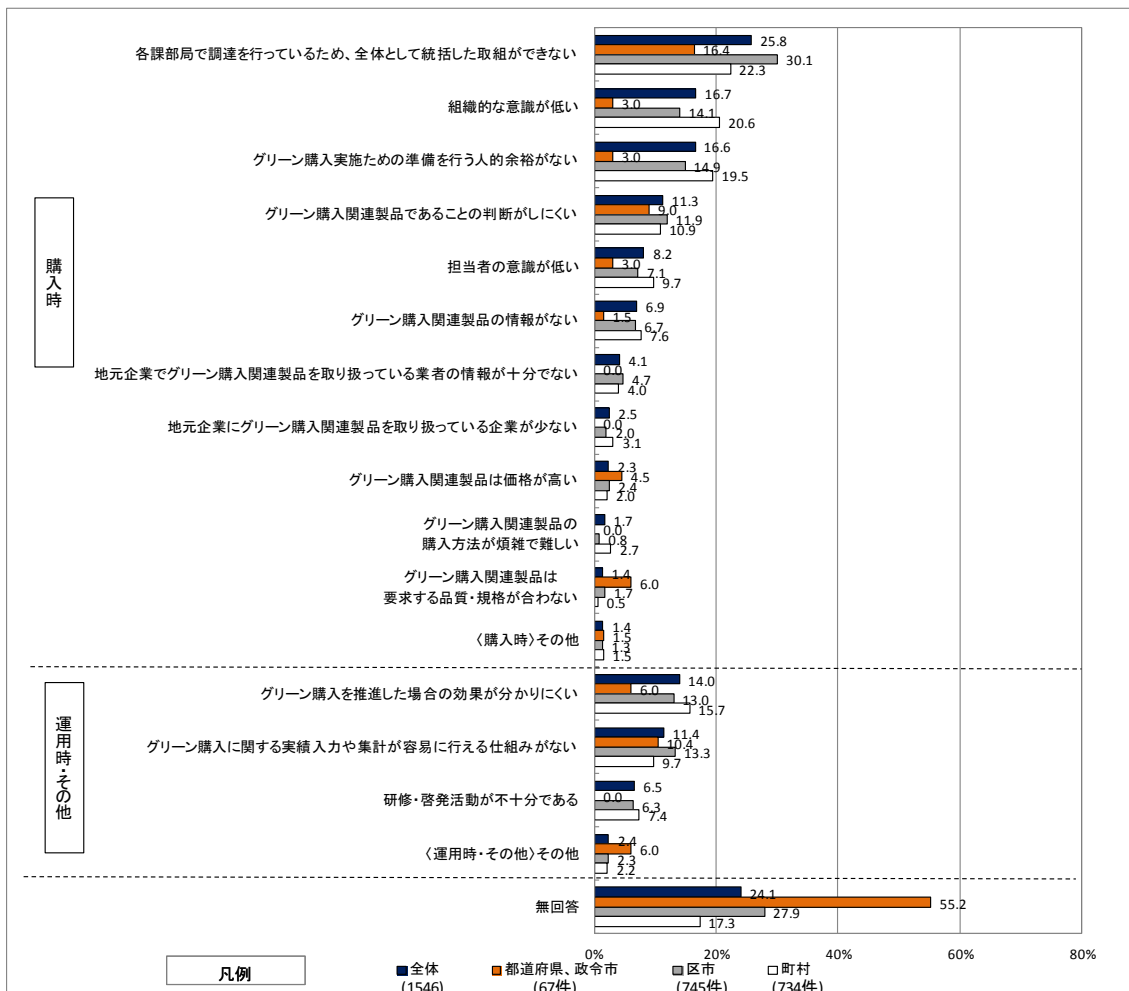


図 2-29 グリーン購入を実施する上での課題（防災備蓄用品）

⑩公共工事

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が28.0%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が16.9%、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が16.7%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-27 グリーン購入を実施する上での課題（公共工事）

団体の分類	件数	購入時														運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施のための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	少製地元企業を取り扱っている業者が少ない	グリーン購入関連製品の情報が少ない	グリーン購入関連製品の価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	（購入時）その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他			
合計	1546	119	256	262	179	66	38	106	41	14	35	433	23	191	111	221	30	376		
	100.0%	7.7%	16.7%	16.9%	11.0%	4.4%	2.5%	6.9%	2.7%	0.9%	2.3%	28.0%	1.5%	12.4%	7.2%	14.3%	1.9%	24.3%		
都道府県、政令市	67	2	3	2	7	1	3	3	2	3	11	1	9	4	2	39				
	100.0%	3.0%	4.5%	3.0%	10.4%	1.5%	4.5%	3.0%	2.9%	4.5%	16.4%	1.5%	11.9%	-	6.0%	3.0%	58.2%			
区市	745	48	97	113	98	36	16	49	21	9	13	216	12	102	51	102	14	215		
	100.0%	6.4%	13.0%	15.2%	13.2%	4.8%	2.1%	6.6%	2.8%	1.2%	1.7%	29.0%	1.6%	13.7%	6.8%	13.7%	1.9%	28.9%		
町村	734	69	158	147	74	32	21	54	18	2	22	206	10	81	60	115	14	122		
	100.0%	9.4%	21.5%	20.0%	10.1%	4.4%	2.9%	7.4%	2.5%	0.3%	3.0%	28.1%	1.4%	11.0%	8.2%	15.7%	1.9%	16.6%		

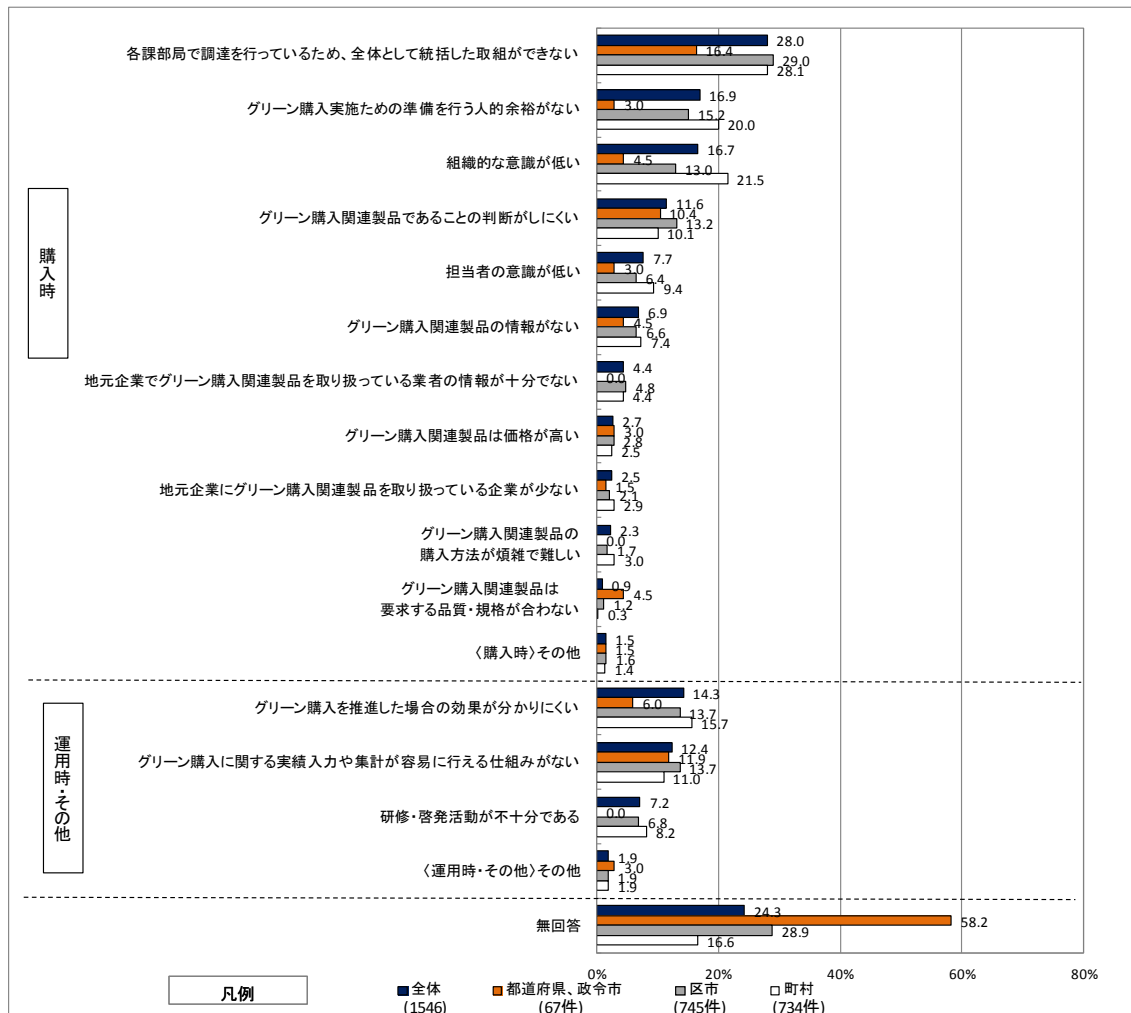


図 2-30 グリーン購入を実施する上での課題（公共工事）

⑱ 役務

全体でみると、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が 28.1%と最も高く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が 17.1%、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が 16.8%となっている。町村ではこれに加え、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」の割合も高い点が特徴である。

表 2-28 グリーン購入を実施する上での課題（役務）

団体の分類	件数	購入時														運用時・その他				無回答
		担当者の意識が低い	組織的な意識が低い	グリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	グリーン購入関連製品の情報が十分でない	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	（購入時）その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない	研修・啓発活動が不十分である	（運用時・その他）その他					
合計	1546	140	265	259	191	74	39	107	37	28	33	434	24	184	111	244	34	348		
	100.0%	9.1%	17.1%	16.8%	12.4%	4.8%	2.5%	6.9%	2.4%	1.8%	2.1%	28.1%	1.6%	11.9%	7.2%	15.8%	2.2%	22.5%		
都道府県、政令市	67	2	4	2	8	1	1	3	1	1	1	12	2	9	4	4	4	33		
	100.0%	3.0%	6.0%	3.0%	11.9%	1.5%	1.5%	4.5%	1.5%	1.5%	1.5%	17.9%	3.0%	11.9%	-	4.5%	6.0%	49.3%		
区市	745	57	108	115	109	44	20	53	19	16	11	235	11	98	54	114	12	189		
	100.0%	7.7%	14.5%	15.4%	14.6%	5.9%	2.7%	7.1%	2.6%	2.1%	1.5%	31.5%	1.5%	13.2%	7.2%	15.3%	1.6%	25.4%		
町村	734	81	153	142	74	30	18	53	15	4	22	187	11	78	57	127	18	126		
	100.0%	11.0%	20.8%	19.3%	10.1%	4.1%	2.5%	7.2%	2.0%	0.5%	3.0%	25.5%	1.5%	10.6%	7.8%	17.3%	2.5%	17.2%		

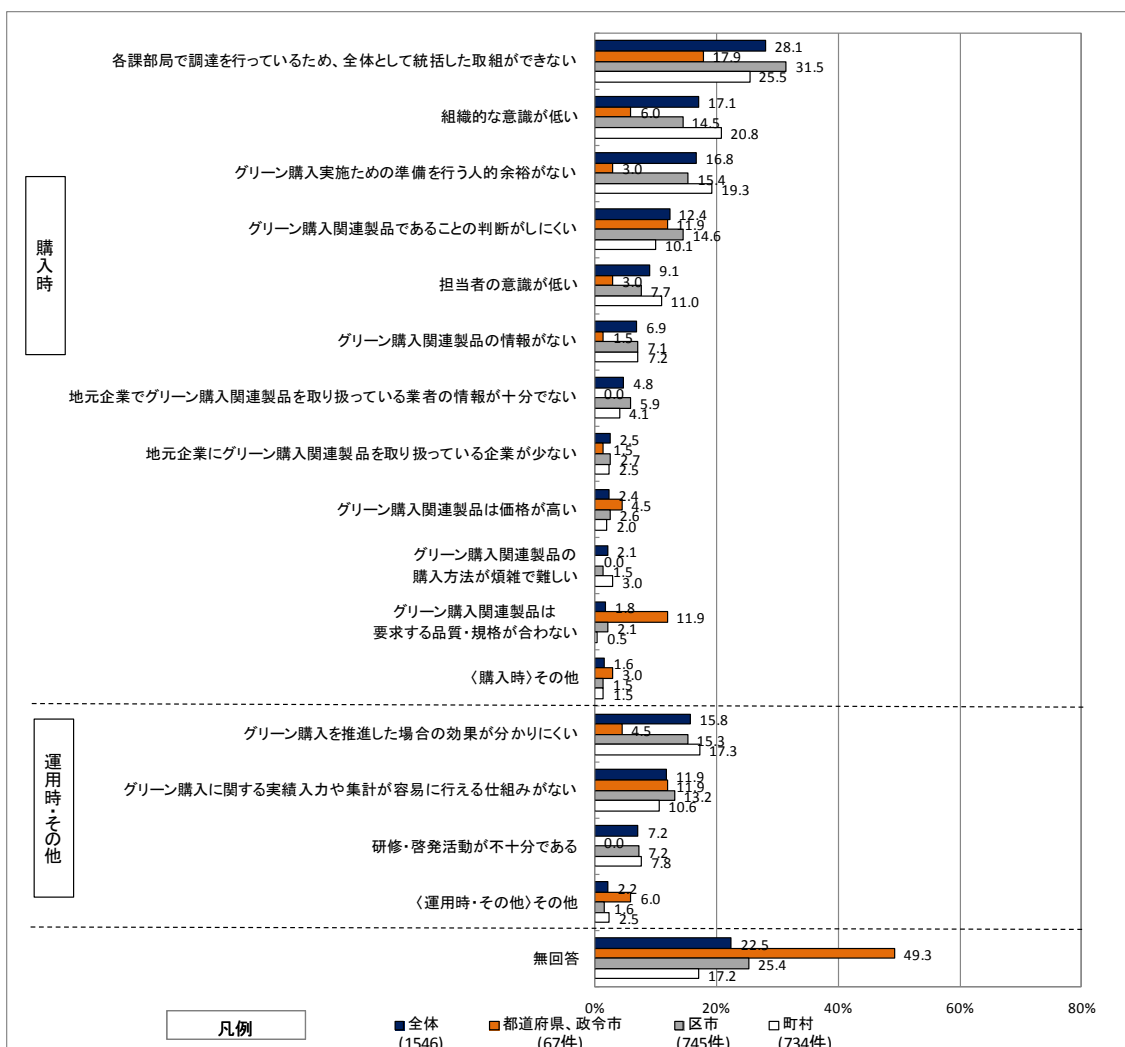


図 2-31 グリーン購入を実施する上での課題（役務）

【問8から言えること】

- ・分野によらず全体の傾向は無回答が多く、大きな課題は見られない。
- ・規模や分野に関わらず、各課部局で調達を行っているため全体として統括した取組ができないという点が、共通して多い課題である。
- ・問7で示したグリーン購入全体の課題の傾向と比較しても、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」、「グリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」、「組織的な意識が低い」という上位3つの課題は、全ての分野においても上位3つにあがっている。
- ・都道府県・政令市においては、グリーン購入関連製品であることの判断がしにくいという課題のある分野が多かった。

(参考)「価格が高い」「品質・規格が合わない」と回答した実施分野の具体的な品目

問8で「グリーン購入関連製品は価格が高い」と回答した場合に、その具体的な品目についても調査を実施した。

結果としては、「コピー用紙」「自動車」「文房具類」がそれぞれ60件、53件、50件と特に多かった。

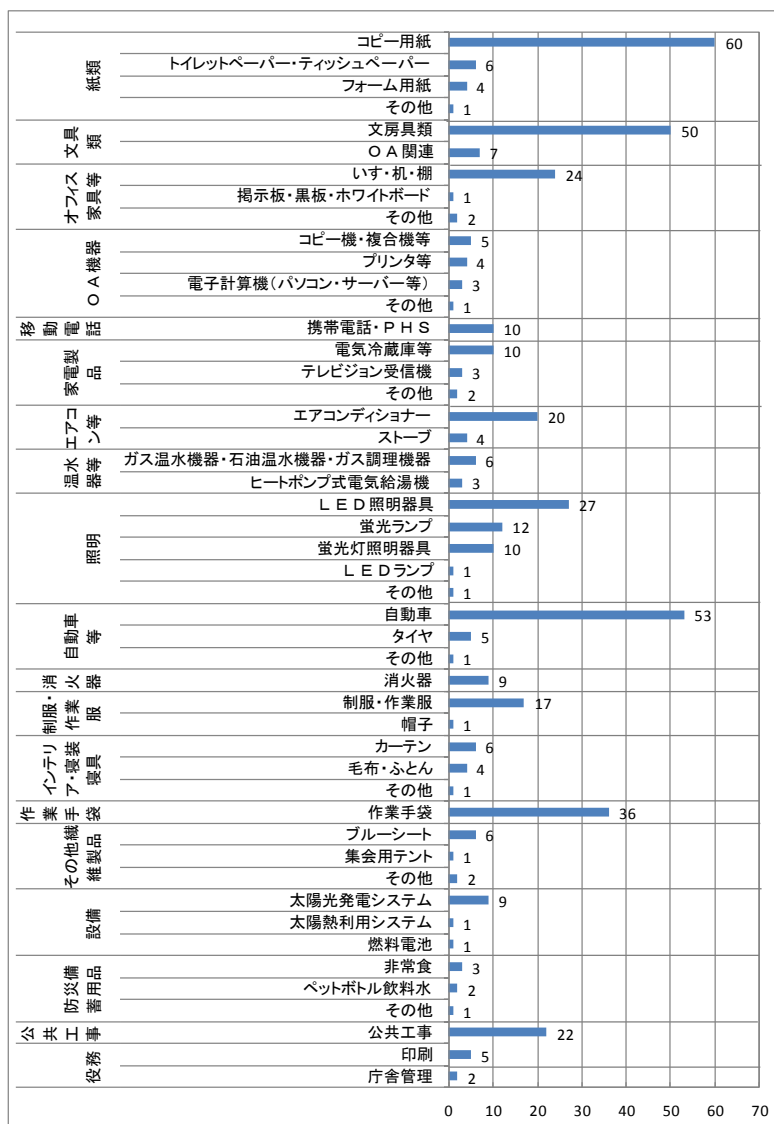


図 2-3 2 「価格が高い」と認識されている具体的な品目

問 8 で「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」と回答した場合に、その具体的な品目についても調査を実施した。

結果としては、「文房具類」、「作業手袋」、「コピー用紙」、「自動車」、がそれぞれ 32 件、31 件、29 件、28 件と特に多かった。

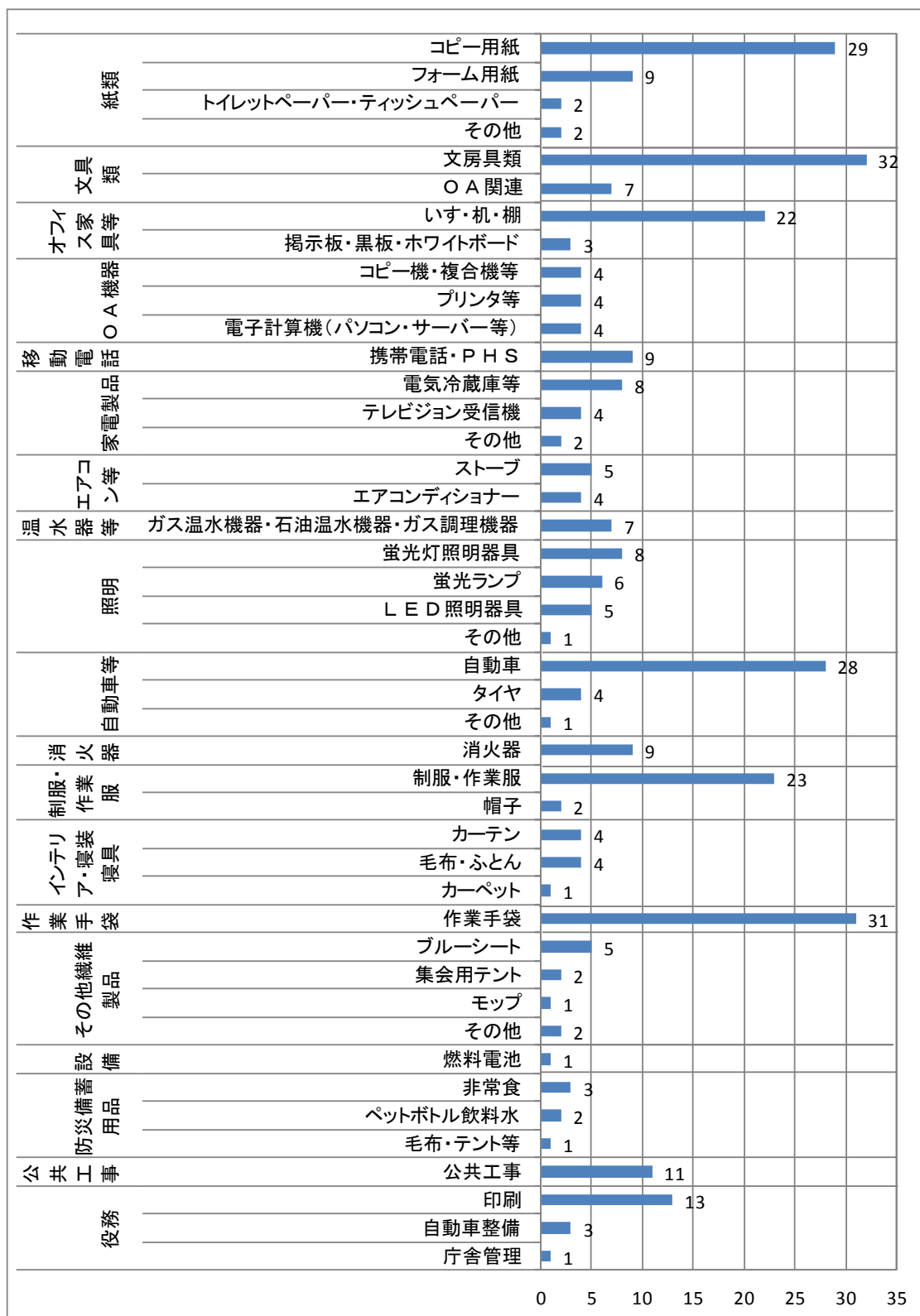


図 2-33 「品質・規格が合わない」と認識されている具体的な品目



## 2.10 グリーン購入時の参考情報

**問9. 貴団体で、グリーン購入に際して参考にしてているもの全てに○をつけてください。**

【選択肢】

- ① 環境ラベリング制度（エコマーク等）や環境負荷データ表示のラベル
- ② グリーン購入関連製品情報の提供制度（グリーン購入ネットワークのグリーン購入ガイドライン及びエコ商品ねっと等）
- ③ 独自に作成した製品リスト
- ④ 納入事業者（メーカー、販売店等）が配布している製品カタログ等
- ⑤ 納入事業者（メーカー、販売店等）の営業担当者のアドバイス等
- ⑥ 横断的な地域連携（九都府県市、七府県市等）による取組
- ⑦ その他
- ⑧ 特に参考にしていないものはない

【設問の趣旨】（継続、一部修正）

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、グリーン購入時に参考にしてている情報を把握する（複数回答あり）。

【結果概要】

全体で見ると、「環境ラベリング制度（エコマーク等）や環境負荷データ表示のラベル」が72.8%と最も多く、次いで「納入事業者（メーカー、販売店等）が配布している製品カタログ等」が64.0%となっている。

規模別でも上記の2つがすべての規模で多くなっているが、都道府県・政令市においては、「グリーン購入関連製品情報の提供制度（グリーン購入ネットワークのグリーン購入ガイドライン及びエコ商品ねっと等）」の割合も76.1%と高くなっている。

表 2-29 グリーン購入に際して参考にしてているもの

団体の分類	件数	環境ラベリング制度や環境負荷データ表示のラベル	グリーン購入関連製品情報の提供制度	独自に作成した製品リスト	納入事業者が配布している製品カタログ等	納入事業者の営業担当者のアドバイス等	横断的な地域連携による取組	その他	特に参考にしていないものはない	無回答
合計	1546	1125	409	51	989	283	18	53	118	32
	100.0%	72.8%	26.5%	3.3%	64.0%	18.3%	1.2%	3.4%	7.6%	2.1%
都道府県、政令市	67	64	51	6	50	14	4	4	-	-
	100.0%	95.5%	76.1%	9.0%	74.6%	20.9%	6.0%	6.0%	-	-
区市	745	598	266	36	523	130	13	36	26	13
	100.0%	80.3%	35.7%	4.8%	70.2%	17.4%	1.7%	4.8%	3.5%	1.7%
町村	734	463	92	9	416	139	1	13	92	19
	100.0%	63.1%	12.5%	1.2%	56.7%	18.9%	0.1%	1.8%	12.5%	2.6%

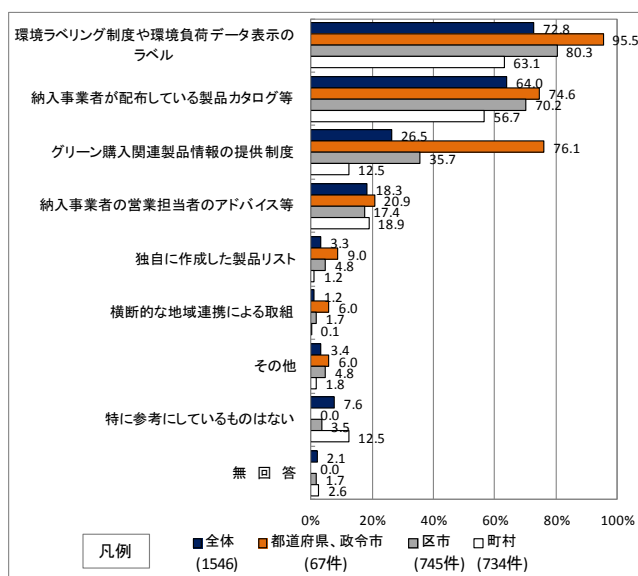


図 2-34 グリーン購入に際して参考にしてているもの

【問9から言えること】

- ・グリーン購入の際に参考にしてている情報としては、ラベル類とカタログが多くなっている。
- ・インターネットからの情報入手は、都道府県・政令市では多いものの、全体としてはそれほど多くない。

## 2.1.1 判断の基準を満たした製品の購入状況

問10. グリーン購入法に基づく判断基準、もしくは独自の判断基準を満たした製品の平成24年度購入状況について、それぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。なお、購入には、当該年度内に新規契約したリース・レンタル分を含みます。

【選択肢】

- ① ほぼ100%購入している
- ② 80%以上購入している
- ③ 40~80%程度購入している
- ④ 40%未満購入している
- ⑤ 実績を把握していないが購入している
- ⑥ 判断基準はあるが、購入する機会がなかった
- ⑦ グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない

※実施分野ごとのマトリックス形式

【設問の趣旨】(継続)

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、分野ごとに、グリーン購入条件を満たす製品の調達実績について把握。

※今年度より選択肢①を追加。

【結果概要】

### ① 紙類

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が31.8%となっており、「80%以上購入している」と合わせると57.4%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が5.9%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で74.6%、区市で63.4%、町村で49.7%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で2.0%、町村で10.4%となっており、地方公共団体で判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-30 判断基準を満たした製品の購入状況(紙類)

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	自グリーンの判断基準で購入していない	無回答
		ほぼ100%購入している	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していない			
合計	1546	491	396	95	22	397	3	91	51
	100.0%	31.8%	25.6%	6.1%	1.4%	25.7%	0.2%	5.9%	3.3%
都道府県、政令市	67	37	13	3	1	13	-	-	-
	100.0%	55.2%	19.4%	4.5%	1.5%	19.4%	-	-	-
区市	745	247	225	58	7	174	-	15	19
	100.0%	33.2%	30.2%	7.8%	0.9%	23.4%	-	2.0%	2.6%
町村	734	207	158	34	14	210	3	76	32
	100.0%	28.2%	21.5%	4.6%	1.9%	28.6%	0.4%	10.4%	4.4%

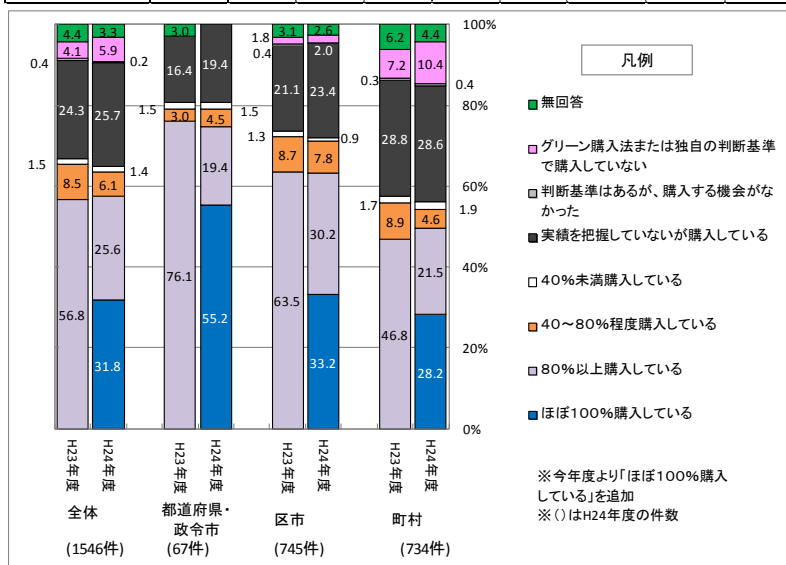


図 2-35 判断基準を満たした製品の購入状況(紙類)

② 文具類

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が12.1%となっており、「80%以上購入している」と合わせると29.2%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が10.2%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で74.6%、区市で35.8%、町村で18.3%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で6.0%、町村で15.4%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-31 判断基準を満たした製品の購入状況（文具類）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		ほぼ100%購入している	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していないが購入している			
合計	1546	187	264	191	30	634	9	158	73
	100.0%	12.1%	17.1%	12.4%	1.9%	41.0%	0.6%	10.2%	4.7%
都道府県、政令市	67	35	15	3		14			
	100.0%	52.2%	22.4%	4.5%	-	20.9%	-	-	-
区市	745	107	160	88	19	294	3	45	29
	100.0%	14.4%	21.5%	11.8%	2.6%	39.5%	0.4%	6.0%	3.9%
町村	734	45	89	100	11	326	6	113	44
	100.0%	6.1%	12.1%	13.6%	1.5%	44.4%	0.8%	15.4%	6.0%

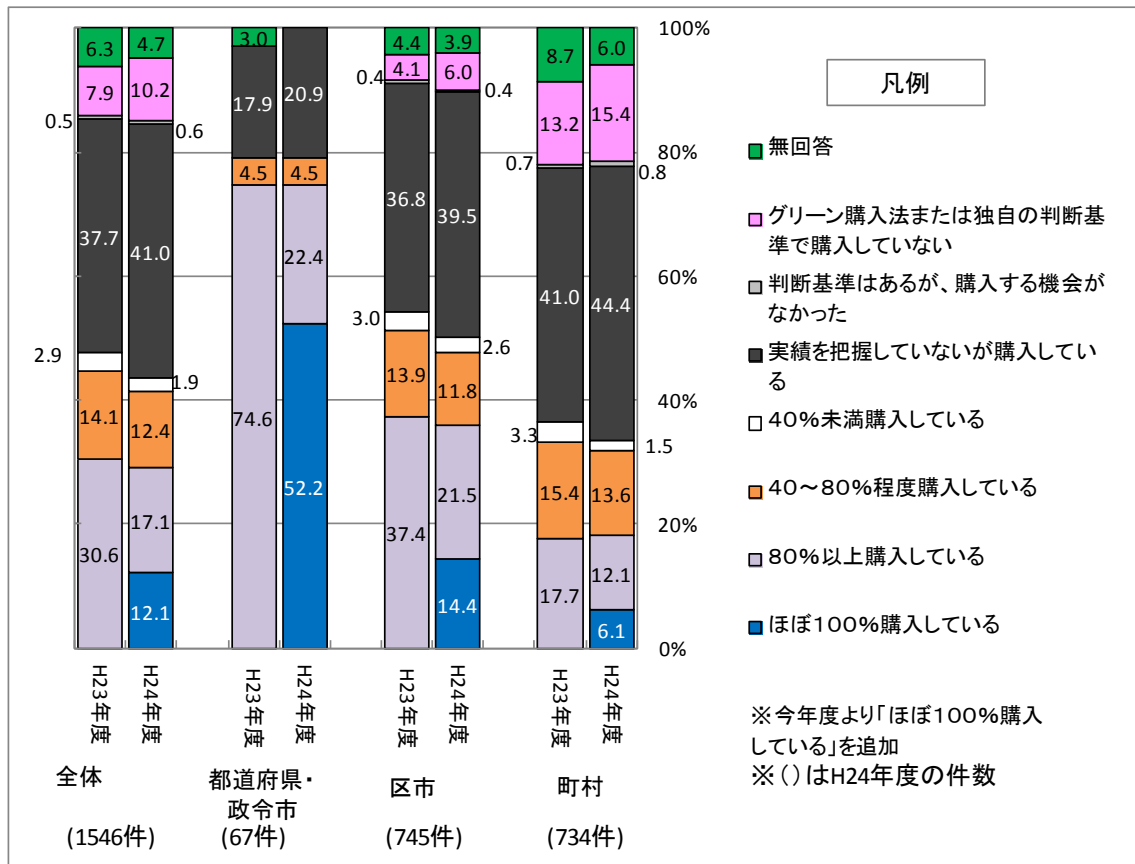


図 2-36 判断基準を満たした製品の購入状況（文具類）

### ③ オフィス家具等

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が7.0%となっており、「80%以上購入している」と合わせると13.3%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が24.1%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で73.1%、区市で16.1%、町村で4.9%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で18.5%、町村で31.9%となっており、地方公共団体が判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-32 判断基準を満たした製品の購入状況（オフィス家具等）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					実績を把握していないが購入している	判断基準はあるが、購入する機会がなかった	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		ほぼ100%購入している	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	購入していない				
合計	1546	108	97	82	24	592	104	372	167	
	100.0%	7.0%	6.3%	5.3%	1.6%	38.3%	6.7%	24.1%	10.8%	
都道府県、政令市	67	34	15	1	-	16	-	-	1	
	100.0%	50.7%	22.4%	1.5%	-	23.9%	-	-	1.5%	
区市	745	61	59	56	15	330	26	138	60	
	100.0%	8.2%	7.9%	7.5%	2.0%	44.3%	3.5%	18.5%	8.1%	
町村	734	13	23	25	9	246	78	234	106	
	100.0%	1.8%	3.1%	3.4%	1.2%	33.5%	10.6%	31.9%	14.4%	

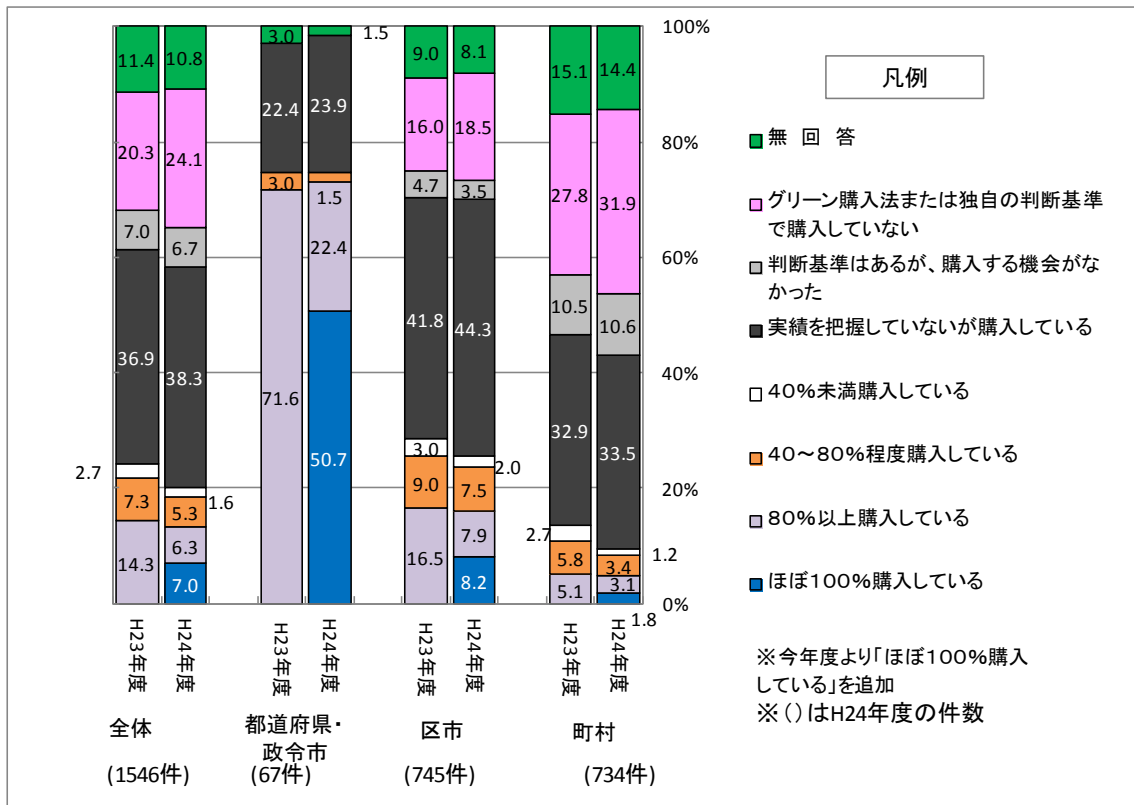


図 2-37 判断基準を満たした製品の購入状況（オフィス家具等）

#### ④ O A 機器

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が10.4%となっており、「80%以上購入している」と合わせると20.4%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が20.2%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で74.6%、区市で25.2%、町村で10.6%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で14.8%、町村で27.5%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-33 判断基準を満たした製品の購入状況 (O A 機器)

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					実績を把握していないが購入している	判断基準はあるが、購入する機会がなかった	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入していない0%	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	購入している				
合計	1546	161	155	80	30	594	64	312	150	
	100.0%	10.4%	10.0%	5.2%	1.9%	38.4%	4.1%	20.2%	9.7%	
都道府県、政令市	67	32	18	-	-	15	1	-	1	
	100.0%	47.8%	26.9%	-	-	22.4%	1.5%	-	1.5%	
区市	745	96	92	52	12	305	17	110	61	
	100.0%	12.9%	12.3%	7.0%	1.6%	40.9%	2.3%	14.8%	8.2%	
町村	734	33	45	28	18	274	46	202	88	
	100.0%	4.5%	6.1%	3.8%	2.5%	37.3%	6.3%	27.5%	12.0%	

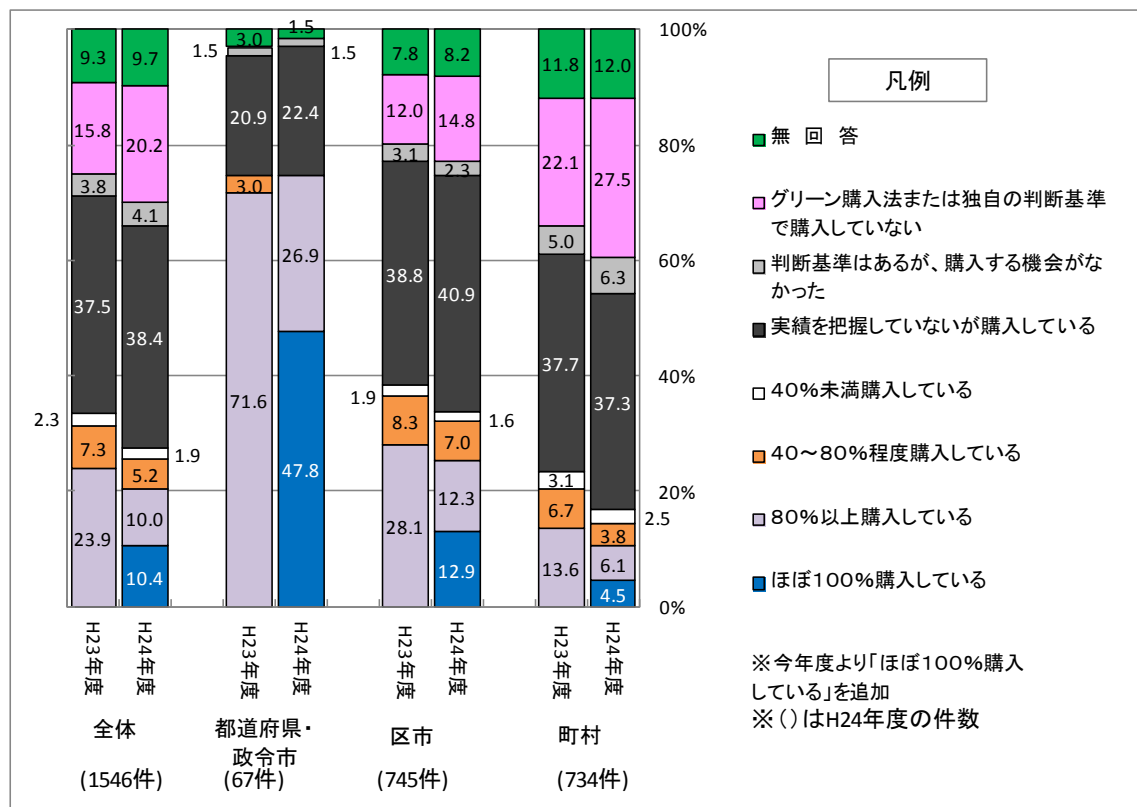


図 2-38 判断基準を満たした製品の購入状況 (O A 機器)

⑤ 携帯電話

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が3.8%となっており、「80%以上購入している」と合わせると4.9%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が34.1%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で50.7%、区市で4.6%、町村で1.0%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で1.5%、区市で30.7%、町村で40.5%となっており、地方公共団体が判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-3 4 判断基準を満たした製品の購入状況（携帯電話）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					が判 断基 準は ある が、 購 入 す る 機 会 が な か っ た	断 ま グ リ ン 購 入 法 ま た は 独 自 の 判 断 基 準 で 購 入 し て い な い	無 回 答
		購 ほ 入 し て い る % 10	8 0 % 以 上 購 入 し て い る	4 0 % 程 度 購 入 し て い る	4 0 % 未 満 購 入 し て い る	実 績 を 把 握 し て い な い が 購 入 し て い る			
合計	1546	58	17	13	13	385	279	527	254
	100.0%	3.8%	1.1%	0.8%	0.8%	24.9%	18.0%	34.1%	16.4%
都道府県、政令市	67	30	4	4	3	19	4	1	2
	100.0%	44.8%	6.0%	6.0%	4.5%	28.4%	6.0%	1.5%	3.0%
区市	745	25	9	5	7	238	130	229	102
	100.0%	3.4%	1.2%	0.7%	0.9%	31.9%	17.4%	30.7%	13.7%
町村	734	3	4	4	3	128	145	297	150
	100.0%	0.4%	0.5%	0.5%	0.4%	17.4%	19.8%	40.5%	20.4%

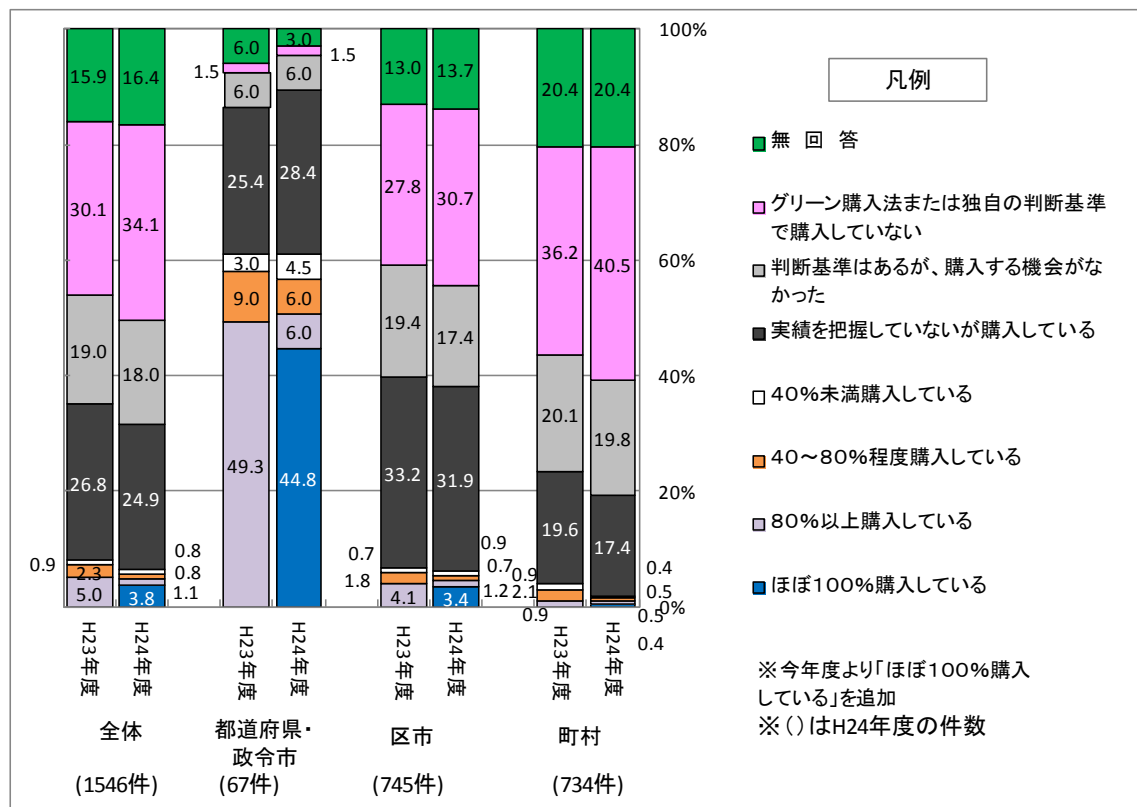


図 2-3 9 判断基準を満たした製品の購入状況（携帯電話）

⑥ 家電製品

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が6.1%となっており、「80%以上購入している」と合わせると11.3%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が25.6%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で67.2%、区市で14.0%、町村で3.4%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で20.1%、町村で33.5%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-35 判断基準を満たした製品の購入状況（家電製品）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					が判 断基 準は ある が、 購 入 す る 機 会 が な か っ た	断 ま た グ リ ン 購 入 法 は 独 自 の 判 断 基 準 で 購 入 し て い な い	無 回 答
		購 ほ 入 し て い る 0 %	8 0 % 以 上 購 入 し て い る	4 0 % 程 度 購 入 し て い る	4 0 % 未 満 購 入 し て い る	実 績 を 把 握 し て い な い が 購 入 し て い る			
合計	1546	95	79	51	23	537	159	396	206
	100.0%	6.1%	5.1%	3.3%	1.5%	34.7%	10.3%	25.6%	13.3%
都道府県、政令市	67	29	16	1		18	1		2
	100.0%	43.3%	23.9%	1.5%	-	26.9%	1.5%	-	3.0%
区市	745	59	45	35	16	309	56	150	75
	100.0%	7.9%	6.0%	4.7%	2.1%	41.5%	7.5%	20.1%	10.1%
町村	734	7	18	15	7	210	102	246	129
	100.0%	1.0%	2.5%	2.0%	1.0%	28.6%	13.9%	33.5%	17.6%

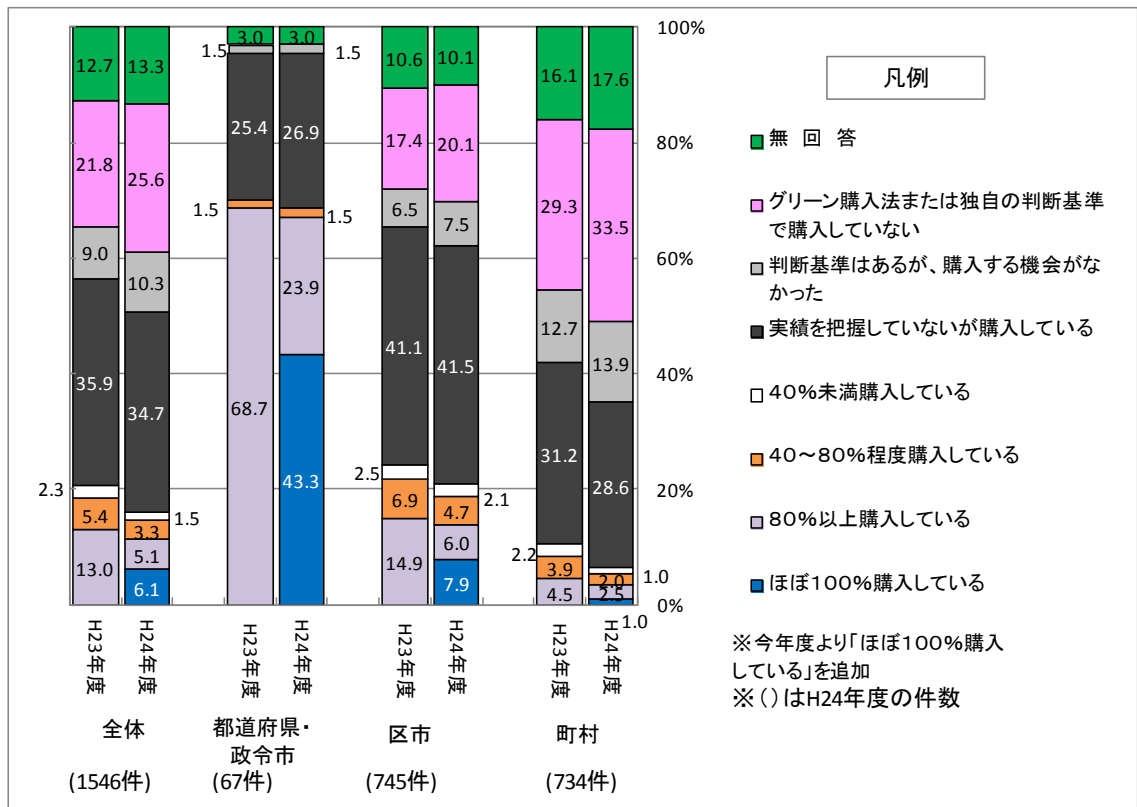


図 2-40 判断基準を満たした製品の購入状況（家電製品）

⑦ エアコン等

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が6.7%となっており、「80%以上購入している」と合わせると11.0%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が26.8%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で64.2%、区市で13.2%、町村で4.0%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で1.5%、区市で21.2%、町村で34.7%となっており、地方公共団体が判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-36 判断基準を満たした製品の購入状況（エアコン等）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					実績を把握していないが購入している	判断基準はあるが、購入する機会がなかった	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入していない	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	購入している				
合計	1546	103	67	32	16	473	218	414	223	
	100.0%	6.7%	4.3%	2.1%	1.0%	30.6%	14.1%	26.8%	14.4%	
都道府県、政令市	67	26	17	3	-	17	1	1	2	
	100.0%	38.8%	25.4%	4.5%	-	25.4%	1.5%	1.5%	3.0%	
区市	745	59	39	20	13	297	77	158	82	
	100.0%	7.9%	5.2%	2.7%	1.7%	39.9%	10.3%	21.2%	11.0%	
町村	734	18	11	9	3	159	140	255	139	
	100.0%	2.5%	1.5%	1.2%	0.4%	21.7%	19.1%	34.7%	18.9%	

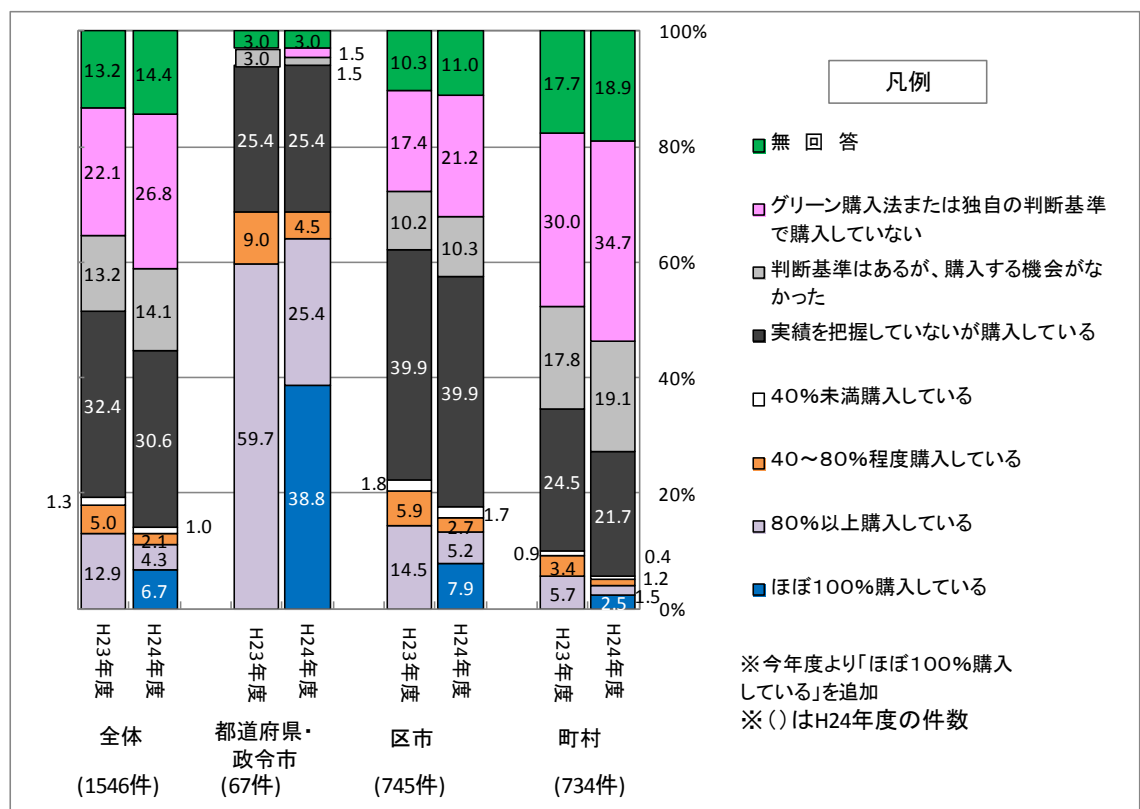


図 2-4 1 判断基準を満たした製品の購入状況（エアコン等）



⑧ 温水器等

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が3.9%となっており、「80%以上購入している」と合わせると5.6%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が30.6%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で50.7%、区市で5.8%、町村で1.2%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で4.5%、区市で26.4%、町村で37.2%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-37 判断基準を満たした製品の購入状況（温水器等）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					が判 断基 準は ある が、 購 入 す る 機 会 が な か っ た	断 ま グ リ ン 購 入 法 ま た は 独 自 の 判 断 基 準 で 購 入 し て い な い	無 回 答
		購 ほ 入 し て い る % 10	8 0 % 以 上 購 入 し て い る	4 0 % 程 度 購 入 し て い る	4 0 % 未 満 購 入 し て い る	実 績 を 把 握 し て い な い が 購 入 し て い る			
合計	1546	61	25	23	10	408	295	473	251
	100.0%	3.9%	1.6%	1.5%	0.6%	26.4%	19.1%	30.6%	16.2%
都道府県、政令市	67	28	6	7		19	2	3	2
	100.0%	41.8%	9.0%	10.4%	-	28.4%	3.0%	4.5%	3.0%
区市	745	30	13	14	7	255	126	197	103
	100.0%	4.0%	1.7%	1.9%	0.9%	34.2%	16.9%	26.4%	13.8%
町村	734	3	6	2	3	134	167	273	146
	100.0%	0.4%	0.8%	0.3%	0.4%	18.3%	22.8%	37.2%	19.9%

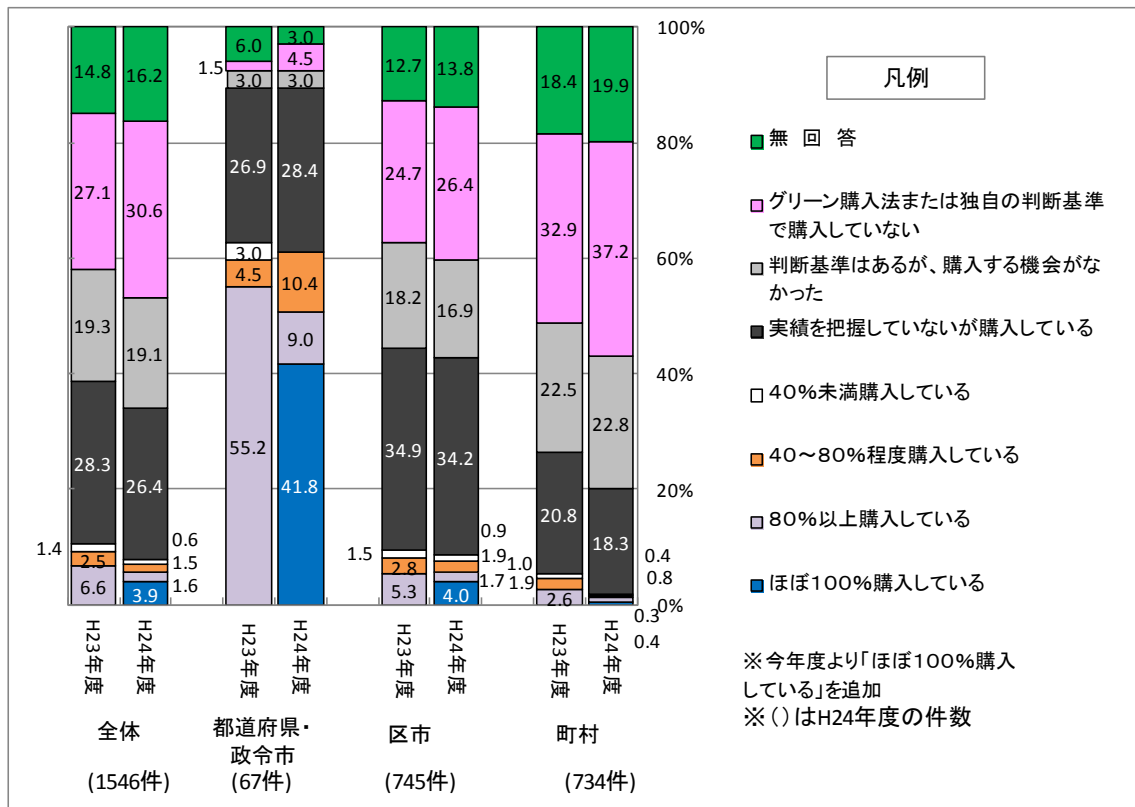


図 2-4 2 判断基準を満たした製品の購入状況（温水器等）

⑨ 照明

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が7.8%となっており、「80%以上購入している」と合わせると18.2%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が30.6%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で62.7%、区市で19.9%、町村で12.4%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で15.8%、町村で26.8%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-38 判断基準を満たした製品の購入状況（照明）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	判断基準はない	グリーン購入法または独自の判断基準を満たした製品の購入状況	無回答
		購入していない	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していないが購入している				
合計	1546	121	160	112	40	583	59	315	156	
	100.0%	7.8%	10.3%	7.2%	2.6%	37.7%	3.8%	20.4%	10.1%	
都道府県、政令市	67	29	13	7	-	15	1	-	2	
	100.0%	43.3%	19.4%	10.4%	-	22.4%	1.5%	-	3.0%	
区市	745	57	91	70	21	311	18	118	59	
	100.0%	7.7%	12.2%	9.4%	2.8%	41.7%	2.4%	15.8%	7.9%	
町村	734	35	56	35	19	257	40	197	95	
	100.0%	4.8%	7.6%	4.8%	2.6%	35.0%	5.4%	26.8%	12.9%	

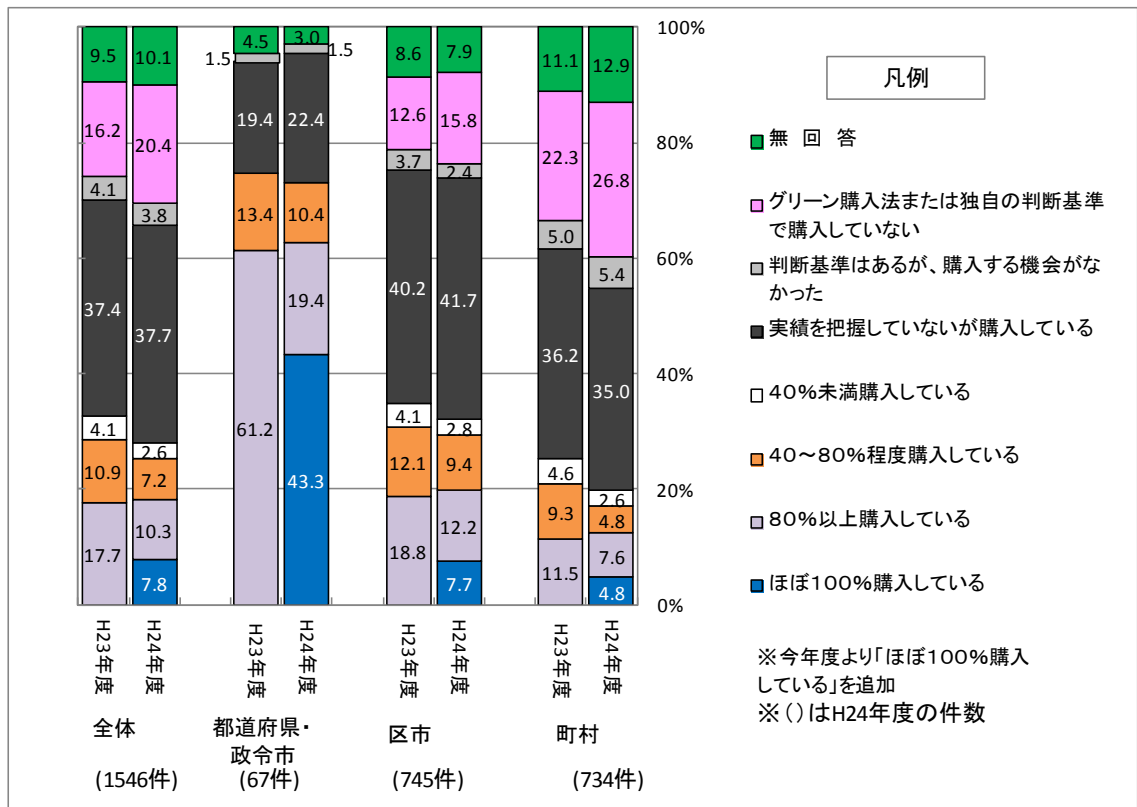


図 2-4 3 判断基準を満たした製品の購入状況（照明）

⑩ 自動車等

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が14.4%となっており、「80%以上購入している」と合わせると25.5%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が17.0%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で53.7%、区市で32.1%、町村で16.3%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で10.5%、町村で25.2%となっており、地方公共団体が判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-39 判断基準を満たした製品の購入状況（自動車等）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	判断基準は購入していない	グリーン購入法または独自の判断基準を満たした製品を購入していない	無回答
		ほぼ100%購入している	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していないが購入している				
合計	1546	222	173	108	52	487	95	263	146	
	100.0%	14.4%	11.2%	7.0%	3.4%	31.5%	6.1%	17.0%	9.4%	
都道府県、政令市	67	24	12	11	1	17	-	-	2	
	100.0%	35.8%	17.9%	16.4%	1.5%	25.4%	-	-	3.0%	
区市	745	129	110	67	31	247	28	78	55	
	100.0%	17.3%	14.8%	9.0%	4.2%	33.2%	3.8%	10.5%	7.4%	
町村	734	69	51	30	20	223	67	185	89	
	100.0%	9.4%	6.9%	4.1%	2.7%	30.4%	9.1%	25.2%	12.1%	

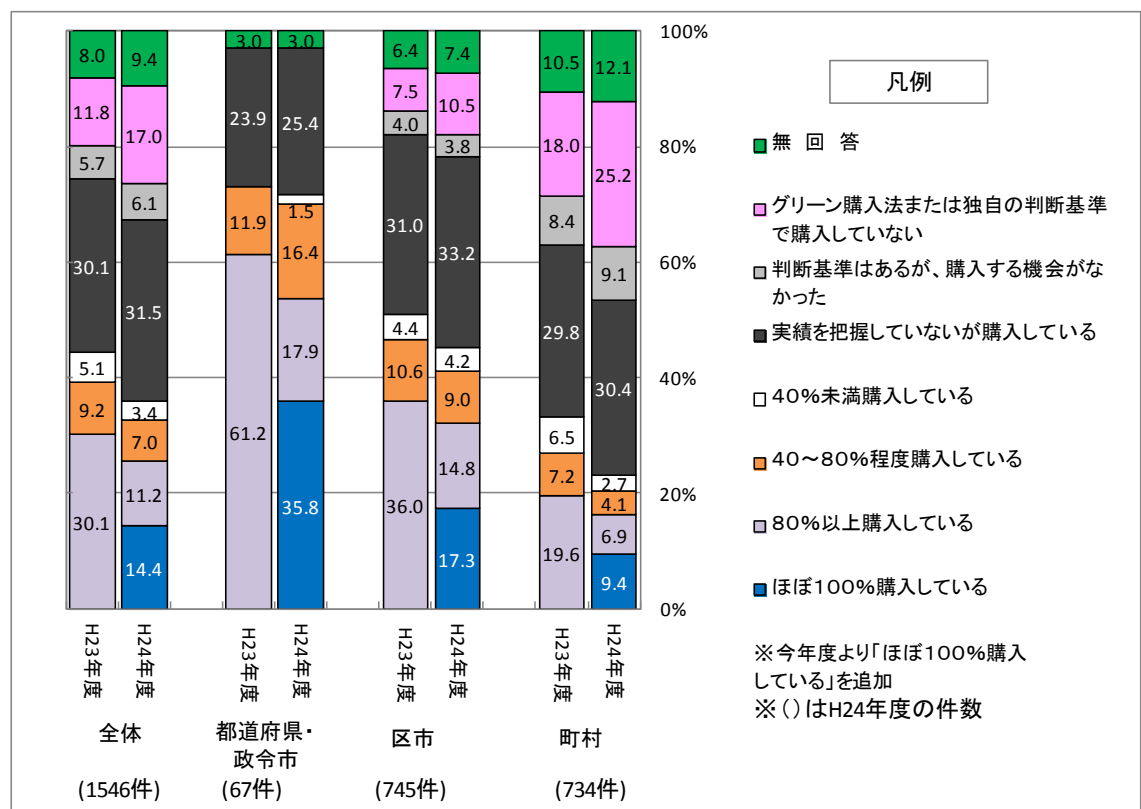


図 2-44 判断基準を満たした製品の購入状況（自動車等）

⑪ 消火器

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が8.8%となっており、「80%以上購入している」と合わせると14.2%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が28.0%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で61.2%、区市で17.7%、町村で6.3%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で1.5%、区市で23.4%、町村で35.1%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-40 判断基準を満たした製品の購入状況（消火器）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	判断基準は購入している	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入していない	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していないが購入している				
合計	1546	136	83	27	14	500	136	433	217	
	100.0%	8.8%	5.4%	1.7%	0.9%	32.3%	8.8%	28.0%	14.0%	
都道府県、政令市	67	32	9	2	-	20	1	1	2	
	100.0%	47.8%	13.4%	3.0%	-	29.9%	1.5%	1.5%	3.0%	
区市	745	80	52	18	8	280	43	174	90	
	100.0%	10.7%	7.0%	2.4%	1.1%	37.6%	5.8%	23.4%	12.1%	
町村	734	24	22	7	6	200	92	258	125	
	100.0%	3.3%	3.0%	1.0%	0.8%	27.2%	12.5%	35.1%	17.0%	

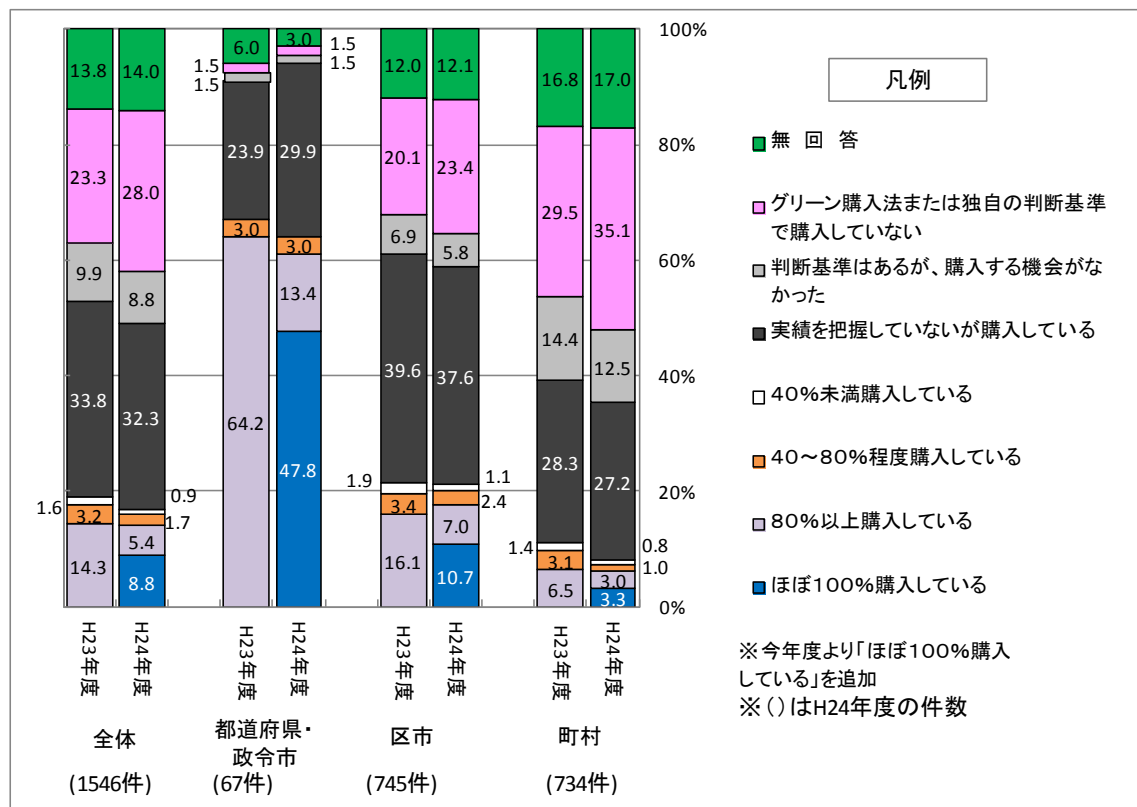


図 2-45 判断基準を満たした製品の購入状況（消火器）

⑫ 制服・作業服

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が9.6%となっており、「80%以上購入している」と合わせると16.1%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が24.8%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で61.2%、区市で21.9%、町村で6.1%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で18.4%、町村で33.7%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-4 1 判断基準を満たした製品の購入状況（制服・作業服）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					が判 断基 準は ある が、 購 入 す る 機 会 が な か っ た	断 ま た は グ リ ン 購 入 法 ま た は 独 自 の 判 断 基 準 で 購 入 し て い な い	無 回 答
		購 ほ 入 し て い る % 100%	8 0 % 以 上 購 入 し て い る % 6.5%	4 0 % 程 度 購 入 し て い る % 4.6%	4 0 % 未 満 購 入 し て い る % 1.9%	実 績 を 把 握 し て い な い が 購 入 し て い る % 33.5%			
合計	1546	148	101	71	29	518	98	384	197
	100.0%	9.6%	6.5%	4.6%	1.9%	33.5%	6.3%	24.8%	12.7%
都道府県、政令市	67	29	12	6	1	16	1	-	2
	100.0%	43.3%	17.9%	9.0%	1.5%	23.9%	1.5%	-	3.0%
区市	745	95	68	51	20	279	23	137	72
	100.0%	12.8%	9.1%	6.8%	2.7%	37.4%	3.1%	18.4%	9.7%
町村	734	24	21	14	8	223	74	247	123
	100.0%	3.3%	2.9%	1.9%	1.1%	30.4%	10.1%	33.7%	16.8%

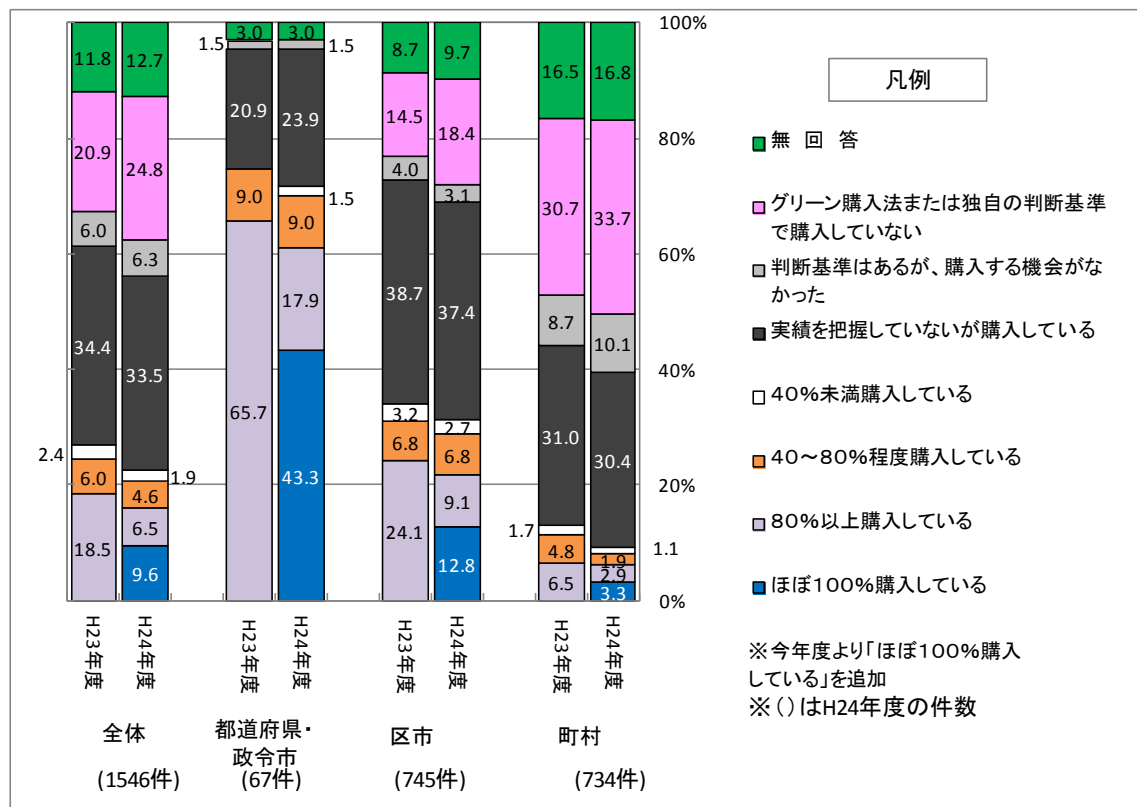


図 2-4 6 判断基準を満たした製品の購入状況（制服・作業服）

⑬ インテリア・寝装寝具

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が4.4%となっており、「80%以上購入している」と合わせると6.7%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が32.3%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で49.3%、区市で8.2%、町村で1.2%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で3.0%、区市で26.8%、町村で40.5%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-4 2 判断基準を満たした製品の購入状況（インテリア・寝装寝具）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	判断基準はあ るが、購入す る機会がな かった	グリーン購入 法または自 身の判断基 準で購入し ていない	無 回 答
		購 入 し て い な い 0 %	8 0 % 以 上 購 入 し て い る	4 0 % 程 度 購 入 し て い る	4 0 % 未 満 購 入 し て い る	実 績 を 把 握 し て い な い が 購 入 し て い る				
合計	1546	68	35	27	23	432	217	499	245	
	100.0%	4.4%	2.3%	1.7%	1.5%	27.9%	14.0%	32.3%	15.8%	
都道府県、政令市	67	23	10	7	3	18	2	2	2	
	100.0%	34.3%	14.9%	10.4%	4.5%	26.9%	3.0%	3.0%	3.0%	
区市	745	43	18	18	17	277	76	200	96	
	100.0%	5.8%	2.4%	2.4%	2.3%	37.2%	10.2%	26.8%	12.9%	
町村	734	2	7	2	3	137	139	297	147	
	100.0%	0.3%	1.0%	0.3%	0.4%	18.7%	18.9%	40.5%	20.0%	

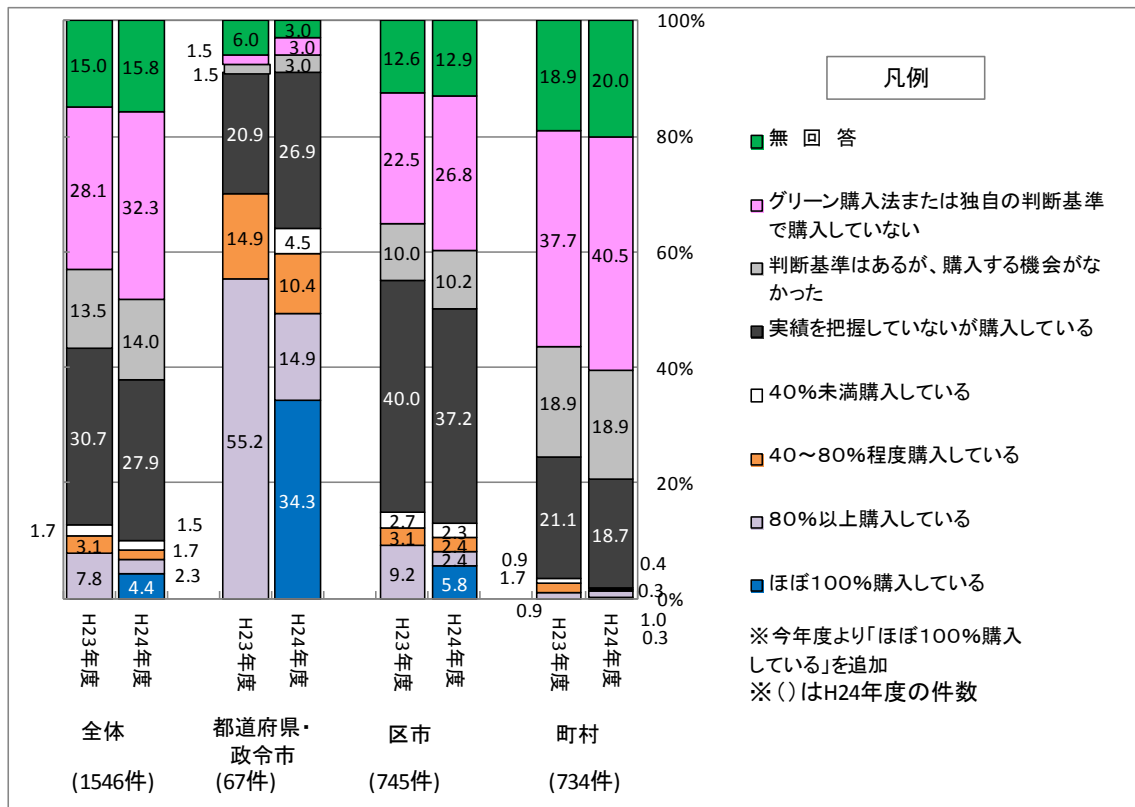


図 2-4 7 判断基準を満たした製品の購入状況（インテリア・寝装寝具）

⑭ 作業手袋

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が4.4%となっており、「80%以上購入している」と合わせると9.8%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が28.7%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で52.2%、区市で12.6%、町村で3.0%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で23.2%、町村で36.9%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-4 3 判断基準を満たした製品の購入状況（作業手袋）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	判断基準は購入していない	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入していない0%	80%以上購入している	40%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していないが購入している				
合計	1546	83	68	57	32	563	91	444	208	
	100.0%	5.4%	4.4%	3.7%	2.1%	36.4%	5.9%	28.7%	13.5%	
都道府県、政令市	67	24	11	7	3	18	2	-	2	
	100.0%	35.8%	16.4%	10.4%	4.5%	26.9%	3.0%	-	3.0%	
区市	745	50	44	42	20	307	31	173	78	
	100.0%	6.7%	5.9%	5.6%	2.7%	41.2%	4.2%	23.2%	10.5%	
町村	734	9	13	8	9	238	58	271	128	
	100.0%	1.2%	1.8%	1.1%	1.2%	32.4%	7.9%	36.9%	17.4%	

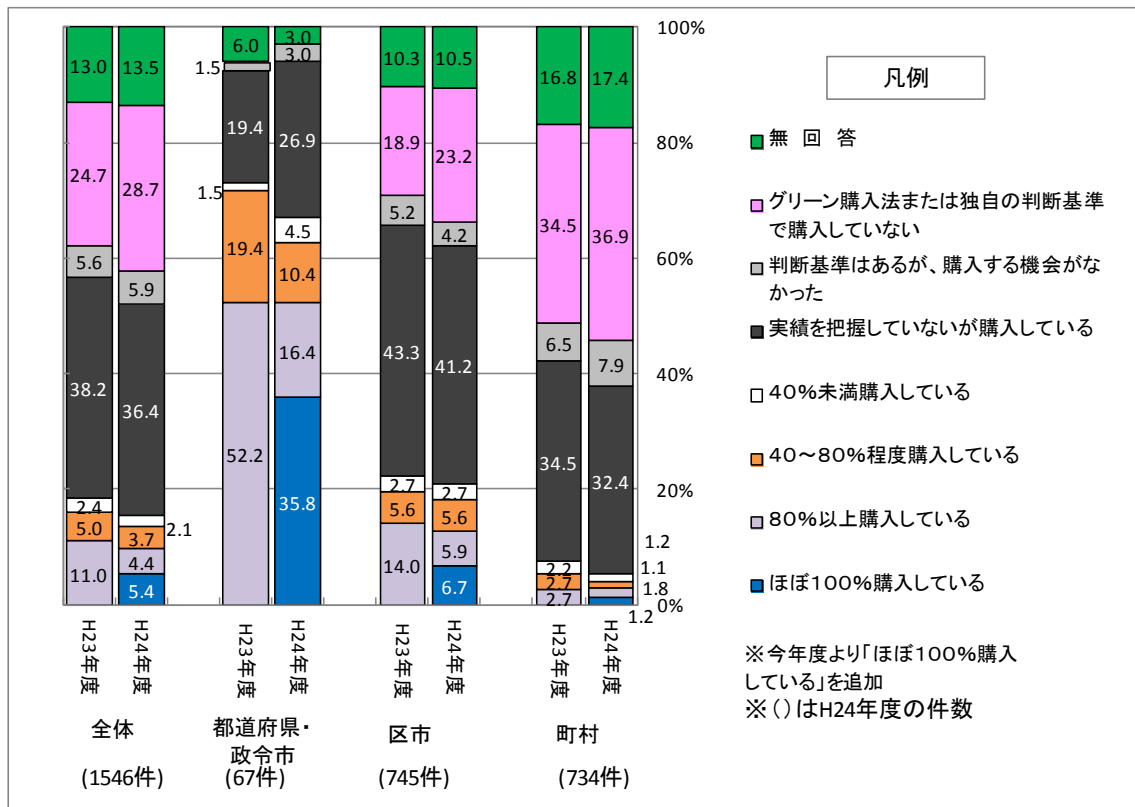


図 2-4 8 判断基準を満たした製品の購入状況（作業手袋）

⑮ その他繊維製品

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が3.7%となっており、「80%以上購入している」と合わせると6.5%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が31.4%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で46.3%、区市で7.9%、町村で1.5%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で0%、区市で26.8%、町村で39.0%となっており、地方公共団体で判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-4 4 判断基準を満たした製品の購入状況（その他繊維製品）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	実績を把握していないが購入している	断またはグリーン購入法で独自購入していない	無回答
		購入していない0%	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	実績を把握していないが購入している				
合計	1546	57	44	54	23	503	143	486	236	
	100.0%	3.7%	2.8%	3.5%	1.5%	32.5%	9.2%	31.4%	15.3%	
都道府県、政令市	67	18	13	13	1	17	2	-	3	
	100.0%	26.9%	19.4%	19.4%	1.5%	25.4%	3.0%	-	4.5%	
区市	745	37	22	35	15	297	53	200	86	
	100.0%	5.0%	3.0%	4.7%	2.0%	39.9%	7.1%	26.8%	11.5%	
町村	734	2	9	6	7	189	88	286	147	
	100.0%	0.3%	1.2%	0.8%	1.0%	25.7%	12.0%	39.0%	20.0%	

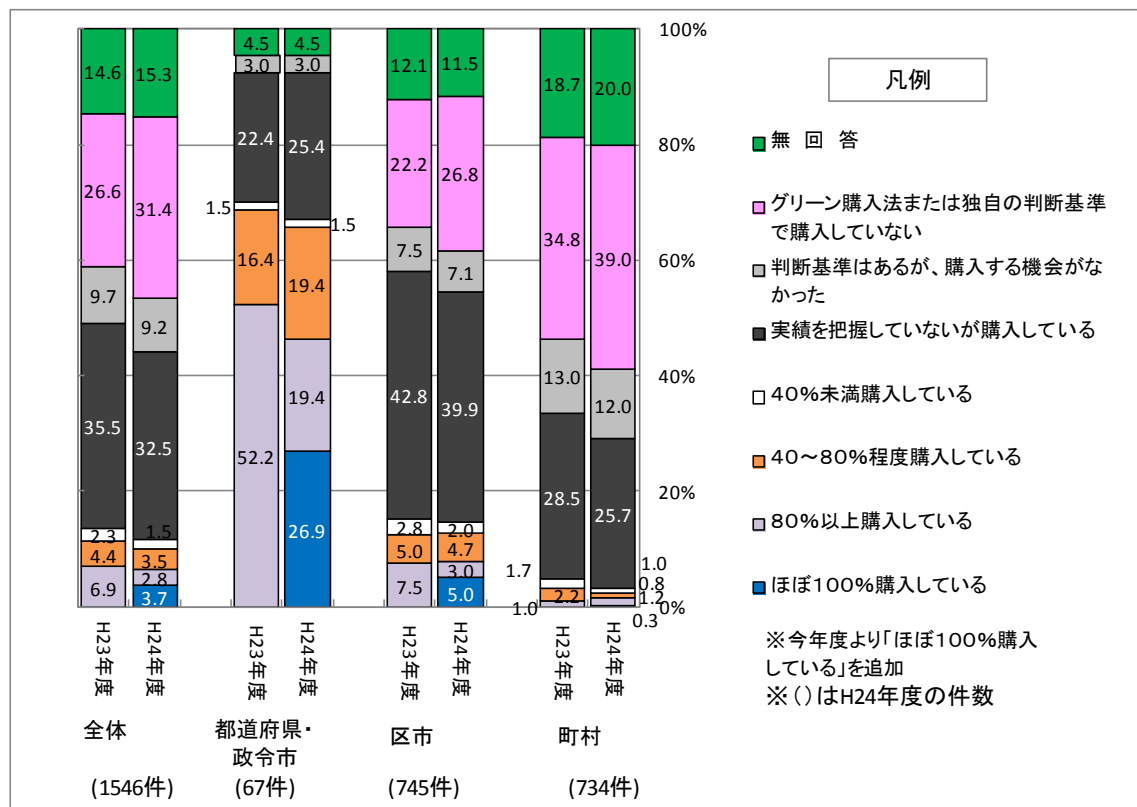


図 2-4 9 判断基準を満たした製品の購入状況（その他繊維製品）



⑩ 設備

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が3.4%となっており、「80%以上購入している」と合わせると4.8%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が31.6%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で32.8%、区市で5.0%、町村で2.0%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で3.0%、区市で27.9%、町村で38.0%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-4 5 判断基準を満たした製品の購入状況（設備）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					が判 断基 準は ある が、 購 入 す る 機 会 が な か っ た	実 績 を 把 握 し て い な い が 購 入 し て い る	4 0 % 未 満 購 入 し て い る	4 0 % 程 度 購 入 し て い る	8 0 % 以 上 購 入 し て い る	購 入 し て い る %	無 回 答
		購 入 し て い る %	購 入 し て い る %	購 入 し て い る %	購 入 し て い る %	購 入 し て い る %							
合計	1546	52	22	18	16	540	171	489	238				
	100.0%	3.4%	1.4%	1.2%	1.0%	34.9%	11.1%	31.6%	15.4%				
都道府県、政令市	67	19	3	2		32	7	2	2				
	100.0%	28.4%	4.5%	3.0%	-	47.8%	10.4%	3.0%	3.0%				
区市	745	27	10	9	9	325	63	208	94				
	100.0%	3.6%	1.3%	1.2%	1.2%	43.6%	8.5%	27.9%	12.6%				
町村	734	6	9	7	7	183	101	279	142				
	100.0%	0.8%	1.2%	1.0%	1.0%	24.9%	13.8%	38.0%	19.3%				

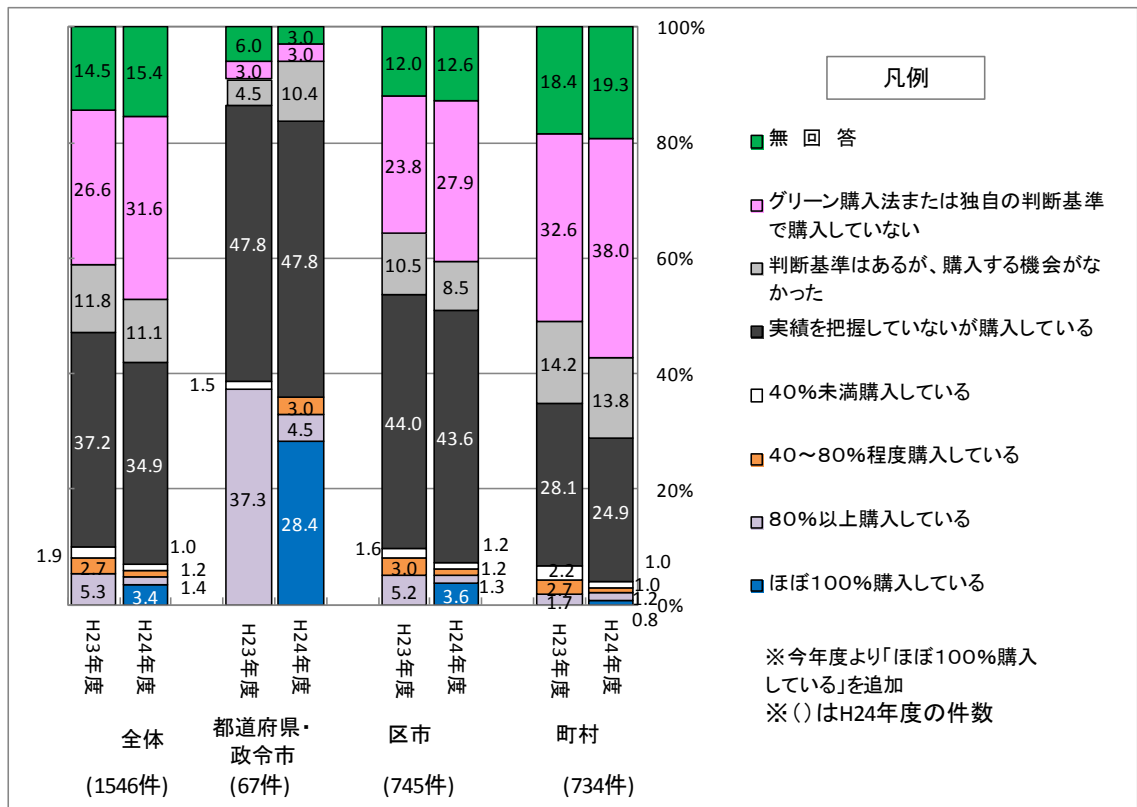


図 2-5 0 判断基準を満たした製品の購入状況（設備）

⑰ 防災備蓄用品

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が5.2%となっており、「80%以上購入している」と合わせると9.0%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が31.6%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で43.3%、区市で9.3%、町村で5.6%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で4.5%、区市で27.9%、町村で37.7%となっており、地方公共団体で判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-46 判断基準を満たした製品の購入状況（防災備蓄用品）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					実績を把握していないが購入している	判断基準はあるが、購入する機会がなかった	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入していない0%	80%以上購入している	40%程度購入している	40%未満購入している	購入している				
合計	1546	81	58	33	15	549	105	488	217	
	100.0%	5.2%	3.8%	2.1%	1.0%	35.5%	6.8%	31.6%	14.0%	
都道府県、政令市	67	21	8	4	-	25	4	3	2	
	100.0%	31.3%	11.9%	6.0%	-	37.3%	6.0%	4.5%	3.0%	
区市	745	44	25	22	8	315	39	208	84	
	100.0%	5.9%	3.4%	3.0%	1.1%	42.3%	5.2%	27.9%	11.3%	
町村	734	16	25	7	7	209	62	277	131	
	100.0%	2.2%	3.4%	1.0%	1.0%	28.5%	8.4%	37.7%	17.8%	

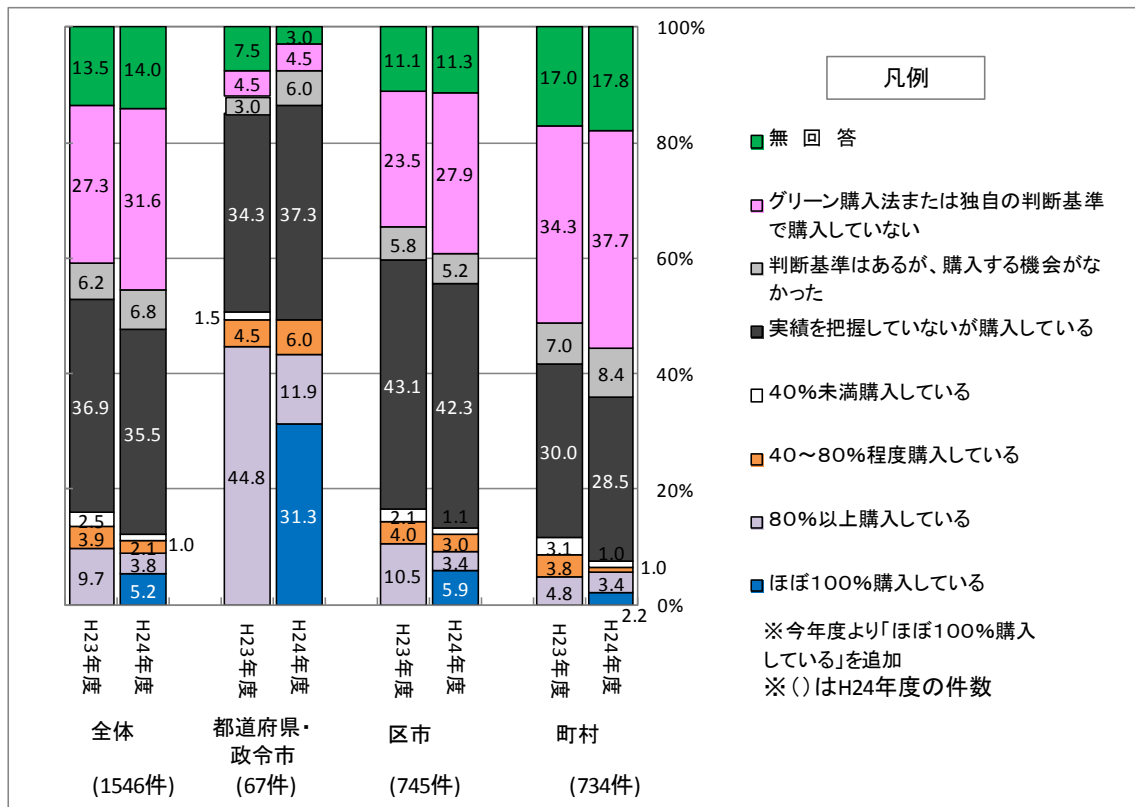


図 2-51 判断基準を満たした製品の購入状況（防災備蓄用品）

⑱ 公共工事

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が3.4%となっており、「80%以上購入している」と合わせると6.7%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が31.8%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で28.4%、区市で7.5%、町村で3.8%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で4.5%、区市で27.4%、町村で38.8%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-47 判断基準を満たした製品の購入状況（公共工事）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					実績を把握していないが購入している	判断基準はあるが、購入する機会がなかった	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入していない	80%以上購入している	40~80%程度購入している	40%未満購入している	購入している				
合計	1546	53	50	24	16	634	53	492	224	
	100.0%	3.4%	3.2%	1.6%	1.0%	41.0%	3.4%	31.8%	14.5%	
都道府県、政令市	67	12	7	1		38	1	3	5	
	100.0%	17.9%	10.4%	1.5%	-	56.7%	1.5%	4.5%	7.5%	
区市	745	31	25	14	9	348	19	204	95	
	100.0%	4.2%	3.4%	1.9%	1.2%	46.7%	2.6%	27.4%	12.8%	
町村	734	10	18	9	7	248	33	285	124	
	100.0%	1.4%	2.5%	1.2%	1.0%	33.8%	4.5%	38.8%	16.9%	

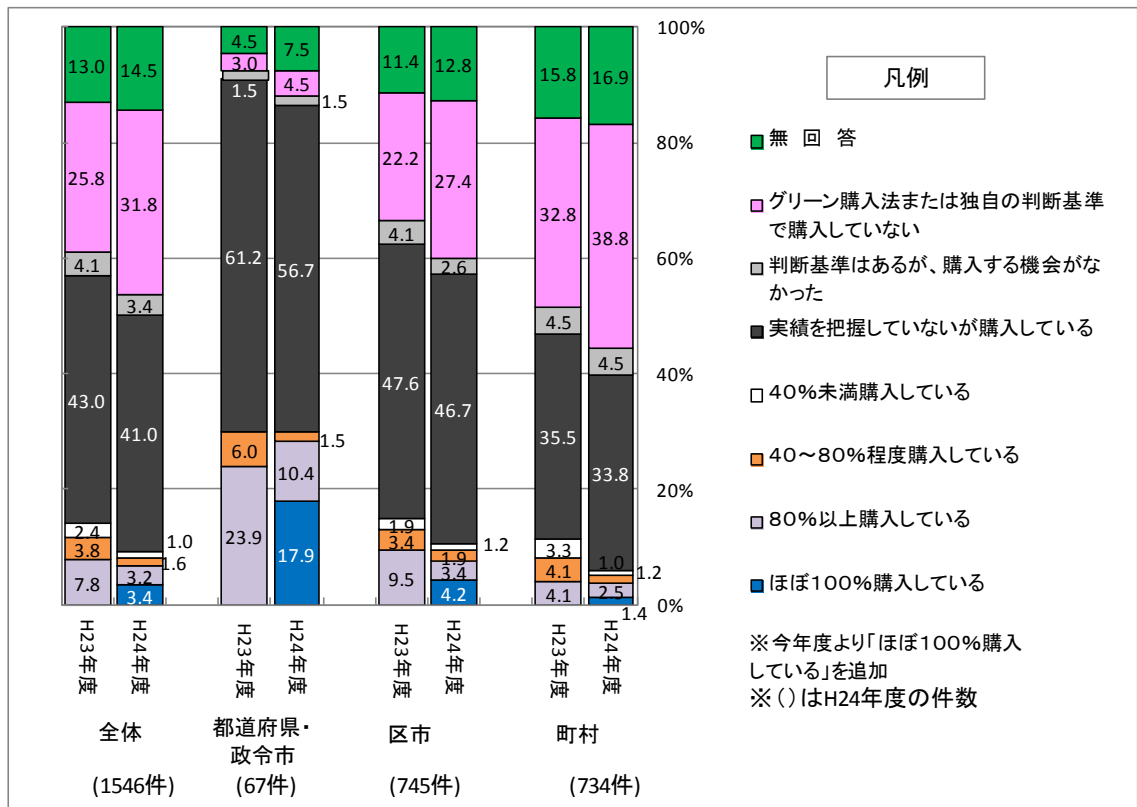


図 2-52 判断基準を満たした製品の購入状況（公共工事）

⑬ 役務

全体で見ると、「ほぼ100%購入している」が3.2%となっており、「80%以上購入している」と合わせると6.7%となっており、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」が33.4%となっている。

規模別にみると、グリーン購入法または独自の判断基準で80%以上購入している割合は、都道府県・政令市で44.8%、区市で7.8%、町村で2.0%となっているのに対し、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」と回答した割合は、都道府県・政令市で4.5%、区市で28.6%、町村で41.0%となっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

表 2-4 8 判断基準を満たした製品の購入状況（役務）

団体の分類	件数	グリーン購入法または独自の判断基準で					判断基準はあるが、購入する機会がなかった	判断基準を満たしていない	グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	無回答
		購入している割合	80%以上購入している割合	40~80%程度購入している割合	40%未満購入している割合	実績を把握していないが購入している割合				
合計	1546	49 3.2%	54 3.5%	29 1.9%	21 1.4%	576 37.3%	63 4.1%	517 33.4%	237 15.3%	
都道府県、政令市	67	18 26.9%	12 17.9%	4 6.0%	1 1.5%	22 32.8%	-	3 4.5%	7 10.4%	
区市	745	28 3.8%	30 4.0%	20 2.7%	11 1.5%	321 43.1%	23 3.1%	213 28.6%	99 13.3%	
町村	734	3 0.4%	12 1.6%	5 0.7%	9 1.2%	233 31.7%	40 5.4%	301 41.0%	131 17.8%	

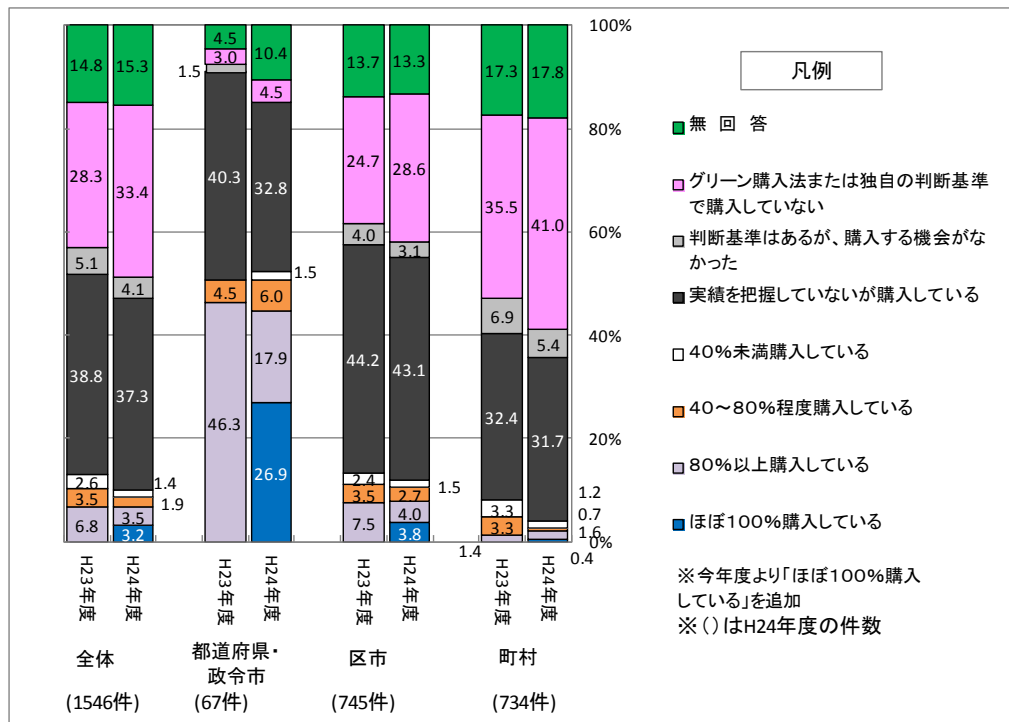


図 2-5 3 判断基準を満たした製品の購入状況（役務）

【問10から言えること】

- 全体的に、「実績を把握していないが購入している」、「グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない」の割合が高くなっている。
- 分野によらず、大規模な地方公共団体ほど判断基準を満たした製品の購入率が高くなっている一方で、小規模な地方公共団体ほど判断基準で購入していない割合が高くなっており、地方公共団体に判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。
- 判断基準を満たした製品の購入率が高い分野は、「紙類」、「文具類」となっている一方で、判断基準を満たした製品の購入率が低い分野は、「携帯電話」、「温水器等」、「インテリア・寝装寝具」、「その他繊維製品」、「設備」、「防災備蓄用品」、「公共工事」、「役務」となっており、分野別にみても判断基準を満たした製品の購入状況に差が見られる。

## 2.1.2 分野ごとのグリーン購入の実施規模と実績把握

問11. 現在の貴団体におけるグリーン購入の「実施規模」と「調達実績」の状況各々について、全実施分野ごとに、あてはまるもの一つに○をつけてください。(継続)

【選択肢】

(実施規模)

- ① 全庁で組織的に実施している
- ② 全庁ではないが組織的に実施している
- ③ 担当者のレベルで実施している
- ④ 実施していない

(調達実績)

- ⑤ 集計・把握している
- ⑥ 集計・把握していない

【設問の趣旨】(継続)

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、分野ごとの組織的な取組状況の規模と、調達実績の把握状況を把握する。

【結果概要】

### ① 全体

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が65.2%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると80%を超える地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が100%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が51.0%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると72.0%が組織的に実施しているが、約3割は組織的な実施ができていない。

表 2-4 9 グリーン購入の実施規模

団体の分類	件数	全庁 実施し て組 織的 に	全 庁 で 組 織 的 に は な い が 実 施 し て い る	担 当 者 の レ ベル で 実 施 し て い る	実 施 し て い な い	無 回 答
合計	1546	1008	268	194	43	33
		100.0%	65.2%	17.3%	12.5%	2.8%
都道府県、政令市	67	67	-	-	-	-
		100.0%	100.0%	-	-	-
区市	745	567	114	51	5	8
		100.0%	76.1%	15.3%	6.8%	0.7%
町村	734	374	154	143	38	25
		100.0%	51.0%	21.0%	19.5%	5.2%

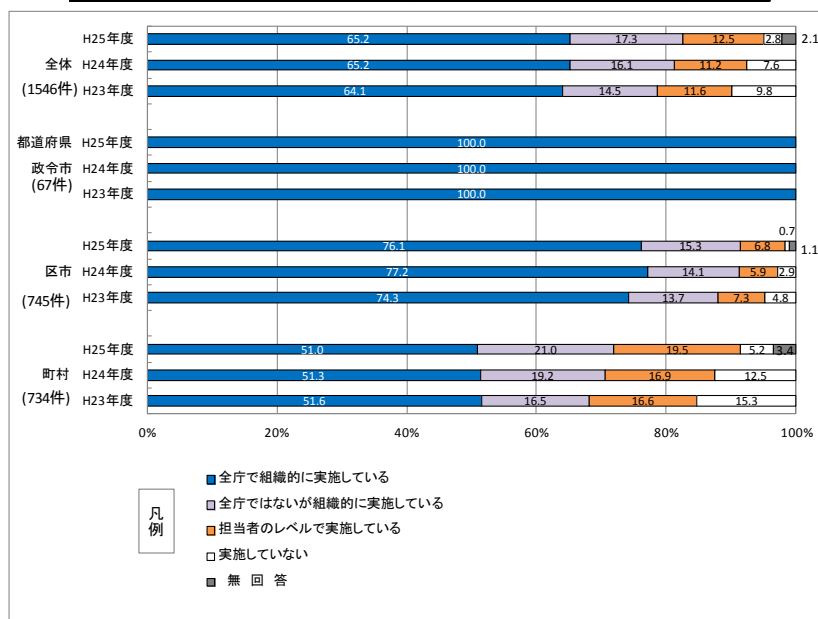


図 2-5 4 グリーン購入の実施規模

(参考) 都道府県別実施規模  
 都道府県別にみると、滋賀県の「全庁で組織的に実施している」が85.0%と最も高くなっている。

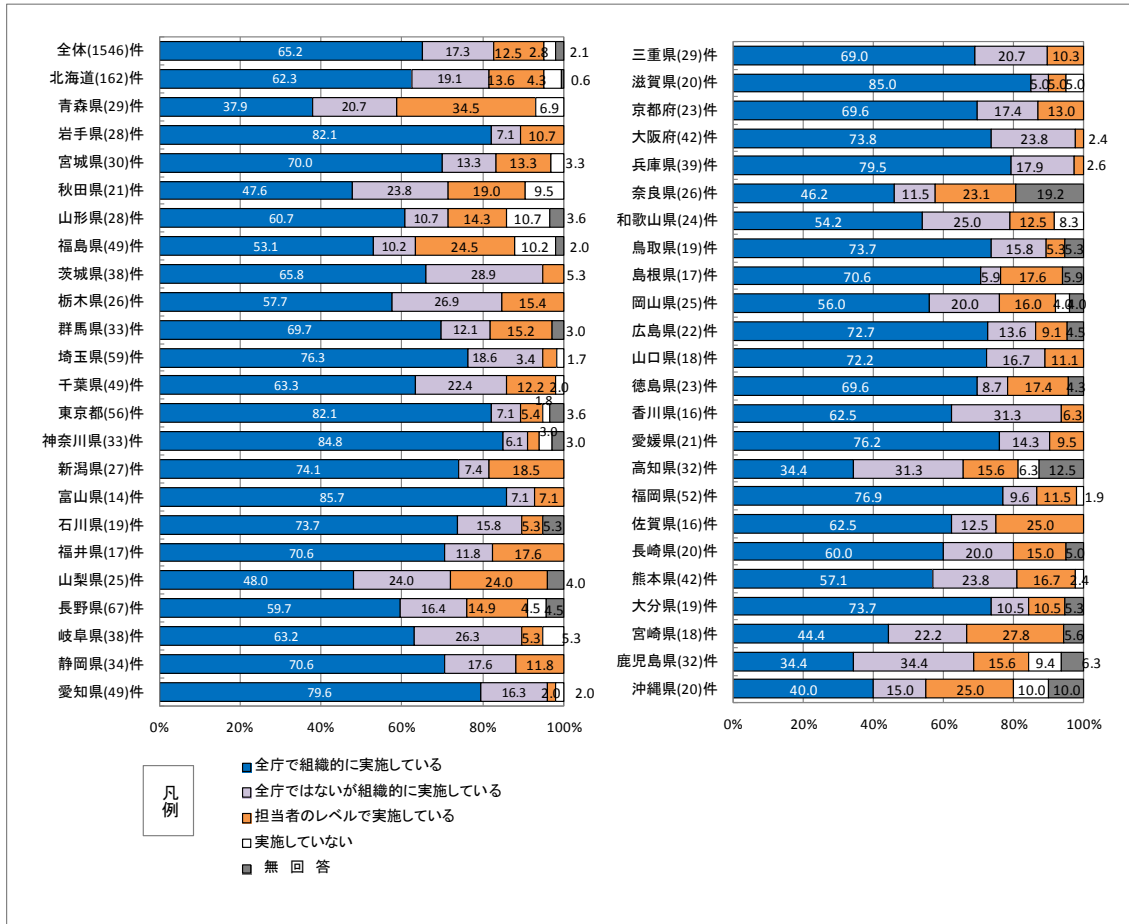


図 2-55 グリーン購入の実施規模 (都道府県別)

実施分類別にみると、全ての分類において横ばいか増加傾向にある。

分類	組織的实施率		傾向	分類	組織的实施率		傾向
	H24年	H25年			H24年	H25年	
①紙類	77.9%	79.9%	→	⑪消火器	39.1%	41.6%	↗
②文具類	63.8%	64.6%	→	⑫制服・作業服	44.3%	45.3%	→
③オフィス家具等	43.9%	46.1%	↗	⑬インテリア・寝装寝具	32.7%	35.0%	↗
④OA機器	53.9%	53.7%	→	⑭作業手袋	36.7%	38.2%	→
⑤移動電話	31.2%	33.7%	↗	⑮その他繊維製品	33.1%	34.9%	→
⑥家電製品	41.9%	42.6%	→	⑯設備	36.8%	36.9%	→
⑦エアコン等	43.4%	43.3%	→	⑰防災備蓄用品	35.3%	36.4%	→
⑧温水器等	35.9%	37.0%	→	⑱公共工事	40.7%	39.4%	→
⑨照明	54.8%	54.2%	→	⑲役務	33.3%	35.1%	→
⑩自動車等	61.6%	59.6%	→				

凡例  
 ↗ 2%以上の上昇  
 → 2%未満の上昇もしくは減少  
 ↘ 2%以上の減少

図 2-56 グリーン購入の実施規模 (実施分類別)

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握している」が 50.8%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 89.6%と高い数値となっているが、町村では 37.7%にとどまっている。

表 2-50 グリーン購入の調達実績

団体の分類	件数	集計・把握している	集計していない	無回答
合計	1546	785 50.8%	605 39.1%	156 10.1%
都道府県、政令市	67	60 89.6%	5 7.5%	2 3.0%
区市	745	448 60.1%	232 31.1%	65 8.7%
町村	734	277 37.7%	368 50.1%	89 12.1%

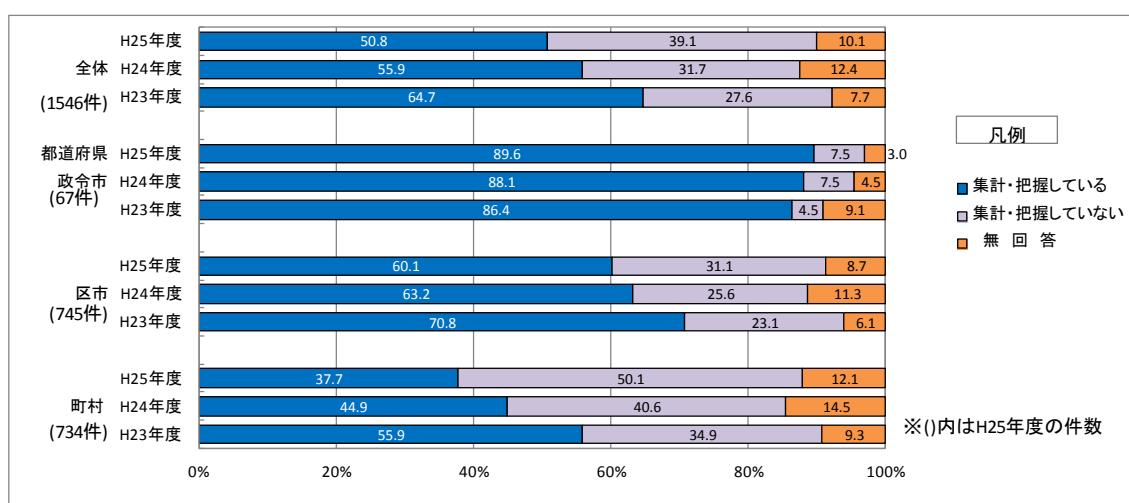


図 2-57 グリーン購入の調達実績

【問11 全体から言えること】

- 全庁で組織的に実施しているのは約 65%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」も含めると約 82%が組織的にグリーン購入を実施している。
- 規模別では、都道府県・政令市、区市に比べ、町村の組織的な取組の実施率が低い。
- 区市、町村において、集計把握している割合が減少傾向である。

② 紙類

グリーン購入の取組は、全体でみると、「全庁で組織的に実施している」が 62.4%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 80%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 100%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 48.0%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 67.8%が組織的に実施しているが、約 3 割は組織的な実施ができていない。

表 2-5 1 グリーン購入の実施規模（紙類）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	964	271	200	70	41
	100.0%	62.4%	17.5%	12.9%	4.5%	2.7%
都道府県、政令市	67	67	-	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	-	-	-
区市	745	545	125	55	9	11
	100.0%	73.2%	16.8%	7.4%	1.2%	1.5%
町村	734	352	146	145	61	30
	100.0%	48.0%	19.9%	19.8%	8.3%	4.1%

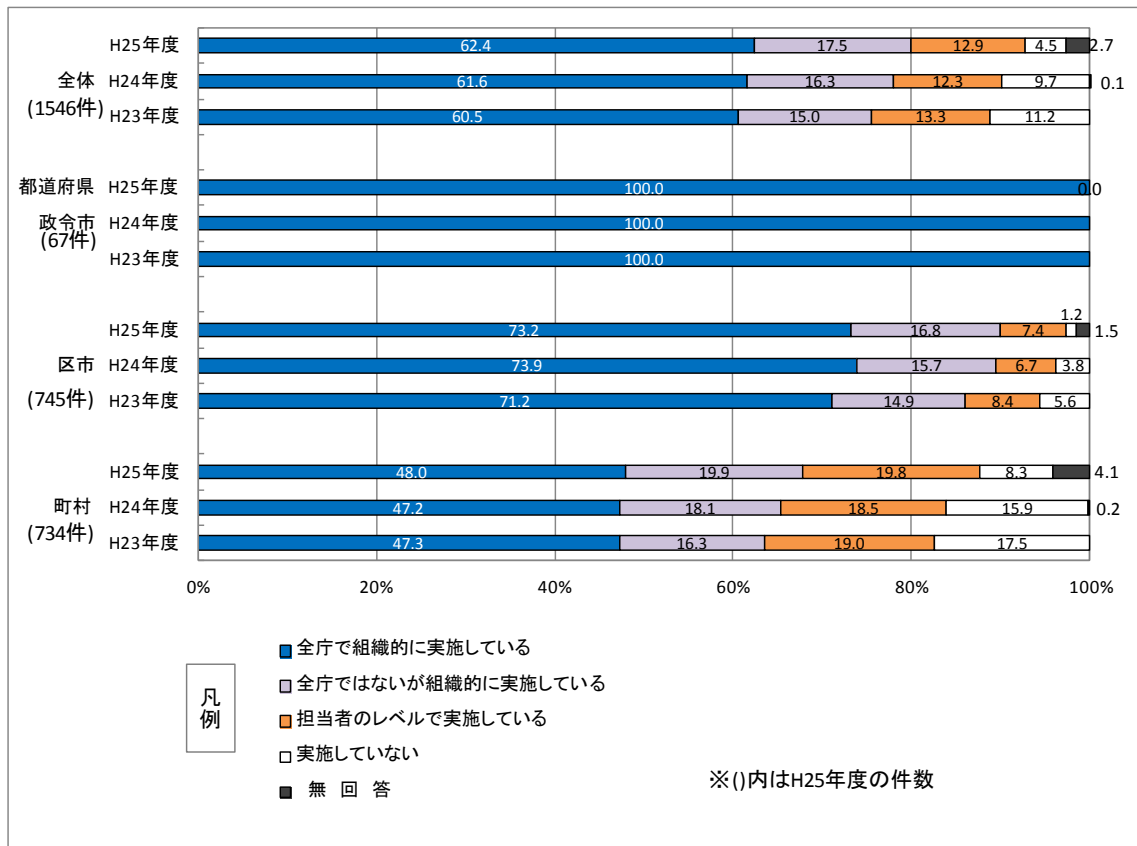


図 2-5 8 グリーン購入の実施規模（紙類）



グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握している」が 47.2%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 85.1%と高い数値となっているが、町村では 33.5%にとどまっている。

表 2-5 2 グリーン購入の調達実績（紙類）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	729	644	173
	100.0%	47.2%	41.7%	11.2%
都道府県、政令市	67	57	8	2
	100.0%	85.1%	11.9%	3.0%
区市	745	426	252	67
	100.0%	57.2%	33.8%	9.0%
町村	734	246	384	104
	100.0%	33.5%	52.3%	14.2%

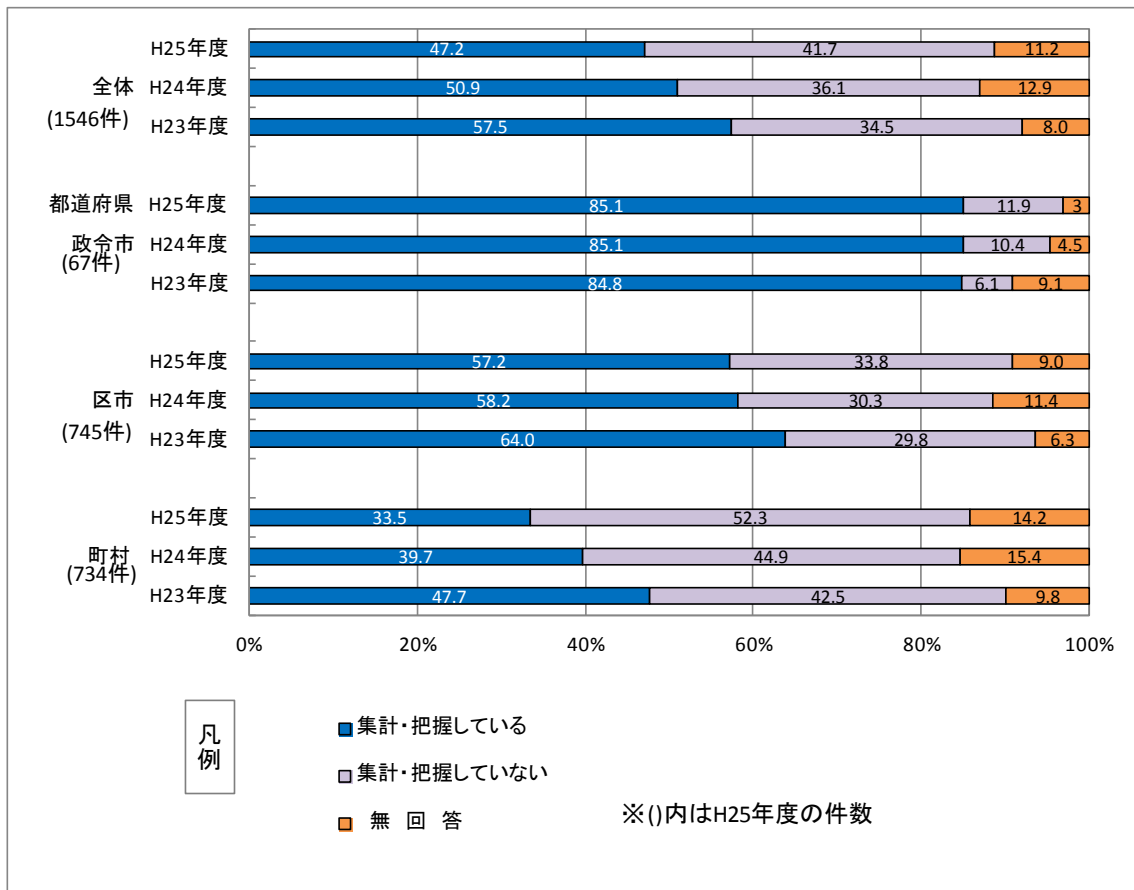


図 2-5 9 グリーン購入の調達実績（紙類）

### ③ 文具類

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 44.4%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 60%を超える地方公共団体に組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 98.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 28.2%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 50.5%が組織的に実施しているが、約 5 割は組織的な実施ができていない。

表 2-53 グリーン購入の実施規模（文具類）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	687 44.4%	311 20.1%	348 22.5%	136 8.8%	64 4.1%
都道府県、政令市	67	66 98.5%	1 1.5%	-	-	-
区市	745	414 55.6%	146 19.6%	131 17.6%	32 4.3%	22 3.0%
町村	734	207 28.2%	164 22.3%	217 29.6%	104 14.2%	42 5.7%

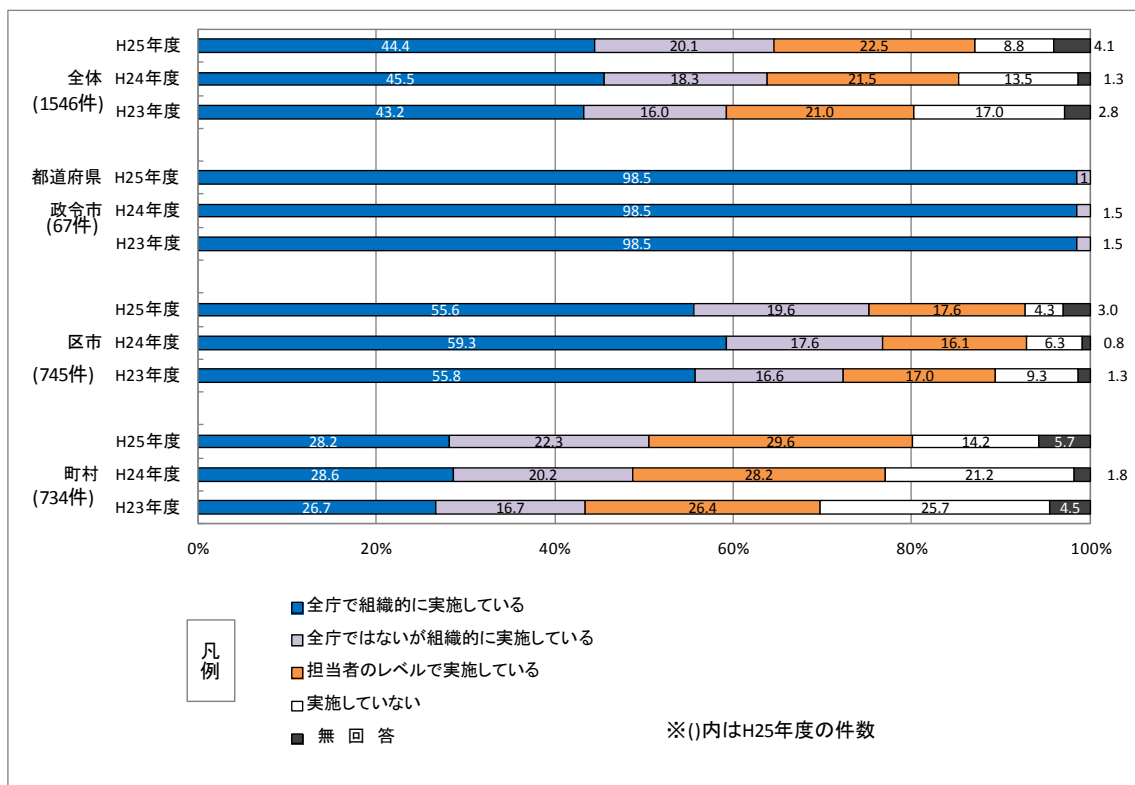


図 2-60 グリーン購入の実施規模（文具類）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 57.1%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 83.6%と高い数値となっているが、町村では 17.7%にとどまっている。

表 2-5 4 グリーン購入の調達実績（文具類）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	466	882	198
	100.0%	30.1%	57.1%	12.8%
都道府県、政令市	67	56	9	2
	100.0%	83.6%	13.4%	3.0%
区市	745	280	384	81
	100.0%	37.6%	51.5%	10.9%
町村	734	130	489	115
	100.0%	17.7%	66.6%	15.7%

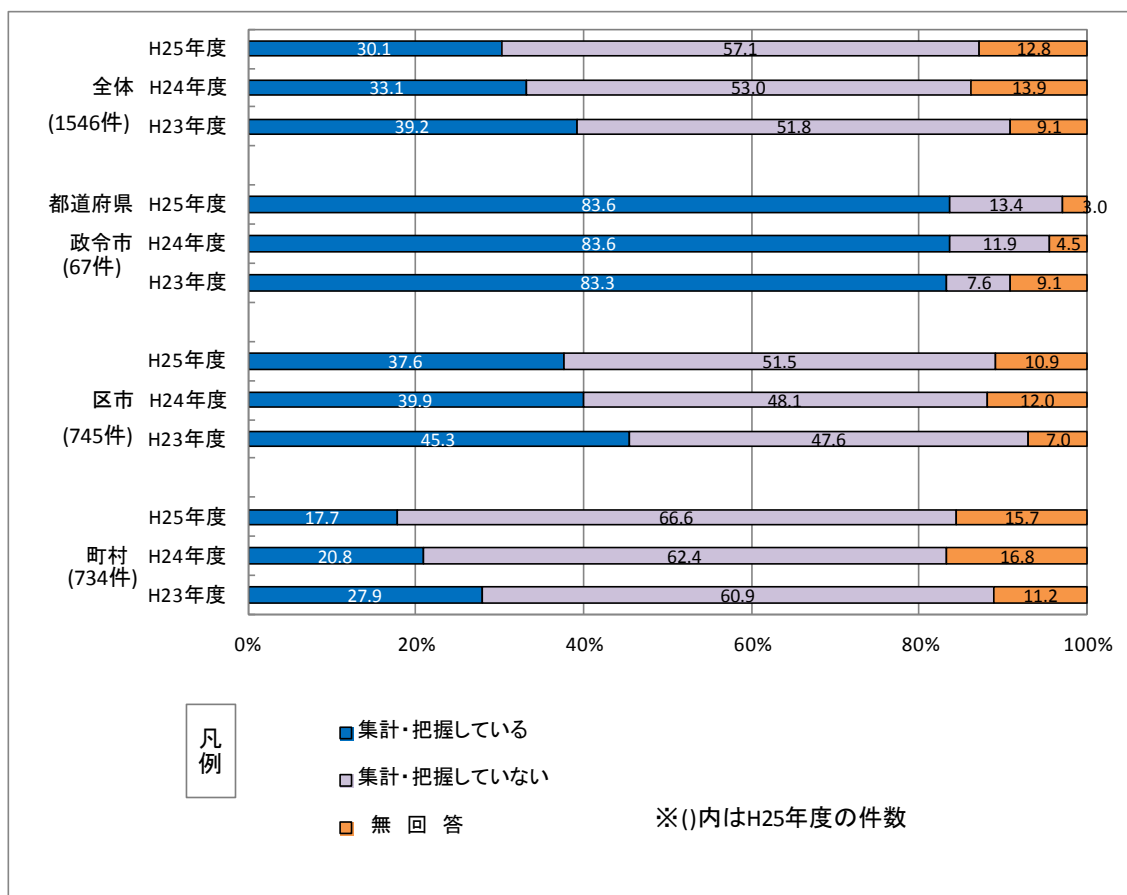


図 2-6 1 グリーン購入の調達実績（文具類）

#### ④ オフィス家具等

グリーン購入の取組は、全体でみると、「全庁で組織的に実施している」が 28.7%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 50%の地方公共団体で組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 98.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 15.8%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 33.0%が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-55 グリーン購入の実施規模（オフィス家具等）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	444	268	339	359	136
	100.0%	28.7%	17.3%	21.9%	23.2%	8.8%
都道府県、政令市	67	66	1	-	-	-
	100.0%	98.5%	1.5%	-	-	-
区市	745	262	141	169	125	48
	100.0%	35.2%	18.9%	22.7%	16.8%	6.4%
町村	734	116	126	170	234	88
	100.0%	15.8%	17.2%	23.2%	31.9%	12.0%

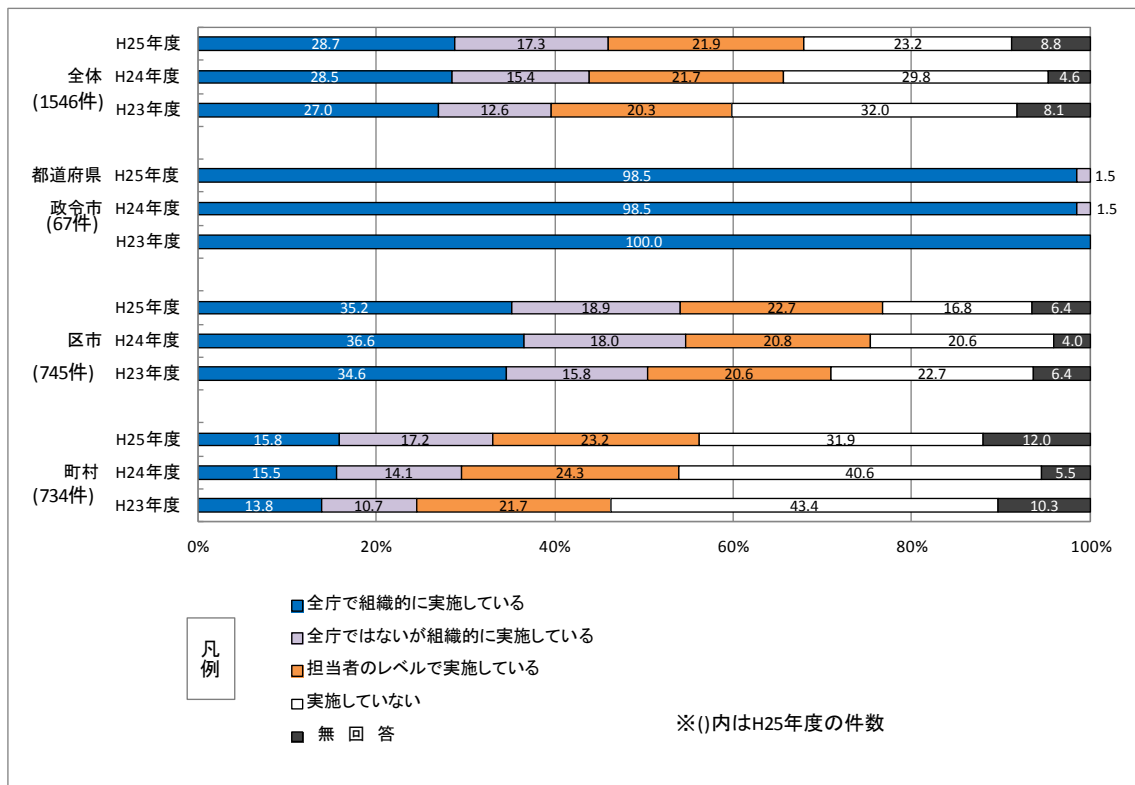


図 2-62 グリーン購入の実施規模（オフィス家具等）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 63.5%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 79.1%と高い数値となっているが、町村では 11.4%にとどまっている。

表 2-56 グリーン購入の調達実績（オフィス家具等）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	296	982	268
	100.0%	19.1%	63.5%	17.3%
都道府県、政令市	67	53	12	2
	100.0%	79.1%	17.9%	3.0%
区市	745	159	478	108
	100.0%	21.3%	64.2%	14.5%
町村	734	84	492	158
	100.0%	11.4%	67.0%	21.5%

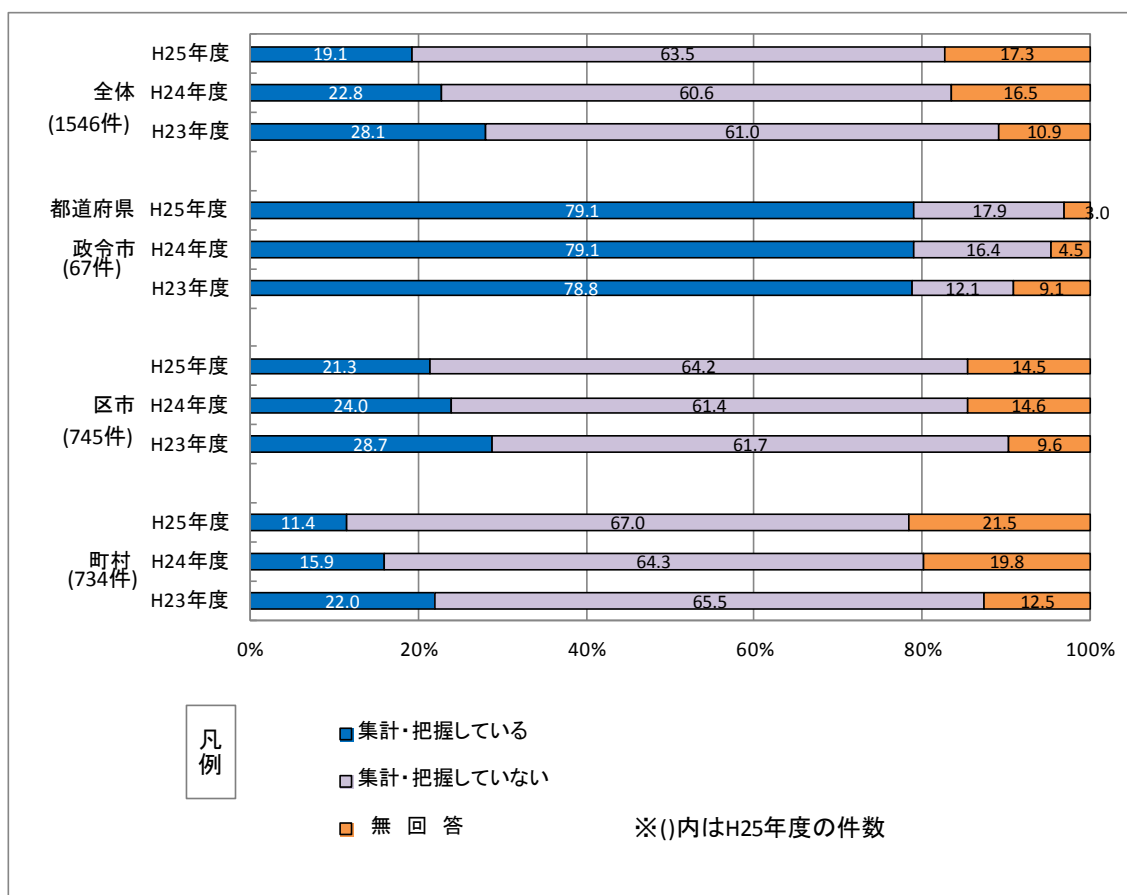


図 2-63 グリーン購入の調達実績（オフィス家具等）

⑤ O A 機器

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 34.5%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 50%を超える地方公共団体に組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 97.0%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 20.8%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 39.4%が組織的に実施しているが、約 6 割は組織的な実施ができていない。

表 2-57 グリーン購入の実施規模（O A 機器）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	534 34.5%	296 19.1%	346 22.4%	254 16.4%	116 7.5%
都道府県、政令市	67	65 97.0%	1 1.5%	1 1.5%	-	-
区市	745	316 42.4%	159 21.3%	143 19.2%	86 11.5%	41 5.5%
町村	734	153 20.8%	136 18.5%	202 27.5%	168 22.9%	75 10.2%

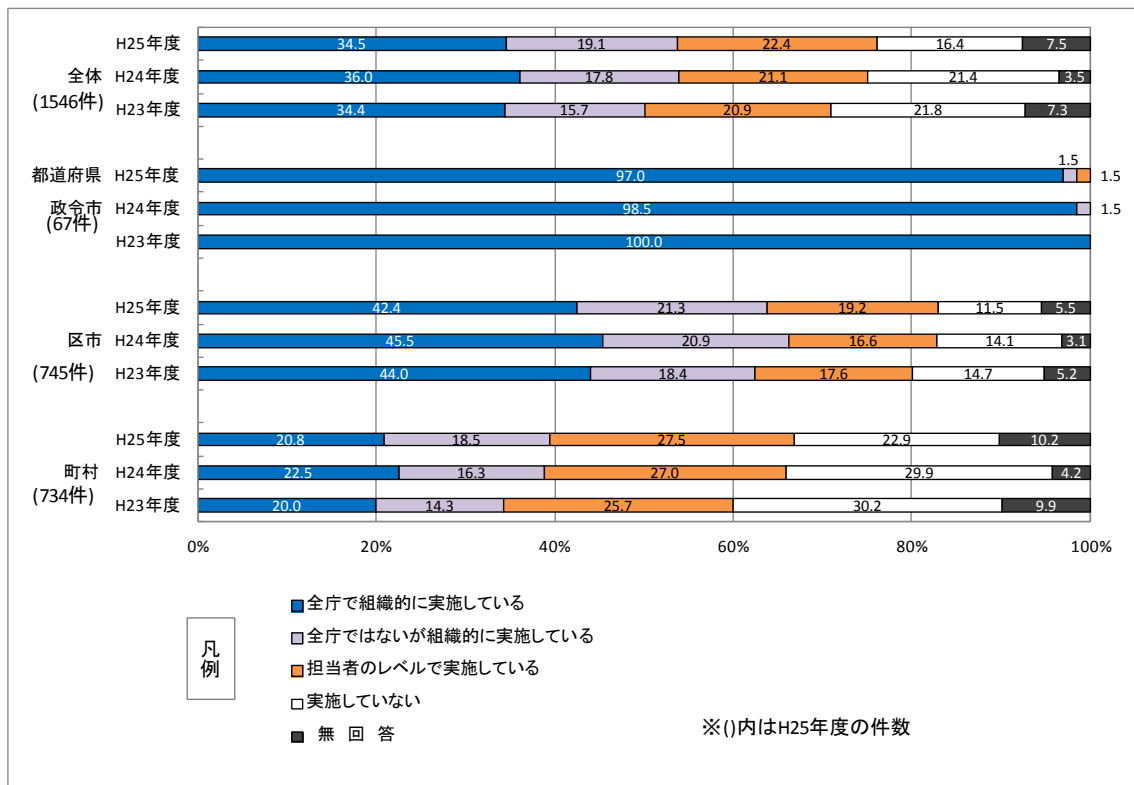


図 2-64 グリーン購入の実施規模（O A 機器）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 61.1%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 80.6%と高い数値となっているが、町村では 16.1%にとどまっている。

表 2-58 グリーン購入の調達実績（OA機器）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	361	945	240
	100.0%	23.4%	61.1%	15.5%
都道府県、政令市	67	54	11	2
	100.0%	80.6%	16.4%	3.0%
区市	745	189	460	96
	100.0%	25.4%	61.7%	12.9%
町村	734	118	474	142
	100.0%	16.1%	64.6%	19.3%

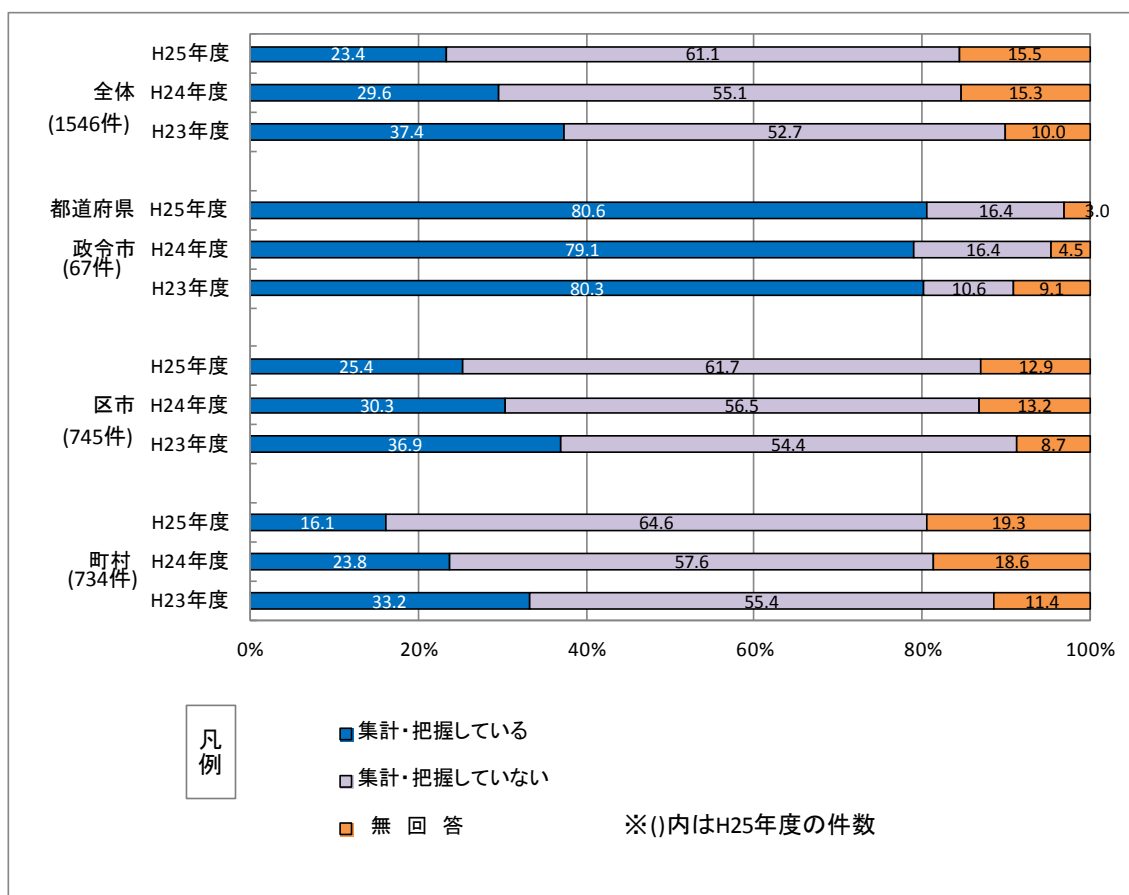


図 2-65 グリーン購入の調達実績（OA機器）

⑥ 移動電話

グリーン購入の取組は、全体でみると、「全庁で組織的に実施している」が 19.9%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 30%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 91.0%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 10.5%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 2 割が組織的に実施しているが、約 8 割は組織的な実施ができていない。

表 2-59 グリーン購入の実施規模（移動電話）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	307	214	292	518	215
	100.0%	19.9%	13.8%	18.9%	33.5%	13.9%
都道府県、政令市	67	61	4	2	-	-
	100.0%	91.0%	6.0%	3.0%	-	-
区市	745	169	122	155	218	81
	100.0%	22.7%	16.4%	20.8%	29.3%	10.9%
町村	734	77	88	135	300	134
	100.0%	10.5%	12.0%	18.4%	40.9%	18.3%

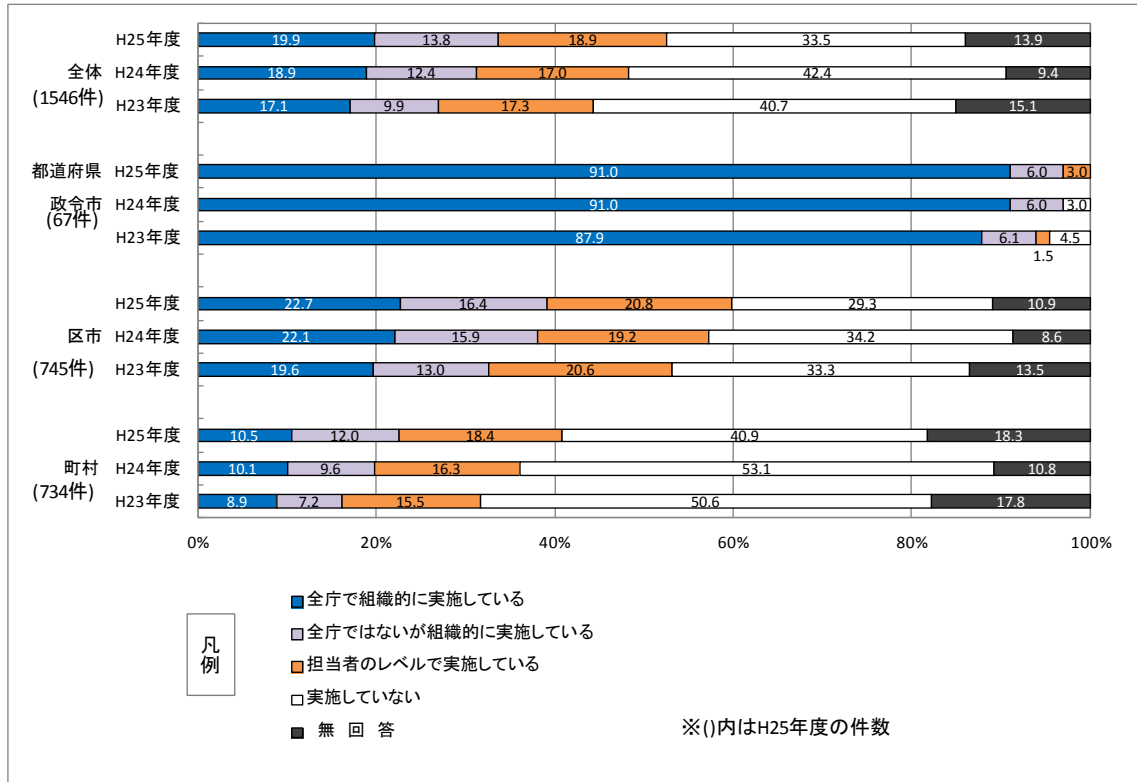


図 2-66 グリーン購入の実施規模（移動電話）



グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 65.7%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 74.6%と高い数値となっているが、町村では 8.4%にとどまっている。

表 2-60 グリーン購入の調達実績（移動電話）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	193	1016	337
	100.0%	12.5%	65.7%	21.8%
都道府県、政令市	67	50	15	2
	100.0%	74.6%	22.4%	3.0%
区市	745	81	529	135
	100.0%	10.9%	71.0%	18.1%
町村	734	62	472	200
	100.0%	8.4%	64.3%	27.2%

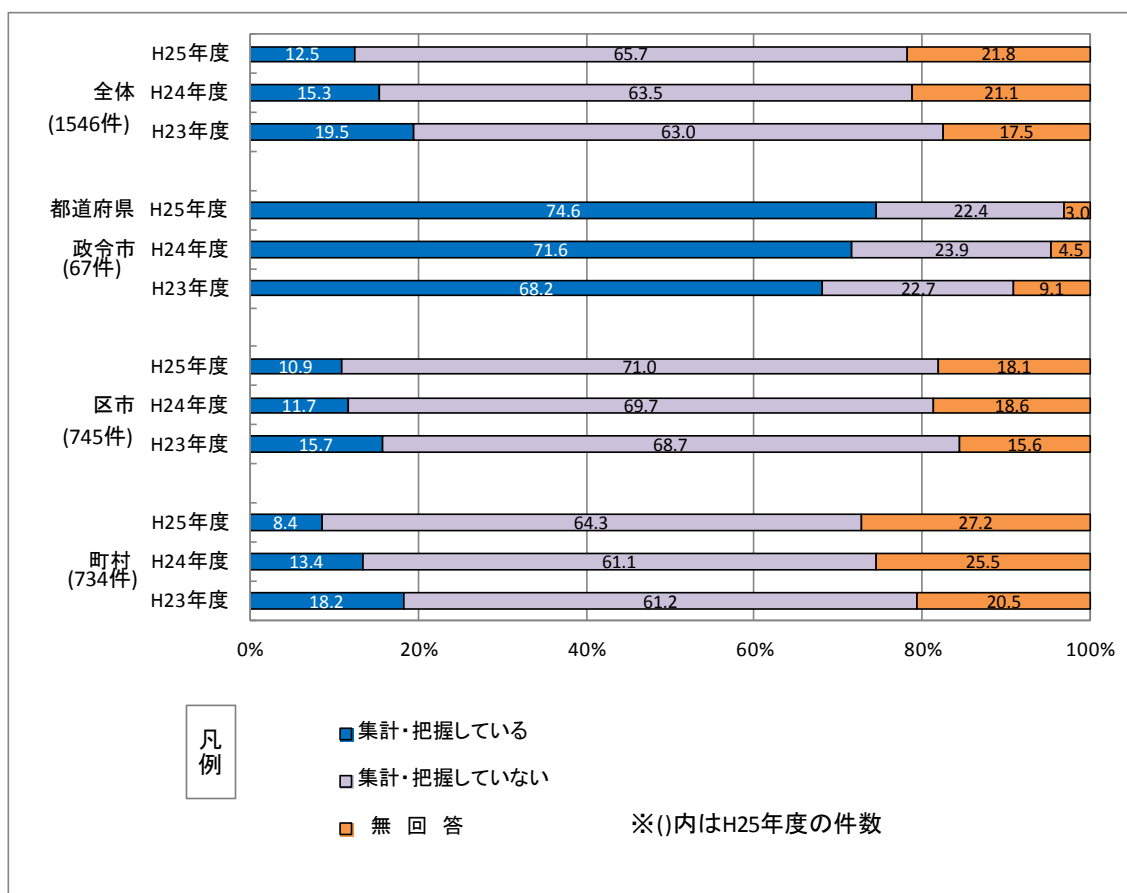


図 2-67 グリーン購入の調達実績（移動電話）

⑦ 家電製品

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 26.3%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体で組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 92.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 13.4%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-6 1 グリーン購入の実施規模（家電製品）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	406	252	359	362	167
	100.0%	26.3%	16.3%	23.2%	23.4%	10.8%
都道府県、政令市	67	62	3	2	-	-
	100.0%	92.5%	4.5%	3.0%	-	-
区市	745	246	135	174	132	58
	100.0%	33.0%	18.1%	23.4%	17.7%	7.8%
町村	734	98	114	183	230	109
	100.0%	13.4%	15.5%	24.9%	31.3%	14.9%

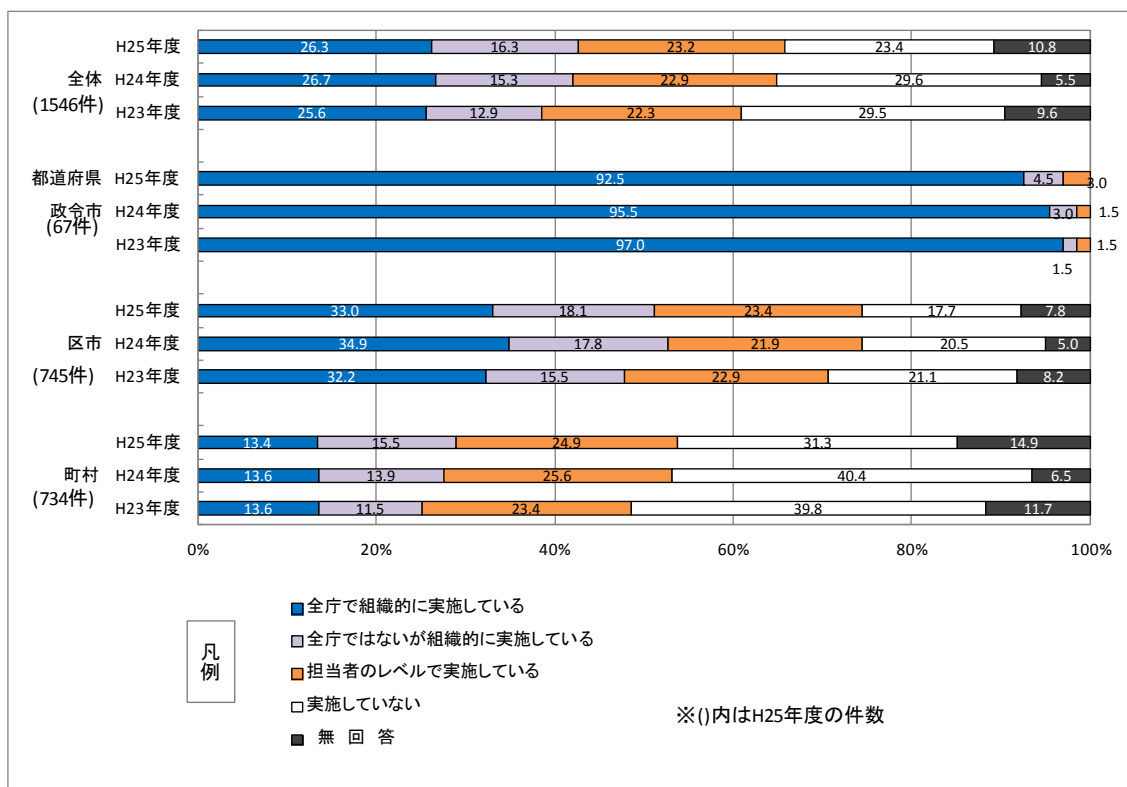


図 2-6 8 グリーン購入の実施規模（家電製品）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 64.7%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 77.6%と高い数値となっているが、町村では 9.4%にとどまっている。

表 2-6 2 グリーン購入の調達実績（家電製品）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	251	1000	295
	100.0%	16.2%	64.7%	19.1%
都道府県、政令市	67	52	13	2
	100.0%	77.6%	19.4%	3.0%
区市	745	130	497	118
	100.0%	17.4%	66.7%	15.8%
町村	734	69	490	175
	100.0%	9.4%	66.8%	23.8%

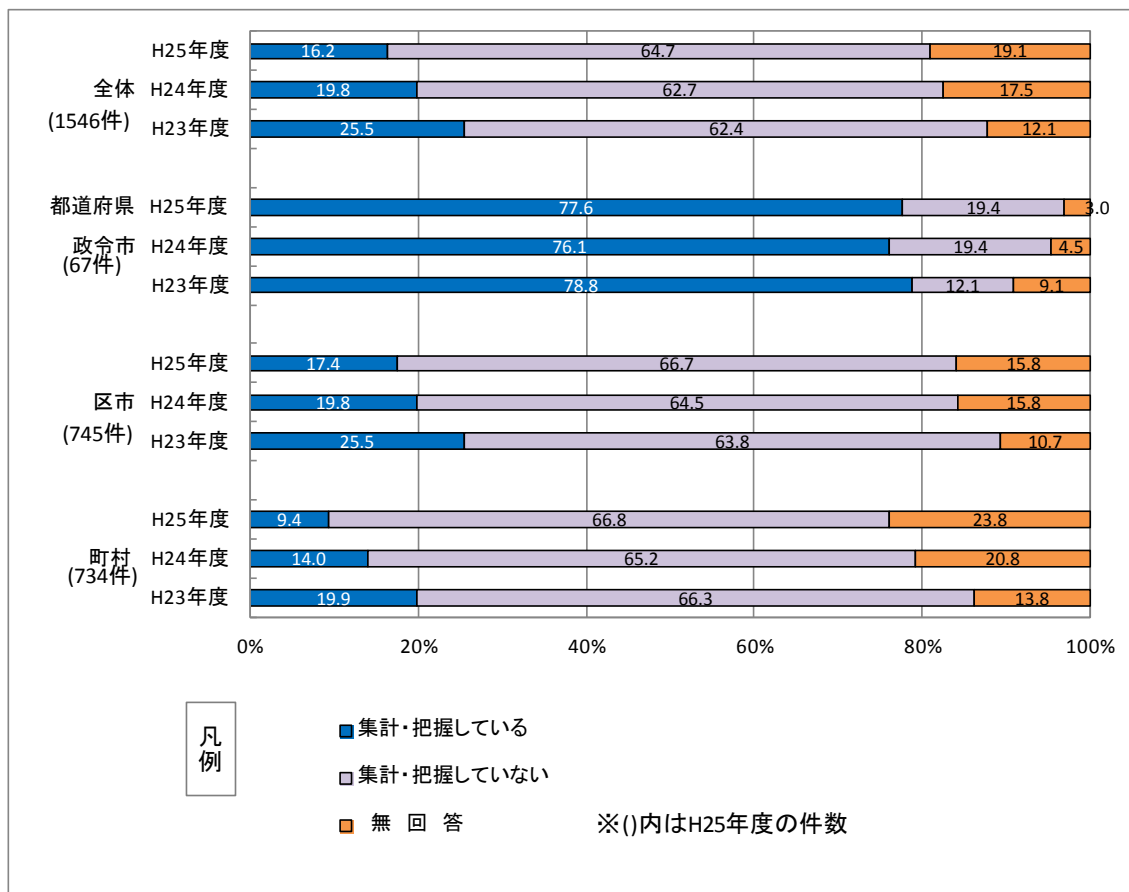


図 2-6 9 グリーン購入の調達実績（家電製品）

⑧ エアコン等

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 26.9%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 94.0%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 14.3%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-63 グリーン購入の実施規模（エアコン等）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	416	254	328	375	173
	100.0%	26.9%	16.4%	21.2%	24.3%	11.2%
都道府県、政令市	67	63	3	1	-	-
	100.0%	94.0%	4.5%	1.5%	-	-
区市	745	248	143	165	132	57
	100.0%	33.3%	19.2%	22.1%	17.7%	7.7%
町村	734	105	108	162	243	116
	100.0%	14.3%	14.7%	22.1%	33.1%	15.8%

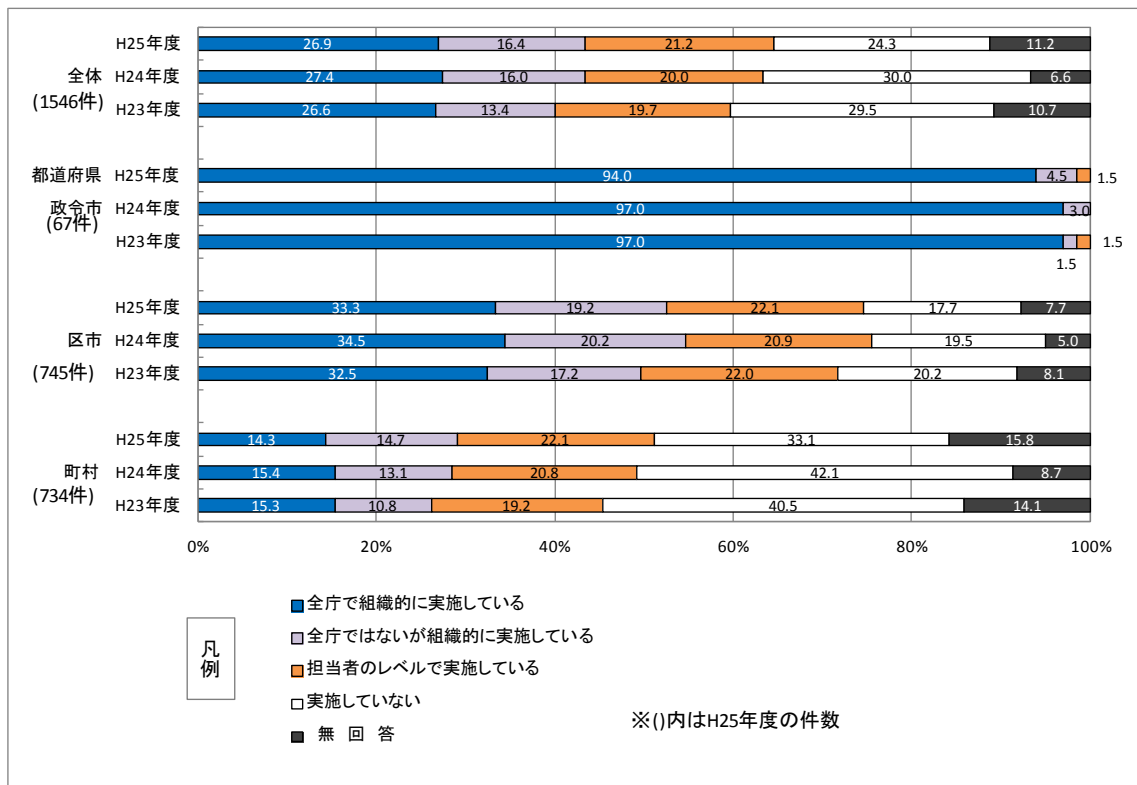


図 2-70 グリーン購入の実施規模（エアコン等）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 62.3%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 76.1%と高い数値となっているが、町村では 11.6%にとどまっている。

表 2-64 グリーン購入の調達実績（エアコン等）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	276	963	307
	100.0%	17.9%	62.3%	19.9%
都道府県、政令市	67	51	13	3
	100.0%	76.1%	19.4%	4.5%
区市	745	140	487	118
	100.0%	18.8%	65.4%	15.8%
町村	734	85	463	186
	100.0%	11.6%	63.1%	25.3%

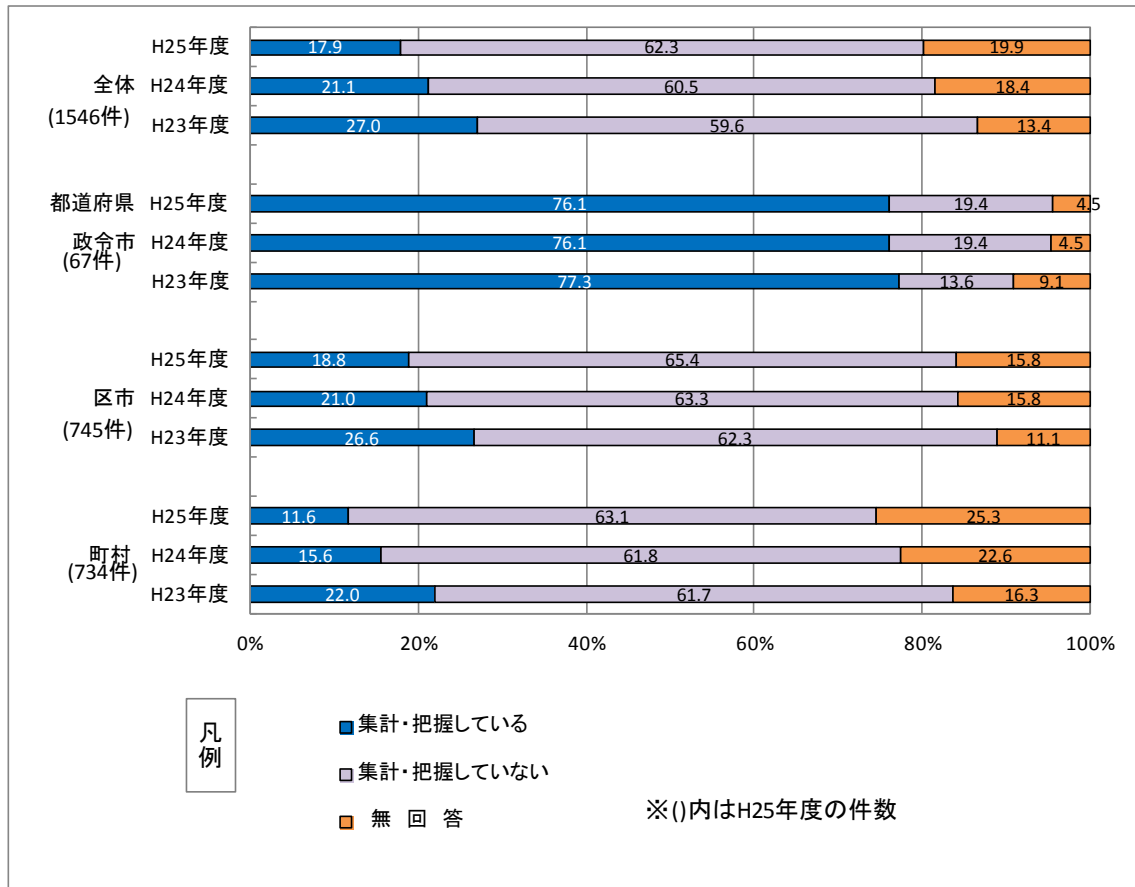


図 2-71 グリーン購入の調達実績（エアコン等）

⑨ 温水器等

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 22.2%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 89.6%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 11.9%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 2 割が組織的に実施しているが、約 8 割は組織的な実施ができていない。

表 2-65 グリーン購入の実施規模（温水器等）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	343	229	316	465	193
	100.0%	22.2%	14.8%	20.4%	30.1%	12.5%
都道府県、政令市	67	60	4	2	1	-
	100.0%	89.6%	6.0%	3.0%	1.5%	-
区市	745	196	131	159	188	71
	100.0%	26.3%	17.6%	21.3%	25.2%	9.5%
町村	734	87	94	155	276	122
	100.0%	11.9%	12.8%	21.1%	37.6%	16.6%

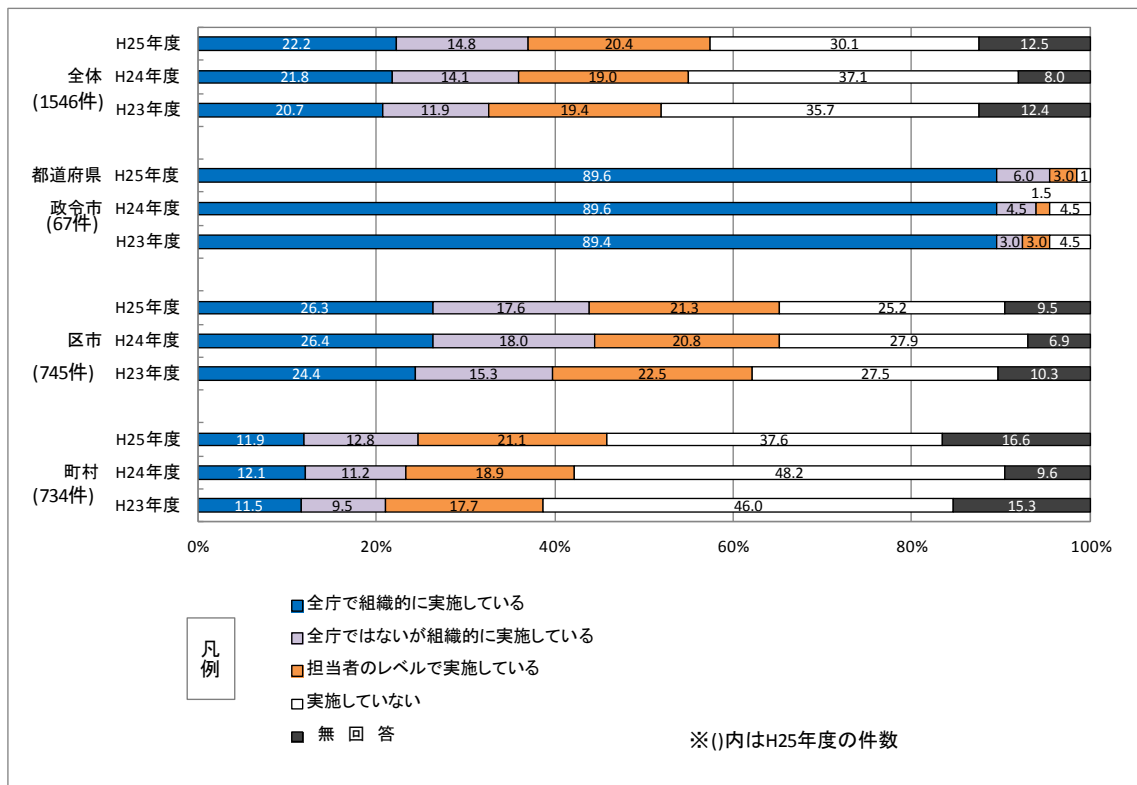


図 2-72 グリーン購入の実施規模（温水器等）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 65.5%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 73.1%と高い数値となっているが、町村では 9.0%にとどまっている。

表 2-66 グリーン購入の調達実績（温水器等）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	210	1013	323
	100.0%	13.6%	65.5%	20.9%
都道府県、政令市	67	49	16	2
	100.0%	73.1%	23.9%	3.0%
区市	745	95	519	131
	100.0%	12.8%	69.7%	17.6%
町村	734	66	478	190
	100.0%	9.0%	65.1%	25.9%

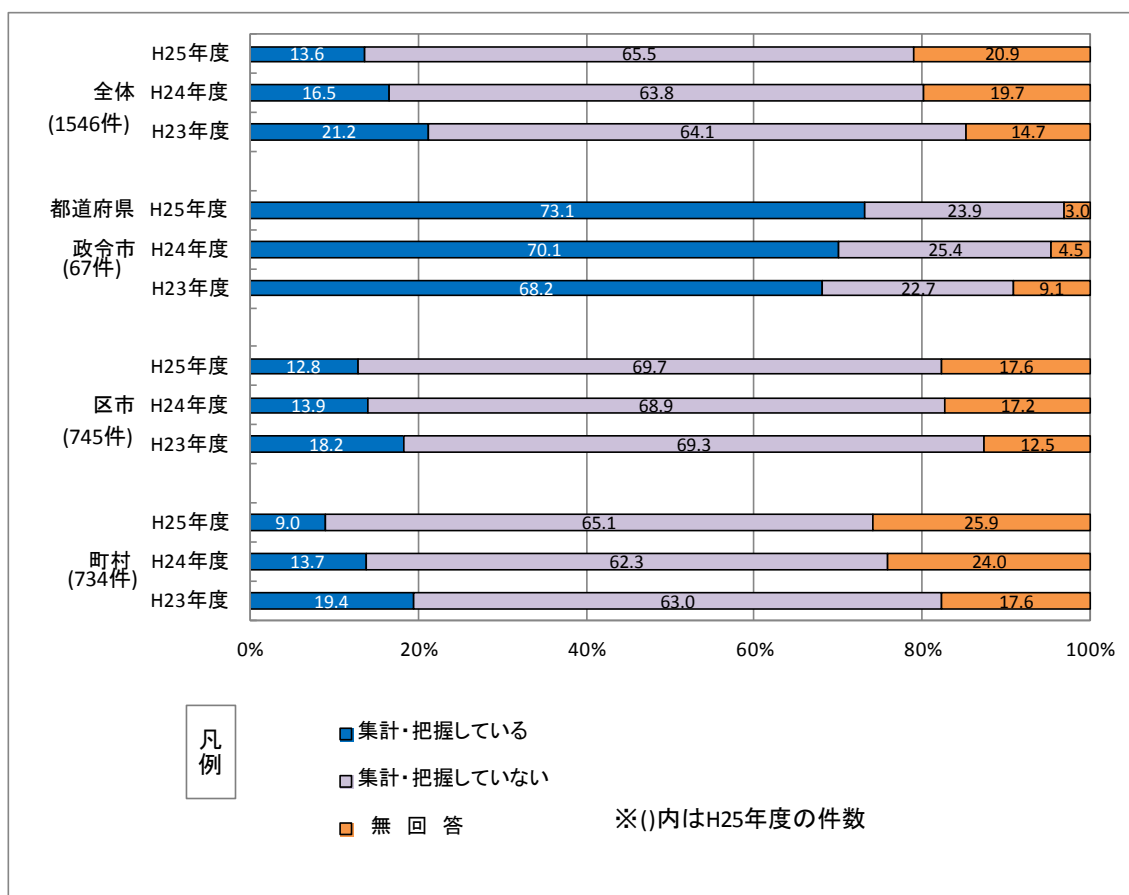


図 2-73 グリーン購入の調達実績（温水器等）

⑩ 照明

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 34.3%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると 50%を超える地方公共団体で組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 97.0%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 21.9%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 4 割が組織的に実施しているが、約 6 割は組織的な実施ができていない。

表 2-67 グリーン購入の実施規模（照明）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	531	307	337	253	118
	100.0%	34.3%	19.9%	21.8%	16.4%	7.6%
都道府県、政令市	67	65	2	-	-	-
	100.0%	97.0%	3.0%	-	-	-
区市	745	305	162	155	82	41
	100.0%	40.9%	21.7%	20.8%	11.0%	5.5%
町村	734	161	143	182	171	77
	100.0%	21.9%	19.5%	24.8%	23.3%	10.5%

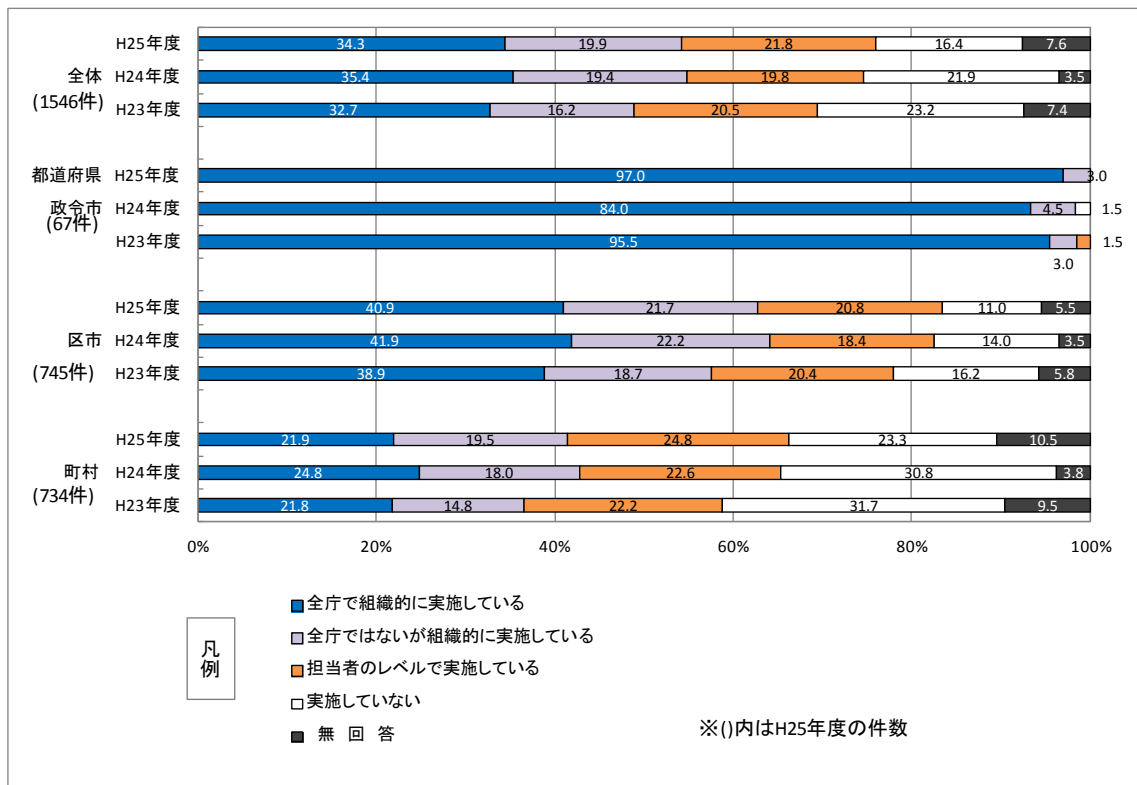


図 2-74 グリーン購入の実施規模（照明）



グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 61.3%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 80.6%と高い数値となっているが、町村では 14.0%にとどまっている。

表 2-68 グリーン購入の調達実績（照明）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	341	947	258
	100.0%	22.1%	61.3%	16.7%
都道府県、政令市	67	54	11	2
	100.0%	80.6%	16.4%	3.0%
区市	745	184	460	101
	100.0%	24.7%	61.7%	13.6%
町村	734	103	476	155
	100.0%	14.0%	64.9%	21.1%

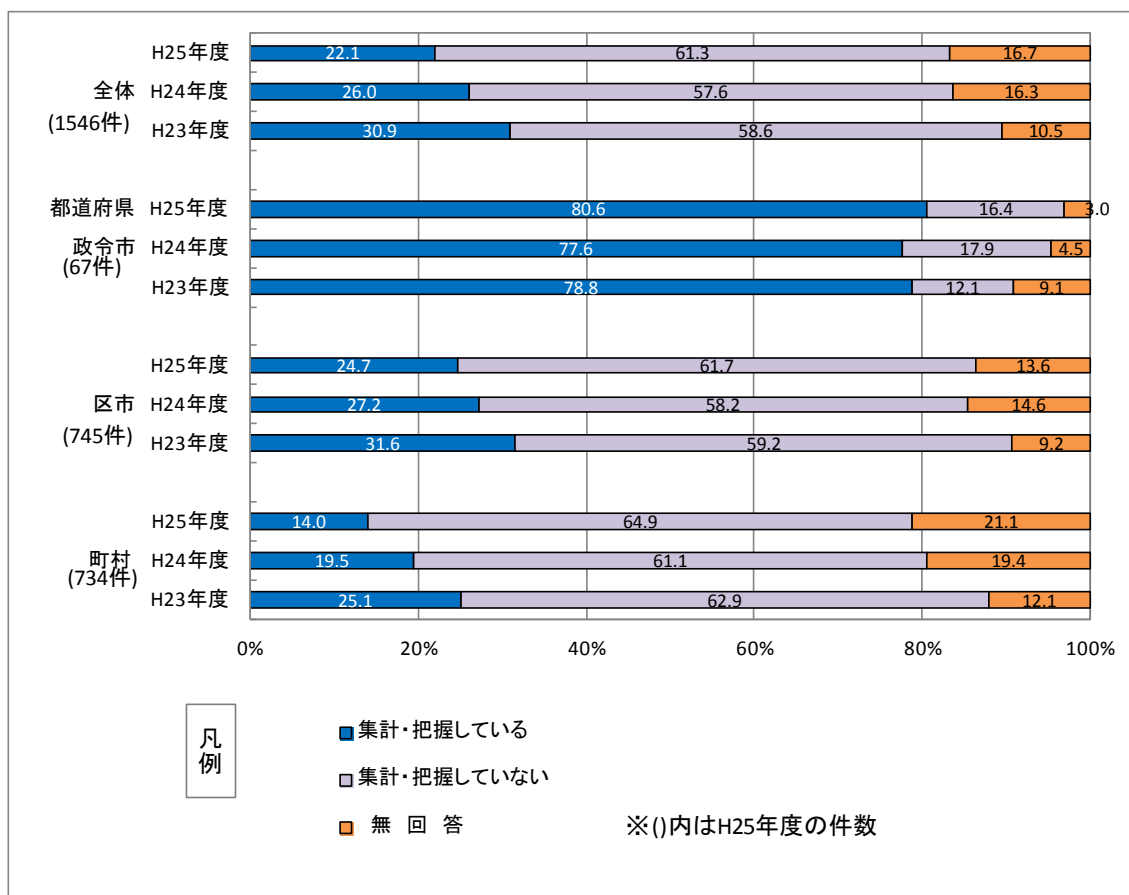


図 2-75 グリーン購入の調達実績（照明）

⑪ 自動車等

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 38.6%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 60%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 95.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 23.8%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 4 割が組織的に実施しているが、約 6 割は組織的な実施ができていない。

表 2-69 グリーン購入の実施規模（自動車等）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	597	325	308	205	111
	100.0%	38.6%	21.0%	19.9%	13.3%	7.2%
都道府県、政令市	67	64	3	-	-	-
	100.0%	95.5%	4.5%	-	-	-
区市	745	358	168	135	50	34
	100.0%	48.1%	22.6%	18.1%	6.7%	4.6%
町村	734	175	154	173	155	77
	100.0%	23.8%	21.0%	23.6%	21.1%	10.5%

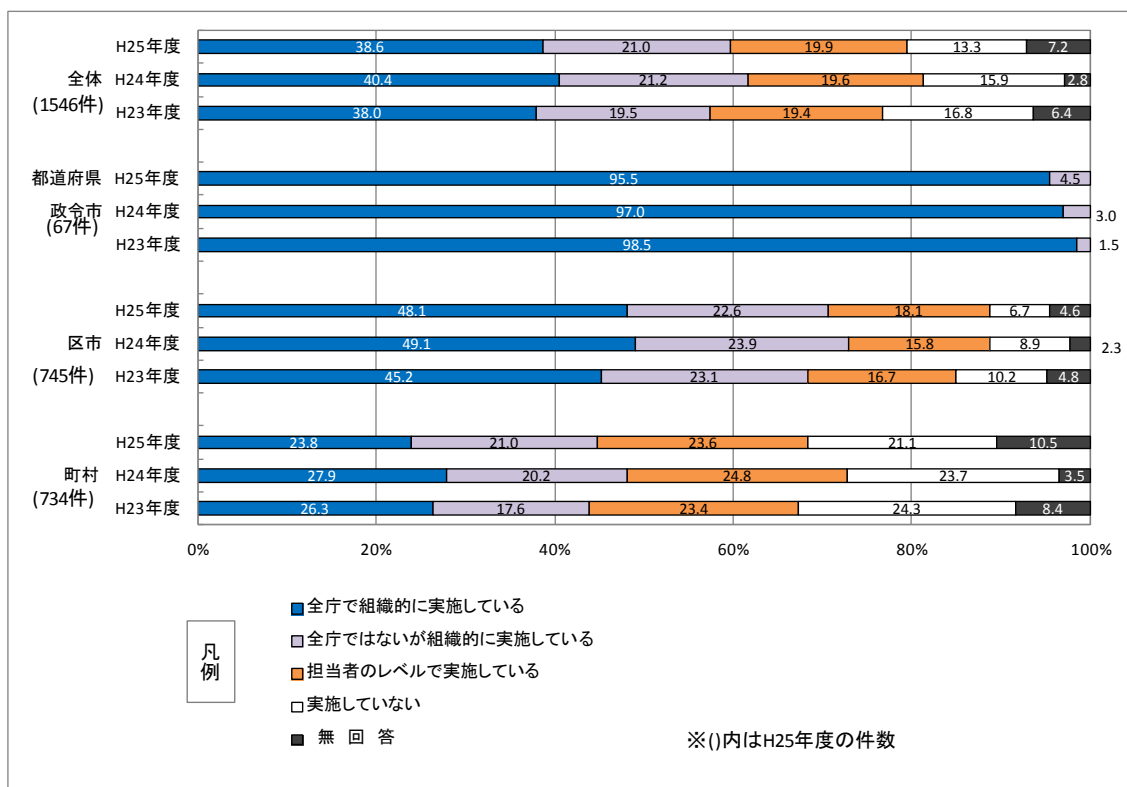


図 2-76 グリーン購入の実施規模（自動車等）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 51.5%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 82.1%と高い数値となっているが、町村では 22.9%にとどまっている。

表 2-70 グリーン購入の調達実績（自動車等）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	509	796	241
	100.0%	32.9%	51.5%	15.6%
都道府県、政令市	67	55	10	2
	100.0%	82.1%	14.9%	3.0%
区市	745	286	365	94
	100.0%	38.4%	49.0%	12.6%
町村	734	168	421	145
	100.0%	22.9%	57.4%	19.8%

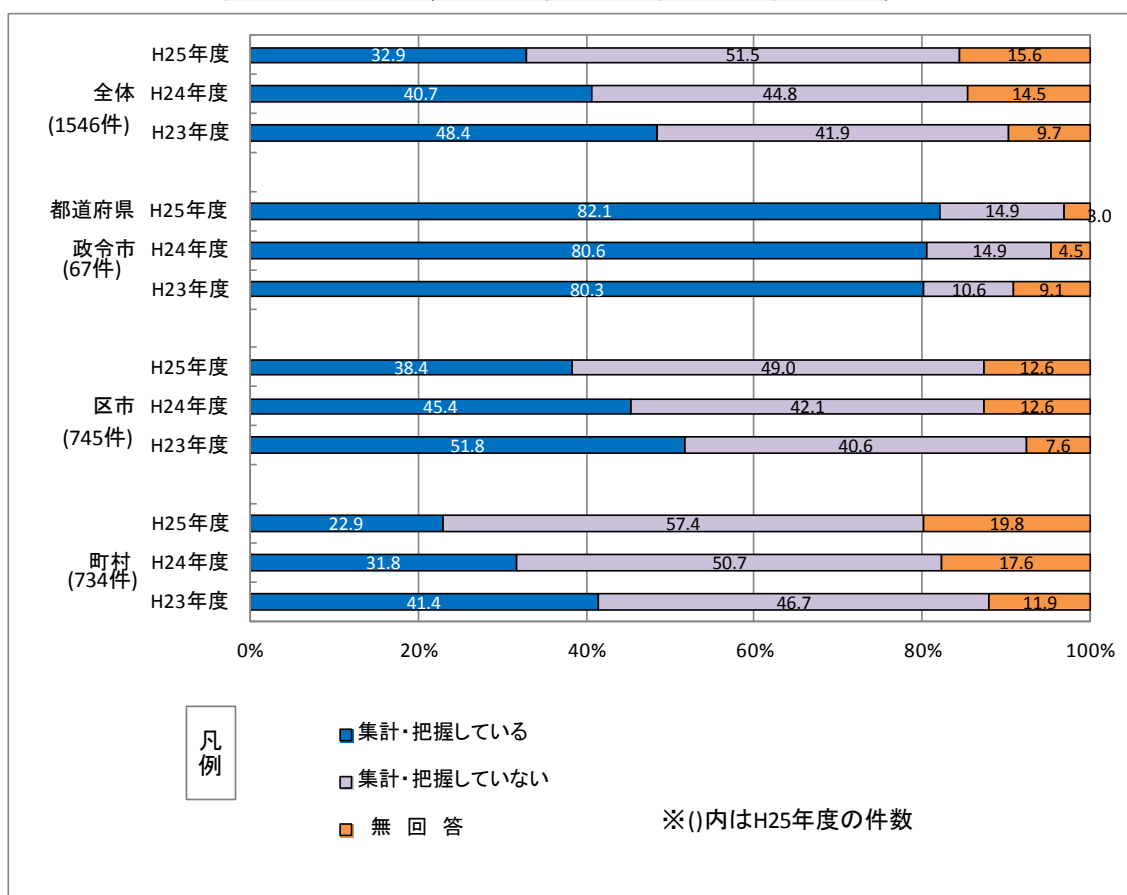


図 2-77 グリーン購入の調達実績（自動車等）

⑫ 消火器

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 25.4%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体で組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 88.1%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 14.3%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-7 1 グリーン購入の実施規模（消火器）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	393	250	320	417	166
	100.0%	25.4%	16.2%	20.7%	27.0%	10.7%
都道府県、政令市	67	59	5	1	2	-
	100.0%	88.1%	7.5%	1.5%	3.0%	-
区市	745	229	138	152	165	61
	100.0%	30.7%	18.5%	20.4%	22.1%	8.2%
町村	734	105	107	167	250	105
	100.0%	14.3%	14.6%	22.8%	34.1%	14.3%

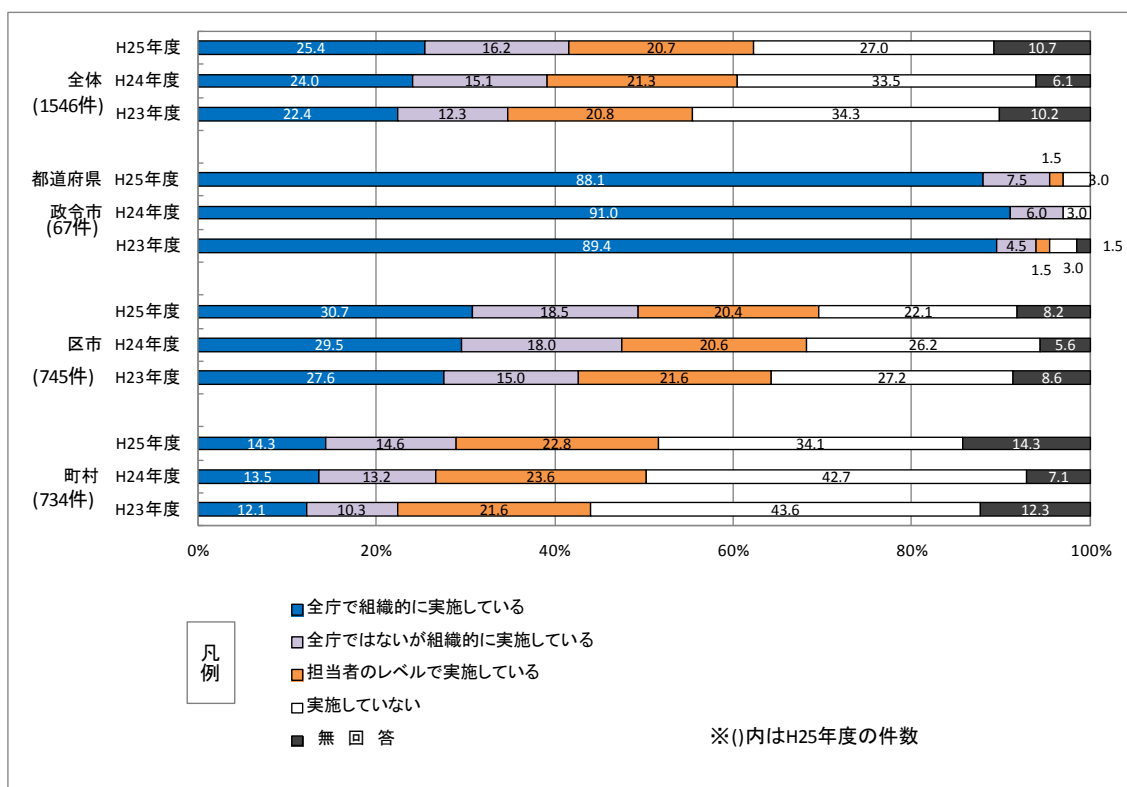


図 2-7 8 グリーン購入の実施規模（消火器）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 63.8%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 73.1%と高い数値となっているが、町村では 11.4%にとどまっている。

表 2-72 グリーン購入の調達実績（消火器）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	265	986	295
	100.0%	17.1%	63.8%	19.1%
都道府県、政令市	67	49	16	2
	100.0%	73.1%	23.9%	3.0%
区市	745	132	494	119
	100.0%	17.7%	66.3%	16.0%
町村	734	84	476	174
	100.0%	11.4%	64.9%	23.7%

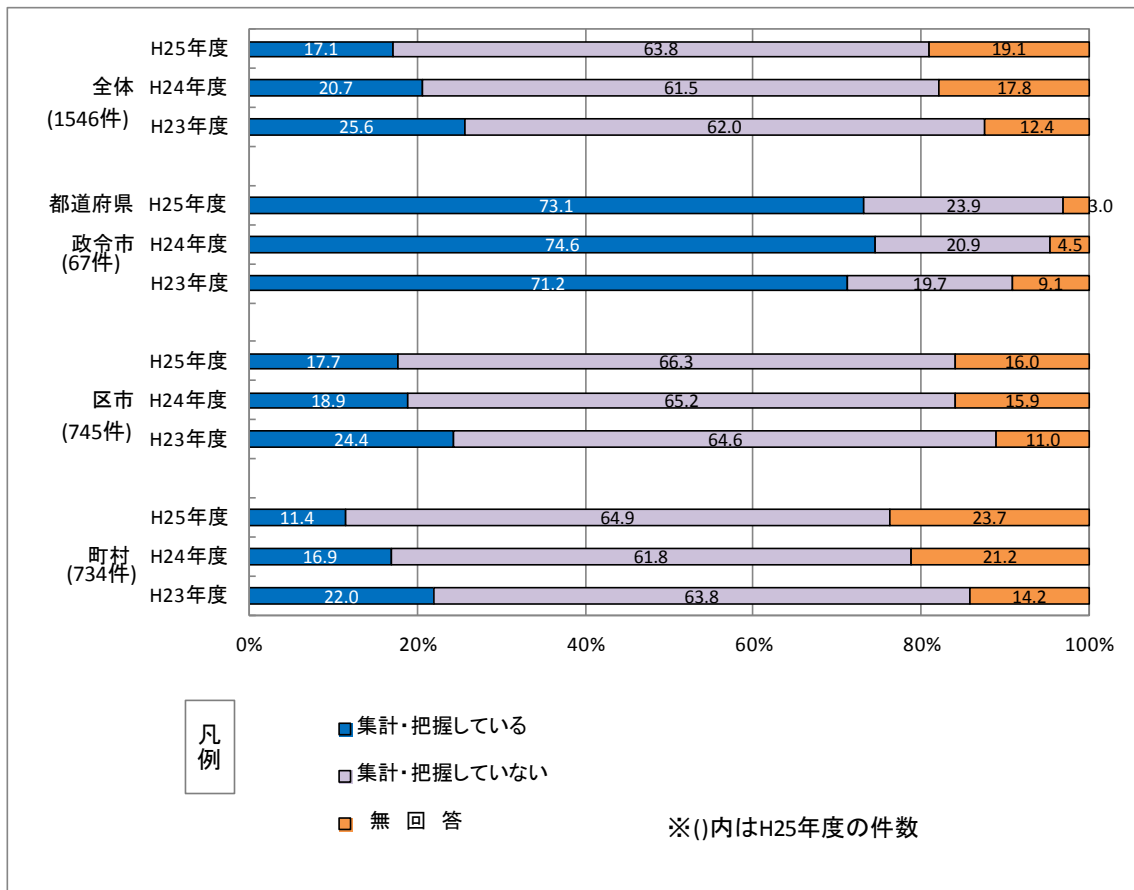


図 2-79 グリーン購入の調達実績（消火器）

⑬ 制服・作業服

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 30.9%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 50%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 95.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 13.5%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-73 グリーン購入の実施規模（制服・作業服）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者レベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	478	223	319	366	160
	100.0%	30.9%	14.4%	20.6%	23.7%	10.3%
都道府県、政令市	67	64	2	1	-	-
	100.0%	95.5%	3.0%	1.5%	-	-
区市	745	315	118	141	116	55
	100.0%	42.3%	15.8%	18.9%	15.6%	7.4%
町村	734	99	103	177	250	105
	100.0%	13.5%	14.0%	24.1%	34.1%	14.3%

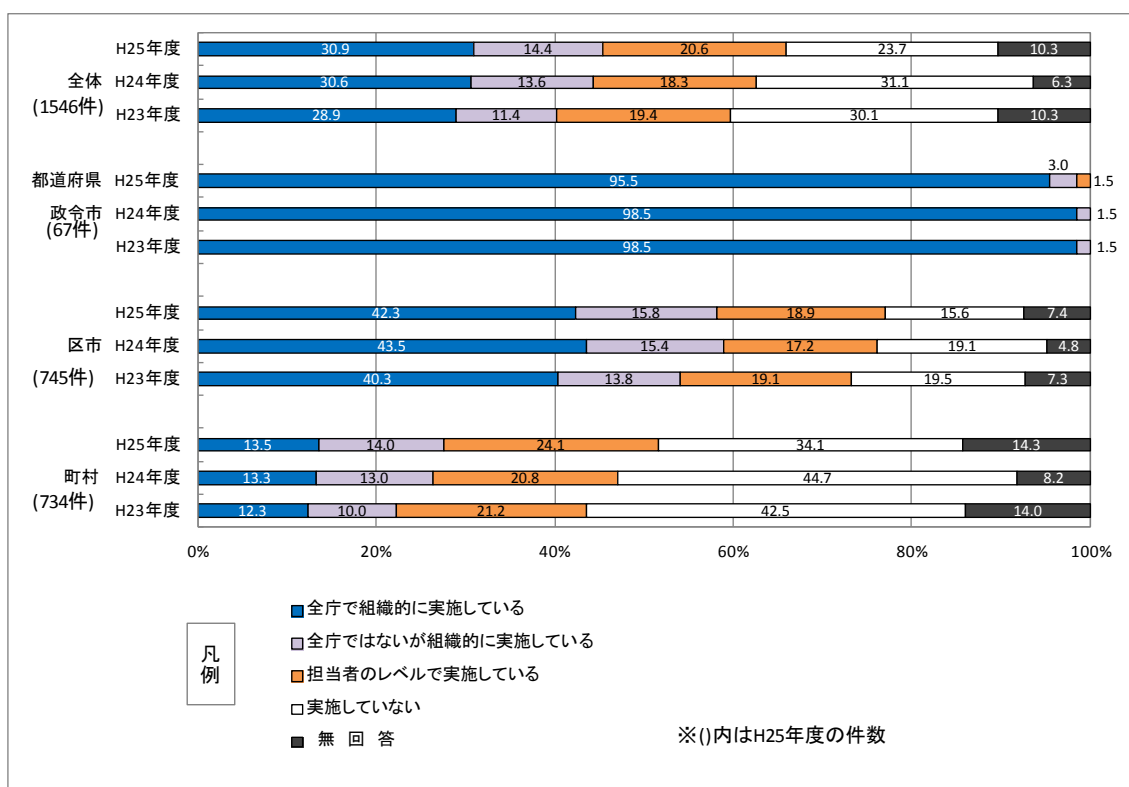


図 2-80 グリーン購入の実施規模（制服・作業服）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 62.9%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 77.6%と高い数値となっているが、町村では 7.4%にとどまっている。

表 2-74 グリーン購入の調達実績（制服・作業服）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	284	972	290
	100.0%	18.4%	62.9%	18.8%
都道府県、政令市	67	52	13	2
	100.0%	77.6%	19.4%	3.0%
区市	745	178	456	111
	100.0%	23.9%	61.2%	14.9%
町村	734	54	503	177
	100.0%	7.4%	68.5%	24.1%

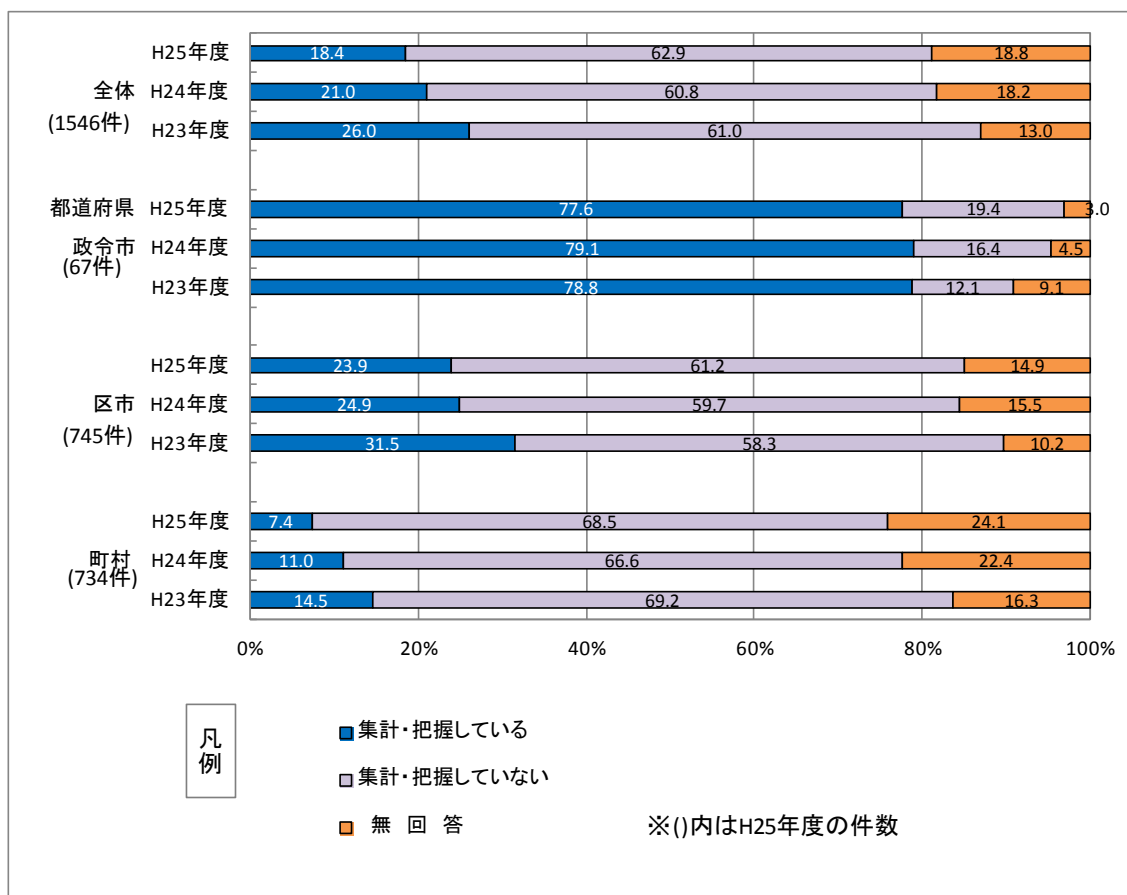


図 2-81 グリーン購入の調達実績（制服・作業服）

⑭ インテリア・寝装寝具

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 21.2%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 91.0%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 10.5%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 2 割が組織的に実施しているが、約 8 割は組織的な実施ができていない。

表 2-75 グリーン購入の実施規模（インテリア・寝装寝具）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	328	213	311	502	192
	100.0%	21.2%	13.8%	20.1%	32.5%	12.4%
都道府県、政令市	67	61	4	1	1	-
	100.0%	91.0%	6.0%	1.5%	1.5%	-
区市	745	190	129	168	192	66
	100.0%	25.5%	17.3%	22.6%	25.8%	8.9%
町村	734	77	80	142	309	126
	100.0%	10.5%	10.9%	19.3%	42.1%	17.2%

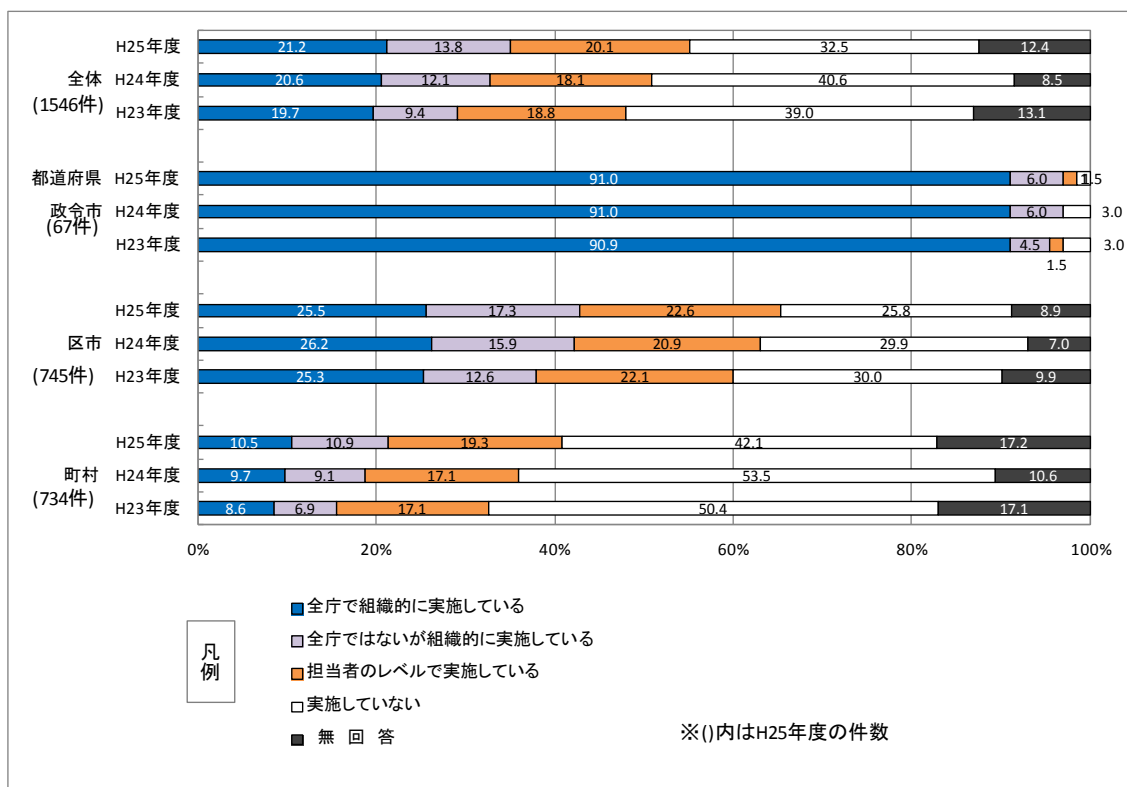


図 2-8 2 グリーン購入の実施規模（インテリア・寝装寝具）



グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 66.9%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 76.1%と高い数値となっているが、町村では 4.9%にとどまっている。

表 2-76 グリーン購入の調達実績（インテリア・寝装寝具）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	182	1035	329
	100.0%	11.8%	66.9%	21.3%
都道府県、政令市	67	51	13	3
	100.0%	76.1%	19.4%	4.5%
区市	745	95	521	129
	100.0%	12.8%	69.9%	17.3%
町村	734	36	501	197
	100.0%	4.9%	68.3%	26.8%

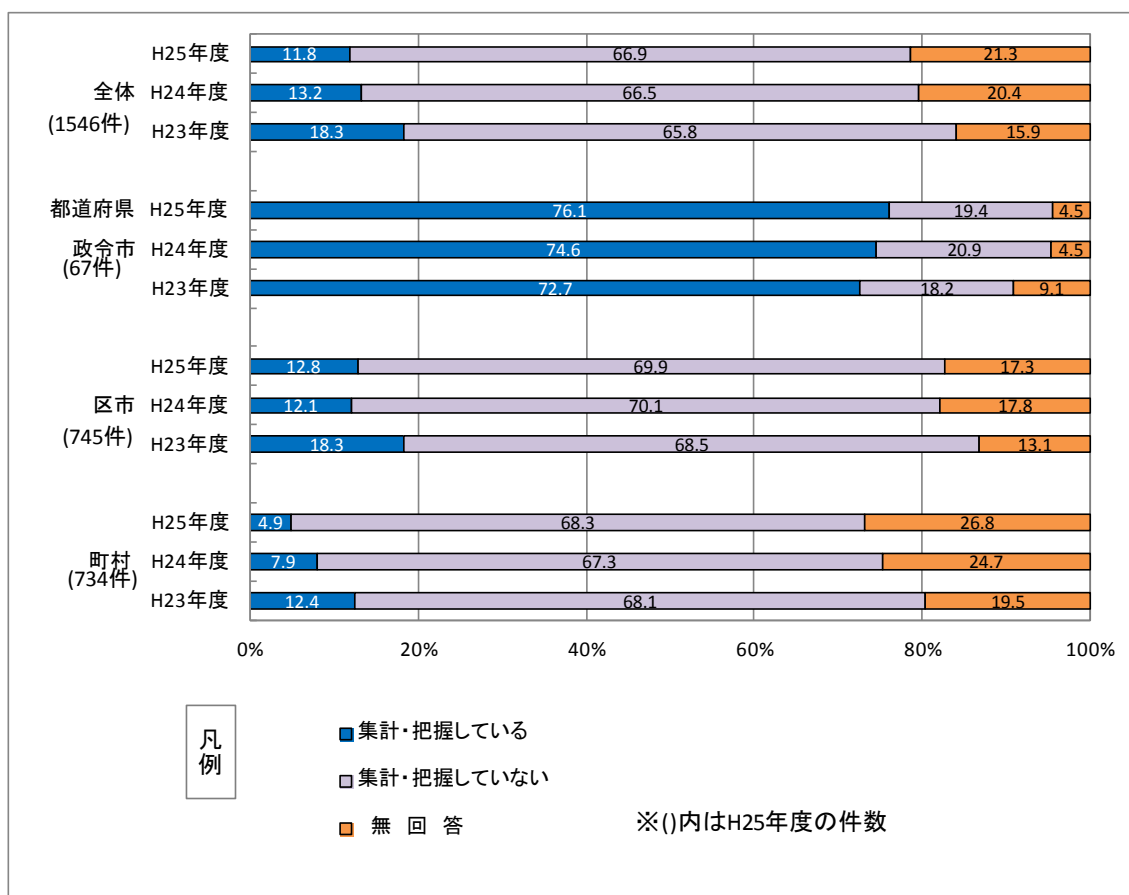


図 2-83 グリーン購入の調達実績（インテリア・寝装寝具）

⑮ 作業手袋

グリーン購入の取組は、全体でみると、「全庁で組織的に実施している」が 24.0%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体で組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 92.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 10.2%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 2 割が組織的に実施しているが、約 8 割は組織的な実施ができていない。

表 2-77 グリーン購入の実施規模（作業手袋）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	371	220	348	448	159
	100.0%	24.0%	14.2%	22.5%	29.0%	10.3%
都道府県、政令市	67	62	4	1	-	-
	100.0%	92.5%	6.0%	1.5%	-	-
区市	745	234	124	170	159	58
	100.0%	31.4%	16.6%	22.8%	21.3%	7.8%
町村	734	75	92	177	289	101
	100.0%	10.2%	12.5%	24.1%	39.4%	13.8%

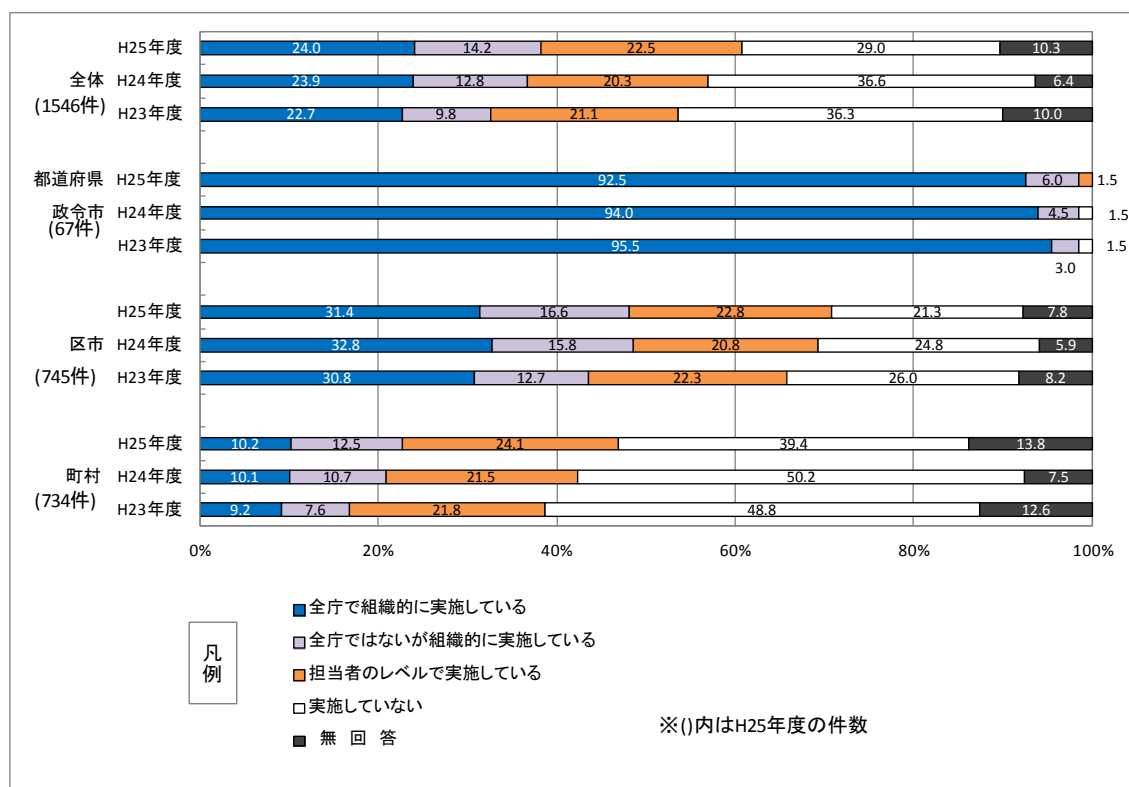


図 2-84 グリーン購入の実施規模（作業手袋）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 67.0%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 76.1%と高い数値となっているが、町村では 4.4%にとどまっている。

表 2-78 グリーン購入の調達実績（作業手袋）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	214	1036	296
	100.0%	13.8%	67.0%	19.1%
都道府県、政令市	67	51	14	2
	100.0%	76.1%	20.9%	3.0%
区市	745	131	494	120
	100.0%	17.6%	66.3%	16.1%
町村	734	32	528	174
	100.0%	4.4%	71.9%	23.7%

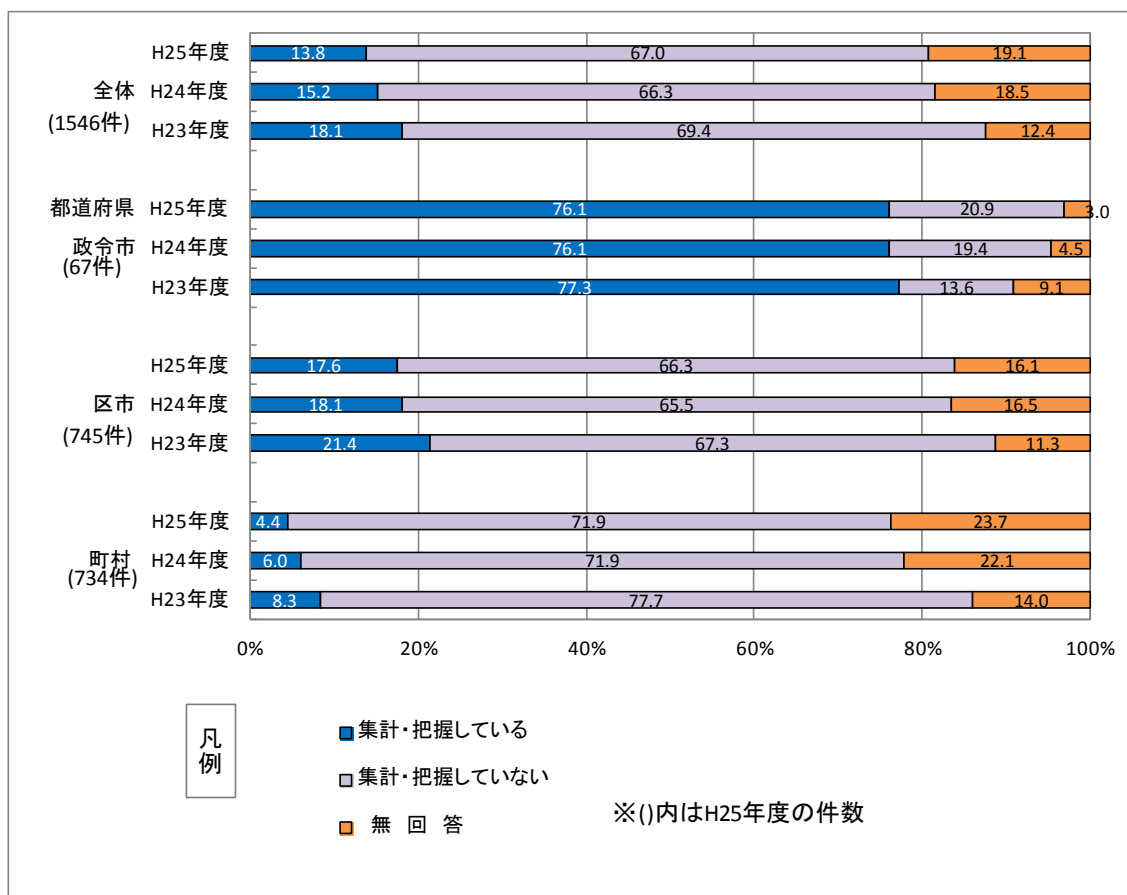


図 2-85 グリーン購入の調達実績（作業手袋）

⑩ その他繊維製品

グリーン購入の取組は、全体でみると、「全庁で組織的に実施している」が 21.0%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 30%の地方公共団体に組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 92.5%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 9.8%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 2 割が組織的に実施しているが、約 8 割は組織的な実施ができていない。

表 2-79 グリーン購入の実施規模（その他繊維製品）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	324	215	335	484	188
	100.0%	21.0%	13.9%	21.7%	31.3%	12.2%
都道府県、政令市	67	62	4	1	-	-
	100.0%	92.5%	6.0%	1.5%	-	-
区市	745	190	125	178	185	67
	100.0%	25.5%	16.8%	23.9%	24.8%	9.0%
町村	734	72	86	156	299	121
	100.0%	9.8%	11.7%	21.3%	40.7%	16.5%

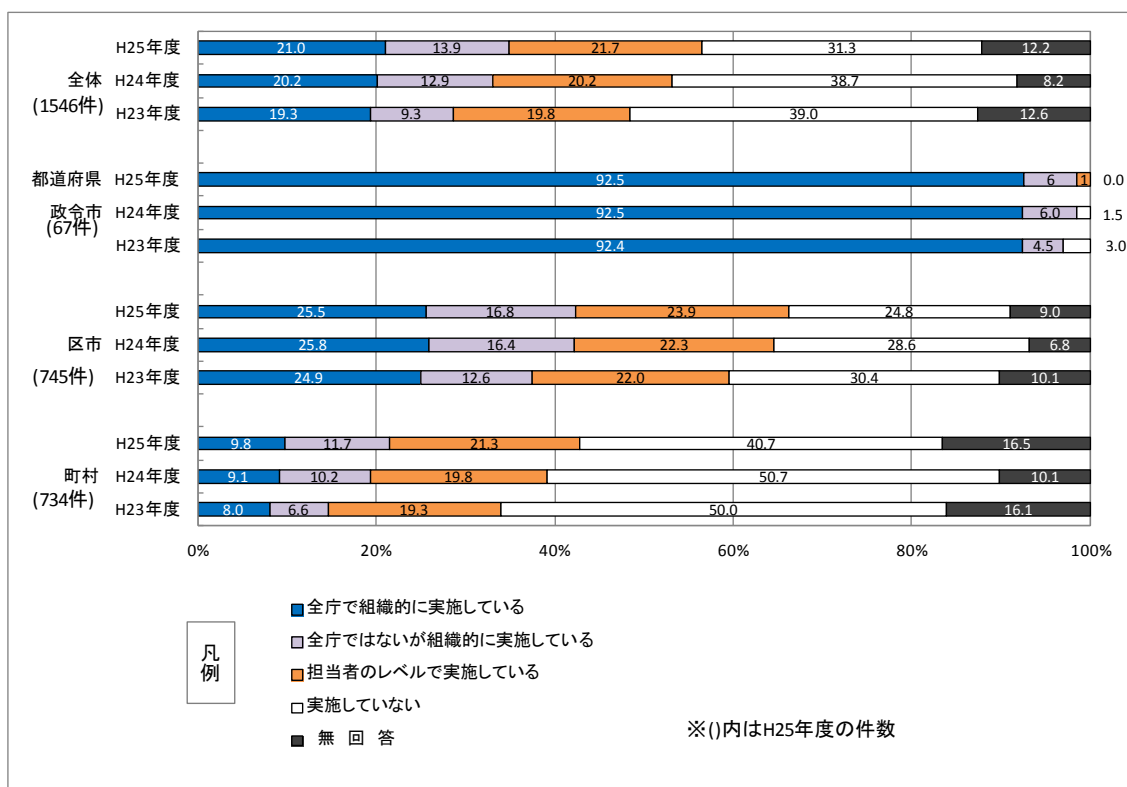


図 2-86 グリーン購入の実施規模（その他繊維製品）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 68.0%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 76.1%と高い数値となっているが、町村では 3.8%にとどまっている。

表 2-80 グリーン購入の調達実績（その他繊維製品）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	171	1052	323
	100.0%	11.1%	68.0%	20.9%
都道府県、政令市	67	51	14	2
	100.0%	76.1%	20.9%	3.0%
区市	745	92	525	128
	100.0%	12.3%	70.5%	17.2%
町村	734	28	513	193
	100.0%	3.8%	69.9%	26.3%

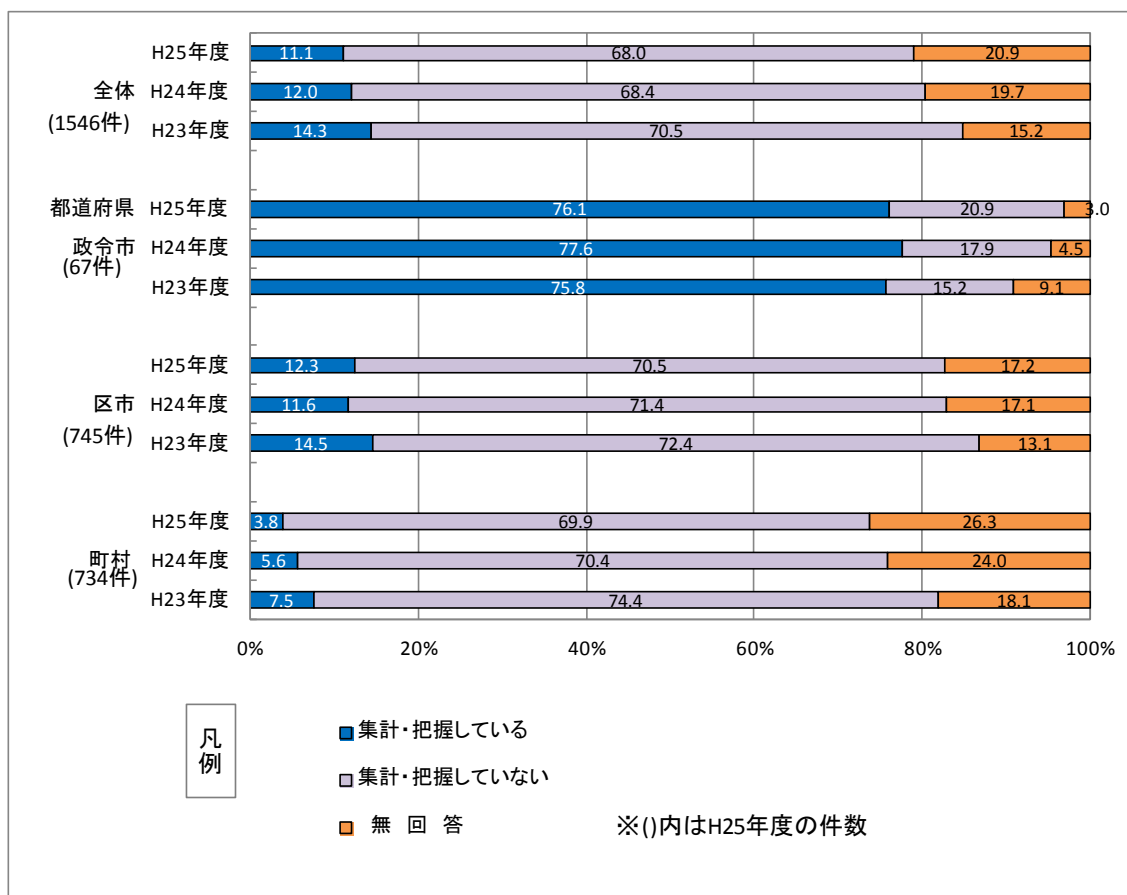


図 2-87 グリーン購入の調達実績（その他繊維製品）

⑰ 設備

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 20.6%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 88.1%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 11.9%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-8 1 グリーン購入の実施規模（設備）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	319	252	336	458	181
	100.0%	20.6%	16.3%	21.7%	29.6%	11.7%
都道府県、政令市	67	59	3	2	3	-
	100.0%	88.1%	4.5%	3.0%	4.5%	-
区市	745	173	147	175	184	66
	100.0%	23.2%	19.7%	23.5%	24.7%	8.9%
町村	734	87	102	159	271	115
	100.0%	11.9%	13.9%	21.7%	36.9%	15.7%

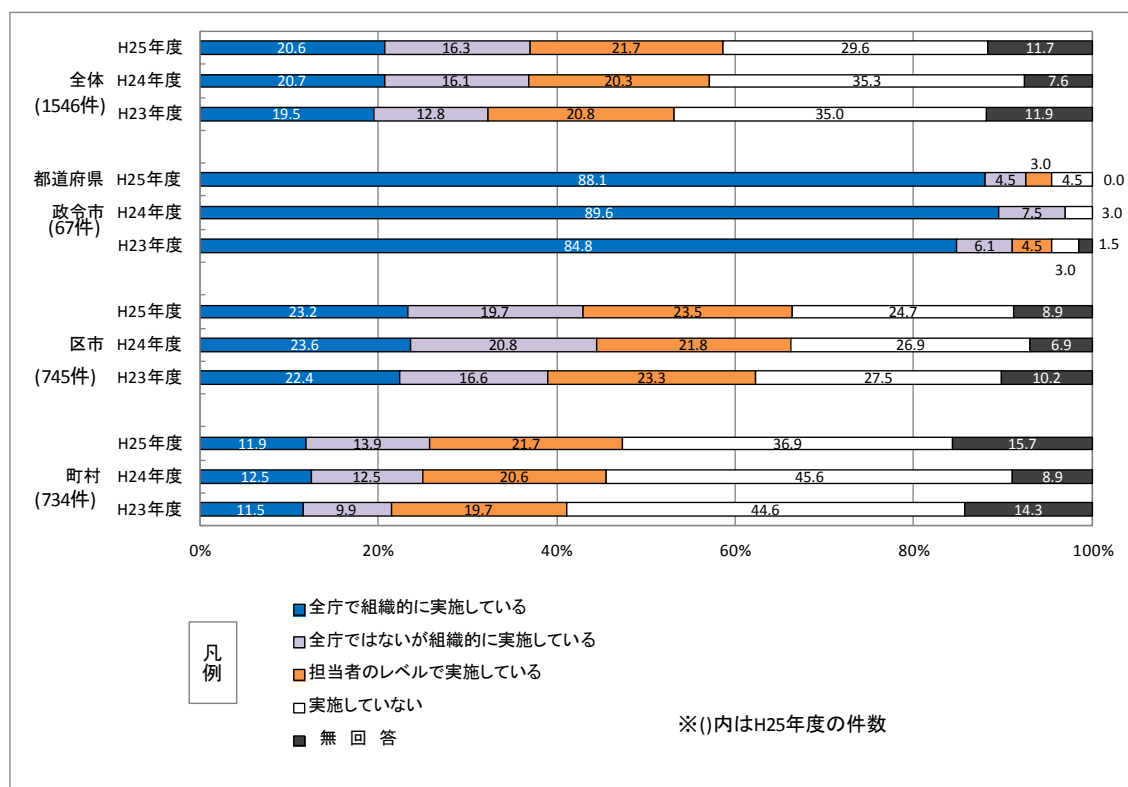


図 2-8 8 グリーン購入の実施規模（設備）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 68.8%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 56.7%と高い数値となっているが、町村では 7.6%にとどまっている。

表 2-8 2 グリーン購入の調達実績（設備）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	169	1063	314
	100.0%	10.9%	68.8%	20.3%
都道府県、政令市	67	38	27	2
	100.0%	56.7%	40.3%	3.0%
区市	745	75	545	125
	100.0%	10.1%	73.2%	16.8%
町村	734	56	491	187
	100.0%	7.6%	66.9%	25.5%

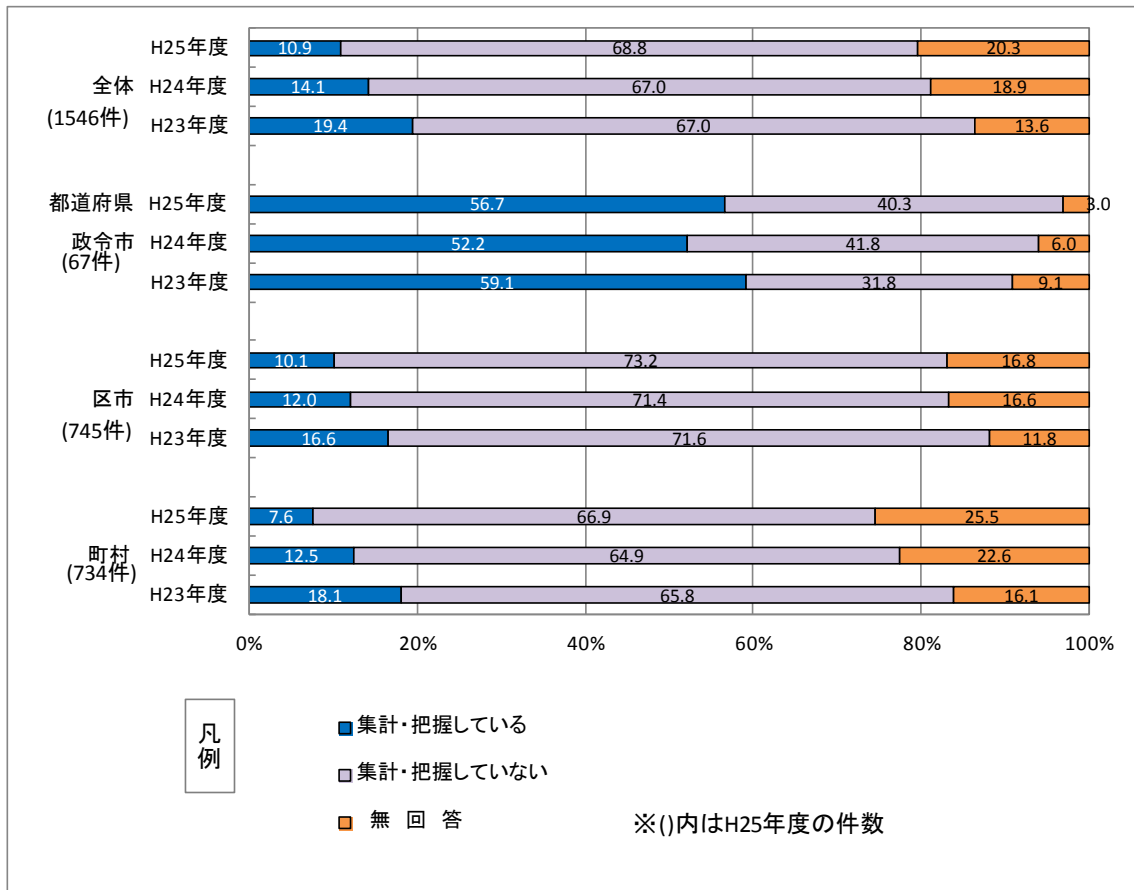


図 2-8 9 グリーン購入の調達実績（設備）

⑱ 防災備蓄用品

グリーン購入の取組は、全体でみると、「全庁で組織的に実施している」が 20.6%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体で組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 83.6%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 12.1%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-83 グリーン購入の実施規模（防災備蓄用品）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	318 20.6%	245 15.8%	345 22.3%	467 30.2%	171 11.1%
都道府県、政令市	67	56 83.6%	4 6.0%	2 3.0%	5 7.5%	-
区市	745	173 23.2%	135 18.1%	174 23.4%	197 26.4%	66 8.9%
町村	734	89 12.1%	106 14.4%	169 23.0%	265 36.1%	105 14.3%

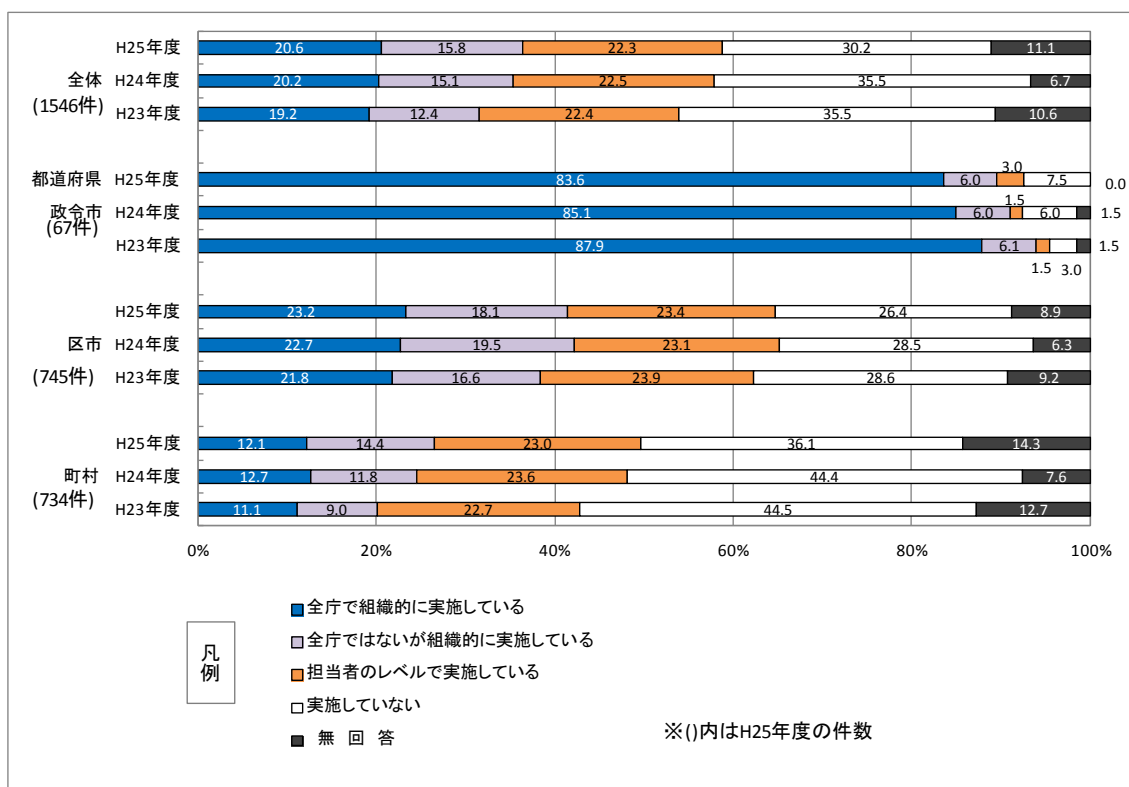


図 2-90 グリーン購入の実施規模（防災備蓄用品）



グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 66.9%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 62.7%と高い数値となっているが、町村では 10.2%にとどまっている。

表 2-8 4 グリーン購入の調達実績（防災備蓄用品）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	214	1034	298
	100.0%	13.8%	66.9%	19.3%
都道府県、政令市	67	42	23	2
	100.0%	62.7%	34.3%	3.0%
区市	745	97	521	127
	100.0%	13.0%	69.9%	17.0%
町村	734	75	490	169
	100.0%	10.2%	66.8%	23.0%

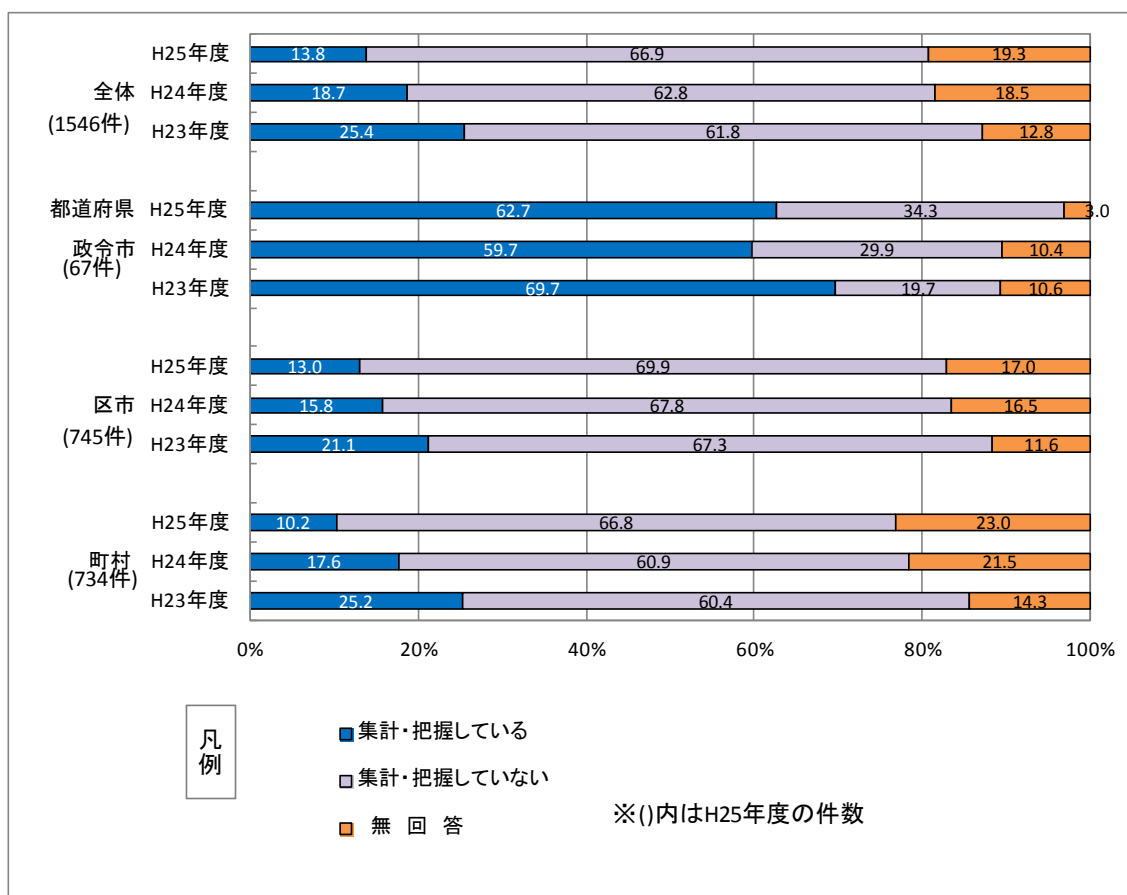


図 2-9 1 グリーン購入の調達実績（防災備蓄用品）

⑱ 公共工事

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 21.9%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 86.6%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 11.7%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 3 割が組織的に実施しているが、約 7 割は組織的な実施ができていない。

表 2-85 グリーン購入の実施規模（公共工事）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	339 21.9%	270 17.5%	330 21.3%	434 28.1%	173 11.2%
都道府県、政令市	67	58 86.6%	3 4.5%	3 4.5%	3 4.5%	-
区市	745	195 26.2%	153 20.5%	152 20.4%	177 23.8%	68 9.1%
町村	734	86 11.7%	114 15.5%	175 23.8%	254 34.6%	105 14.3%

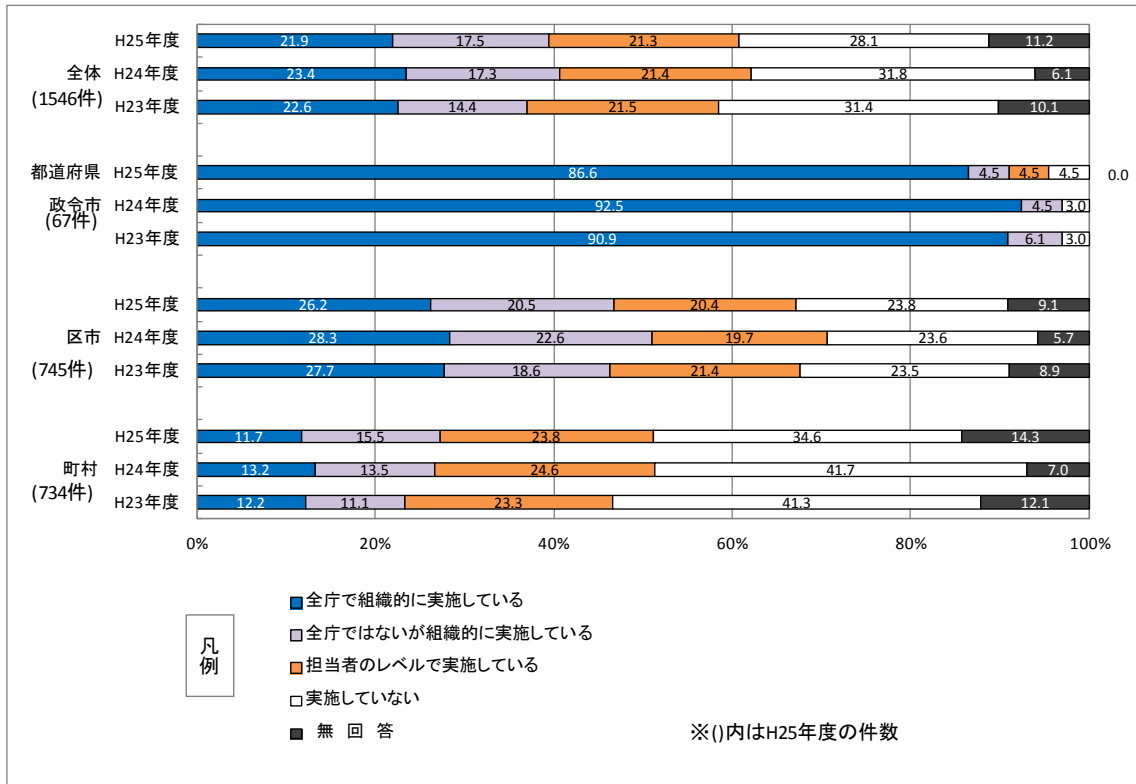


図 2-92 グリーン購入の実施規模（公共工事）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 68.8%と高くなっている。

規模別では、全ての規模で「集計・把握している」が「集計・把握していない」を下回っている。

表 2-86 グリーン購入の調達実績（公共工事）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	177	1064	305
	100.0%	11.4%	68.8%	19.7%
都道府県、政令市	67	24	39	4
	100.0%	35.8%	58.2%	6.0%
区市	745	89	527	129
	100.0%	11.9%	70.7%	17.3%
町村	734	64	498	172
	100.0%	8.7%	67.8%	23.4%

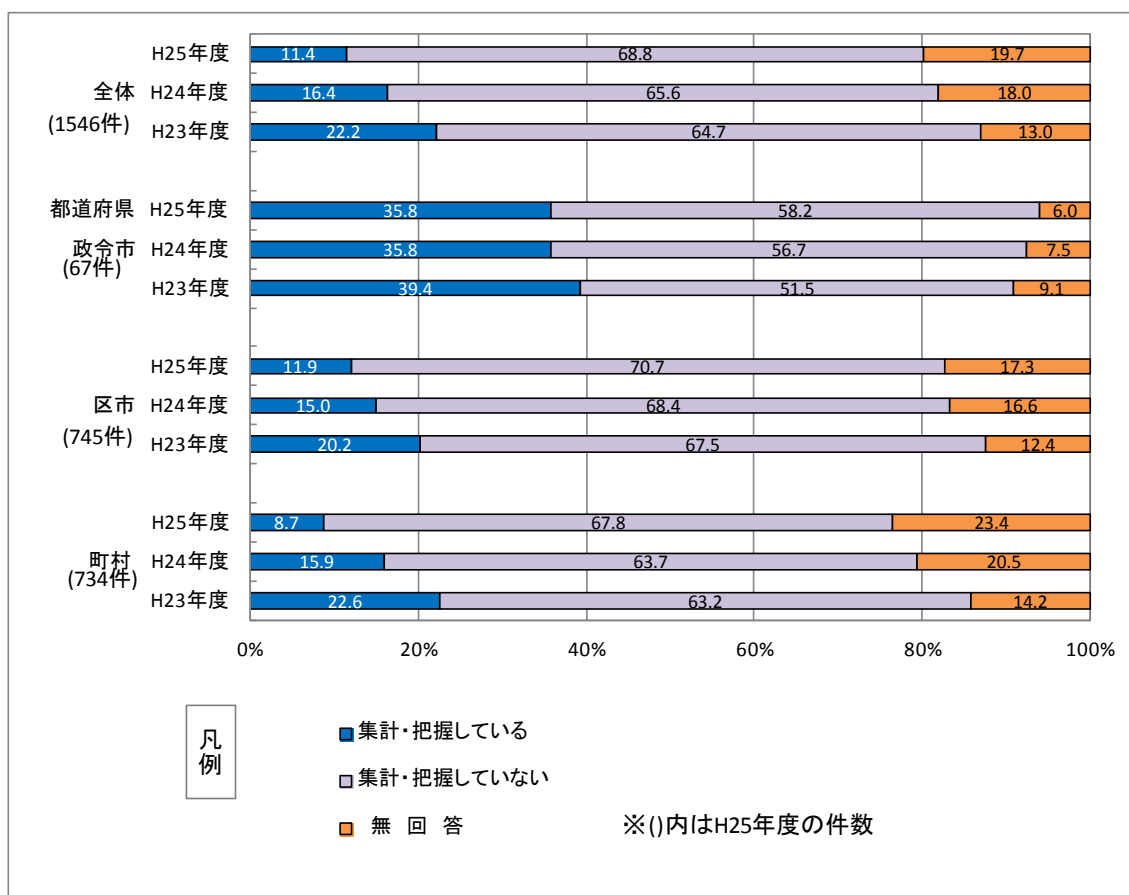


図 2-93 グリーン購入の調達実績（公共工事）

⑳ 役務

グリーン購入の取組は、全体で見ると、「全庁で組織的に実施している」が 20.0%となっており、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 40%の地方公共団体が組織的にグリーン購入を実施している。

規模別では、都道府県・政令市は「全庁で組織的に実施している」が 89.6%となっている一方町村では、「全庁で組織的に実施している」が 9.8%であり、「全庁ではないが組織的に実施している」と合わせると約 2 割が組織的に実施しているが、約 8 割は組織的な実施ができていない。

表 2-87 グリーン購入の実施規模（役務）

団体の分類	件数	全庁で組織的に実施している	全庁ではないが組織的に実施している	担当者のレベルで実施している	実施していない	無回答
合計	1546	309	233	337	481	186
	100.0%	20.0%	15.1%	21.8%	31.1%	12.0%
都道府県、政令市	67	60	2	1	4	-
	100.0%	89.6%	3.0%	1.5%	6.0%	-
区市	745	177	132	171	193	72
	100.0%	23.8%	17.7%	23.0%	25.9%	9.7%
町村	734	72	99	165	284	114
	100.0%	9.8%	13.5%	22.5%	38.7%	15.5%

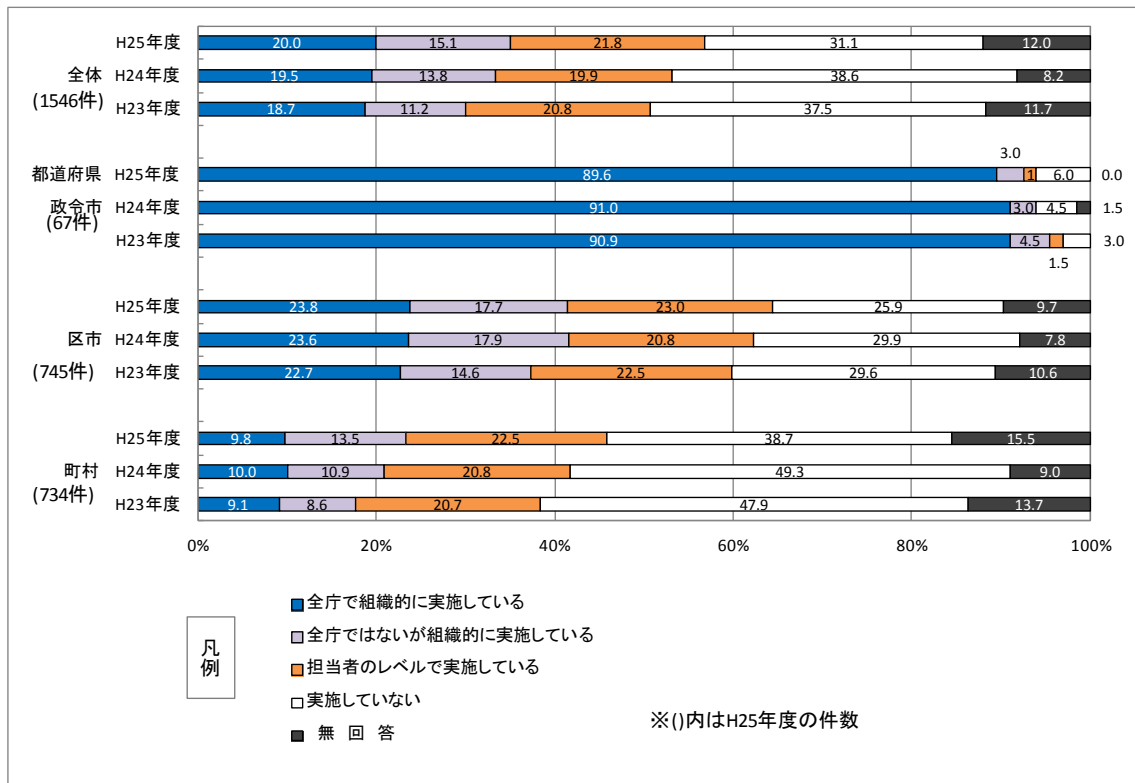


図 2-94 グリーン購入の実施規模（役務）

グリーン購入の実績把握は、全体で見ると、「集計・把握していない」が 68.6%と高くなっている。

規模別では、都道府県・政令市は「集計・把握している」が 53.7%と高い数値となっているが、町村では 6.4%にとどまっている。

表 2-88 グリーン購入の調達実績（役務）

団体の分類	件数	集計・把握している	集計・把握していない	無回答
合計	1546	168	1060	318
	100.0%	10.9%	68.6%	20.6%
都道府県、政令市	67	36	28	3
	100.0%	53.7%	41.8%	4.5%
区市	745	85	531	129
	100.0%	11.4%	71.3%	17.3%
町村	734	47	501	186
	100.0%	6.4%	68.3%	25.3%

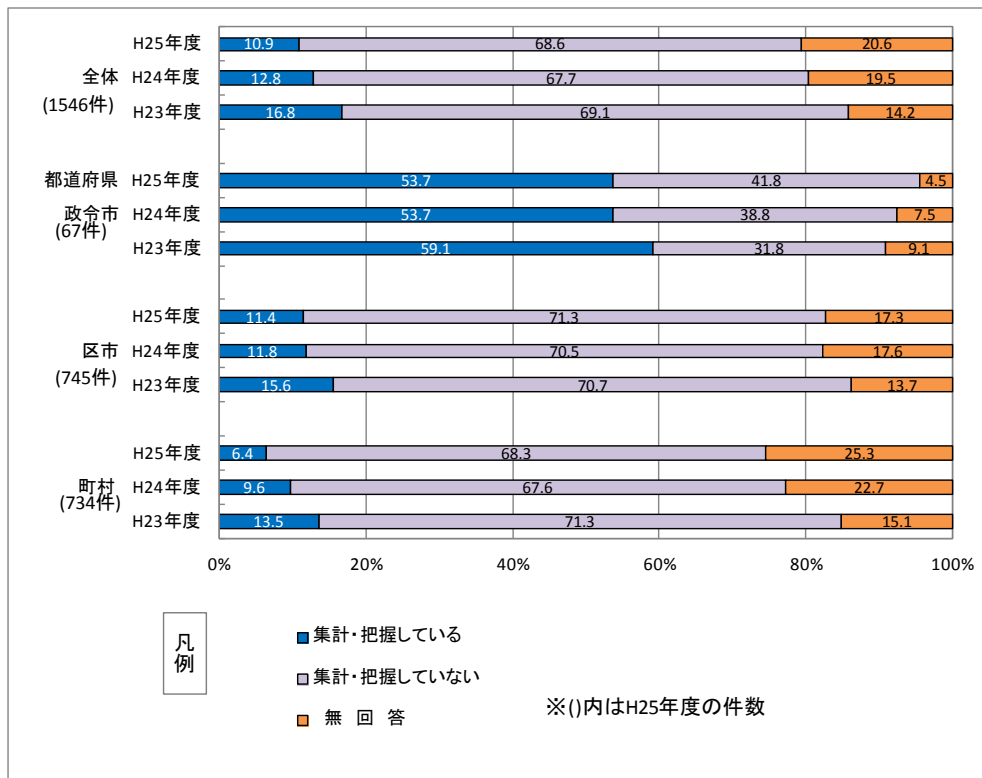


図 2-95 グリーン購入の調達実績（役務）

### 【問11から言えること】

#### (実施規模)

- 全体でみると、約65%の地方公共団体が「全庁で組織的に実施」しており、「全庁ではないが組織的に実施」と合わせると80%を超えている。
- 規模別では、都道府県・政令市は全ての地方公共団体が「全庁で組織的に実施」している一方で、町村では、約50%の地方公共団体が「全庁で組織的に実施」しており、「全庁ではないが組織的に実施」と合わせると70%を超えているものの、約3割は組織的な実施ができず、地方公共団体ごとにグリーン購入の取組状況の差が見られる。
- 分野別では、上記の全体の傾向とほぼ同様の傾向が見られた分野は「紙類」のみであり、他の分野は全体の傾向よりも組織的に取り組んでいる割合が低くなっている。
- 組織的な取組が進んでいる分野は「紙類」、「文具類」となっている一方で、組織的な取組が進んでいない分野は「携帯電話」、「その他繊維製品」となっており、分野ごとにグリーン購入の取組状況の差が見られる。

#### (調達実績)

- 分野によらず、大規模な地方公共団体ほど実績把握を行っている割合が多く、小規模な地方公共団体ほど実績把握を行っている割合が少なくなっており、地方公共団体で実績把握の取組状況に差が見られる。
- 分野別では、実績把握の取組が進んでいる分野は「紙類」、「文具類」、「自動車等」となっている一方で、実績把握の取組が進んでいない分野は「携帯電話」、「インテリア・寝装寝具」、「その他繊維製品」、「設備」、「公共工事」、「役務」となっており、分野ごとに実績把握の取組状況の差が見られる。

## 2.13 分野ごとの調達体制

問12. グリーン購入の有無にかかわらず、貴団体における物品調達の際の発注方法について、それぞれ最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

【選択肢】

- ① 全庁で一括発注している
- ② 全庁ではないが組織的に一括発注している
- ③ 担当者のレベルで個別発注している

【設問の趣旨】（新規）

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546 団体)に対して、調達体制を把握する。

【結果概要】

### ① 紙類

全体でみると、「全庁で一括発注している」が 43.7%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 35.9%となっている。

規模別では、「全庁で一括発注している」の割合が、都道府県・政令市が 34.3%、区市が 37.7%、町村が 50.7%と、規模の小さな自治体ほど大きくなっていることが分かる。

表 2-89 発注方法（紙類）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	676	555	292	23
	100.0%	43.7%	35.9%	18.9%	1.5%
都道府県、政令市	67	23	31	13	-
	100.0%	34.3%	46.3%	19.4%	-
区市	745	281	283	174	7
	100.0%	37.7%	38.0%	23.4%	0.9%
町村	734	372	241	105	16
	100.0%	50.7%	32.8%	14.3%	2.2%

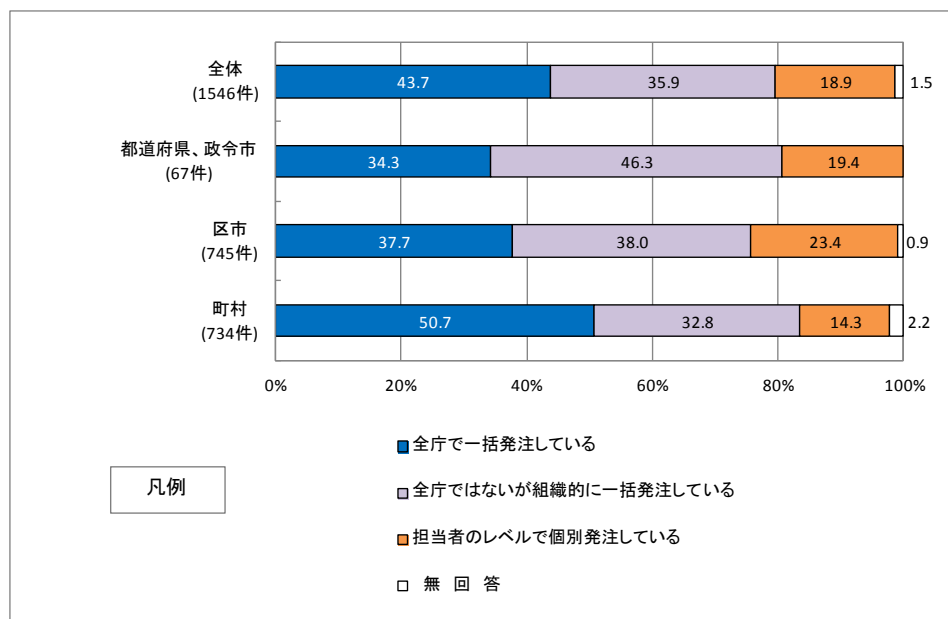


図 2-96 発注方法（紙類）

② 文具類

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 43.5%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 31.8%となっている。

表 2-90 発注方法（文具類）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	343	492	672	39
	100.0%	22.2%	31.8%	43.5%	2.5%
都道府県、政令市	67	21	30	16	-
	100.0%	31.3%	44.8%	23.9%	-
区市	745	124	216	391	14
	100.0%	16.6%	29.0%	52.5%	1.9%
町村	734	198	246	265	25
	100.0%	27.0%	33.5%	36.1%	3.4%

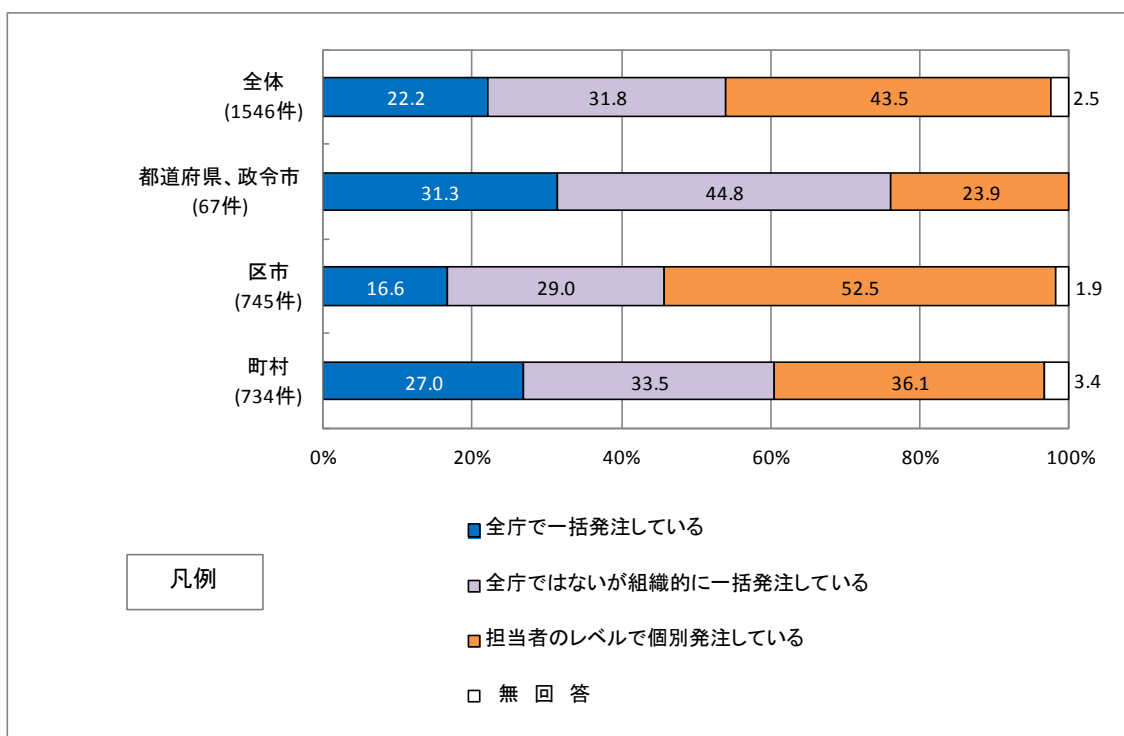


図 2-97 発注方法（文具類）



### ③ オフィス家具等

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 51.3%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 28.8%となっている。

表 2-9 1 発注方法 (オフィス家具等)

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	203	446	793	104
	100.0%	13.1%	28.8%	51.3%	6.7%
都道府県、政令市	67	11	23	33	-
	100.0%	16.4%	34.3%	49.3%	-
区市	745	75	212	423	35
	100.0%	10.1%	28.5%	56.8%	4.7%
町村	734	117	211	337	69
	100.0%	15.9%	28.7%	45.9%	9.4%

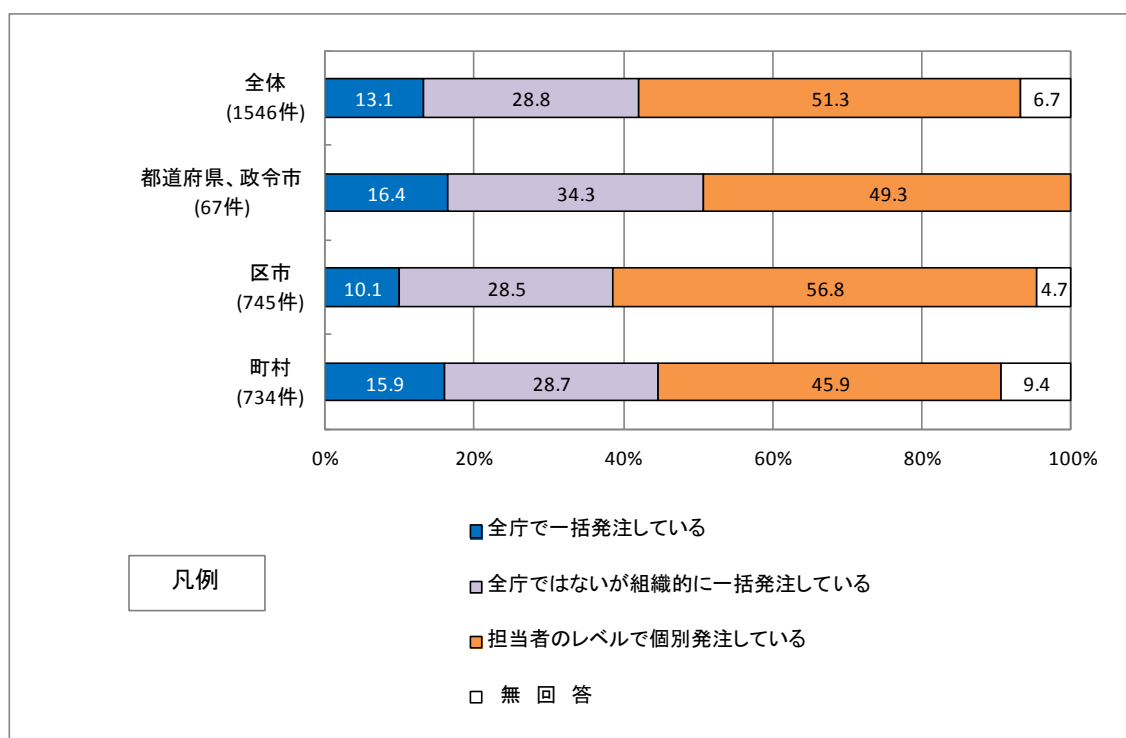


図 2-9 8 発注方法 (オフィス家具等)

#### ④ O A 機器

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 39.1%と最も高くなっており、  
ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 33.8%となっている。

表 2-9 2 発注方法 (O A 機器)

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	338	523	604	81
	100.0%	21.9%	33.8%	39.1%	5.2%
都道府県、政令市	67	16	28	23	-
	100.0%	23.9%	41.8%	34.3%	-
区市	745	132	270	315	28
	100.0%	17.7%	36.2%	42.3%	3.8%
町村	734	190	225	266	53
	100.0%	25.9%	30.7%	36.2%	7.2%

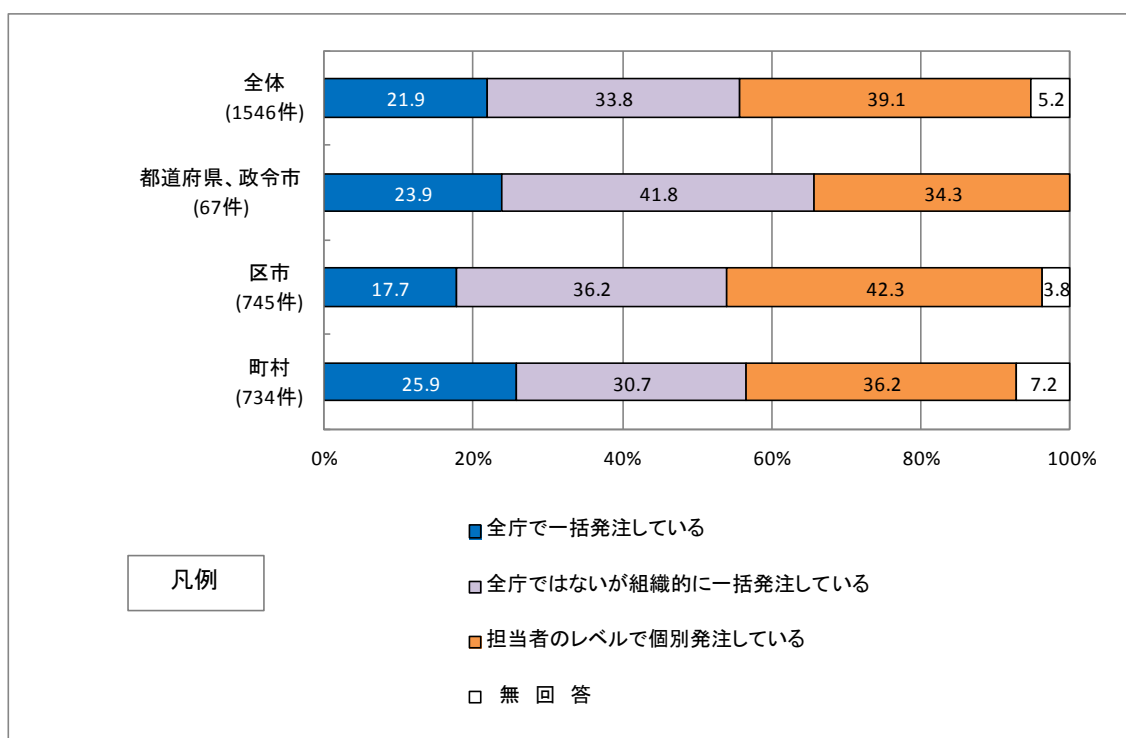


図 2-9 9 発注方法 (O A 機器)

⑤ 携帯電話

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 54.3%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 21.9%となっている。

表 2-93 発注方法（携帯電話）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	157	339	839	211
	100.0%	10.2%	21.9%	54.3%	13.6%
都道府県、政令市	67	8	21	38	-
	100.0%	11.9%	31.3%	56.7%	-
区市	745	52	163	443	87
	100.0%	7.0%	21.9%	59.5%	11.7%
町村	734	97	155	358	124
	100.0%	13.2%	21.1%	48.8%	16.9%

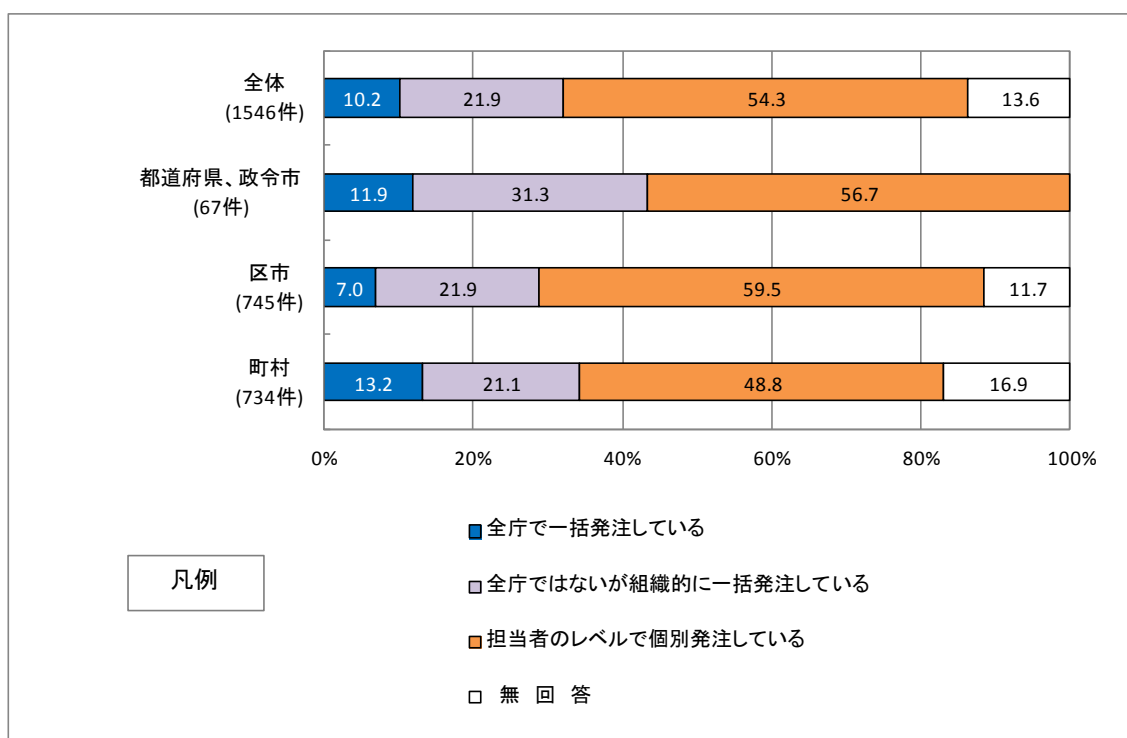


図 2-100 発注方法（携帯電話）

⑥ 家電製品

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 56.6%と最も高くなっており、  
ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 25.9%となっている。

表 2-94 発注方法（家電製品）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	129	401	875	141
	100.0%	8.3%	25.9%	56.6%	9.1%
都道府県、政令市	67	7	22	38	-
	100.0%	10.4%	32.8%	56.7%	-
区市	745	41	198	458	48
	100.0%	5.5%	26.6%	61.5%	6.4%
町村	734	81	181	379	93
	100.0%	11.0%	24.7%	51.6%	12.7%

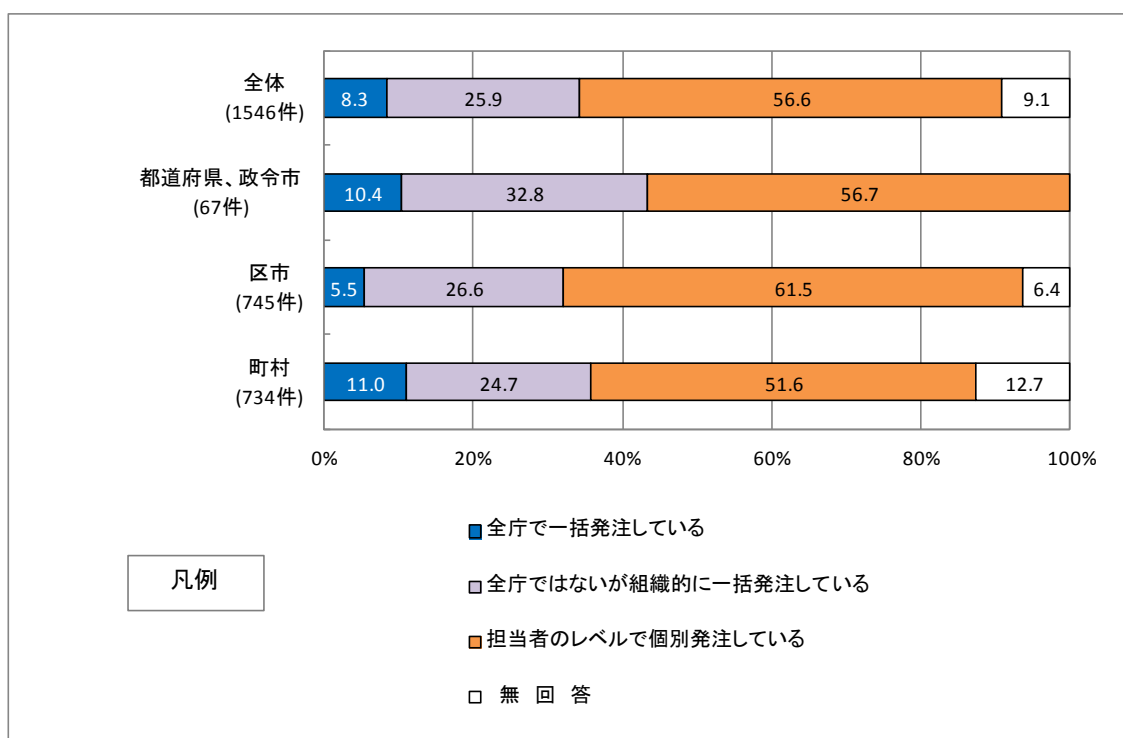


図 2-101 発注方法（家電製品）

⑦ エアコン等

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 47.9%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 26.8%となっている。

表 2-95 発注方法（エアコン等）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	242	415	741	148
	100.0%	15.7%	26.8%	47.9%	9.6%
都道府県、政令市	67	10	23	34	-
	100.0%	14.9%	34.3%	50.7%	-
区市	745	88	209	401	47
	100.0%	11.8%	28.1%	53.8%	6.3%
町村	734	144	183	306	101
	100.0%	19.6%	24.9%	41.7%	13.8%

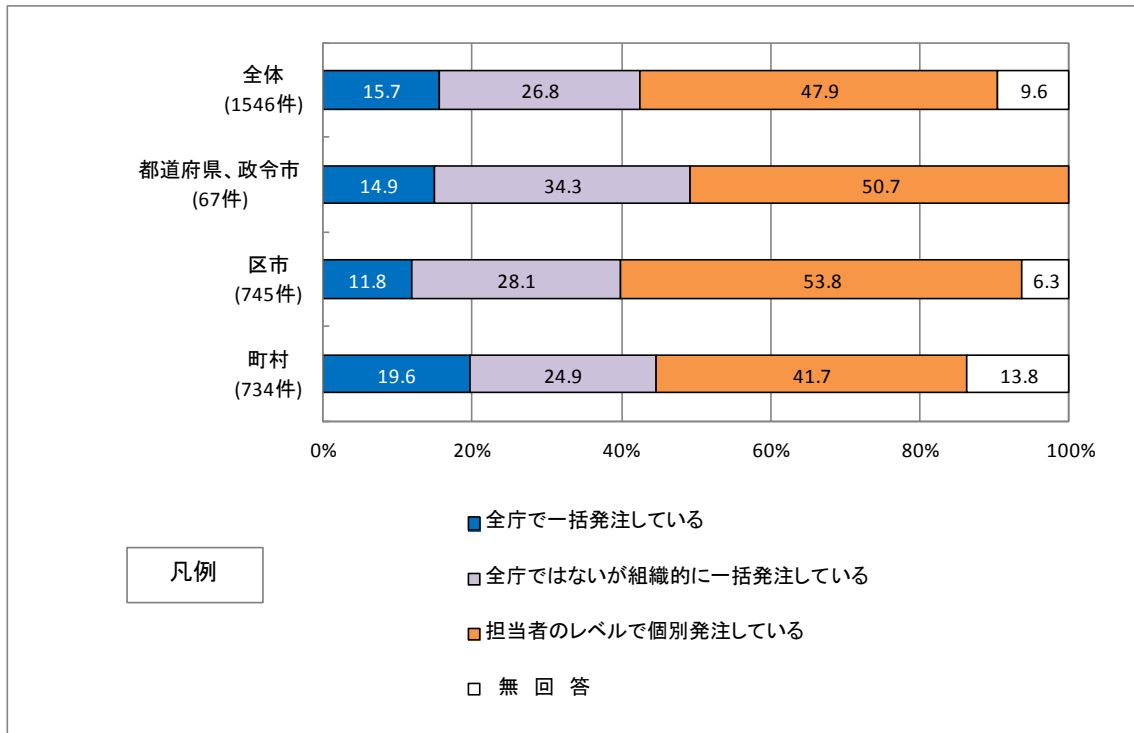


図 2-102 発注方法（エアコン等）

⑧ 温水器等

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 50.1%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 25.2%となっている。

表 2-96 発注方法（温水器等）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	202	389	774	181
	100.0%	13.1%	25.2%	50.1%	11.7%
都道府県、政令市	67	9	23	34	1
	100.0%	13.4%	34.3%	50.7%	1.5%
区市	745	75	188	413	69
	100.0%	10.1%	25.2%	55.4%	9.3%
町村	734	118	178	327	111
	100.0%	16.1%	24.3%	44.6%	15.1%

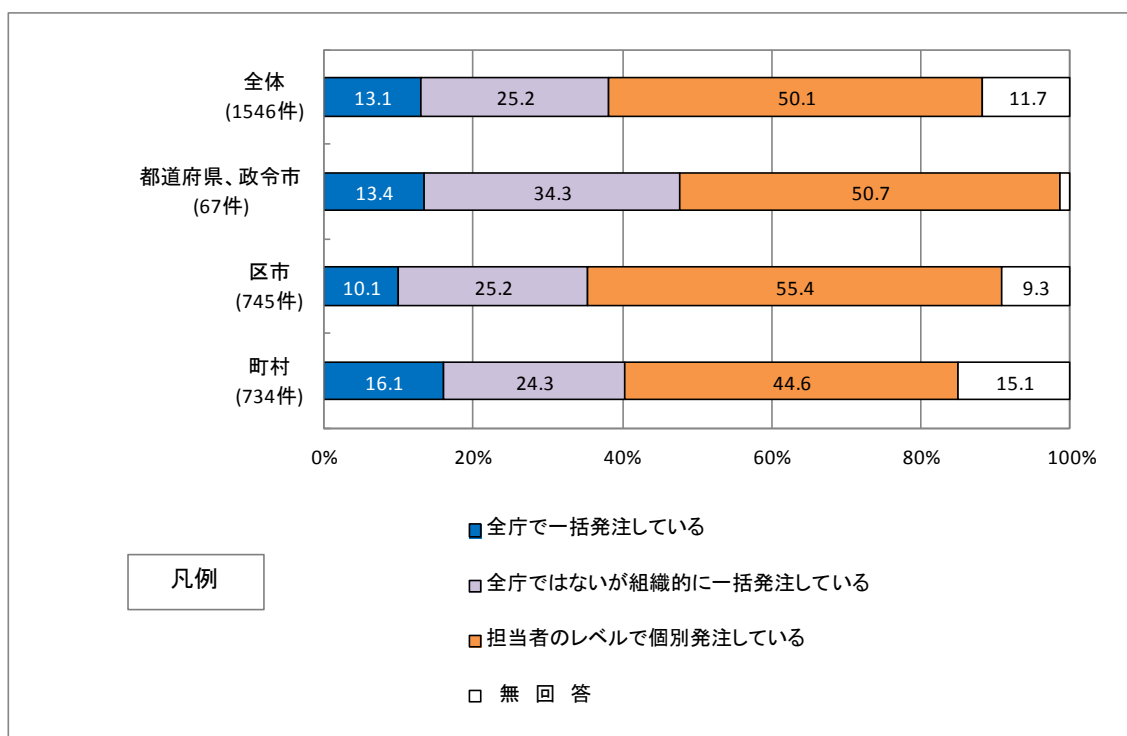


図 2-103 発注方法（温水器等）

⑨ 照明

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 42.0%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 30.9%となっている。

表 2-97 発注方法（照明）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	327	477	650	92
	100.0%	21.2%	30.9%	42.0%	6.0%
都道府県、政令市	67	10	26	31	-
	100.0%	14.9%	38.8%	46.3%	-
区市	745	133	238	344	30
	100.0%	17.9%	31.9%	46.2%	4.0%
町村	734	184	213	275	62
	100.0%	25.1%	29.0%	37.5%	8.4%

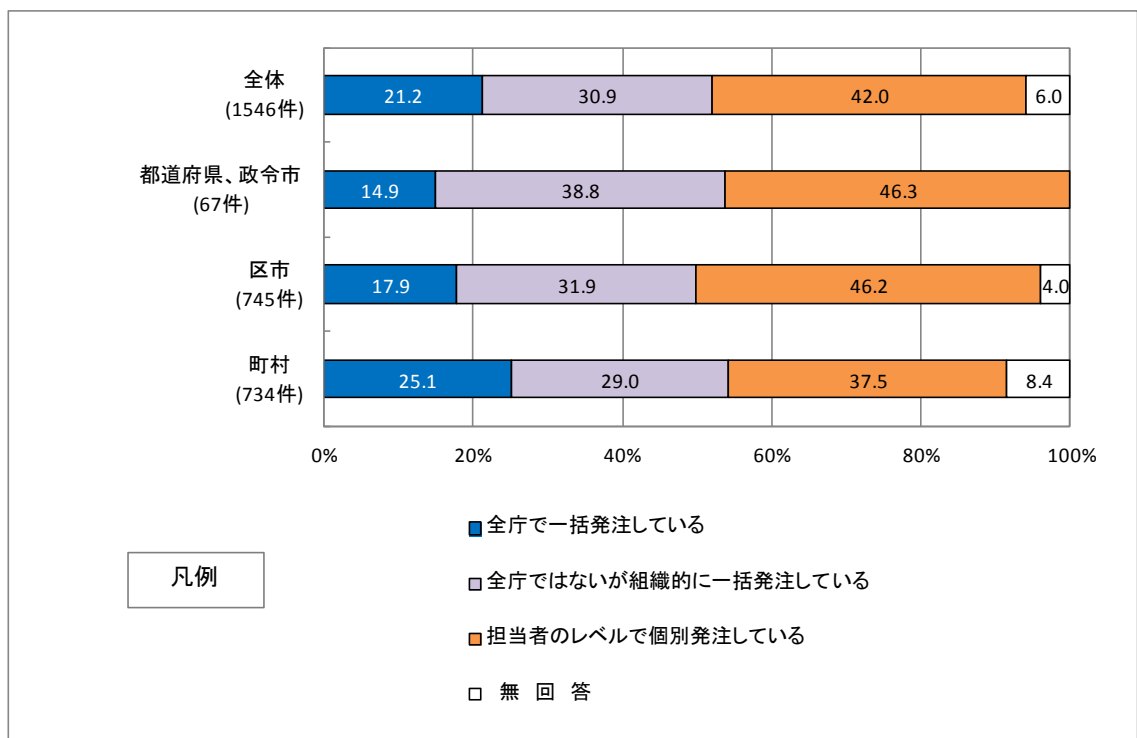


図 2-104 発注方法（照明）

⑩ 自動車等

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 39.3%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 32.5%となっている。

表 2-98 発注方法（自動車等）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	344	503	608	91
	100.0%	22.3%	32.5%	39.3%	5.9%
都道府県、政令市	67	15	24	28	-
	100.0%	22.4%	35.8%	41.8%	-
区市	745	158	252	307	28
	100.0%	21.2%	33.8%	41.2%	3.8%
町村	734	171	227	273	63
	100.0%	23.3%	30.9%	37.2%	8.6%

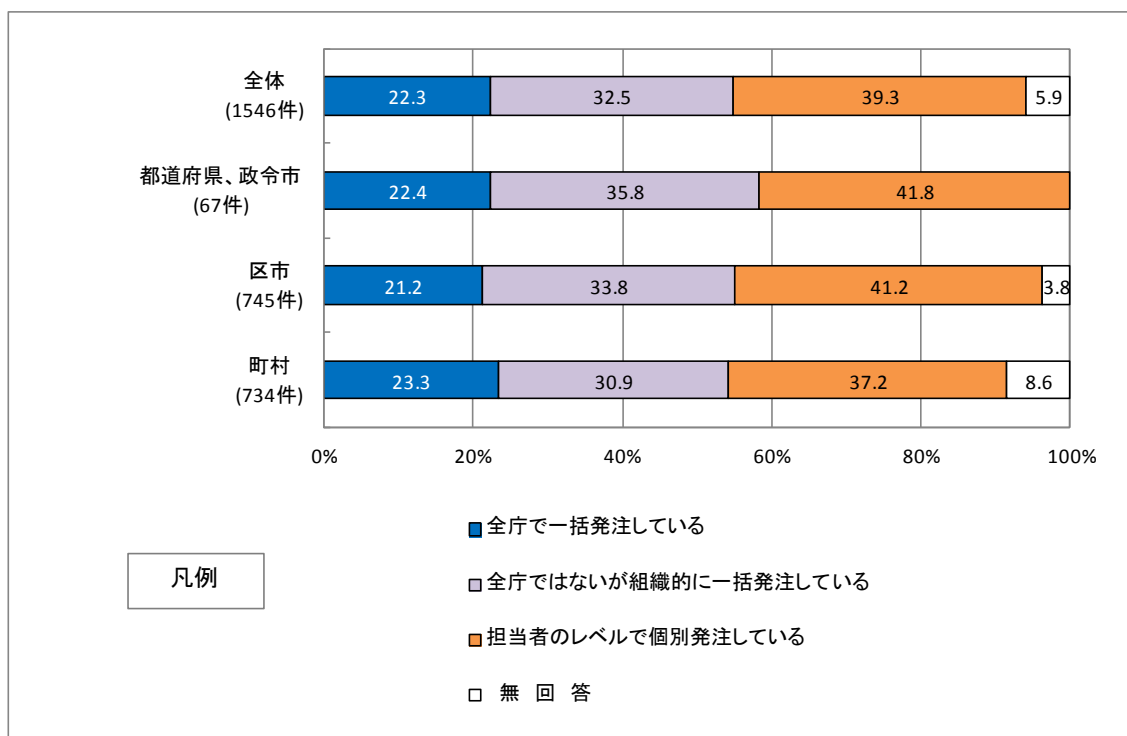


図 2-105 発注方法（自動車等）



⑪ 消火器

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 45.9%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 27.7%となっている。

表 2-99 発注方法（消火器）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	276	428	709	133
	100.0%	17.9%	27.7%	45.9%	8.6%
都道府県、政令市	67	10	24	33	-
	100.0%	14.9%	35.8%	49.3%	-
区市	745	104	228	364	49
	100.0%	14.0%	30.6%	48.9%	6.6%
町村	734	162	176	312	84
	100.0%	22.1%	24.0%	42.5%	11.4%

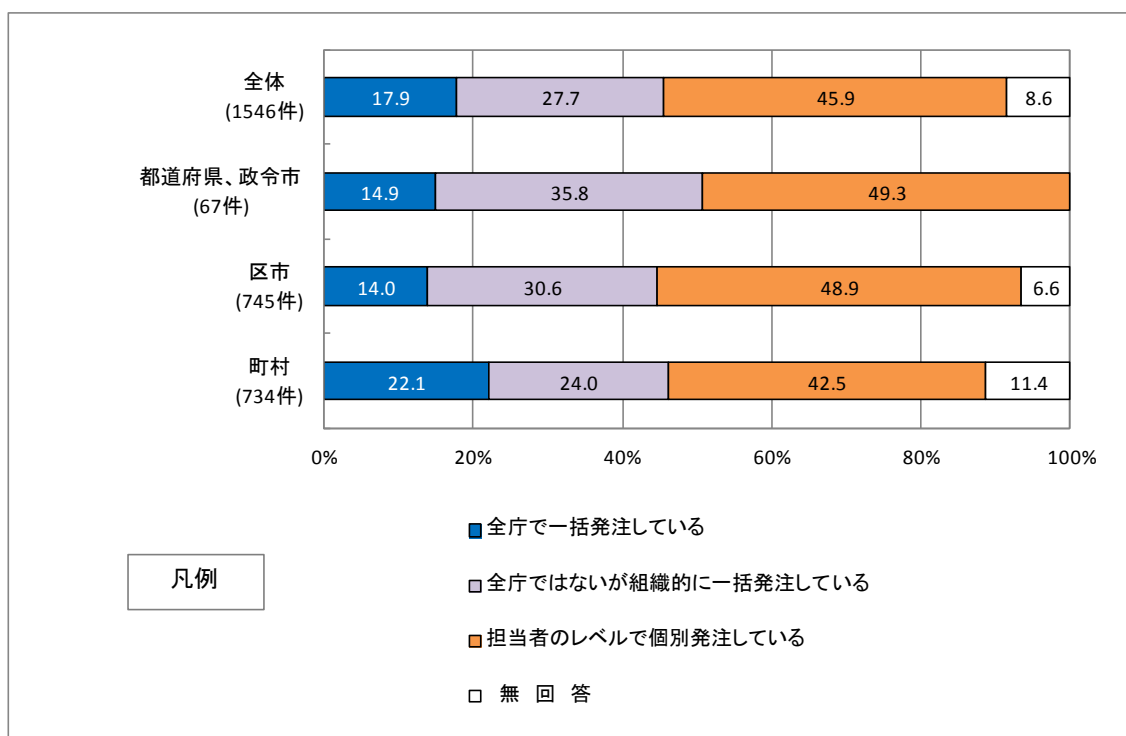


図 2-106 発注方法（消火器）

⑫ 制服・作業服

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 50.9%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 25.7%となっている。

表 2-100 発注方法（制服・作業服）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	225	398	787	136
	100.0%	14.6%	25.7%	50.9%	8.8%
都道府県、政令市	67	14	26	26	1
	100.0%	20.9%	38.8%	38.8%	1.5%
区市	745	108	216	376	45
	100.0%	14.5%	29.0%	50.5%	6.0%
町村	734	103	156	385	90
	100.0%	14.0%	21.3%	52.5%	12.3%

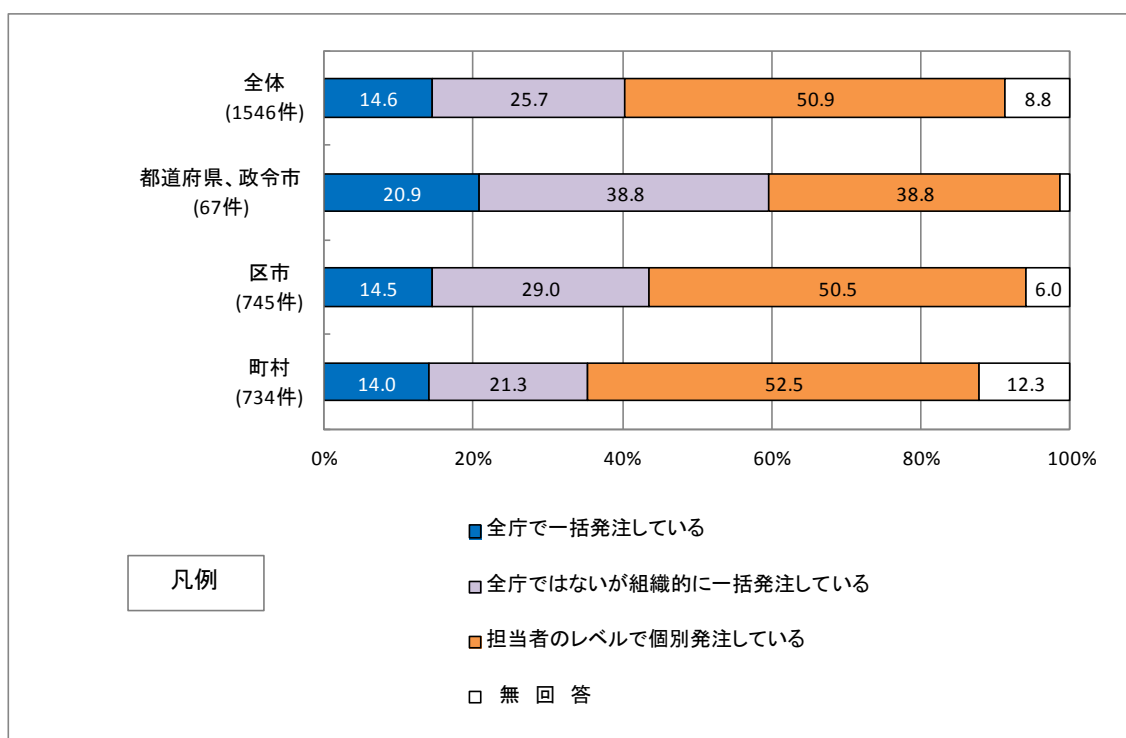


図 2-107 発注方法（制服・作業服）

⑬ インテリア・寝装寝具

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 57.0%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 23.3%となっている。

表 2-101 発注方法（インテリア・寝装寝具）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	114	360	881	191
	100.0%	7.4%	23.3%	57.0%	12.4%
都道府県、政令市	67	8	24	35	-
	100.0%	11.9%	35.8%	52.2%	-
区市	745	36	178	458	73
	100.0%	4.8%	23.9%	61.5%	9.8%
町村	734	70	158	388	118
	100.0%	9.5%	21.5%	52.9%	16.1%

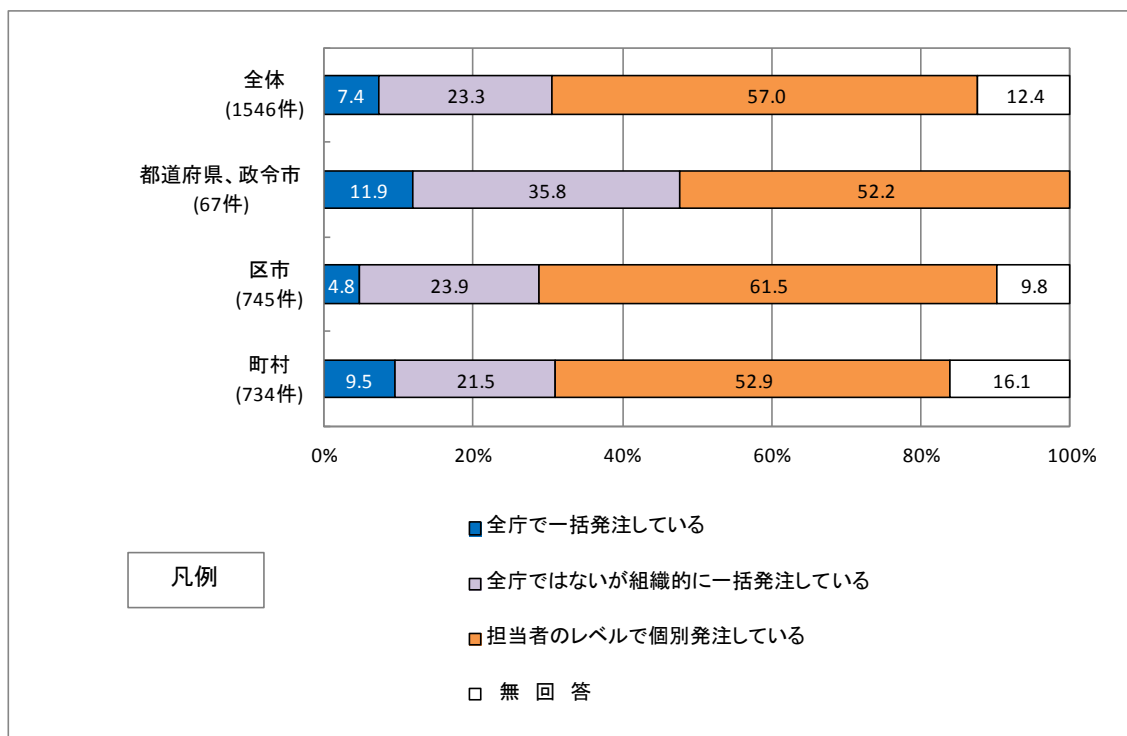


図 2-108 発注方法（インテリア・寝装寝具）

⑭ 作業手袋

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 66.2%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 20.4%となっている。

表 2-102 発注方法（作業手袋）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	69	315	1024	138
	100.0%	4.5%	20.4%	66.2%	8.9%
都道府県、政令市	67	8	28	31	-
	100.0%	11.9%	41.8%	46.3%	-
区市	745	32	157	508	48
	100.0%	4.3%	21.1%	68.2%	6.4%
町村	734	29	130	485	90
	100.0%	4.0%	17.7%	66.1%	12.3%

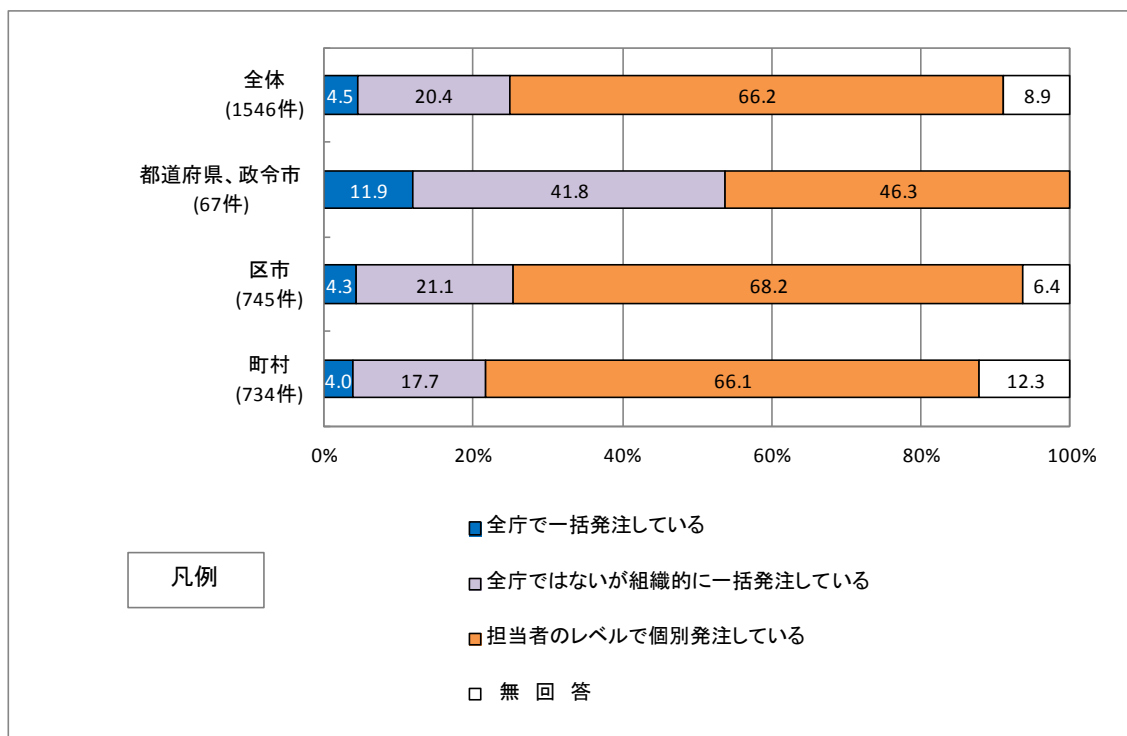


図 2-109 発注方法（作業手袋）

⑮ その他繊維製品

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 65.3%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 19.4%となっている。

表 2-103 発注方法（その他繊維製品）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	63	300	1010	173
	100.0%	4.1%	19.4%	65.3%	11.2%
都道府県、政令市	67	7	23	37	-
	100.0%	10.4%	34.3%	55.2%	-
区市	745	23	144	517	61
	100.0%	3.1%	19.3%	69.4%	8.2%
町村	734	33	133	456	112
	100.0%	4.5%	18.1%	62.1%	15.3%

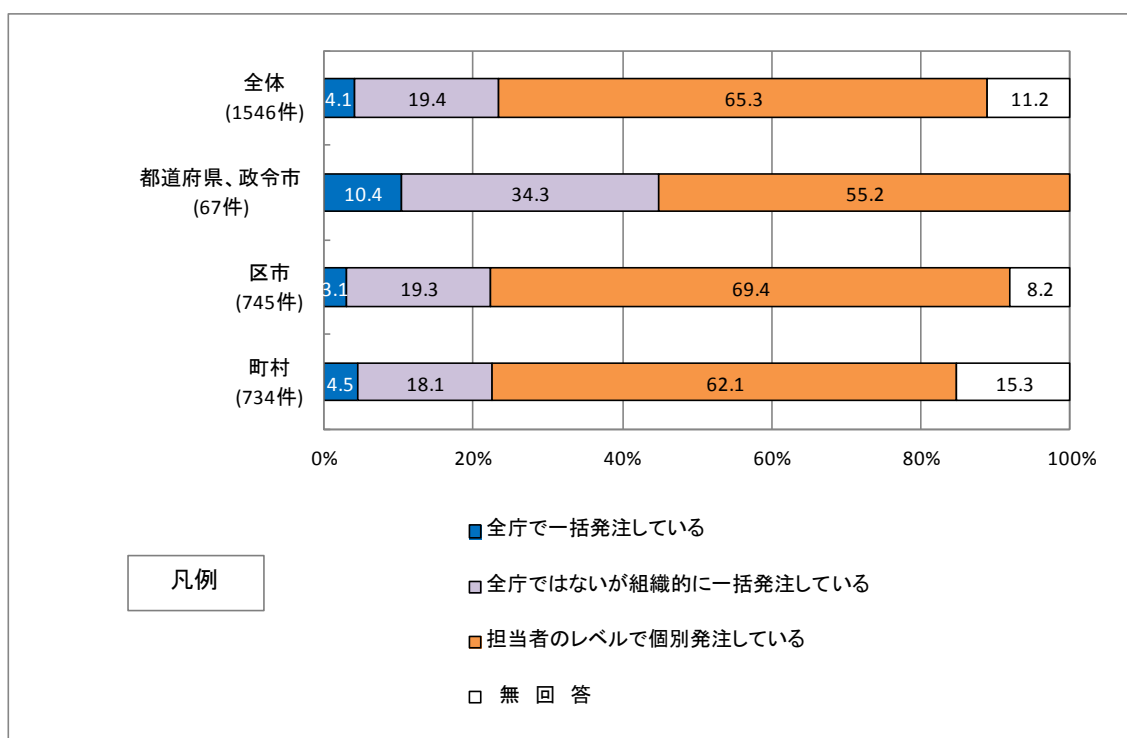


図 2-110 発注方法（その他繊維製品）

⑩ 設備

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 50.3%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 27.0%となっている。

表 2-104 発注方法（設備）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	187	418	777	164
	100.0%	12.1%	27.0%	50.3%	10.6%
都道府県、政令市	67	7	23	37	-
	100.0%	10.4%	34.3%	55.2%	-
区市	745	65	209	413	58
	100.0%	8.7%	28.1%	55.4%	7.8%
町村	734	115	186	327	106
	100.0%	15.7%	25.3%	44.6%	14.4%

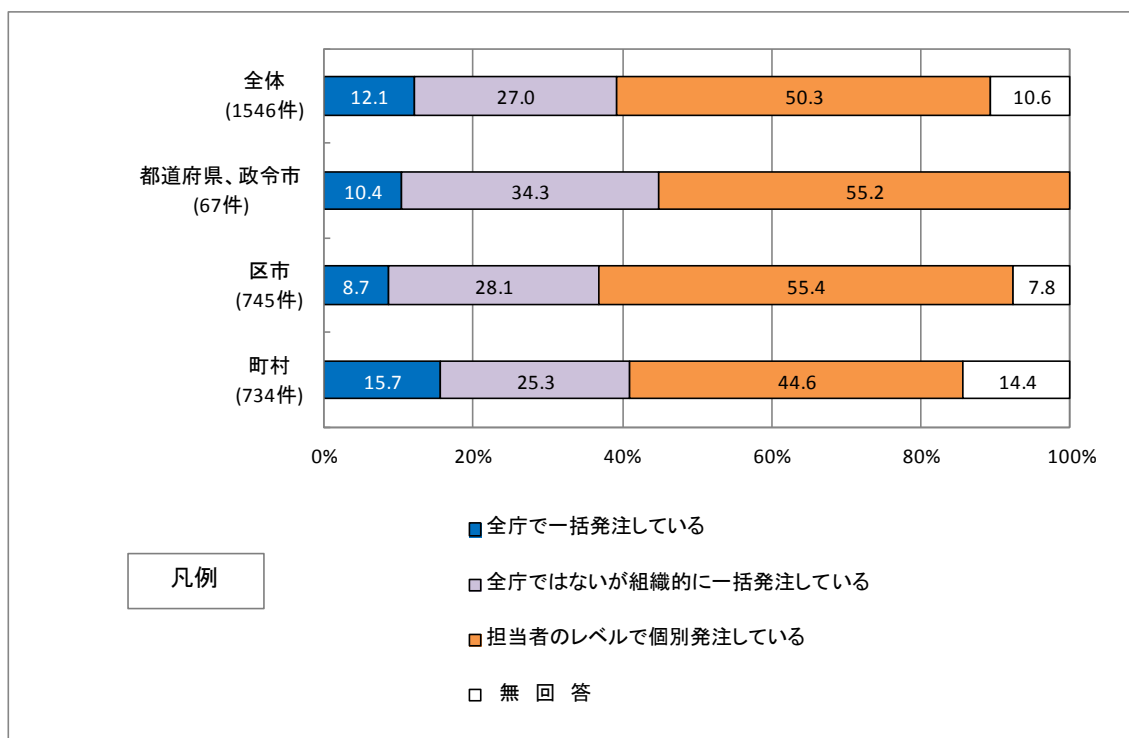


図 2-111 発注方法（設備）

⑰ 防災備蓄用品

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 47.0%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 28.1%となっている。

表 2-105 発注方法（防災備蓄用品）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	239	435	727	145
	100.0%	15.5%	28.1%	47.0%	9.4%
都道府県、政令市	67	10	27	30	-
	100.0%	14.9%	40.3%	44.8%	-
区市	745	81	226	381	57
	100.0%	10.9%	30.3%	51.1%	7.7%
町村	734	148	182	316	88
	100.0%	20.2%	24.8%	43.1%	12.0%

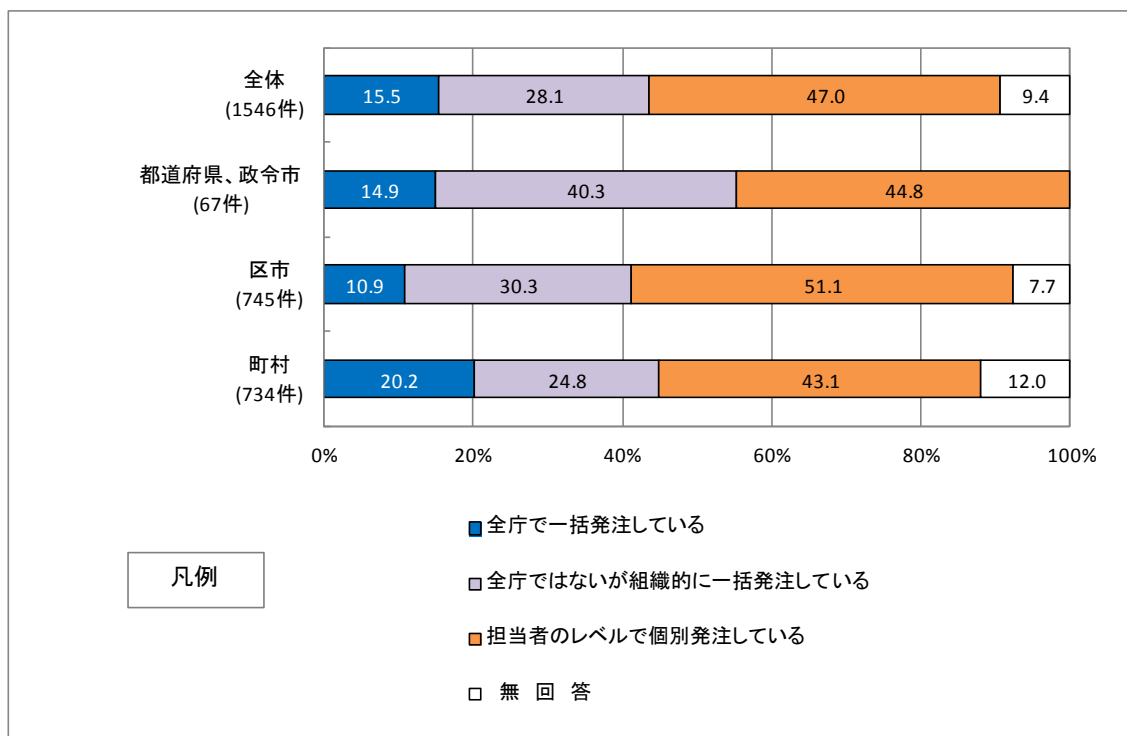


図 2-112 発注方法（防災備蓄用品）

⑱ 公共工事

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 50.1%と最も高くなっており、ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 30.9%となっている。

表 2-106 発注方法（公共工事）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	137	478	774	157
	100.0%	8.9%	30.9%	50.1%	10.2%
都道府県、政令市	67	6	23	36	2
	100.0%	9.0%	34.3%	53.7%	3.0%
区市	745	56	231	393	65
	100.0%	7.5%	31.0%	52.8%	8.7%
町村	734	75	224	345	90
	100.0%	10.2%	30.5%	47.0%	12.3%

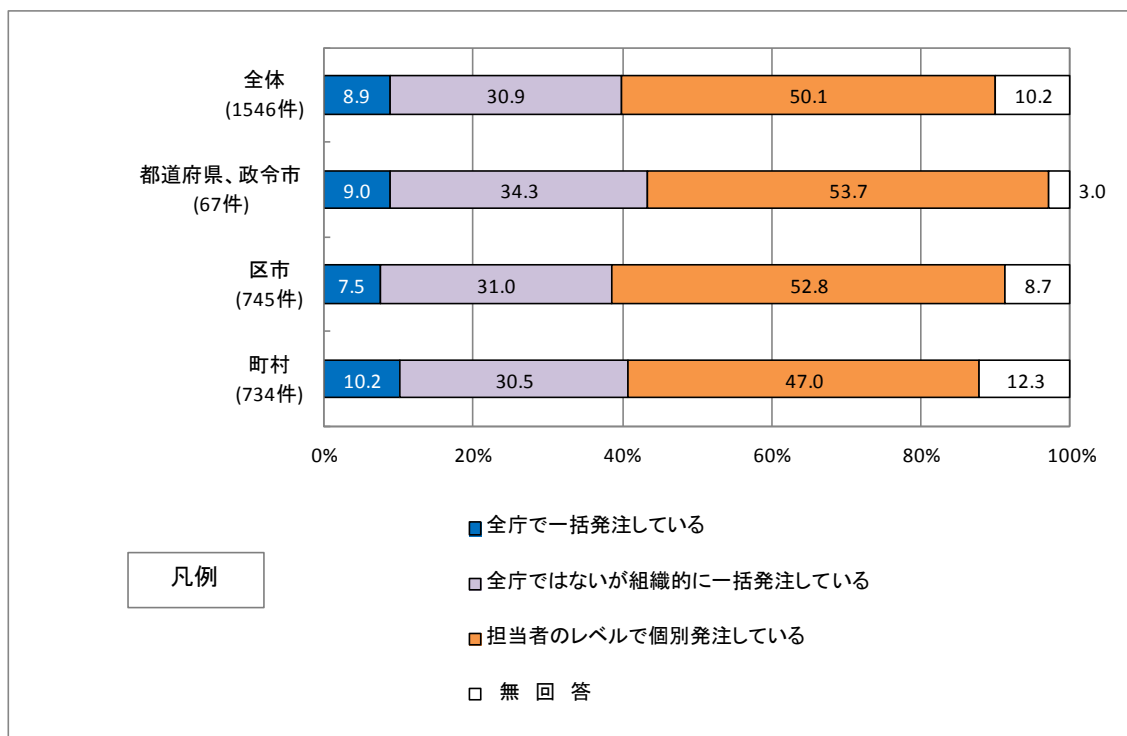


図 2-113 発注方法（公共工事）



⑬ 役務

全体で見ると、「担当者のレベルで個別発注している」が 55.4%と最も高くなっており、  
 ついで「全庁ではないが組織的に一括発注している」が 28.1%となっている。

表 2-107 発注方法（役務）

団体の分類	件数	全庁で一括発注している	全庁ではないが組織的に一括発注している	担当者のレベルで個別発注している	無回答
合計	1546	88 5.7%	434 28.1%	856 55.4%	168 10.9%
都道府県、政令市	67	7 10.4%	17 25.4%	42 62.7%	1 1.5%
区市	745	33 4.4%	206 27.7%	440 59.1%	66 8.9%
町村	734	48 6.5%	211 28.7%	374 51.0%	101 13.8%

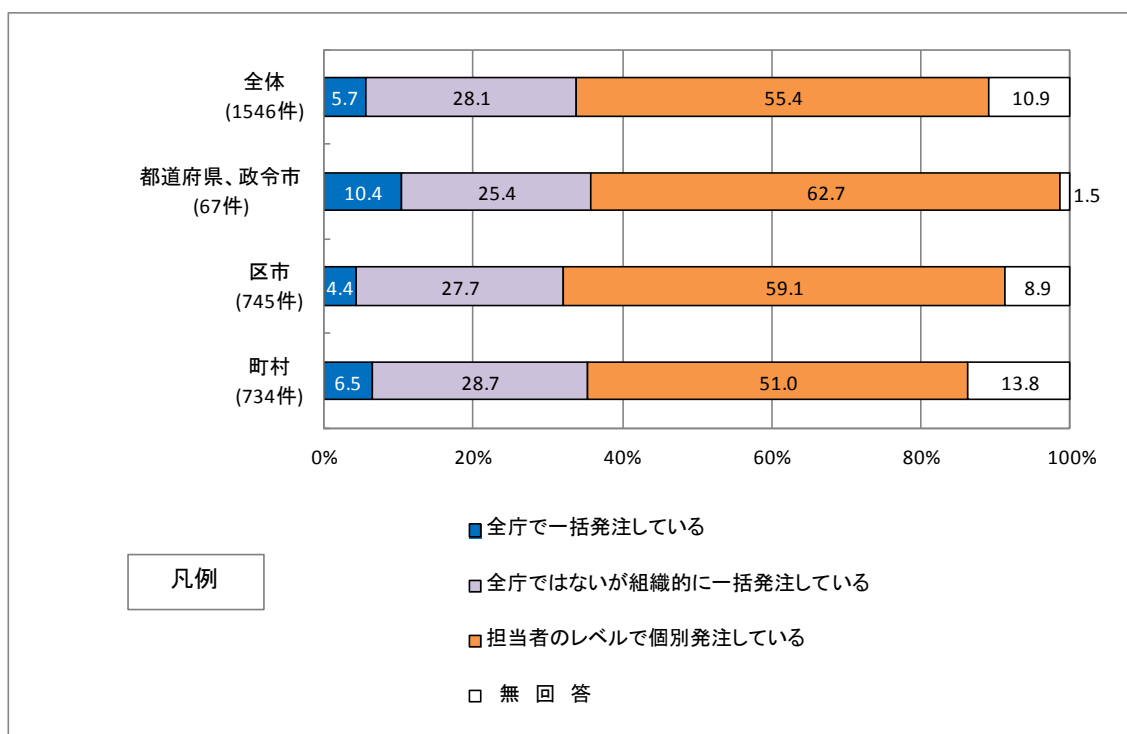


図 2-114 発注方法（役務）

【問12から言えること】

- 分野別にみると、「紙類」、「文具類」、「OA機器」、「照明」、「自動車等」は個別発注よりも一括発注の割合が多くなっている一方で、「作業手袋」、「その他繊維製品」は一括発注の割合が 30%を下回っており、分野ごとに発注方法に差が見られる。
- 地方公共団体の規模による差は見られない。

## 2.14 基本方針や調達実績の公表状況

問13-1. 貴団体では、調達方針や調達実績の公表を実施（または予定）していますか。それぞれについて、あてはまるもの一つに○をつけてください。（継続）

【選択肢】

（調達方針）

- ① 公表している
- ② 公表を予定している
- ③ 公表していない

（調達実績）

- ① 公表している
- ② 公表を予定している
- ③ 公表していない

【設問の趣旨】（継続）

問2にて「調達方針を策定して取り組んでいる」と回答した地方公共団体(427 団体)に対して、基本方針や調達実績の公表状況を把握する。

【結果概要】

グリーン購入の基本方針は、全体でみると、「公表している」が48.7%、「公表していない」が45.2%となっている。

規模別では、都道府県・政令市では「公表している」の割合が93.9%と高い値となっているが、町村では20%にとどまっている。

表 2-108 調達方針の公表状況

団体の分類	件数	公表している	公表を予定している	公表していない	無回答
合計	427	208	23	193	3
	100.0%	48.7%	5.4%	45.2%	0.7%
都道府県、政令市	66	62	1	2	1
	100.0%	93.9%	1.5%	3.0%	1.5%
区市	291	132	16	142	1
	100.0%	45.4%	5.5%	48.8%	0.3%
町村	70	14	6	49	1
	100.0%	20.0%	8.6%	70.0%	1.4%

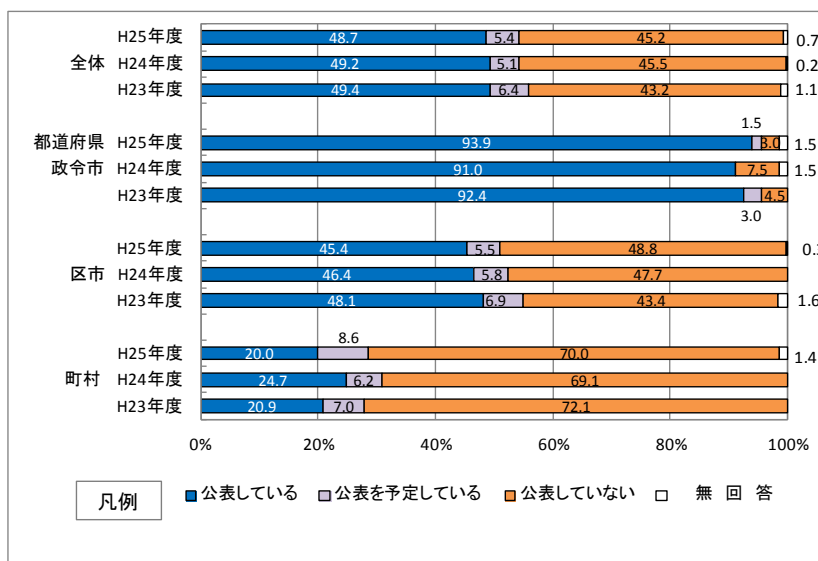


図 2-115 調達方針の公表状況

グリーン購入の調達実績は、全体でみると、「公表している」が38.6%、「公表していない」は50.8%となっている。

規模別では、都道府県・政令市の「公表している」は80.3%と高い値となっている一方、町村の「公表している」は5.7%にとどまっている。

表 2-109 調達実績の公表状況

団体の分類	件数	公表している	公表を予定している	公表していない	無回答
合計	427	165	36	217	9
	100.0%	38.6%	8.4%	50.8%	2.1%
都道府県、政令市	66	53	4	8	1
	100.0%	80.3%	6.1%	12.1%	1.5%
区市	291	108	24	153	6
	100.0%	37.1%	8.2%	52.6%	2.1%
町村	70	4	8	56	2
	100.0%	5.7%	11.4%	80.0%	2.9%

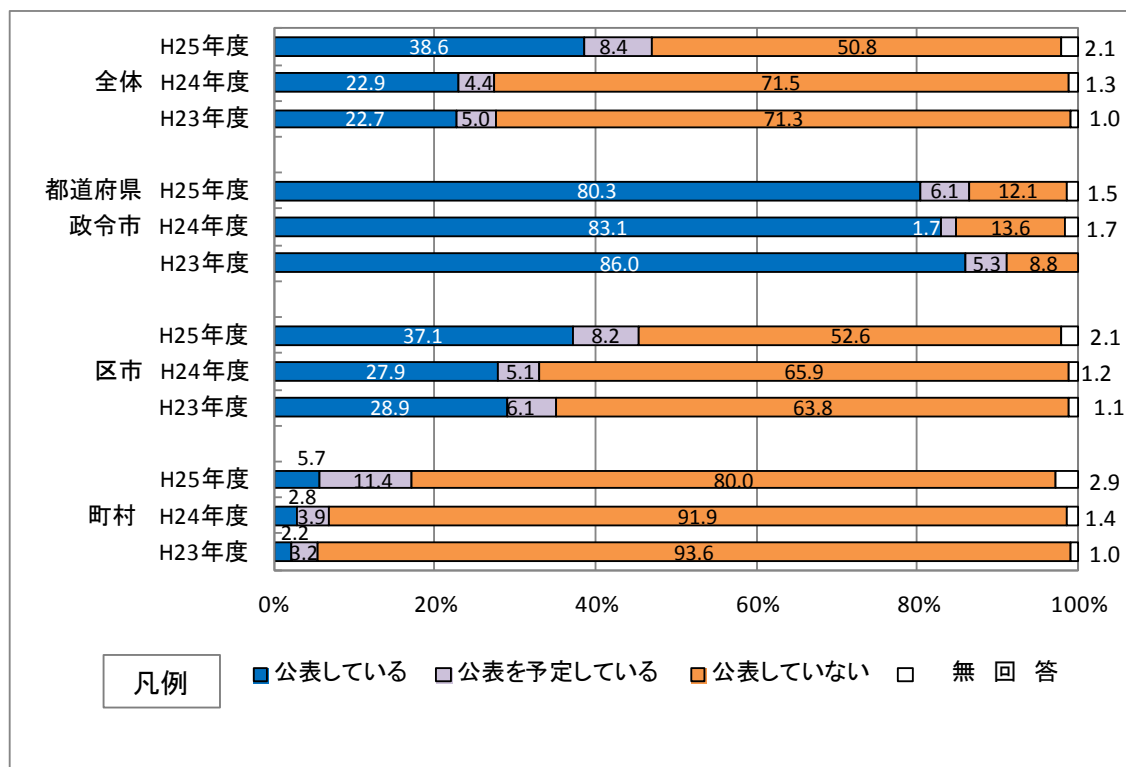


図 2-116 調達実績の公表状況

【問13-1から言えること】

- 基本方針を策定している地方公共団体の約半数は基本方針を公開しているが、残りの半数は公表しておらず、今後公表する予定もない。
- 基本方針を策定している地方公共団体の約4割は調達実績を公開しているが、半数は公表していない。
- 規模別では、ほぼ全ての都道府県・政令市では策定した基本方針を公開しているが、町村においては20%にとどまっており、地方公共団体で基本方針の公開状況に差が見られる。
- 調達実績の公表状況も同様の傾向が見られ、8割の都道府県・政令市では調達を公開しているが、町村においては6%にとどまっており、地方公共団体で基本方針の公開状況に差が見られる。

## 2.15 公表手段

問13-2. 公表手段について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【選択肢】

- ① 環境白書、環境レポート等
- ② 広報（行政だより等）
- ③ 貴団体ホームページ
- ④ パンフレット、冊子等
- ⑤ 報道発表
- ⑥ その他

【設問の趣旨】（継続）

問13-1にて「公表している」、「公表を予定している」と回答した地方公共団体（231団体）における公表手段を把握する（複数回答あり）。

【結果概要】

全体で見ると、「貴団体ホームページ」が78.0%と最も多く、ついで「環境白書、環境レポート等」が42.9%と高い値となっている。

規模別でも、概ね全体と同様の傾向である。

表 2-110 公表手段

団体の分類	件数	環境白書、環境レポート等	広報（行政だより等）	ホームページ	パンフレット、冊子等	報道発表	その他	無回答
合計	231	121	17	216	14	6	6	
	100.0%	52.4%	7.4%	93.5%	6.1%	2.6%	2.6%	-
都道府県、政令市	63	33		63	4	3		
	100.0%	52.4%	-	100.0%	6.3%	4.8%	-	-
区市	148	85	14	134	10	3	6	
	100.0%	57.4%	9.5%	90.5%	6.8%	2.0%	4.1%	-
町村	20	3	3	19				
	100.0%	15.0%	15.0%	95.0%	-	-	-	-

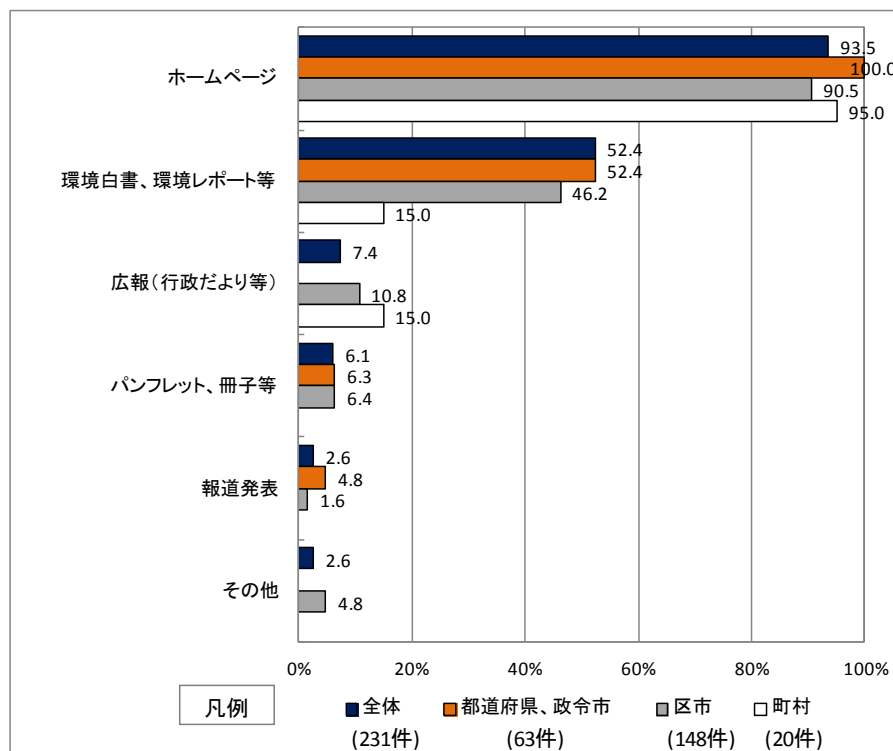


図 2-117 公表手段

【問13-2から言えること】

・公表手段は、ホームページ、環境白書・環境レポート等の2つがほとんどである。

## 2.16 グリーン購入の効果確認

問14. グリーン購入の効果について、購入時に期待した効果、効果があったと思うもの、定量的に効果を把握しているものそれぞれについて、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【選択肢】

- ① 廃棄物削減や省エネ等の環境負荷低減効果
- ② 調達総量の削減効果
- ③ 他の環境負荷削減のための取組等との相乗効果
- ④ トータルコストの縮減効果
- ⑤ 地域事業者への調達方針の開示によるグリーン購入対象製品の普及
- ⑥ 職員の意識啓発効果
- ⑦ 地域住民への情報開示による意識啓発効果
- ⑧ 調達業務の効率化（製品を選ぶ時間の短縮等）
- ⑨ わからない
- ⑩ その他

【設問の趣旨】（継続、一部修正）

問1にて「グリーン購入を実施している」、「意識しての実施ではないが、一部の品目でグリーン購入が実施されている」と回答した地方公共団体(1,546団体)に対して、今年度よりグリーン購入の効果について、「購入時に期待した効果」、「効果があったと思う」、「定量的に効果を把握」の3段階で把握する（複数回答あり）。

【結果概要】

グリーン購入の効果を見ると、全ての効果において「購入時に期待」よりも実際にグリーン購入を実施したことにより「効果があった」と回答した地方公共団体が多かった。

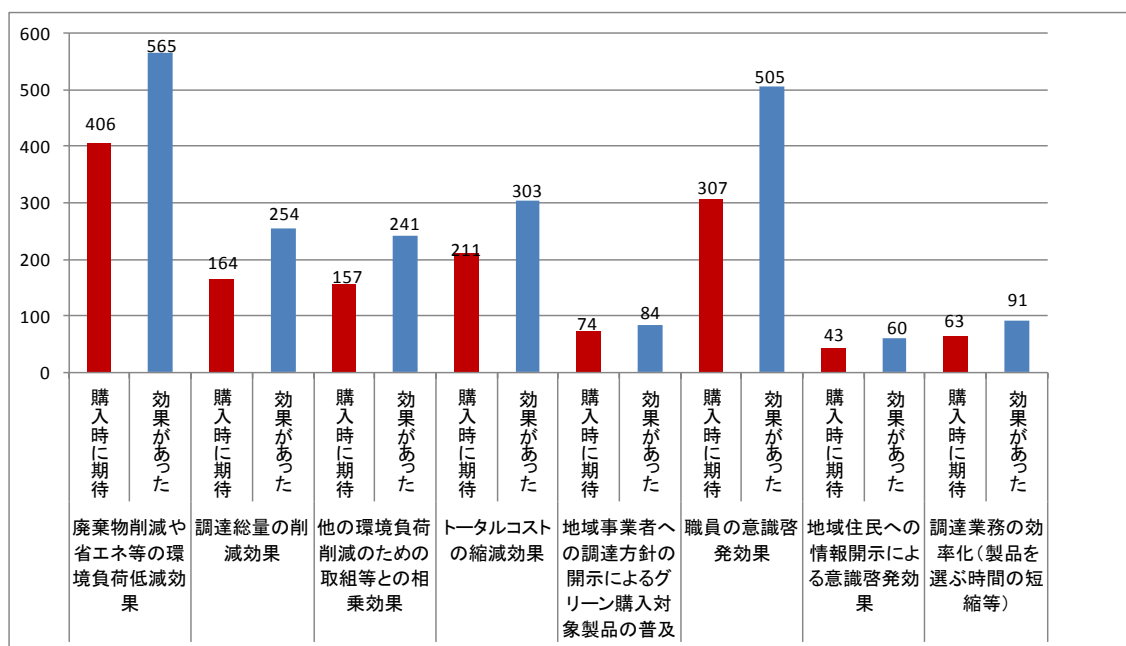


図 2-118 グリーン購入の効果

また、グリーン購入の効果については、以下の内容を定量的に把握している。

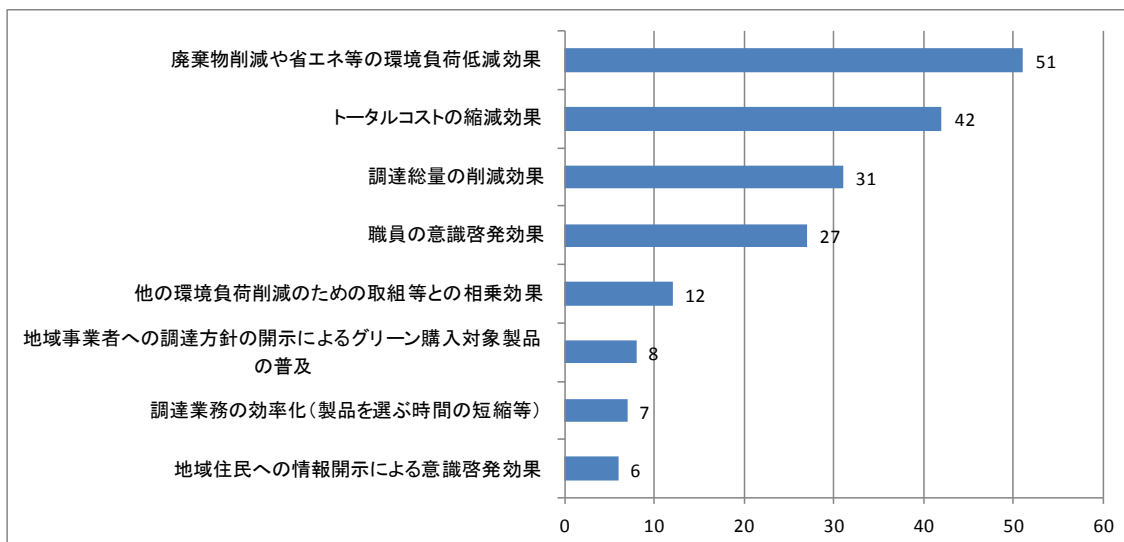


図 2-119 グリーン購入の効果

**【問14から言えること】**

- グリーン購入の効果は、購入時に期待するより、実際に調達した後に実感することが多く、特に環境負荷低減効果や職員の意識啓発には多くの地方公共団体が効果を実感している。
- グリーン購入関連製品を購入した場合に効果を実感しているが、他の品目までグリーン購入の判断の基準を満たす品目を調達する動機とはなっていない可能性が高いと考えられる。

## 2.17 グリーン購入の実施上の課題

問15. 貴団体では、どのようなことが原因で、グリーン購入を実施していないと考えますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

【選択肢】

- ① グリーン購入に対する担当者の意識が低い
- ② グリーン購入に対する組織的な意識が低い
- ③ グリーン購入を実施するための人的余裕がない、担当者の負担が増える
- ④ グリーン購入に関する仕組みや運用の参考となる雛型がない
- ⑤ グリーン購入関連製品の情報が無い
- ⑥ グリーン購入関連製品は価格が高い
- ⑦ グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない
- ⑧ グリーン購入関連製品の購入方法や基準が煩雑で難しい
- ⑨ 各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない
- ⑩ 地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない
- ⑪ 研修・啓発活動が実施できていない
- ⑫ 特に障害はない
- ⑬ その他

【設問の趣旨】（継続）

問1にて「グリーン購入を全く実施していない」と回答した地方公共団体（172 団体）に対して、グリーン購入の実施上の課題を把握する（複数回答あり）。

【結果概要】

全体で見ると、「グリーン購入を実施するための人的余裕がない、担当者の負担が増える」が47.1%と最も多く、次いで「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」が44.8%となっている。

規模別では、区市は「グリーン購入を実施するための人的余裕がない、担当者の負担が増える」、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」がともに50%を超える高い数値となっており、町村は「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」、「グリーン購入を実施するための人的余裕がない、担当者の負担が増える」が高い数値となっている。

表 2-111 グリーン購入が実施できない理由

団体の分類	件数	当者のグリーン購入に対する意識が低い	組織的な意識が低い	担当者の負担が増える	ための人的余裕がない	雛型がない	仕組みや運用の参考となる仕	情報がない	グリーン購入関連製品の価格が高い	わらない	難し	購入方法や基準が煩雑で	括した取組ができていない	各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	関連製品が少ない	地元企業にグリーン購入製品を取り扱っている企業が	研修・啓発活動が実施できていない	特に障害はない	その他	無回答
合計	172	49	77	81	48	55	40	6	17	63	26	24	10	3	3					
	100.0%	28.5%	44.8%	47.1%	27.9%	32.0%	23.3%	3.5%	9.9%	36.6%	15.1%	14.0%	5.8%	1.7%	1.7%					
都道府県、政令市	該当なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
区市	22	6	9	13	3	6	6	2	3	12	3	3	-	-	-					
	100.0%	27.3%	40.9%	59.1%	13.6%	27.3%	27.3%	9.1%	13.6%	54.5%	-	13.6%	-	-	-					
町村	150	43	68	68	45	49	34	4	14	51	26	21	10	3	3					
	100.0%	28.7%	45.3%	45.3%	30.0%	32.7%	22.7%	2.7%	9.3%	34.0%	17.3%	14.0%	6.7%	2.0%	2.0%					

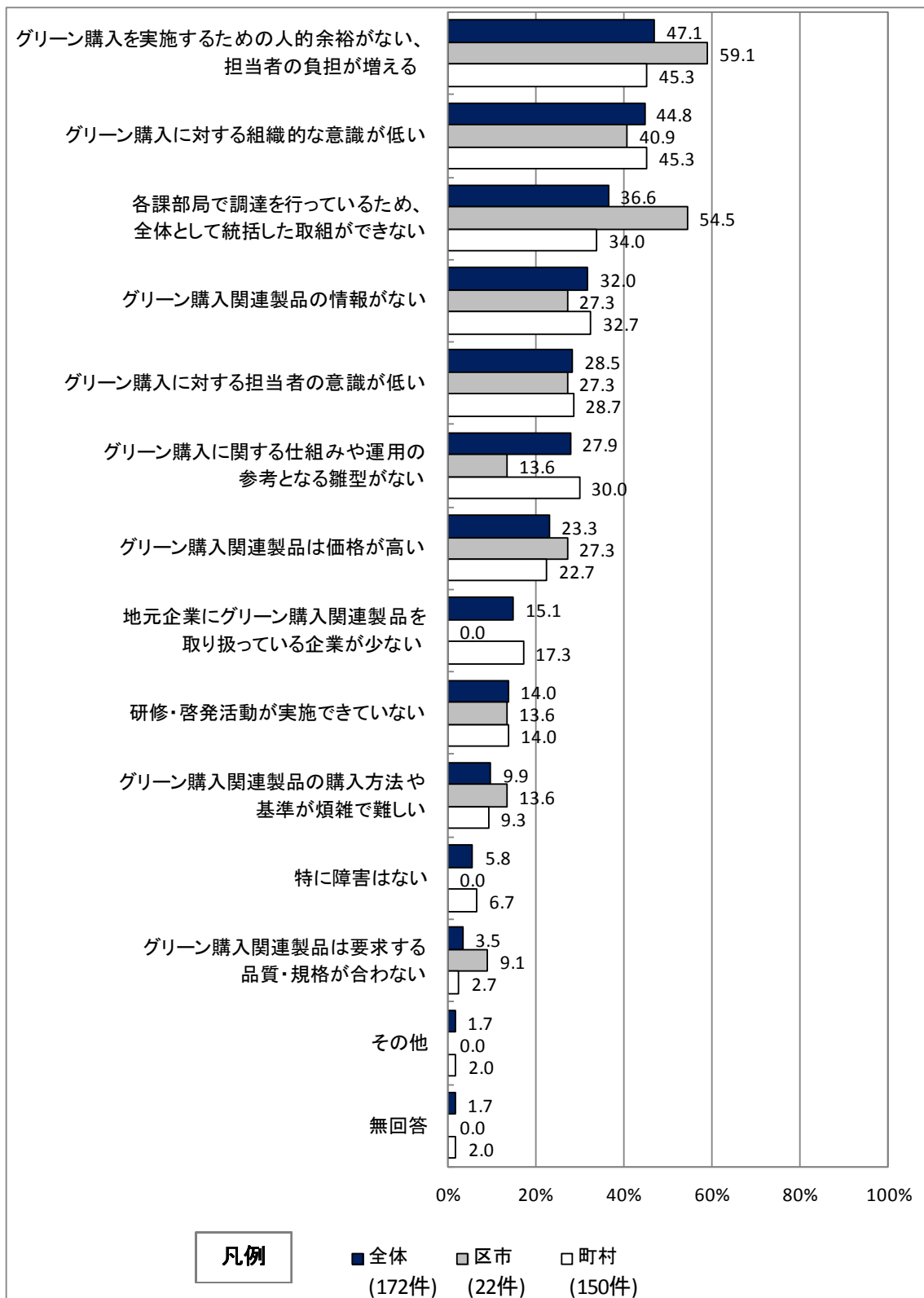


図 2-120 グリーン購入が実施できない理由

【問15から言えること】  
 ・グリーン購入が実施できない理由は、人的負担の大きさ、担当者や組織の意識の低さ、参考となる情報がないこと、一括管理体制が構築されていないこと等様々である。



## 2.18 基本方針の策定予定

**問16. 貴団体におけるグリーン購入調達方針の策定の予定について、あてはまるもの一つに○をつけてください。**

【選択肢】

- ① 今後、策定予定
- ② 具体的な策定予定はないが、今後策定したい
- ③ 策定予定なし

【設問の趣旨】（新規）

問1にて「グリーン購入を全く実施していない」と回答した地方公共団体（172団体）に対して、基本方針の策定予定を把握する。

【結果概要】

全体で見ると、「策定予定なし」が69.8%と最も多く、「今後策定予定」と回答したのは1団体のみ（具体的な策定予定年度は無回答）であった。

表 2-112 基本方針の策定予定

団体の分類	件数	今後策定予定	今後策定したい	策定予定なし	無回答
合計	172	1	49	120	2
	100.0%	0.6%	28.5%	69.8%	1.2%
都道府県、政令市	該当なし	-	-	-	-
区市	22	-	9	13	-
	100.0%	-	40.9%	59.1%	-
町村	150	1	40	107	2
	100.0%	0.7%	26.7%	71.3%	1.3%

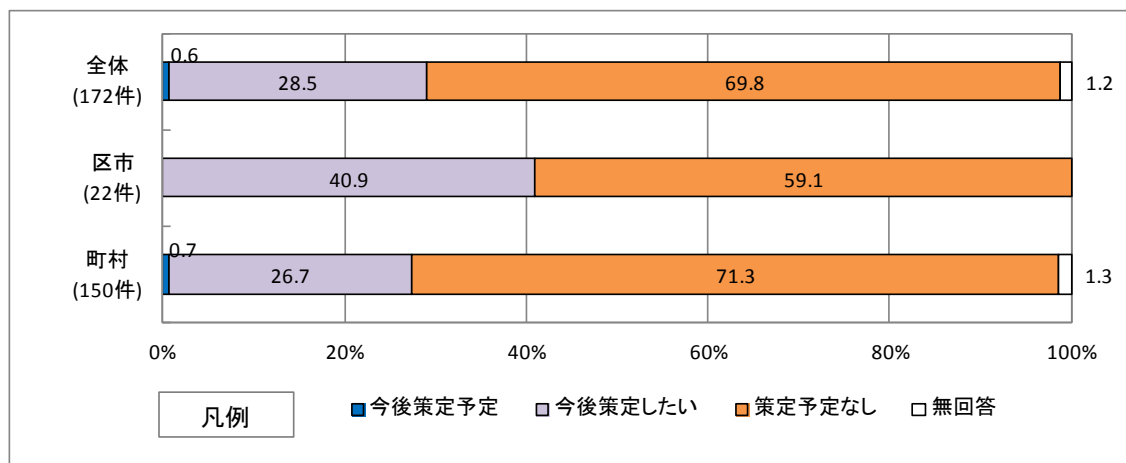


図 2-121 基本方針の策定予定

【問16から言えること】

- ・現在実施していない地方公共団体において、7割は基本方針の策定予定がないが、3割は今後策定したいという意向をもっている。

## 2.19 基本方針を策定するための条件

問17. どのような条件が整えば「調達方針」を策定できますか。ご自由にご回答ください。

自由回答方式

### 【設問の趣旨】（新規）

問16にて「策定予定なし」と回答した地方公共団体（120団体）に対して、基本方針を策定するための条件を把握する。

### 【結果概要】

計79件の意見が寄せられた。問4-2と同様、〈人的余裕があること〉という回答が最も多かった。〈参考となる情報があること〉、〈担当者や組織全体の意識や理解が向上すること〉、〈一括管理する体制が整えられること〉、〈グリーン購入関連製品の価格の競争性〉という回答が多かった。

※1つの回答に複数の内容が含まれている場合は、複数意見とみなした。

表 2-113 「調達方針」を策定できる条件

回答	都道府県・政令市	区市	町村	全体
人的余裕があること	0	1	16	17
参考となる情報があること	0	0	12	12
担当者や組織全体の意識や理解が向上すること	0	1	8	9
一括管理する体制が整えられること	0	0	7	7
グリーン購入関連製品の価格の競争性	0	2	5	7
財政に余裕があること	0	0	4	4
グリーン購入の実施にメリットがあること	0	0	4	4
グリーン購入関連製品の品数が増加すること	0	0	2	2
グリーン購入の実施を強制されること	0	0	2	2
グリーン購入関連製品の選択基準がわかりやすいこと	0	0	1	1
グリーン購入関連製品の品質が良いこと	0	0	0	0
策定予定なし、策定するのは難しい	0	1	9	10
その他の回答	0	0	4	4
合計	0	5	74	79
(参考)回答団体数	0	4	53	57

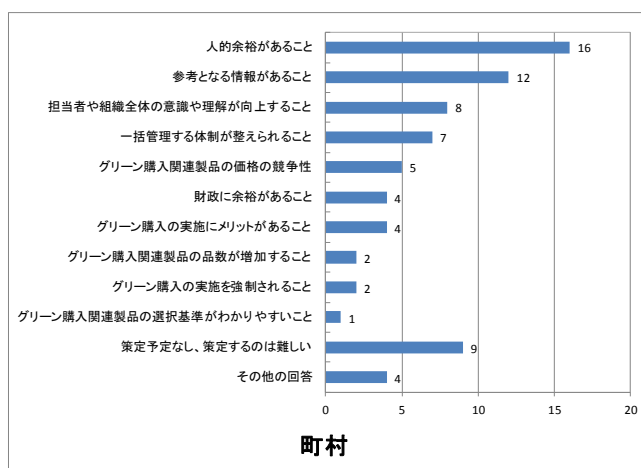
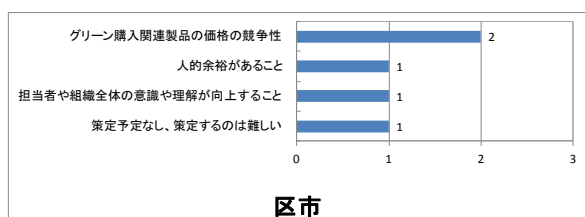


図 2-122 「調達方針」を策定できる条件

### 【問17から言えること】

- 問4-2と合わせて考えれば、グリーン購入の実施の有無に関係なく、人的負担の軽減、参考となる情報の提供、担当者や組織の理解・意識の向上、一括管理体制の構築、価格の競争性が必要との意見が多い。

## 2.20 意見・要望

問18. グリーン購入全般に関する国へのご意見、ご要望、貴団体としての今後の課題等  
 がございましたらご記入ください。

自由回答方式

### 【設問の趣旨】（継続）

グリーン購入に関する意見を幅広く把握する。

### 【結果概要】

計 266 件の意見が寄せられた。最も多かったのは、〈各品目の個別製品の判断の基準〉に関する意見であり、「グリーン購入の基準がわかりにくい」「ラベルが多すぎてかえってわかりにくい」「グリーン購入関連製品かどうかの判定を容易にできるしくみが必要である」といった各品目の個別製品の判断の基準に関する情報提供を求める声が多かった。

その他に、専門用語が多くわかりにくいといった〈グリーン購入法や国の基本方針〉に関する意見、「価格が安くなると買いやすくなる」といった〈グリーン購入関連製品の価格〉に関する意見、効果がわかりにくいといった〈グリーン購入を実施するメリット〉に関する意見、説明会を開催してほしいといった〈国からの啓発・説明〉に関する意見が多かった。

表 2-114 意見・要望

回答	都道府県 ・政令市	区市	町村	全体
各品目の個別製品の判断の基準について	3	12	9	24
グリーン購入法や国の基本方針について	1	3	5	9
グリーン購入関連製品の価格について	1	2	5	8
グリーン購入を実施するメリットについて	1	1	6	8
国からの啓発・説明について	1	1	6	8
策定や実施に前向きな意見	0	3	5	8
体制について	0	4	3	7
意識について	0	3	4	7
策定予定はない、難しいという意見	0	2	5	7
参考となる事例について	1	2	3	6
アンケートについて	1	2	3	6
財政について	0	3	2	5
グリーン購入関連製品を扱う業者について	1	0	4	5
実績把握の仕組みについて	0	2	2	4
参考となるマニュアル等について	0	2	1	3
グリーン購入関連製品の品質について	0	1	2	3
グリーン購入の実施の強制について	0	1	2	3
人員について	0	1	1	2
グリーン購入への理解について	0	0	1	1
その他	3	14	14	31
特になし	2	44	65	111
合計	15	103	148	266
(参考)回答団体数	13	100	134	247

※1つの回答に複数の内容が含まれている場合は、複数意見とみなした。

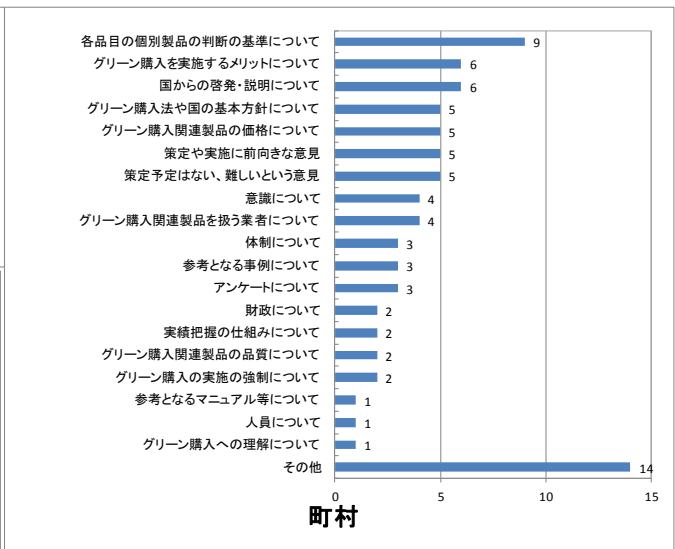
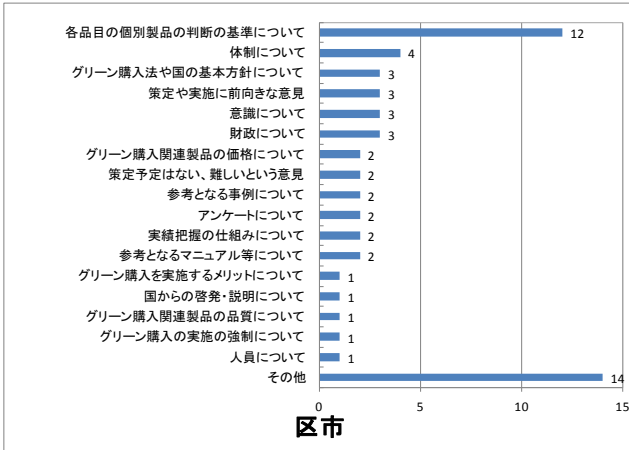
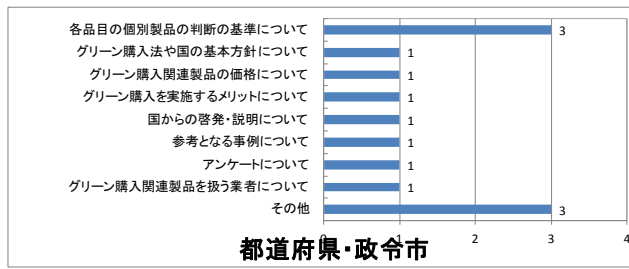


図 2-123 意見・要望

**【問18から言えること】**  
 ・各品目の個別製品の判断の基準に関する情報提供、グリーン購入法や国の基本方針のわかりやすさ、価格の競争性、グリーン購入のメリットの提示、国からの啓発・説明が重要と考えられる。

### 3. 分析

複数の設問間でクロス分析することで、グリーン購入の課題とその対策について考察を行った。

#### 3.1 成功要因の分析

##### 【分析の趣旨】

成功要因の分析は、問2と問5とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

	設問の趣旨
問2	調達方針、環境マネジメントシステム、地球温暖化防止や循環型社会形成に資する計画、通知等の候補のうち、どこにグリーン購入の取組を位置付けているかを把握する
問5	グリーン購入の取組状況について、購入率の向上や品目の拡大を実感できているか、何らかの課題を抱えているかといった状況を把握する

この2つの設問をクロス分析することで、グリーン購入の拡大を実感できている地方公共団体が、どのようにしてグリーン購入の取組を位置付けているかを把握し、成功要因と思われる取組を抽出することを目的とする。

グリーン購入の成功要因を分析するため、問5の選択肢から、グリーン購入の効果を実感している地方公共団体と課題を抱えている地方公共団体を次のとおり定義し、分析を行った。

団地の定義	問5の選択肢
グリーン購入の効果を実感している団体	①グリーン購入を実施しており、購入率の向上や品目の拡大を実感できている
グリーン購入に課題を抱えている団体	②グリーン購入を実施しているが、購入率の向上が課題である ③グリーン購入を実施しているが、品目の拡大が課題である ④グリーン購入を実施しているが、担当者の負担の増加が課題である ⑤グリーン購入を実施しているが、担当者のレベルでの実施であり、全体の状況は把握できていない

上記の「グリーン購入の効果を実感している団体」を対象とした問2の選択肢の選択率は次のとおりである。

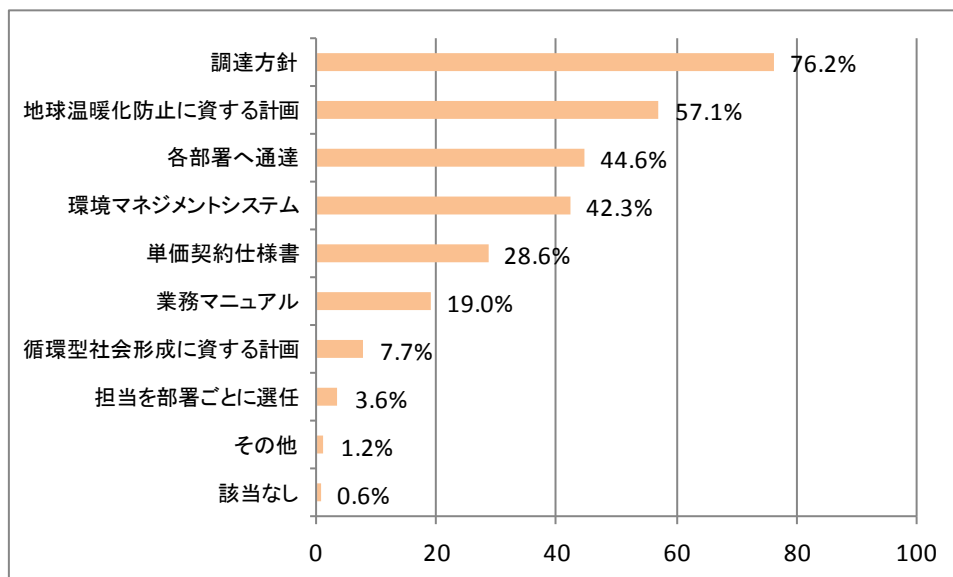


図 3-1 効果を実感している団体におけるグリーン購入の位置付け

結果として、効果を実感している地方公共団体では、「基本方針」を策定している割合が76.2%と最も高い値になっており、次いで「地球温暖化防止に資する計画」が57.1%、「各部署へ通達」が44.6%となっている。

次に、グリーン購入の効果を実感している地方公共団体と、何らかの課題を抱えている地方公共団体とを比較すると次のとおりとなる。

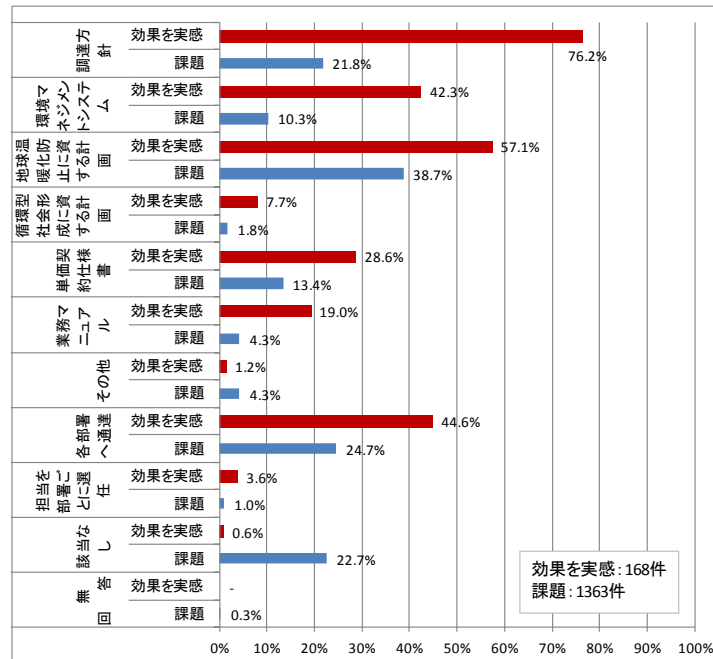


図 3-2 効果を実感している団体と課題を抱えている団体のグリーン購入の位置付け

結果として、効果を実感している地方公共団体は「基本方針」を策定している割合が76.2%と高い値になっているのに対し、何らかの課題を抱えている団体では21.8%と低い値となっており、最も差が付いている取組となっている。

このことから、「基本方針」を策定することがグリーン購入を組織的に実施するためには重要と考えることができる。

一方、「2. 2グリーン購入の取組の位置付け」で示したとおり、「基本方針」は大規模な地方公共団体ではほとんどが策定されており、小規模な地方公共団体はあまり策定されていない。この結果を踏まえると、「基本方針」の策定状況と、グリーン購入の取組（効果の実感）には何らかの相関があると考えられ、基本方針を策定することで組織的に取組が推進され、効果を実感できるものと推察される。

【成功要因の分析結果】

- ・グリーン購入の効果を実感している地方公共団体では、グリーン購入を位置づける取組として、「基本方針」が最も多くなっており、基本方針を策定することでグリーン購入が組織的に実施されていることが推察される。
- ・全体で見ると、基本方針の策定が効果を実感している地方公共団体と課題を抱えている団体とで最も大きく差が出た要因であり、効果を実感している団体における基本方針策定の割合は76.2%と高くなっていることから、**基本方針の策定が成功要因の一つであると推察される**

【計算方法】

- ・成功団体における各種組織的取組の割合

$$= \frac{\text{問5で「1」と回答した団体のうち、問2の各種組織的取組の回答数}}{\text{問5で「1」と回答した団体数}}$$

- ・課題を抱える団体における各種組織的取組の割合

$$= \frac{\text{問5で「2」、「3」、「4」、「5」と回答した団体のうち、問2の各種組織的取組の回答数}}{\text{問5で「2」、「3」、「4」、「5」と回答した団体数}}$$

### 3.2 課題要因の分析

#### ①購入率の向上に課題がある場合

##### 【分析の趣旨】

購入率の向上に対する課題の分析は、問5と問7とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

設問の趣旨	
問5	グリーン購入の取組状況について、購入率の向上や品目の拡大を実感できているか、何らかの課題を抱えているかといった状況を把握する
問7	グリーン購入を実施する上での課題を具体的に提示し、その回答状況より大きな課題となっている要因を把握する。

問5にて「グリーン購入を実施しているが、購入率の向上が課題である」と回答した地方公共団体を対象に、問7の回答状況を集計することで、購入率の向上に課題を感じている地方公共団体が、具体的にどのような課題意識を持っているかを把握し、購入率の向上に関連が強い課題の要因を抽出する。

結果として、「グリーン購入の対象となる製品の基準が明確でない、専門的で難しい、ラベルが多様過ぎる等、グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい」が38.7%と最も高く、次いで「グリーン購入関連製品は価格が高い」となっている。

このことから、ある品目における購入率を向上させたい場合の有効な解決策としては、環境ラベル等を用いた判断の基準を具体的に解説した手引きを作成し、調達担当者が円滑にグリーン購入の適合製品であることを判断できる環境を整えることが必要と考えられる。

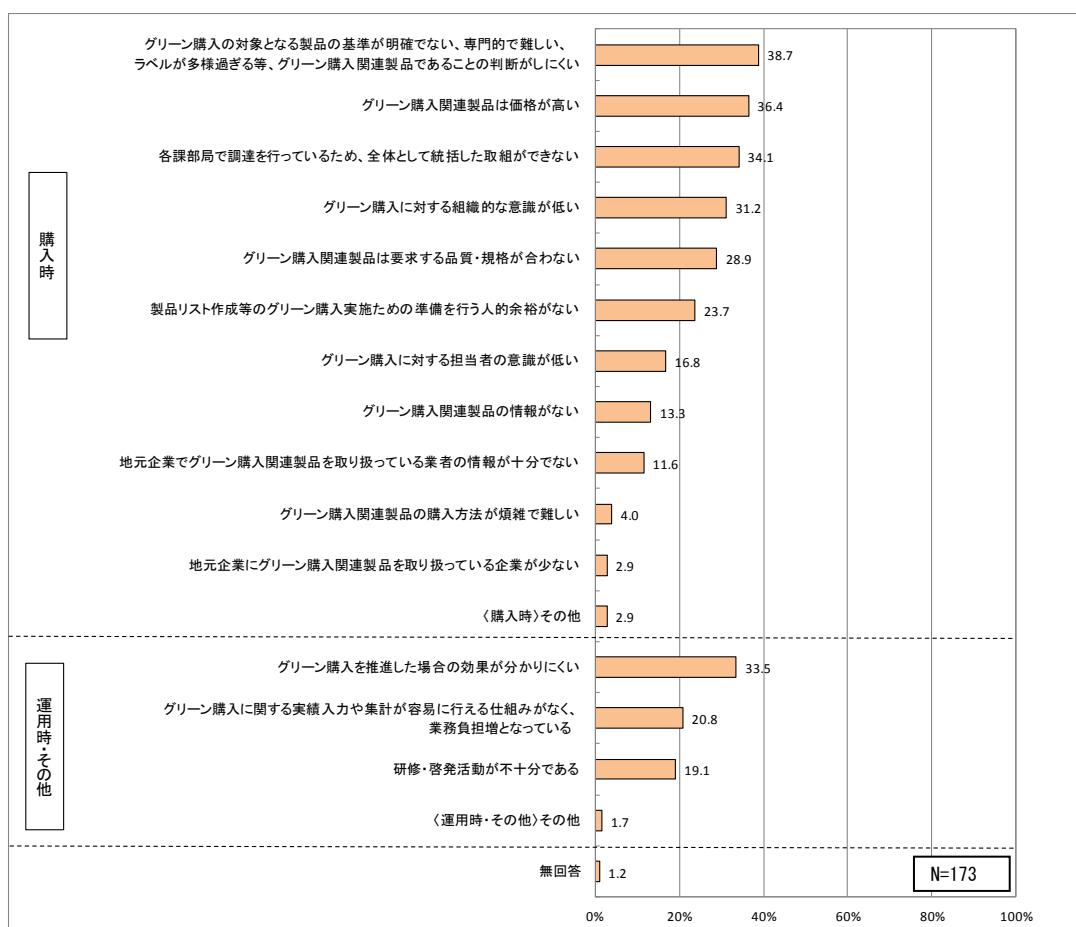


図 3-3 購入率の向上に関する課題

## ②品目の拡大に課題がある場合

### 【分析の趣旨】

品目の拡大に対する課題の分析は、問5と問7とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

設問の趣旨	
問5	グリーン購入の取組状況について、購入率の向上や品目の拡大を実感できているか、何らかの課題を抱えているかといった状況を把握する
問7	グリーン購入を実施する上での課題を具体的に提示し、その回答状況より大きな課題となっている要因を把握する。

問5にて「グリーン購入を実施しているが、品目の拡大が課題である」と回答した地方公共団体を対象に、問7の回答状況を集計することで、品目の拡大に課題を感じている地方公共団体が、具体的にどのような課題意識を持っているかを把握し、品目の拡大に関連が強い課題の要因を抽出する。

結果として、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が38.4%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」となっている。

このことから、現在グリーン購入に取り組んでいる品目においては一定のグリーン購入の成果が得られ、他の品目にも拡大させたい場合の有効な解決策としては、組織横断的な推進体制の構築や、関連部署以外の調達担当者に研修を行う等が考えられる。

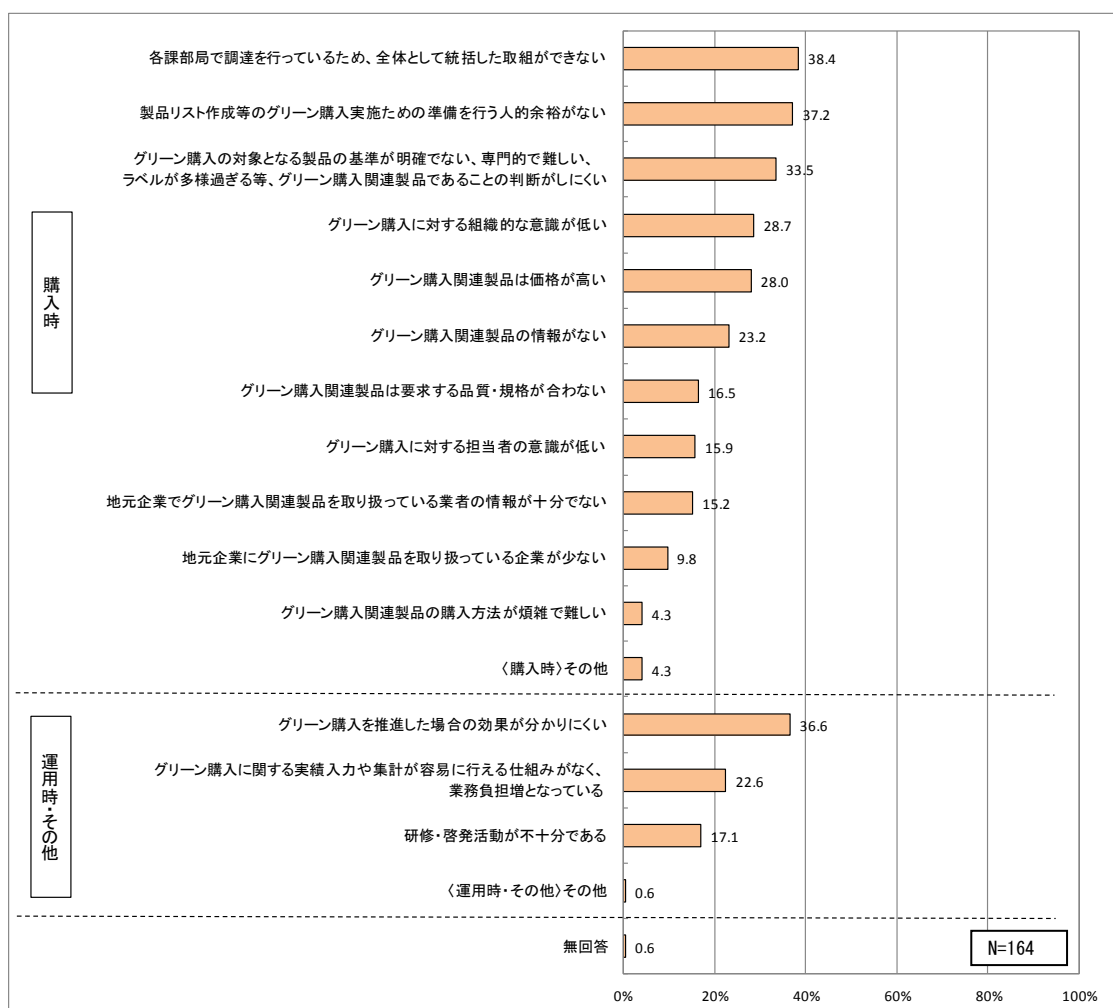


図 3-4 品目の拡大に関する課題



### ③担当者負担の増加に課題がある場合

#### 【分析の趣旨】

担当者負担の増加に対する課題の分析は、問5と問7とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

設問の趣旨	
問5	グリーン購入の取組状況について、購入率の向上や品目の拡大を実感できているか、何らかの課題を抱えているかといった状況を把握する
問7	グリーン購入を実施する上での課題を具体的に提示し、その回答状況より大きな課題となっている要因を把握する。

問5にて「グリーン購入を実施しているが、担当者の負担の増加が課題である」と回答した地方公共団体を対象に、問7の回答状況を集計することで、担当者負担の増加に課題を感じている地方公共団体が、具体的にどのような課題意識を持っているかを把握し、品目の拡大に関連が強い課題の要因を抽出する。

結果としては、「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」が61.6%と最も高く、次いで「グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがなく、業務負担増となっている」となっている。

このことから、調達担当者の負担増加への有効な解決策としては、品目ごとの製品リストの作成や簡易な集計の仕組みを構築し、作業の効率化を図る等が考えられる。

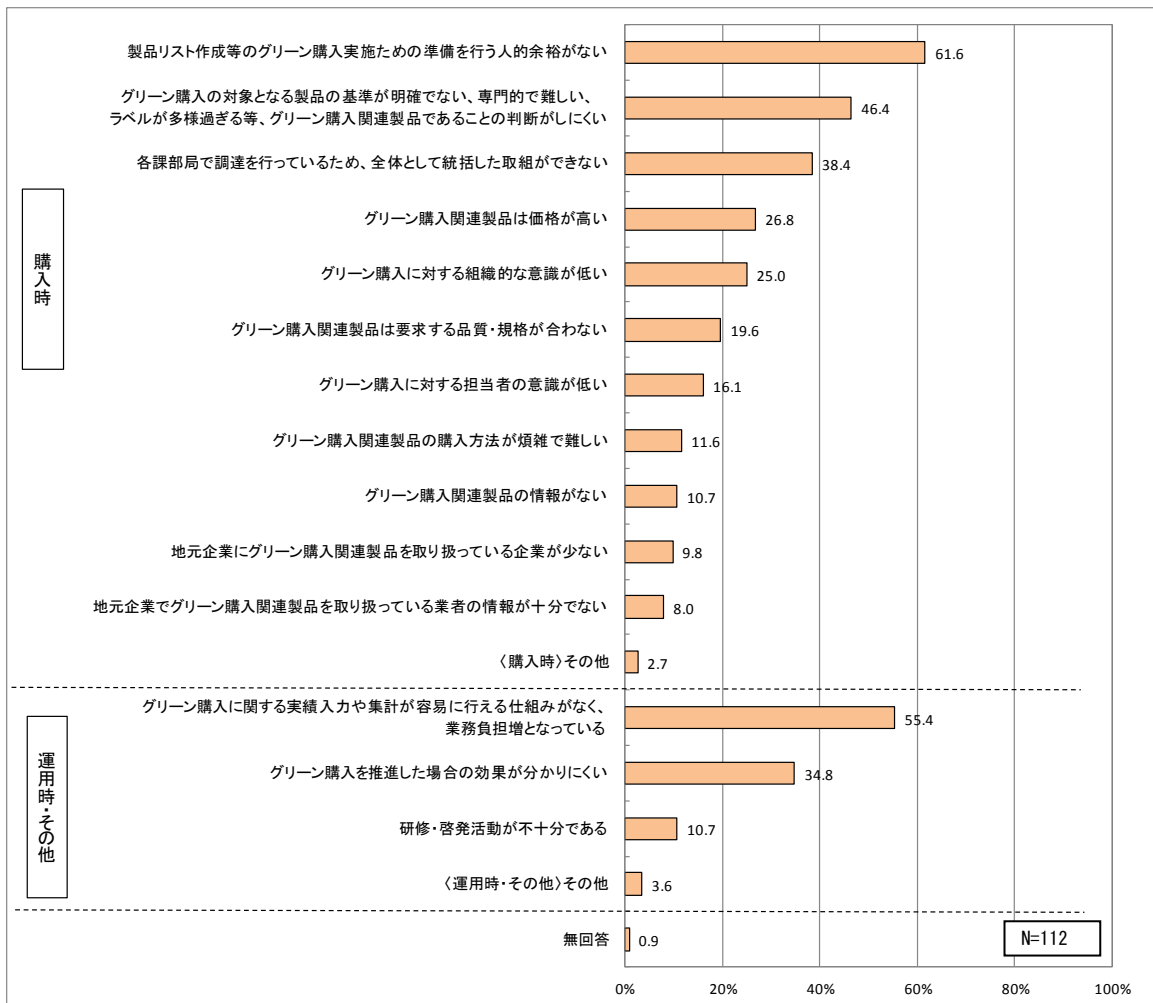


図 3-5 担当者負担の増加に関する課題

#### ④全体の状況を把握できない課題がある場合

##### 【分析の趣旨】

全体の状況を把握できない課題に対する分析は、問5と問7とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

設問の趣旨	
問5	グリーン購入の取組状況について、購入率の向上や品目の拡大を実感できているか、何らかの課題を抱えているかといった状況を把握する
問7	グリーン購入を実施する上での課題を具体的に提示し、その回答状況より大きな課題となっている要因を把握する。

問5にて「グリーン購入を実施しているが、担当者のレベルでの実施であり、全体の状況は把握できていない」と回答した地方公共団体を対象に、問7の回答状況を集計することで、全体の状況を把握できていないと感じている地方公共団体が、具体的にどのような課題意識を持っているかを把握し、品目の拡大に関連が強い課題の要因を抽出する。

結果としては、「各課部局で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない」が57.9%と最も高く、次いで「製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない」、「グリーン購入に対する組織的な意識が低い」となっている。

このことから、全体の状況を把握したい場合の有効な解決策としては、組織横断的な推進体制の構築や、関連部署以外の調達担当者への研修の実施、品目ごとの製品リストの作成等が考えられる。

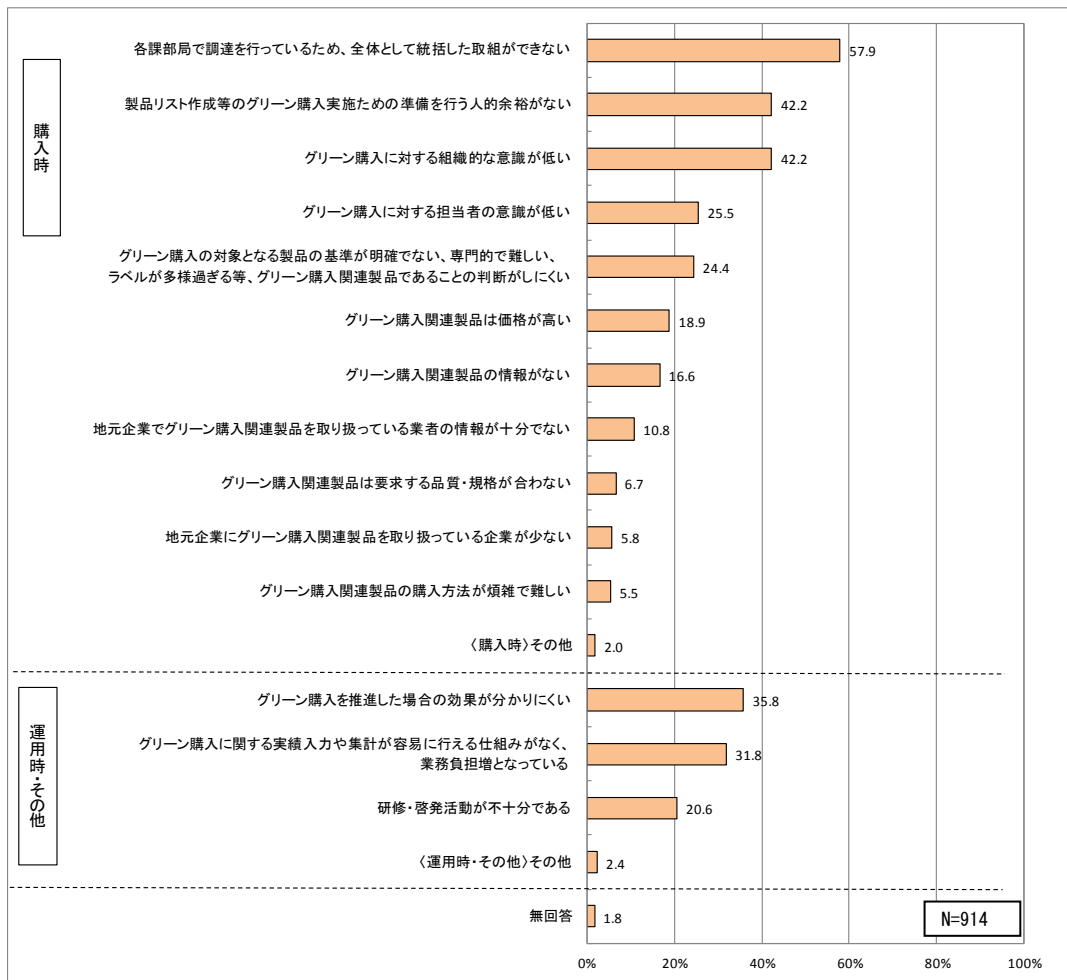


図 3-6 全体の状況を把握できない課題

### 3.3 判断基準を満たした製品の購入状況と各種課題との相関関係

#### 【分析の趣旨】

判断基準を満たした製品の購入状況と関連の強い課題を抽出するため、問8と問10とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

設問の趣旨	
問8	グリーン購入を実施する上での課題を具体的に提示し、その回答状況より大きな課題となっている要因を実施分野別に把握する。
問10	実施分野ごとに、グリーン購入法または独自の判断基準で購入している割合を把握する。

上記の2つの設問について、分野ごとに集計し、その回答傾向の相関を調べることで、判断基準を満たした製品の購入状況と関連の強い課題を抽出し、判断基準を満たした製品の購入率を向上させるために優先して解決すべき課題を明確にする。

主な相関分析の考え方は次のとおりである。

- ・購入実績の高いところで負の相関であり、購入実績の低いところで正の相関がある課題  
→この課題を解決すると、購入実績があがると推察できる
- ・購入実績の高いところで正の相関であり、購入実績の低いところで負の相関がある課題  
→購入実績があがるほど顕著になる課題であると推察できる

結果として、特に「グリーン購入関連製品の情報が無い」、「グリーン購入関連製品は価格が高い」、「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」という3つの課題と購入実績との相関関係が強いことがわかる。

「グリーン購入関連製品の情報が無い」については、購入実績が高いところでは負の相関となっており、購入実績が低くなるほど正の相関になっている。これは、グリーン購入関連製品の情報が多いほど、グリーン購入の購入実績が高くなると推察できる。

一方、「グリーン購入関連製品は価格が高い」、「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」は逆の傾向となっている。グリーン購入関連製品の購入実績が多いほど、価格や品質面で課題の認識が高まっていると考えられる。

この結果、判断基準を満たした製品の購入率を増加させる方法としては、職員への啓発活動や一括した部署の設置といった方法よりも、グリーン購入製品の情報を充実させることが有効であると考えられる。

表 3-1 判断基準を満たした製品の購入状況と各種課題との相関関係

	グリーン購入に対する担当者の意識が低い	グリーン購入に対する組織的な意識が低い	製品リスト作成等のグリーン購入実施ための準備を行う人的余裕がない	グリーン購入の対象となる製品の基準が明確でない、専門的関連製品であることでの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業がグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の情報が無い	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	各課部署で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	その他	グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがなく、業務負担増となっている	研修・啓発活動が不十分である	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	その他
ほぼ100%購入している	-0.46	-0.62	-0.46	-0.63	-0.53	-0.19	-0.75	0.68	0.82	-0.19	-0.74	0.12	-0.58	-0.59	-0.30	-0.27
80%以上購入している	-0.34	-0.45	-0.19	-0.49	-0.51	-0.23	-0.77	0.82	0.92	-0.07	-0.60	0.02	-0.31	-0.39	-0.23	-0.48
40～80%程度購入している	-0.08	-0.07	0.25	-0.21	-0.46	-0.20	-0.65	0.81	0.85	-0.04	-0.14	-0.18	0.21	-0.06	-0.16	-0.74
40%未満購入している	-0.23	-0.25	-0.03	-0.18	-0.25	-0.28	-0.53	0.70	0.58	-0.03	-0.10	-0.20	0.12	-0.07	-0.28	-0.52
実績を把握していないが購入している	0.50	0.64	0.85	0.66	0.43	0.01	0.17	0.16	0.12	0.55	0.52	-0.53	0.81	0.81	0.42	-0.68
判断基準はあるが、購入する機会がなかった	-0.16	-0.06	-0.29	-0.09	-0.09	0.24	0.32	-0.63	-0.71	-0.31	0.09	0.33	-0.18	-0.29	-0.29	0.71
グリーン購入法または独自の判断基準で購入していない	0.38	0.42	0.11	0.48	0.60	0.19	0.84	-0.84	-0.91	0.09	0.54	0.04	0.21	0.39	0.35	0.56

### 3.4 グリーン購入の「実施規模」と各種課題との相関関係

#### 【分析の趣旨】

グリーン購入の実施規模と関連の強い課題を抽出するため、問8と問11とのクロス分析を実施する。各設問の趣旨は次のとおりである。

設問の趣旨	
問8	グリーン購入を実施する上での課題を具体的に提示し、その回答状況より大きな課題となっている要因を実施分野別に把握する。
問11	グリーン購入の実施規模を「全庁で組織的に実施している」、「全庁ではないが組織的に実施している」、「担当者のレベルで実施している」、「実施していない」の4段階で定義し、その傾向を実施分野ごとに把握する。

上記の2つの設問について、実施分野ごとに集計し、その回答傾向の相関を調べることで、グリーン購入の実施規模と関連の強い課題を抽出し、実施規模を拡大するために優先して解決すべき課題を明確にする。

主な相関分析の考え方は次のとおりである。

- ・組織的な取組で負の相関であり、担当者レベルの取組で正の相関がある課題  
→この課題を解決すると、組織的な取組が推進されると推察できる
- ・組織的な取組で正の相関であり、担当者レベルの取組で負の相関がある課題  
→組織的な取組が進むほど顕著になる課題であると推察できる

相関関係の結果、特に「グリーン購入関連製品の情報が無い」、「グリーン購入関連製品は価格が高い」、「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」という3つの課題と実施規模との相関関係が強いことがわかり、前述の「各課題と購入実績との比較」で現れて傾向と似ていることがわかる。

「グリーン購入関連製品の情報が無い」については、組織的な取組を実施しているところでは負の相関となっており、担当者での取組になるほど正の相関になっている。これは、組織的な取組が実施できているほど、製品情報が充実しており、担当者レベルの取組では製品情報が不足していると考えられ、組織的な取組を実施している団体は、製品情報の共有がうまくいっていると考えられる。

一方、「グリーン購入関連製品は価格が高い」、「グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない」は逆の傾向となっている。これは組織的な取組を実施するほど、グリーン購入を実施する機会が多くなると考えられ、前述の「各課題と購入実績との比較」と同様のことが考えられる。

この結果、グリーン購入の組織的な取組を推進する方法としては、職員への啓発活動や一括した部署の設置といった方法よりも、グリーン購入製品の情報を充実させることが有効であると考えられる。

表 3-2 グリーン購入の「実施規模」と各種課題との相関関係

	グリーン購入に対する担当者の意識が低い	グリーン購入に対する組織的な意識が低い	製品リスト作成等のグリーン購入実施のための準備を行う余裕がない	グリーン購入の対象となる製品の基準が明確でない、専門的知識が乏しい、ラベルが多様過ぎる等、グリーン購入関連製品であることの判断がしにくい	地元企業でグリーン購入関連製品を取り扱っている業者の情報が十分でない	地元企業にグリーン購入関連製品を取り扱っている企業が少ない	グリーン購入関連製品の情報が無い	グリーン購入関連製品は価格が高い	グリーン購入関連製品は要求する品質・規格が合わない	グリーン購入関連製品の購入方法が煩雑で難しい	各課部署で調達を行っているため、全体として統括した取組ができない	その他	グリーン購入に関する業務負担増や集計が容易に行える仕組みがなく、業務負担増となっている	研修・啓発活動が不十分である	グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい	その他
※全庁で組織的に実施している	-0.43	-0.52	-0.26	-0.56	-0.57	-0.21	-0.83	0.82	0.91	-0.11	-0.65	0.06	-0.36	-0.48	-0.33	-0.45
※全庁ではないが組織的に実施している	-0.38	-0.24	0.24	-0.06	-0.28	-0.20	-0.47	0.75	0.53	0.40	-0.40	-0.33	0.16	0.01	-0.37	-0.53
担当者のレベルで実施している	0.52	0.72	0.76	0.68	0.38	0.16	0.44	-0.33	-0.43	0.27	0.79	-0.40	0.82	0.72	0.23	-0.25
実施していない	0.43	0.43	0.07	0.43	0.55	0.21	0.82	-0.86	-0.88	-0.03	0.56	0.09	0.17	0.34	0.39	0.57

## 4. まとめ

### 4.1 グリーン購入の取組の状況

- ・約 65%の地方公共団体が「全庁で組織的に実施」しており、「全庁ではないが組織的に実施」と合わせると 80%を超えている。
- ・規模別では、都道府県・政令市は全ての地方公共団体が「全庁で組織的に実施」している一方で、町村では、約 50%の地方公共団体が「全庁で組織的に実施」しており、「全庁ではないが組織的に実施」と合わせると 70%を超えているものの、約 3 割は組織的な実施ができておらず、地方公共団体ごとに取組状況の差が見られる。

### 4.2 グリーン購入の位置付け

- ・グリーン購入に取り組む上で、基本方針の策定は重要であり、これをもとに組織的に取り組むために、地球温暖化防止等の他の施策の中でグリーン購入の取組を位置付けることや、グリーン購入に取り組むことを各部署へ通達することが必要である。

### 4.3 グリーン購入の成功要因

- ・グリーン購入の成功要因をみると、購入時においては「研修や啓発活動の実施」、「購入方法・基準等の作成」、「購入部署の一元化や他部署との連携」といった要因が上位にきており、運用時・その他においては「調達報告を定期的実施する仕組みの構築」、「実績入力や集計が容易に行える仕組みの構築」となっている。
- ・研修や啓発活動を実施することで、担当者や組織のグリーン購入に関する意識を高められ、グリーン購入を推進できると考えられる。
- ・購入方法や基準等の調達の手法を具体化し、判断の基準を満たしているかどうかの確認を容易に行うことで、調達担当者が円滑にグリーン購入を推進できると考えられる。
- ・グリーン購入を推進する上で重要な役割を担う調達部署や環境部署が中心となって、購入部署の一元化や他部署との連携を行い、グリーン購入の取組を推進する体制を構築することでグリーン購入を推進できると考えられる。
- ・エクセル等で実績の入力や集計、報告を効率的に行う仕組みが構築することでグリーン購入を推進できると考えられる。

### 4.4 グリーン購入の課題

- ・グリーン購入の課題をみると、購入時においては「各部署が連携した組織的な取組ができない」、「製品リストを作成する余裕がない」、「組織的な意識が低い」となっており、運用時・その他においては「グリーン購入を推進した場合の効果が分かりにくい」、「グリーン購入に関する実績入力や集計が容易に行える仕組みがない」、「研究・啓発活動が不十分である」となっている。
- ・各部署が連携した組織的な取組は、関連部署以外の部署からグリーン購入の取組の趣旨や効果について十分に理解が得られていないと考えられる。
- ・製品リストの作成は、環境配慮型製品が年々増加しており、価格や品質・規格のほか、環境への配慮等の情報を収集する方法が分からず、作成に手間がかかるという認識が強いと考えられる。
- ・具体的な研修の開催手法や啓発方法が分からず、研究・啓発活動が不十分となり、組織的な意識が低くなっていると考えられる。
- ・グリーン購入の効果として考えられる環境負荷低減効果、調達総量の削減、トータルコストの縮減等の効果について確認する方法がないと考えられる。
- ・具体的な集計の仕組みをどのように構築すればよいか分からず、集計業務などに大きな負荷が発生するという認識が強いと考えられる。

#### 4.5 グリーン購入の効果

- ・グリーン購入の効果は、購入時に期待するより、実際に使ってみて効果を実感することが多い。
- ・グリーン購入の効果は、各地方公共団体がグリーン購入の効果を定量的に把握することが望まれるが、現時点においてはグリーン購入の効果を定量的に把握できている事例は少なく、各地方公共団体とも苦慮されている。

#### 4.6 最後に

以上のアンケート結果から、以下の項目を実施することで、グリーン購入を推進することが可能と考えられる。

- ・基本方針の策定
- ・一括したグリーン購入を行う部署を設置や他部署との連携の実施体制の構築
- ・購入方法・基準等をまとめた文書を共有する等の調達手法の具体化
- ・品目ごとの製品リストの作成等の製品情報の収集
- ・実績入力や集計及び結果の報告を簡易に行える仕組みの構築
- ・研修や啓発活動等によるグリーン購入に関する意識の向上

これらの取組をどのように行えばよいか分からない地方公共団体も多いと考えられる。

一方で、これらの取組を確実に実施している地方公共団体もあり、これらの事例を参考とすることで、グリーン購入を推進する上で必要となる取組に着手できる地方公共団体が出てくることが期待される。